

スーダン共和国
北部スーダン職業訓練強化プロジェクト
終了時評価調査報告書

平成 25 年 9 月
(2013 年)

独立行政法人国際協力機構
人間開発部

人間
J R
13-103

スーダン共和国
北部スーダン職業訓練強化プロジェクト
終了時評価調査報告書

平成 25 年 9 月
(2013 年)

独立行政法人国際協力機構
人間開発部

目 次

目 次

プロジェクトの位置図

写 真

略語表

評価調査結果要約表（和文・英文）

第1章 終了時評価調査の概要	1
1-1 調査団派遣の経緯と目的	1
1-2 調査日程	1
1-3 調査団構成	3
1-4 主要面談者	3
第2章 終了時評価の方法	4
2-1 評価の手法	4
2-2 主な調査項目とデータ収集・分析方法	5
第3章 プロジェクトの実績	6
3-1 投入実績	6
3-1-1 日本側の投入	6
3-1-2 スーダン側の投入	7
3-2 活動実績	8
3-3 成果の達成状況	8
3-3-1 成果1の達成状況	8
3-3-2 成果2の達成状況	11
3-4 プロジェクト目標の達成状況	12
3-5 上位目標の達成見込み	14
3-6 プロジェクトの実施プロセスにおける特記事項	15
3-6-1 貢献要因	15
3-6-2 阻害要因	17
3-6-3 中間レビュー調査時の提言に対する取り組みの進捗	18
第4章 評価結果	21
4-1 評価5項目による評価	21
4-1-1 妥当性	21
4-1-2 有効性	23
4-1-3 効率性	23
4-1-4 インパクト	24

4-1-5 持続性	26
4-2 結論	27
第5章 提言と教訓	29
5-1 提言	29
5-1-1 プロジェクト期間中における活動に関する提言	29
5-1-2 プロジェクト期間終了後も含めた対応に関する提言	29
5-2 教訓	30
付属資料：	
1. 署名ミニッツ文書	35
ANNEX 1. PDM 3.0	63
ANNEX 2. 投入実績	65
2-1 専門家派遣実績	65
2-2 本邦研修、第三国研修実績	67
2-3 現地業務費、機材費、工事費	69
2-4 供与機材一覧	70
2-5 カウンターパート一覧	83
2-6 スーダン側ローカルコスト負担	85
ANNEX 3. 評価結果	86
3-1 活動実績表	86
3-2 評価グリッド（調査結果）	96
ANNEX 4. 成果品一覧	106
ANNEX 5. 面談者一覧	107
ANNEX 6. SCVTA により構築されたメカニズム	111
2. PDM 3.0	112
3. 投入実績	115
3-1 専門家派遣実績	115
3-2 本邦研修、第三国研修実績	116
3-3 現地業務費、機材費、工事費	119
4. 評価結果	120
4-1 活動実績表	120
4-2 評価グリッド（調査結果）	129
5. 主要面談者一覧	141

プロジェクトの位置図

プロジェクトサイト (ハルツーム)



出典：<http://www.abysse.co.jp/world/map/country/africa/countryimages/sd01.jpg>

写

真



ハルツーム2 職業訓練センター（K2VTC）の
新学期の様子



プロジェクト活動に参加した指導員によって
整頓された備品庫



指導員訓練修了生によって実施された
訓練に参加したコミュニティの女性
（食品加工 66 名、縫製 20 名）



SCVTA での合同調査協議



人的資源開発・労働人材大臣表敬



ミニッツ（M/M）署名

略 語 表

略 語	欧 文	和 文
5S	Seiri, Seiton, Seisou, Seiketsu, Shitsuke	整理、整頓、清掃、清潔、躰（職場環境の維持改善で用いられるスローガン）
A/C	Air Conditioning	エアコン
C/P	Counterpart	カウンターパート
CPA	Comprehensive Peace Agreement	南北包括和平合意
CUDBAS	Curriculum Development Method Based on Ability Structure	能力構造に基づくカリキュラム開発手法
DDR	Disarmament, Demobilization and Reintegration	武装解除・動員解除・社会復帰
DDRC	Disarmament, Demobilization and Reintegration Committee	武装解除・動員解除・社会復帰委員会
IDPs	Internally Displaced Persons	国内避難民
ILO	International Labour Organization	国際労働機関
IT	Information Technology	情報技術
ITTS	Institute of Training Trainers and Supervisors	SCVTA が主管する指導員・監督訓練機関
JCC	Joint Coordinating Committee	合同調整委員会
JICA	Japan International Cooperation Agency	国際協力機構
JOCV	Japan Overseas Cooperation Volunteers	青年海外協力隊
KOICA	Korea International Cooperation Agency	韓国国際協力団
K2VTC	Khartoum 2 Vocational Training Center	ハルツーム 2 職業訓練センター
MM	Man Month	人月
M/M	Minutes of Meeting	協議議事録
MoFNE	Ministry of Finance & National Economy	財務・国家経済省
MoHRDL	Ministry of Human Resources Development and Labour	人的資源開発・労働省
M/P	Master Plan	基本計画
NCTTE	National Council for Technical and Technological Education	技術・工学教育国家委員会
NGO	Non-governmental Organizations	非政府組織
OECD-DAC	Organizations for Economic Cooperation and Development - Development Association Committee	経済協力開発機構開発援助委員会

PO	Plan of Operations	活動計画
PDCA cycle	Plan Do Check Act cycle	PDCA サイクル [Plan (計画)、Do (実行)、Check (確認)、Action (行動) の4つで構成される行動プロセスの枠組みのひとつ]
PDM	Project Design Matrix	プロジェクト・デザイン・マトリックス
PLC	Programmable Logic Controller	プログラミング可能なシーケンス制御装置
PROTS	Progressive Training System for Instructors	職業訓練指導技法
R/D	Record of Discussions	討議議事録
SCVTA	Supreme Council for Vocational Training and Apprenticeship	職業訓練・徒弟評議会
SDG	Sudanese pound	スーダン・ポンド
TICAD	Tokyo International Conference on African Development	アフリカ開発会議
TIKA	Turkish Cooperation and Coordination Agency	トルコ国際協力調整庁
ToT	Training of Trainers	指導員訓練
TVET	Technical Vocational Education and Training	技術職業教育訓練
UNDP	United Nations Development Programme	国際連合開発計画
UN-HABITAT	United Nations Human Settlements Programme	国際連合人間居住計画
UNIDO	United Nations Industrial Development Organization	国際連合工業開発機関
VIS	Volunteer Service for International Development	Don Bosco VTC を支援する国際 NGO 機関 (イタリア政府、カトリック教会からの寄付金を運営資金とし、ハルツーム州と北コルドファンにて活動を展開)
VTC	Vocational Training Center	職業訓練センター

評価調査結果要約表（和文）

1. 案件の概要	
国名：スーダン共和国	案件名：北部スーダン職業訓練強化プロジェクト
分野：職業訓練	援助形態：技術協力プロジェクト
所轄部署：人間開発部社会保障課	協力金額（評価時点）：約4億3,000万円
協力期間 (R/D)：2011年1月～2013年12月（3年間）	先方関係機関：人的資源開発・労働省（MoHRDL）、 職業・徒弟訓練評議会（SCVTA）
	日本側協力機関：オーピーシー株式会社
	他の関連協力：
<p>1-1 協力の背景と概要</p> <p>スーダン共和国（以下、「スーダン」と記す）人的資源開発・労働省（MoHRDL）は職業訓練を通じた人的資源育成に重点を置いており、同省傘下の職業訓練・徒弟評議会（SCVTA）は「職業訓練・徒弟制訓練法令（2001年改訂）」において職業訓練に係る政策、計画、プログラムを策定する機関と定められている。一方、スーダンにおける職業訓練システムの現状は、①旧態依然とした制度・カリキュラム、②職業訓練センター（VTC）運営管理能力の不足、③VTC指導員の能力不足、④VTC施設・機材の老朽化等の問題を抱えており、産業界における労働需要や訓練ニーズに応えていない状況である。</p> <p>このような背景の下、スーダンは産業界のニーズを反映したより戦略的な産業育成計画を策定すべく、わが国に対して職業訓練システムのマスタープラン（M/P）策定のための開発調査を要請し、独立行政法人国際協力機構（JICA）は2008年11月から2010年3月にかけて「職業訓練システム開発調査」を実施した。ここで提言されたスーダン職業訓練システム改善に向けたSCVTAの職業訓練実施能力の強化に関し、JICAはSCVTAをカウンターパート（C/P）機関として、2011年1月から2013年12月の3年間の予定で「社会及び労働市場のニーズを踏まえたSCVTAの職業訓練統括能力強化」をめざし、産業界のニーズに合った訓練内容（カリキュラム、訓練計画、教材開発）、指導員の能力強化、施設・機材の管理強化、紛争の影響を受けた人々や社会的弱者を重視した職業訓練プロバイダー機関への支援機能強化等への技術移転を実施している。</p> <p>1-2 協力内容</p> <p>(1) 上位目標 職業訓練システムが強化され、訓練修了生の就業機会が拡大する。</p> <p>(2) プロジェクト目標 社会および労働市場のニーズを踏まえたSCVTAの職業訓練統括能力が強化される。</p> <p>(3) 成果 成果1：SCVTAの職業訓練センター支援機能が強化される。 成果2：SCVTAの各種職業訓練プロバイダー支援機能が強化される。</p>	

(4) 投入（評価時点－2013年9月現在における終了時時点の見込み）

1) 日本側

短期専門家派遣： 11名〔77.57人月（MM）〕
研修員受入： 63名（本邦研修28名 - うち13名は予定、第三国研修35名）
機材供与： 6,727万1,000円
ローカルコスト負担：2,629万円
施設改修工事： 3,412万1,000円〔ハルツーム2職業訓練センター（K2VTC）会議室、ワークショップの改修、障害者用トイレ、女性用トイレ、学科室・倉庫増築〕

2) スーダン側

C/P： SCVTA 幹部及びスタッフ 計10名
施設提供： プロジェクト事務所（SCVTA 1室、K2VTC 1室、事務家具）
ローカルコスト負担：39万1,021SDG（約875万円）

2. 評価調査団の概要

調査者	総括：合澤 栄美	JICA 人間開発部社会保障課 課長
	評価企画：清水 貴	JICA 人間開発部社会保障課 専門嘱託
	評価分析：小野里 宏代	株式会社 VSOC
調査期間	2013年8月30日～9月19日	評価種類：終了時評価

3. 評価結果の概要

3-1 実績の確認

(1) 成果の達成状況

各成果の達成状況は以下のとおりである。

【成果1：SCVTAの職業訓練センター支援機能が強化される。】

成果1は達成されている。成果1の指標はすべて達成されていることが確認された。指導員訓練（ToT）参加者の95%が訓練コースに対する満足度を5段階中3以上であると評価している（指標1-1）。短期コースで11コースのカリキュラムが開発され、長期コースでは2コースのカリキュラムが改訂された（指標1-2）。SCVTAは機材維持管理のセミナーやワークショップを通じ、機材維持管理の課題に関しVTCへ提言する能力を強化した（指標1-3）。したがって、SCVTAのVTC支援機能は強化されていると判断する。

【成果2：SCVTAの各種職業訓練プロバイダー支援機能が強化される。】

成果2は達成されている。訓練プロバイダー向けのToTが実施され、10団体からの参加者が訓練を受講し、SCVTAは情報共有とニーズアセスメントを目的に訓練プロバイダーを21回訪問した。このほか、SCVTAは訓練プロバイダー会議を調整した（指標2-1）。追跡調査結果と本調査中の訓練プロバイダーへのインタビューによると、SCVTAによる支援を高く評価していることが確認された（指標2-2）。したがって、SCVTAの各種職業訓練プロバイダー支援機能は強化されていると判断する。

(2) プロジェクト目標の達成状況

【プロジェクト目標：社会および労働市場のニーズを踏まえた SCVTA の職業訓練統括能力が強化される。】

プロジェクト目標の5つの指標のうち3つは既に達成されている。92%の短期モデルコース訓練修了生が訓練コースに対して5段階中3以上の評価を付している（指標1）。モデルコースの修了生の全雇用主（8社）は修了生の業務パフォーマンスに対し5段階中3以上の評価を付している（指標3）。SCVTA の支援により訓練プロバイダーは社会的弱者グループへの訓練を実施していた（指標4）。

指標2は短期モデルコース訓練修了生の雇用率を測るものであるが、修了生の追跡調査結果によると55%の回答者が就業していた。この数値は目標値75%を下回る。雇用率は重要な指標のひとつである一方、経済状況、労働市場、スーダン社会特有の文化（個人的ネットワークを通じた職業紹介が主な求職方法）などの外部要因に大きく左右されることから訓練の質及びSCVTA の職業訓練マネジメント能力を直接的に測れるものではない。

指標5に関し、SCVTA により訓練プロバイダーに対して配布した質問票の結果は2013年10月末までにSCVTA C/P が分析を終える予定である。

したがって、プロジェクト期間終了までに、SCVTA がVTC 及び訓練プロバイダーとともに実施する各種訓練の運営管理経験と各種マニュアル及び教材が蓄積され、SCVTA によるVTC 支援のための体制強化計画が実現すれば、プロジェクトにより導入された技術移転が担保され、社会及び労働市場のニーズを踏まえたSCVTA の職業訓練マネジメント能力が強化される見込みがあると判断する。

3-2 評価結果の要約

3-2-1 妥当性：高い

本プロジェクトはスーダン政府の開発政策及び日本のODA 政策との整合性が高い。スーダン政府は「25カ年国家戦略（2007～2031年）」「5カ年計画（2012～2016）」「3カ年緊急プログラム（2011～2013年）」を施行しており、インフラ整備、近代化、生産性の向上を通じた継続的な経済開発をめざし、産業人材育成のアプローチと失業率の改善への取り組みが目標のなかで掲げられている。「職業訓練・徒弟制訓練法令（2001年改訂）」は「職業訓練は生産性の高い労働者を育成するための手法」と謳っており、SCVTA の機能は同法令において定義されている。さらに、終了時評価調査時点で、MoHRDL は技術職業教育訓練政策（案）（Sudan TVET Policy）の承認に向けて関係機関との協議を進めており、労働市場に適合した技能者を育成していくうえでの技術職業教育訓練（TVET）セクターの役割の重要性を強調している。また、SCVTA は関連省庁とともに障害者政策案策定に向け、障害者への職業訓練を通じた支援に係る協議を進めている。本プロジェクトは障害者、女性、紛争の影響を受けた人々など社会的弱者ニーズに対応しており、社会開発ニーズにも整合している。

3-2-2 有効性：やや高い

プロジェクト目標は「社会および労働市場のニーズを踏まえたSCVTA の職業訓練統括能力が強化される」であり、その指標の多くが既に達成されている。このプロジェクト目標の達成はSCVTA のVTC 支援機能が強化されたこと（成果1）及びSCVTA の各種職業訓練プロバイダー支援機能が強化されたこと（成果2）によってもたらされたと判断される。プロジェクト目標指標のうち就業率に係る指標は、経済状況などの外部要因による影響により増減することから、終了時評価調査時点でも達成される見込みは低く、この指標は参考情報とする。

3-2-3 効率性：やや高い

専門分野が多岐にわたるなか、3年間という比較的短いプロジェクト期間の下、設定された2つの成果は着実に産出されている。日本人専門家は適時適切な分野への派遣が実施されており、機材及び現地業務費の投入、本邦研修及び第三国研修も計画どおり実施されている。SCVTAはプロジェクト実施に必要な専門分野に従い、C/Pを配置している。2011年にはプロジェクト活動運営資金の予算が財務・国家経済省（MoFNE）¹より拠出されなかったことから、短期モデルコースを2012年に延期して実施し、効率性に影響を与えた。2012年末よりMoFNEからSCVTAへの運営資金の拠出額が増加し、SCVTAが負担すべきプロジェクト活動費用も2013年には支払われるようになった。

3-2-4 インパクト：高い

プロジェクト期間終了までに、ToT、短期モデルコース、ほかのワークショップへの参加者数は815名（2011年181名、2012年317名、2013年317名予定）に達する予定である。したがって、プロジェクト期間終了から3年後までに、訓練機会の直接裨益者は延べ1,385名（815名プラス、短期コース裨益予定人数330名、長期2コース裨益予定者人数240名）に上ると想定でき、目標値（890名）は達成される見込みである（指標1）。就職率に関する指標に関しては、終了時評価時点で短期モデルコース訓練の修了生の就業率は（自営業を含む）55%と低く、この指標は外部条件の影響を大きく受けることから、参考情報とする（指標2）。また、短期モデルコースの追跡調査の結果、就業している訓練修了生の31%は訓練前と比較して収入が増加したと回答していることから、訓練修了生の収入が訓練前と比較して増加すると見込まれる（指標3）。以上を踏まえ、SCVTAがプロジェクトで導入された活動を継続しプロジェクト成果を維持すれば、プロジェクト終了後の3年後には上位目標は達成されると期待される。

プロジェクトの正のインパクトが既に発現している。SCVTAはToTや短期モデルコースを通じ、これまで職業訓練機会へのアクセスが限られていた社会的弱者に対しより良い訓練環境でマーケットニーズに焦点を置いた訓練を提供できるようになった。さらに、訓練に参加した訓練プロバイダー指導員のなかには、身体障害者や貧困地域のコミュニティを対象グループとした、現金収入向上のための訓練を実施している指導員がいることが確認された。組織面ではSCVTAとK2VTCの職業訓練運営管理及び実施に係る評判が上がったことにより、2013年に入り、SCVTAはさまざまな援助機関及び企業から職業訓練の提供に係る要請を受けるようになった。さらに技術面では、モデルサイトで実施されたプロジェクト活動の効果、及び本邦研修と第三国研修による研修効果の発現が参加者のVTCにおいて確認された。また、本プロジェクトによる包括的な活動を通じ、周囲の同僚や訓練生の態度にも正のインパクトが発現していることが確認された。

3-2-5 持続性：中程度

持続性は中程度である。制度・政策面、組織面、技術面における持続性は以下のとおりである。

(1) 制度・政策面

スーダン側の政策、制度において職業訓練を通じた産業人材育成の重要性が強調され

¹ 2012年4月の省庁改変により、財務省は財務・国家経済省（MoFNE）となった。

ている。また、SCVTA は TVET 政策の策定、及び社会的弱者の社会包摂を促進する障害者政策の策定に向けた協議に参画しており、今後、これらの政策が策定され、施行されれば、社会及び労働市場のニーズを踏まえた SCVTA の TVET が持続的に強化されるであろう。

(2) 組織面

SCVTA は 85 名の指導員の採用を予定しており、SCVTA 傘下の VTC に配属予定である。さらにハルツームだけでなく地方を拠点とした公的及び民間 VTC への支援機能を強化すべく、新たな局 (General Directorate for VTC) の設置申請を MoHRDL 大臣へ提出している。SCVTA が新部局を設置のうえ、VTC への支援機能を活性化させるには、経験を積んだ職員及び指導員による適切かつ継続的な技術移転が新たな人材に対し実施されることが前提条件であり、体制整備の効果が発現するまで、ある程度の時間を要すると推察される。

(3) 財政面

財政面での持続性を担保するうえで、現行の訓練コース、及びプロジェクトにより新たに導入された活動の運営予算を確保することが SCVTA に求められている。加えて、施設・機材の維持管理に係る予算も SCVTA と VTC によって確保される必要がある。MoFNE からの SCVTA への予算の拠出額は特に 2012 年 12 月末から増加しており、SCVTA は必要な予算を計画、申請、交渉する能力を向上させたと判断できる。また、SCVTA はプロジェクトにより導入された活動を盛り込む形で 2014 年の年間計画を策定し、MoFNE へ予算申請を提出する予定である。しかし、MoFNE から SCVTA への事業運営費の予算配分は国家収入によって増減することから、政治経済状況の安定性が保たれていない現状では、財政面は不安定である点が依然課題である。

(4) 技術面

SCVTA はプロジェクトにより紹介されたカリキュラム開発手法、各種ガイドライン、ToT やモデルコースの指導教材を活用し、職業訓練の運営管理に係る能力を強化してきた。訓練の満足度調査については SCVTA 計画開発局 (Department of Planning & Development) が主体となり追跡調査を継続する意向があり、調査の実施、分析、及び他部局への結果の情報共有を図り、調査結果を職業訓練マネジメント全体へ反映している。

3-3 効果発現に貢献した要因

(1) 計画内容に関すること

1) K2VTC におけるパイロット活動を通じた SCVTA の能力強化

本プロジェクトは K2VTC をモデルサイトとして SCVTA が活発に支援をすることで SCVTA による VTC の運営管理能力を強化するというプロジェクトフレームワークである。カリキュラム開発、ToT、モデルコース、フォローアップ調査等の活動に際しては、他の VTC からの参加を得て実施することで、SCVTA は他の VTC への支援の拡大を図っている。

2) 民間企業、民間訓練プロバイダー、州政府 VTC を含む TVET 関係者との連携

本プロジェクトの活動は SCVTA 傘下の VTC だけにとまらず、民間職業訓練プロバ

イダー、州政府が管轄する VTC への SCVTA による支援機能強化を図るものであった。これらの多様なパートナーとの関係づくりを通し、SCVTA は職業訓練分野の課題に関する情報や専門性の交換をすることが可能となり、活動計画 (PO) 及び実施にあたり連携することで活動の幅を広げることができた。

3) 他のプロジェクトとの連携

本プロジェクトは並行して実施されている他の JICA 技術協力プロジェクト「ダルフルルおよび暫定統治三地域人材育成プロジェクト」及び「カッサラ州基本行政サービス向上による復興支援プロジェクト」における職業訓練分野への協力活動と連携し、本邦研修や第三国研修の実施や、3 案件合同でのナショナルワークショップを開催した。これらの活動を通し、SCVTA、SCVTA 傘下の VTC、州立 VTC 間のコミュニケーションの活性化につながっただけでなく、SCVTA 職員にとっては技術学校などの TVET 関係機関との意見交換を通じ、組織は異なっても共通の課題を抱えている状況にあることを理解する機会となった。

(2) 実施プロセスに関すること

1) SCVTA の C/P の自信とモチベーションの向上

SCVTA の C/P は本プロジェクト活動への積極的な参加を通じ、「自信がつき、やる気も高まった」と述べており、事務局長以下 SCVTA の幹部からも職員のポジティブな変化に対する前向きな評価が聞かれている。SCVTA 職員の行動変容は VTC レベルでも認識されており、SCVTA と VTC 間のコミュニケーションが活性化されたと評価されている。

2) 技術移転プロセス

- ① モデルサイトの K2VTC に新たな機械と機材が導入され、メインワークショップ、電気科、自動車科の倉庫付教員室の新設と各科へのコンピュータ、プリンターの設置がなされ、機材維持管理研修がより活性化された。SCVTA と K2VTC により機材維持管理委員会が開催され、専門家の指導の下、機械機材管理マニュアルの作成や運用前の事前安全チェックシートの作成に取り組んだ。
- ② カリキュラム開発ワークショップでは専門家の指導の下、能力構造に基づくカリキュラム開発手法 (CUDBAS) とモジュラーシステムを用い、参加型で短期モデルコースのカリキュラムが開発された。ToT コースは職業訓練指導技法 (PROTS) を用いて形成され、実施された。
- ③ 追跡調査に係る一連の手法に関し、専門家の指導の下、SCVTA C/P と K2VTC 職員及び指導員が、実際の調査を実施するなかで習得した。
- ④ スーダン国内での活動に加え、本邦研修やエジプトでの第三国研修が SCVTA 職員、VTC 幹部、及び指導員に対して実施され、PDCA サイクル、カイゼン、5S など職業訓練運営管理の向上に資する活動が実施された。
- ⑤ 障害者の職業訓練に関する本邦研修へ参加した SCVTA の C/P は、訓練プロバイダー会議にて研修から学んだ知識を共有し、参加者から反響を得た。

3-4 問題点及び問題を惹起した要因

(1) 計画内容に関すること

計画内容に関しては特段の阻害要因は見当たらない。

(2) 実施プロセスに関すること

1) 経済状況の悪化

2011年7月の南スーダン共和国独立後、油田の75%を失ったスーダンの国家収入は激減し、輸出額は96億9,400万SDG(2011年)から45億4,800万SDG(2012年)まで減少した。その結果、実質GDP成長率は2011年の2.7%から、2012年の-0.6%まで低下した。スーダン政府は緊縮政策を施行しているが、輸入品価格の上昇により、インフレ率は上昇し、36%から47%(2012年)を推移している。また、失業率は20%といたって高い状況である²。

2) 予算拠出の遅延

2011年のMoFNEからSCVTAへの運営予算は拠出されなかったことから、2011年に計画されていた短期モデルコースの実施が困難となり、2012年に延期されることになった。さらに、2012年の予算拠出の遅延により長期課程カリキュラム改訂作業にも影響を及ぼした。したがって、不安定な財務状況下プロジェクト活動計画の実施が遅れる結果となった。

3) 青ナイル州及び南コルドファン州の治安の悪化

プロジェクト開始当初、成果2では除隊兵士を対象とした職業訓練プロバイダーへの支援を計画していたことから、2011年7月に除隊兵士の多くが居住している青ナイル州と南コルドファンが対象地域として加わった。しかし、2011年後半に同地域での紛争が激化し、多くの援助機関が同地域から退避し事業を中断することになった。本プロジェクトチームも現地に渡航して活動を遂行することが不可能となったことから、成果2の活動の一部に関し、当初の業務計画のとおり実施することができなくなった。SCVTAはこれらの地域のVTC及び訓練プロバイダーに対しては、ハルツームで実施するToTやモデルコースを通じて訓練機会を提供し、VTC職員に対しては第三国研修による訓練機会を提供した。

3-5 結論

プロジェクトの「妥当性」「インパクト」はいずれも高く、「有効性」「効率性」はやや高いと評価する。「持続性」については中程度と判断する。なかでも職業訓練セクターの強化の中心的役割を担う、SCVTAの機能強化をめざす本プロジェクトはスーダン及び日本の開発戦略に合致し、その「妥当性」の高さは特筆に値する。「有効性」については、プロジェクト目標「社会および労働市場のニーズを踏まえたSCVTAの職業訓練統括能力が強化される」の指標の多くは終了時評価時点で達成されており、プロジェクト期間終了までにSCVTAが職業訓練運営管理の経験を蓄積し、作成した各種マニュアル及び教材を継続して活用及び普及することで、プロジェクトにより導入された技術が担保されるであろう。「効率性」については、成果1及び成果2はいずれも計画どおり着実に発現されており、残されたプロジェクト期間で、SCVTAがより主体的に新たに形成された職業訓練フォーラムなどのメカニズムの継続、民間企業との連携、他プロジェクトとの連携により向上した地方レベルのVTCとの技術交流などについて取り組むことが期待される。

「インパクト」については本プロジェクトを通じSCVTAに加えVTC及び訓練プロバイダーが、紛争の影響を受けた人々及び社会的弱者に対する職業訓練支援の重要性を改めて再考する機会を与え、協働で社会的弱者の収入向上をめざした訓練機会を提供したインパクトは高かつ

² MoFNE 聞き取り。67億SDG(約15億USドル)(スーダン政府公式レート4.47SDG/USドル)雇用率は推定数値。出典:Sudan Economy Profile 2013(www.indexmundi.com/sudan/economy_profile.html)

た。訓練を受けた指導員たちがコミュニティレベルで訓練を実施し、さらにその訓練に参加した人々がこれらの取り組みを高く評価していることは特筆に値する。

「持続性」については、本プロジェクトにより SCVTA の職業訓練マネジメントに係る技術基盤は強化されているが、SCVTA による組織体制強化と財源の確保、政治経済状況の安定化が前提であることから、社会及び労働市場のニーズを踏まえた SCVTA の職業訓練マネジメント能力の強化の持続性は、終了時評価では中程度と判断する。

3-6 提言

プロジェクト成果の活用と持続を目的として、調査団は以下の提言を SCVTA に行い合意を得ている。

(1) プロジェクト期間内における活動に関する提言

1) 改訂されたカリキュラムに基づいて実施される長期コースのモニタリング（供与機材の使用状況確認含む）

プロジェクトを通じてカリキュラムを改訂した長期コース（自動車、電気）が 2013 年 9 月より実施されているところ、SCVTA 及び VTC の学科長は同 2 コースを適切にモニタリングし、問題があれば現場指導員と適切なコース運営のための協議を行う。また、訓練実施に関し、プロジェクトで供与された機材が適切に活用されているかも併せて確認する。なお、モニタリング実施にあたっては、現場での担当職員が誰であるか明らかにしておくことが必要である。

2) 訓練プロバイダー会議と職業訓練フォーラムの実施計画策定

プロジェクトを通じて設置された訓練プロバイダー会議と職業訓練フォーラムは関係機関から高い評価を受けている。SCVTA が引き続き他機関との連携を通じた職業訓練システム強化を促進するため、これら 2 つの取り組みをプロジェクト終了時まで少なくとも各 1 回実施し、その後の実施予定を年間計画に組み込む。

3) プロジェクト成果品の他 VTC への普及と活用

プロジェクトではカリキュラム開発ガイドラインなどさまざまな成果品を作成しているが、SCVTA はこれらを他 VTC に紹介してその活用を促す普及活動を行う。

(2) プロジェクト終了後も含めた対応に関する提言

1) ニーズに応じたプロジェクト成果品の改訂

プロジェクトを通じてガイドラインなどの成果品、そしてカリキュラム開発委員会といった取り組みなど多くのソフト・ハード両方の成果が SCVTA に導入されている。SCVTA はこれらを VTC 支援業務に活用するとともに、社会・経済状況の変化に応じてより活用しやすい形に改善していく必要がある。

2) SCVTA における中長期的人材育成計画の策定

現在 85 名の採用手続きが進んでいるが、SCVTA 内に蓄積された知見を継承、発展させて組織強化を進めるために以下の視点を含んだ中長期的な人材育成計画を策定する。

- 定年退職する職員から業務を引き継ぐ新職員の継続的採用・育成
- 研修などのプロジェクト活動に参加した職員による知識・技術移転
- VTC 間の技術交流・機材共用を通じた指導員の能力強化

3) 収入創出活動を通じた訓練財源の確保

VTC における収入創出活動について、調査を通じて MoHRDL 及び MoFNE が前向き

な姿勢を打ち出していることが確認された。早期に VTC で収入創出活動を開始できるよう、SCVTA は関係機関への働きかけを継続する。

4) 民間セクターとの連携強化

民間との連携は訓練の質改善及び卒業生の就業機会拡大のために欠かすことができない。SCVTA は訓練プロバイダー会議、職業訓練フォーラム、そして就業支援室を通じた官民連携強化によって産業界のニーズに沿った訓練の提供や企業内実習の機会を促進し、より多くの卒業生が就業できるよう支援を行う必要がある。

5) 活動を通じた SCVTA の知名度向上

これまでのプロジェクト活動を通じて民間企業から SCVTA へ訓練について問い合わせがくるなど、以前にはみられなかったネットワークが構築されつつある。SCVTA は今後も訓練プロバイダー会議や職業訓練フォーラムなどの活動を通じてその認知度を向上させる取り組みが求められる。

6) VTC 間における指導員の技術交流促進

プロジェクトを通じて VTC 間のコミュニケーションが活性化され、K2VTC では他 VTC の指導員を招いてプロジェクトで学んだ知見を普及させる取り組みが始まっている。こうした VTC レベルでの技術交流が更に活発となり、供与された機材が同活動において効果的に活用されるよう SCVTA は必要なサポートを行う。

3-7 教訓

(1) プログラムアプローチを通じた幅広い関係者の協力促進の有効性

本プロジェクトでは他 2 件の技術協力プロジェクトを含むプログラムの枠組みにおいて実施されてきたが、それらプロジェクトと合同で本邦研修、第三国研修、ワークショップを開催し、お互いの意見や置かれている状況、そしてそれぞれ専門分野の知見を交換する機会を C/P たちが得ている。こうした経験が SCVTA の幅広いネットワーク構築及び能力強化に寄与した事が調査を通じて確認されていることから、効果的なデザインがなされたプログラムアプローチは関係者間の包括的な協力を促進し、正のインパクト発現に有効といえる。

(2) 紛争影響地域／国における中央機関から地方への支援機能強化の留意点

本プロジェクトでは SCVTA による地方 VTC への支援活動の一環として、モデルサイトを拠点とした ToT 機会の提供に加え、本邦研修や第三国研修を通じた職業訓練運営管理及び技術訓練の機会が提供された。国際連合工業開発機関 (UNIDO)、国際連合開発計画 (UNDP) などの他援助機関もそうであるが、紛争影響地域に居住する職業訓練を必要とする指導員や社会的弱者を安全な場所 (今回のケースでは首都ハルツーム) にきてもらい、職業訓練機会を提供するというアプローチがとられている。また、民間企業による職業訓練の例では Mobile トラックを利用し、国連機関との連携により紛争影響地域への訓練パッケージの提供を実施している。紛争影響地域／国において地方支援を強化するためには、想定される治安の悪化により業務計画の遂行が不可能になることを避けるためにも、本プロジェクトのように安全な都市にパイロット事業拠点を設け、このモデルサイトにおける柔軟な対応と第三国研修等を活用した複合的なアプローチが可能なプロジェクトフレームワークが有効であると考えられる。ただし、訓練対象者の移動などにかかるコストが相当程度に必要となることも、事前に十分に留意する必要がある。

(3) 職業訓練案件において雇用率を指標として設定する難しさ

TVET 分野の案件をデザインする際、雇用率改善は重要な目標であるが、その時の経済状況など外部条件に大きく影響を受けるうえ、訓練内容の改善が直接反映されにくいという傾向がある。本プロジェクトの場合、SCVTA のマネジメント能力強化が主なプロジェクト目標であったが、マネジメント改善が VTC での訓練改善につながり、訓練改善が卒業生の雇用率改善に反映されるには相応の時間を要する。さらに、多くの途上国ではフォーマルセクターでの就職機会は限られており、訓練修了後直ちに就職口をみつけるのは多くの場合で困難である。こうした事情から雇用率を TVET 分野の案件で指標に設定する際には他指標との相関関係を考慮するなど、慎重な検討が求められる。外部条件に左右され雇用率で成果を測ることが難しい案件での代替指標として、「訓練修了後 6 カ月の時点で卒業生の収入が増加している」といったものが考えられる。

評価調査結果要約表（英文）

1. Outline of the Project		
Country: Republic of Sudan		Project title: Project for Strengthening Vocational Training in the Republic of Sudan
Issue/Sector: Human resources — Vocational Training		Cooperation scheme: Technical Cooperation Project
Division in Charge: JICA Human Development Department		Total Cost: 428 million Japanese Yen (at the time of the evaluation)
Period of Cooperation	(R/D): January 2011 – December 2013 (3 years)	Partner Country’s Implementing Organization: Supreme Council for Vocational Training and Apprenticeship
		Supporting Organization in Japan: O.P.C. Cooperation
		Related Cooperation:

1-1. Background of the Project

The Supreme Council for Vocational Training and Apprenticeship (hereinafter referred to as “SCVTA”), under Ministry of Human Resources Development and Labor (hereinafter referred to as “MoHRDL”) is mandated by the Vocational Training and Apprenticeship Act (2001) as an authority responsible for overseeing vocational training, including setting policies on vocational training and apprenticeship as well as preparing vocational training plans and programs. However, the vocational training system in Sudan faces such challenges as: a) outdated structure and curriculum; b) lack of administrative skills for vocational training centers (VTCs) ; c) lack of training skills of VTC trainers; and d) aging facilities and equipment of VTCs. Moreover, training is not meeting the labor market needs and training needs. On the other hand, there is an increasing social need for vocational training as a measure to address the issue of unemployment of youth. It is urgently needed to review the current vocational training system so that it responds to the needs of the private sector.

Against this background, the Government of Sudan requested the Government of Japan to conduct a development study on a master plan for the vocational training system in order to establish a more strategic human resource development plan that reflected the needs of the private sector. From November 2008 to March 2010, JICA conducted "Study on Vocational Training System Development". Based on the result of this study, “Project for Strengthening Vocational Training in the Republic of Sudan” was commenced in January 2011 with a purpose to strengthen SCVTA's capacity to manage vocational training based on social and labor market needs. Khartoum 2 Vocational Training Center (K2VTC) was identified as a model site for pilot activities through which SCVTA strengthen its function to support other VTCs and training providers.

1-2. Project Overview

The Project aims to strengthen the vocational training system of Sudan through pilot activities leading to strengthening SCVTA’s function to support VTCs as well as to support various training providers through technical guidance and training of trainers (TOT) .

(1) Overall Goal

Overall Goal: Vocational training system is strengthened to activate the employment and income opportunities of ex-trainees.

(2) Project Purpose

Project Purpose: SCVTA's capacity for managing vocational training based on social and labor market needs is strengthened.

(3) Outputs

Output 1: Functions of SCVTA to support VTCs are strengthened through pilot activities with model training courses

Output 2: Functions of SCVTA to support various training providers are strengthened through technical guidance and TOT.

(4) Inputs

Japanese side:

Experts:	11 experts (in total 77.57 M/M)
Trainees received:	63 persons (15 persons for Japan including 13 to be dispatched in October 2013, 35 persons for Egypt)
Provision of Equipment:	Equivalent to 67,271,000 Yen
Local Operational Expenses:	Equivalent to 2,6290,000 Yen
Renovation of facilities	Equivalent to 34,121,000 Yen Khartoum 2 VTC (restroom for persons with physical disabilities, restroom for women, meeting room, workshop with storage and instructors' room)

Sudanese side:

Counterpart Personnel:	Total of 10 CPs were assigned by SCVTA
Provision of Space:	Project office (1 room at SCVTA, 1 room at K2VTC, furniture)
Local Cost Sharing:	391,021 Sudanese Pound (equivalent to 8,751,049 Yen) by September 2013 SCVTA shared costs for training, furniture, survey, custom clearance fee and transportation costs for equipment, equipment maintenance and installation, electricity and water supply, telephone, and other consumable goods and travel expenses.

2. Evaluation Team

Member of Evaluation Team	Team leader	Ms. Emi Aizawa	Director, Social Security Division, Human Development Department, JICA
	Evaluation Planning	Mr. Takashi Shimizu	Program Officer, Social Security Division, Human Development Department, JICA
	Evaluation Analysis	Ms. Hiroyo Onozato	Consultant, VSOC. Co., Ltd.
Schedule of survey	30 th August – 18 th September 2013		Type of Evaluation: Terminal Evaluation

3. Result of Evaluation

3-1. Project Performance

3-1-1. Outputs

(1) Output 1 has been achieved by the time of the terminal evaluation.

All the indicators have been achieved. More than 95% of the participants of TOT evaluated TOT higher than 3 in 5-grade evaluation (Indicator 1-1) . The curricula of 11 short-term courses have been developed and 2 long-term courses have been revised (Indicator 1-2) . Through the implementation of seminars and workshops on equipment management, SCVTA has improved its capacity to provide guidance to VTCs on this issue (Indicator 1-3) .

(2) Output 2 has been achieved by the time of the terminal evaluation.

TOT for training providers were implemented with the participation of 10 organizations in total and SCVTA visited various training providers 21 times for information sharing and needs assessment. SCVTA also organized Training Providers' Meetings (Indicator 2-1) . According to the results of the follow-up survey and interviews during the terminal evaluation, the training providers evaluate assistance provided by SCVTA highly (Indicator 2-2) .

3-1-2. Project Purpose

3 out of 5 indicators for the Project Purpose have been achieved at the time of the terminal evaluation. 92% of the ex-trainees evaluated the model courses with a score higher than 3 out of 5-grade evaluation (Indicator 1) . All the employers of ex-trainees of the model courses (8 companies) gave a score higher than 3 out of 5-grade evaluation to their performance (Indicator 3) . Training for disadvantaged groups has been implemented by various training providers with support of SCVTA (Indicator 4) .

Indicator 2 and Indicator 5 have not been achieved by the time of the terminal evaluation. Indicator 2 refers to the employment rate of the ex-trainees of the model courses. While the employment rate is one of the important indicators, it cannot measure the quality of training or SCVTA's capacity for managing vocational training by itself, because the employment rate is greatly affected by external factors such as economic conditions, labor market situation and personal relationship. It should also be pointed out that the duration of the model courses was relatively short (three months), and it is difficult to find jobs directly after short-term training.

3-2. Evaluation Results

3-2-1. Relevance

Relevance of the Project is high as evidenced by the following factors:

- The objectives and activities of the Project are in line with policies and strategy of the Government of Sudan; Twenty-Five Year National Strategy (2007-2031), Sudan Five Year Plan (2012-2016), Three Year Program for Sustainability of Economic Stabilization (2012-2014), Vocational Training and Apprenticeship Act 2001, Sudan TVET Policy (draft as of May 2013), and National Policy on Persons with Disabilities (under consideration) .
- Relevance of the Project relating to SCVTA and its target group's (VTCs, training providers) needs is high. The vocational training system has been facing various challenges; outdated curricula, lack of administrative skills in SCVTA and VTCs, lack of training skills of VTC trainers, aging facilities and

equipment and not being able to reflect the changing social needs and labor market needs in the vocational training system.

- Relevance to consistency with the Japanese aid policy/strategy is high as stated in Country Assistance Policy for Sudan and rolling plan (December, 2012), TICAD V "Yokohama Declaration 2013" and "Yokohama Action Plan 2013-2017".
- Relevance to Japanese technical expertise in Vocational Training is high as reflected to Japanese assistance in vocational training in Sudan; dispatch of Experts to the vocational training center in the 1980s, the Study on Vocational Training System Development (2008-2010) in order to design the Master Plan of the Vocational Training System, and dispatch of Japan Overseas Cooperation Volunteers (JOCV) to the vocational training sector since 2009.

3-2-2. Effectiveness

Effectiveness of the Project is relatively high as evidenced by the following factors;

Most of the indicators for the Project Purpose have been achieved. The achievement of the two outputs has been confirmed and it has contributed to the achievement of the Project Purpose. One of the indicators for the Project Purpose, which is concerned with the employment rate of the ex-trainees, is unlikely to be achieved. It should be noted that this indicator should be considered more as reference information.

3-2-3. Efficiency

Efficiency of the Project is relatively high as evidenced by the following factors;

As mentioned above, Output 1 and Output 2 have been achieved even within the relatively short Project period of 3 years.

(1) Inputs of Sudanese side

SCVTA has assigned C/Ps to cover all the expertise along with Japanese experts. Curriculum development activities as well as TOT and short-term model courses were designed and implemented with active participation of VTCs' trainers. In 2011, lack of budget disbursement for local expenses caused postponing of the implementation of the model course to 2012. Amount of disbursement from the Ministry of Finance and National Economy (MoFNE) has been increasing while some inconsistency in terms of timing and amount still remains.

(2) Inputs of Japanese side

The expertise and number of the Japanese experts have been appropriate, and they have been dispatched according to the plan. Equipment and local expenses have been provided and training in Japan and Egypt has also been implemented as planned.

(3) Contributing factors for achievement of the Outputs

Starting from August 2012, the Project conducted the series of Vocational Training Forums inviting other developing partners working in the vocational training. Collaboration with "Project for Human Resources Development for Darfur and the Three Protocol Areas" and "Capacity Development Project for the Provision of Services for Basic Human Needs in Kassala" increased communication among SCVTA, VTCs under SCVTA and state VTCs. As for Output 1, cooperation by the private companies contributed to the development and implementation of the short-term model courses. As for Output 2, through Training Providers' Meetings,

collaboration with international and national NGOs and the private firms broadened SCVTA's channel to approach various disadvantaged groups with different training approaches.

(4) Hindering factors for achievement of the Outputs

As for Output 1, in 2011, there was no disbursement of local expenses for the model courses by the Sudanese side. Therefore, the activity was implemented in 2012. As for Output 2, due to the worsening of security condition in South Kordofan state and Blue Nile state since 2011 and in North Kordofan in 2013 hindered the implementation of the planned activities in these states.

3-2-4. Impacts

The impact of the Project is high. The following positive impacts have been identified.

(1) Positive Impacts

- Inclusion of socially vulnerable groups in vocational training

Through the Project, trainings for disadvantaged groups were designed and conducted for the first time by SCVTA. The Project improved the training environment at the model site and increased accessibility of persons with disabilities and women to the vocational training center. As a result, those who had not been able to participate in vocational training have become beneficiaries of TOT and model courses with improved contents and facilities. Furthermore, some of them have already provided training to other vulnerable people for income generation, utilizing what they had learned in the training.

- Organizational aspect

In 2013, SCVTA started receiving inquiries on their capacity to provide vocational training from other organizations. As a result of promoting communication with VTCs, training providers, the private sector and donors, SCVTA's role has become more recognized by other stakeholders, which has led to their increased interests in utilizing its assets.

- Skill and Technical aspect

Effects of the Project activities at the model site as well as effects of trainings in Egypt and Japan can be seen in some of the ex-participants' VTCs. Ex-participants in K2VTC initiated 5S and KAIZEN and organized their working environment in the visible manner. These comprehensive activities have brought about positive impacts on other colleagues and trainees' attitude. Moreover, SCVTA and VTC trainers participated in the follow-up survey gained the practical knowledge of how to trace ex-trainees and find out the effects of the training and reflect the result analysis to the following training design (PDCA cycle) .

(2) Negative Impacts

There is no negative impact observed.

3-2-5. Sustainability

Sustainability of this project is medium as evidenced by the following factors.

(1) Policy and institutional aspect

Human resources development through vocational training remains to be an important development agenda for Sudan as evidenced in various policies and strategies. In addition, SCVTA is now involved in the formulation of Sudan TVET Policy and the National Policy on Persons with Disabilities which stipulates vocational

training as a measure of social inclusion.

(2) Institutional aspect

SCVTA is going to recruit new 85 staff members and organize training by senior trainers to transfer their knowledge and skills to younger generation as well as to establish the General Directorate for VTCs aiming to strengthen its supporting function to VTCs not only in Khartoum but in other states.

Moreover, SCVTA C/Ps expressed that their confidence and motivation have been enhanced through active participation in the Project activities. They have come to feel more eager to improve their skills and strengthen SCVTA's function. Such change in their attitude has been also recognized by VTCs in increased communication. Therefore, it is expected that enhanced motivation of SCVTA will lead to the strengthening of ownership, which will be an important factor for General Directorate for VTCs to function and utilize the experience gained through the Project in a sustainable manner in the future.

(3) Financial aspect

SCVTA has strengthened its capacity to plan, request and negotiate the disbursement of necessary budget from MoFNE. However it remains to be a crucial issue that SCVTA secures the budget for the implementation of existing training courses and additional activities as well as for maintenance costs of machinery, equipment and the facilities for the coming years.

(4) Technical aspect

SCVTA has developed the capacity to utilize the curriculum development methods, guidelines and teaching materials of TOT and the model courses introduced by the Project. SCVTA is planning to continue follow-up survey. Department of Planning & Development is responsible for conducting survey, analyzing the results and sharing information with other departments so that survey results will be reflected in vocational training management.

3-3. Factors promoting better sustainability and impact

(1) Factor concerning to Planning

- The Project design to strengthen the capacity of SCVTA through supporting K2VTC

Based on the SCVTA's project implementation experience through supporting K2VTC, the pilot site, SCVTA has started expanding its support to other VTCs by involving them in the development of the curricula as well as the implementation of TOT, model courses and follow-up survey. SCVTA has also strengthened its capacity to communicate with VTCs through these activities.

- Collaboration with other TVET stakeholders including the private sector, private training providers and state VTCs

The Project activities were designed to engage not only VTCs under SCVTA but also private training providers and state VTCs. Having a wider range of partners has enabled SCVTA to exchange information and expertise on vocational training issues and to expand the sphere of its activities by collaborating with them. The series of the Vocational Training Forum and the Training Providers' Meetings organized by SCVTA have brought positive impacts at the grass-root level as well as the inter-organizational level.

- Collaboration with other JICA technical cooperation projects

The Project has collaborated with other JICA technical cooperation projects with vocational training components. Collaboration activities provided opportunities for SCVTA officers and other TVET organizations to interact and learn the situation and resources in respective institutions. A positive impact of the strengthened relationship is seen in the increasing requests from state VTCs to SCVTA for assisting them in developing their training courses.

(2) Factors concerning to the Implementation Process

- Enhancement of confidence and motivation of SCVTA C/Ps

SCVTA C/Ps expressed that their confidence and motivation have been enhanced through active participation in the Project activities. They have come to feel more eager to improve their skills and strengthen SCVTA's function. Such changes in their attitude have been also recognized by VTCs in increased communication.

- Transfer of skills

Various approaches have been taken to transfer knowledge/skills through the Project as below.

- In response to the installation of new machinery and equipment mainly in K2VTC, Japanese experts conducted training on equipment maintenance and management system. The Equipment Management Committee was also formed by SCVTA and VTCs to create manuals for machinery/equipment management and security check sheets for machinery operations.
- Curriculum development workshops were conducted to create short-term model course curricula by using CUDBAS and modular system.
- TOT were designed and conducted by utilizing Progressive Training System for Instructors (PROTS) for VTC trainers and relevant training providers.
- Follow-up survey skills were introduced to assess the impact of training and reflect the findings to following training courses.
- In addition to the activities in Sudan mentioned above, trainings in Japan and Egypt were conducted for SCVTA and VTCs to gain knowledge of vocational training management including PDCA cycle, KAIZEN and 5S in addition to the technical skills.
- C/Ps who participated the training in Japan on economic empowerment of persons with disabilities shared their knowledge at the Training Providers' Meeting.

3-4. Factors inhibiting better sustainability and impact

(1) Factors concerning to Planning

- Delay of budget disbursement

The austerity plan of the Government has led to the lack of budget disbursement from MoFNE to SCVTA in 2011. It hindered the implementation of the model courses which had originally been planned in 2011. Furthermore, in 2012, the delay in budget disbursement led to the postponement of the revision of the curricula of long-term training courses. Thus, uncertainty in financial situation had negative effects on the implementation of the Project activities according to the plan.

- Worsening of security condition in Blue Nile state and South Kordofan state

Due to the worsening security condition in 2011, the Project team has been refrained from visiting these states.

Output 2 activities in these two states could not be conducted as in the Plan of Operations.

3-5. Conclusion

Among five evaluation criteria, *Relevance* and *Impact* of the Project are evaluated high. *Effectiveness* and *Efficiency* of the Project are evaluated relatively high. *Sustainability* is evaluated medium.

Especially *Relevance* could be favorably assessed, due to the fact that the Project, which aims to strengthen the function of the SCVTA for supporting VTCs and training providers, as the central role of enhancement of the vocational training system, aligns with the strategies of both Sudan and Japan.

As for *Effectiveness*, pilot activities managed by SCVTA improved its supporting functions for VTCs and training providers as well as relationship among them. SCVTA also developed the mechanism for curriculum development reflecting market needs. SCVTA is now able to support VTCs and training providers in the development and implementation of both short-term and long-term courses.

As for *Efficiency*, Output 1 and Output 2 have been achieved even within the relatively short Project period of 3 years. Through the Project, SCVTA has strengthened collaboration not only with VTCs and training providers but also with the private sector as well as other JICA technical cooperation projects. Such collaboration contributed to the efficiency of the Project.

As to *Impact*, the Project could be evaluated to have contributions on promoting social inclusion of people affected by conflicts and disadvantage groups by increasing their accessibility to vocational training opportunities.

In order to secure Sustainability, it is necessary for SCVTA to put continuous efforts in new recruitment, set up of new directorate supporting VTCs, and build partnership with other organizations to provide vocational training to various target groups as well as secure budget to continue Project activities. Taking into consideration pre-conditions of economic and security stability, the Team have evaluated moderate for Sustainability.

3-6. Recommendations

3-6-1. Recommendations for the activities until the end of the Project Period

- (1) Monitoring of the implementation of the long-term courses based on the revised curricula (including proper utilization of equipment)
- (2) Development of a plan for organizing Training Providers' meeting and Vocational Training Forum
- (3) Diffusion and utilization of the materials developed through the Project to VTCs

3-6-2. Recommendations for the activities after the completion of the Project

- (1) Utilization and revision of the outputs of the Project
- (2) Development of a plan on sustainable human resource development
- (3) Securing additional financial resources for providing services through income generation at VTCs
- (4) Strengthening of collaboration with the private sector
- (5) Improvement of recognition of SCVTA through public relations activities
- (6) Promotion of technical exchange across VTCs at the trainer level

3-7. Lessons Learned

(1) Promotion of collaboration among a wide range of stakeholders through a program approach

A well-coordinated program approach facilitates collaboration among the stakeholders and brings about positive impacts. The Project has been implemented in the framework of a program on the strengthening of vocational training in Sudan, which includes two other technical cooperation projects. Joint activities with the stakeholders of the three projects, such as trainings in Japan and Egypt and a workshop on vocational training, have been conducted. These activities provided opportunities for SCVTA and other TVET organizations to interact and learn from each other the situation and resources of respective institutions.

(2) Difficulty of setting the employment rate as an indicator to measure the achievement of a project on vocational training

The employment rate is an important target for TVET sector; however, it is greatly affected by external factors and does not always reflect the improvement in the quality of vocational training. It should also be noted that it takes time for the strengthening of the management capacity of a central government body such as SCVTA to result in the improvement of vocational training provided at VTCs. Furthermore, it is often difficult for jobseekers to find employment soon after the training. Therefore, the employment rate should be used carefully as an indicator for a project on vocational training and can be considered in combination with other indicators.

第1章 終了時評価調査の概要

1-1 調査団派遣の経緯と目的

スーダン共和国（以下、「スーダン」と記す）の人的資源開発・労働省（Ministry of Human Resources Development and Labour : MoHRDL）は職業訓練を通じた人的資源育成に重点を置いており、同省傘下の職業訓練・徒弟評議会（Supreme Council for Vocational Training and Apprenticeship : SCVTA）は「職業訓練・徒弟制訓練法令（2001年改訂）」において職業訓練に係る政策、計画、プログラムを策定する機関と定められている。一方、スーダンにおける職業訓練システムの現状は、①旧態依然とした制度・カリキュラム、②職業訓練センター（Vocational Training Center : VTC）運営管理能力の不足、③VTC指導員の能力不足、④VTC施設・機材の老朽化等の問題を抱えており、産業界における労働需要や訓練ニーズに応えていない状況である。

このような背景の下、スーダンは産業界のニーズを反映したより戦略的な産業育成計画を策定すべく、わが国に対して職業訓練システムのマスタープラン（Master Plan : M/P）策定のための開発調査を要請し、JICAは2008年11月から2010年3月にかけて「職業訓練システム開発調査」を実施した。ここで提言された、スーダン職業訓練システム改善に向けたSCVTAの職業訓練実施能力の強化に関しJICAは、SCVTAをカウンターパート（C/P）機関として、2011年1月から2013年12月の3年間の予定で「社会及び労働市場のニーズを踏まえたSCVTAの職業訓練統括能力強化」をめざし、産業界のニーズに合った訓練内容（カリキュラム、訓練計画、教材開発）、指導員の能力強化、施設・機材の管理強化、紛争の影響を受けた人々や社会的弱者を重視した職業訓練プロバイダー機関への支援機能強化等への技術移転を実施している。

協力終了を2013年12月に控え、日本側・スーダン側評価調査チームが合同でこれまでの活動のレビューを行い、評価5項目の観点からプロジェクトを評価するとともに、プロジェクト終了後のスーダン政府による成果の継続に向けた提言を行うことを目的とし、以下のとおり終了時評価調査を実施した。

1-2 調査日程

日付			予定
1	8/30	金	小野里団員（評価分析）ハルツーム着
2	8/31	土	11:30-13:30 JICA 専門家との協議
3	9/1	日	08:50-09:40 JICA スーダン事務所との協議
			10:30-12:10 SCVTA 事務局長、指導員・監督者研修センター所長との協議
			12:20-14:00 SCVTA C/P へのグループインタビュー
			14:30-15:40 本邦研修、第三国研修参加者、カリキュラム開発委員会メンバーへのグループインタビュー
4	9/2	月	09:40-10:15 ハルツーム2職業訓練センター（K2VTC）校長へのインタビュー
			10:25-11:10 K2VTC 校長補佐へのインタビュー
			11:25-16:00 K2VTC 学科長（9名）、総務課長補佐、産業総括へのインタビュー

5	9/3	火	09:30-10:45 K2VTC からの本邦研修、第三国研修に参加した指導員へのインタビュー 11:00-11:25 K2VTC 学科副主任へのインタビュー (2 学科) 13:30-14:00 国際労働機関 (ILO) でのインタビュー 14:30-15:00 財務・国家経済省政策 (MoFNE)・計画・戦略局貧困対策部長へのインタビュー 16:00-17:10 青年海外協力隊員 (JOCV) へのインタビュー
6	9/4	水	09:00-10:30 スーダン全国身体障害者組合へのインタビュー 11:10-12:15 スーダン全国女性組合へのインタビュー 14:00-15:10 アル・ラジャアセンターへのインタビュー
7	9/5	木	09:05-10:20 スーダニーズ・コリア VTC 校長、本邦研修・第三国研修参加者へのインタビュー 12:00-13:40 ハルツーム・ノース VTC 校長、本邦研修・第三国研修参加者、カリキュラム開発委員会メンバーへのインタビュー 14:00-16:00 SAYGA 製粉会社 (DAL グループ) へのインタビュー 16:40-17:05 SCVTA カリキュラム開発委員会代表へのインタビュー
8	9/6	金	合同評価レポートドラフト 州 VTC への電話インタビュー
9	9/7	土	合同評価レポートドラフト 州 VTC への電話インタビュー
10	9/8	日	09:30-11:15 フレンドシップ VTC 校長、本邦研修・第三国研修参加者、カリキュラム開発委員会メンバーへのインタビュー 12:15-13:00 ハルツーム 3 職業訓練センター (K3VTC) 校長、カリキュラム開発委員会メンバーへのインタビュー 15:00-16:00 オムドゥルマン市女性組合による指導員訓練 (ToT) 現場視察 17:30-19:00 専門家へのインタビュー
11	9/9	月	09:00-09:50 国際連合工業開発機関 (UNIDO) スーダン事務所へのインタビュー 17:40 合澤団長、清水団員 (協力企画) ハルツーム着 19:30 団内打合せ
12	9/10	火	09:00-09:15 SCVTA C/P へのインタビュー 09:10-09:25 SCVTA C/P との協議 09:45-10:10 SCVTA でのプロジェクトルーム視察 10:10-10:25 SCVTA 事務局長、指導員・監督者研修センター所長との協議 11:05-11:20 コンピュータ・アカデミーへのインタビュー 12:00-13:00 VIS へのインタビュー 14:30-16:00 K2VTC 校長へのインタビューと校内視察
13	9/11	水	10:00-11:00 トルコ国際協力調整庁 (TIKA) へのインタビュー 16:00-17:00 国際連合開発計画 (UNDP) 危機予防・復興部コミュニティ安全・武器規制コーディネーターへのインタビュー

14	9/12	木	合同評価レポートとミニッツ（M/M）に係る協議
15	9/13	金	合同評価レポートドラフト
16	9/14	土	合同評価レポートドラフト
17	9/15	日	合同評価レポートと M/M に係る協議 在スーダン日本大使館表敬訪問（団長）
18	9/16	月	合同評価レポートと M/M に係る協議 14:30 MoHRDL 大臣表敬訪問 18:30 JICA スーダン事務所内ミーティング
19	9/17	火	13:30-16:00 合同調整委員会（JCC）、M/M 署名
20	9/18	水	13:00 SCVTA との昼食会 調査団ハルツーム発
21	9/19	木	東京着

1-3 調査団構成

業 務	氏 名	役 職
団 長	合澤 栄美	JICA 人間開発部社会保障課 課長
協力企画	清水 貴	JICA 人間開発部社会保障課 専門嘱託
評価分析	小野里 宏代	株式会社 VSOC

1-4 主要面談者

主要面談者は付属資料 5 「主要面談者一覧」のとおり。

第2章 終了時評価の方法

2-1 評価の手法

日本側、スーダン側評価調査チームが合同で、「新 JICA 事業評価ガイドライン第 1 版」¹に基づき、現行プロジェクト・デザイン・マトリックス (Project Design Matrix : PDM) と評価 5 項目 (表 2-1) による評価手法を用い、以下のとおり実施した。PDM 最新版 (バージョン 3) は付属資料 1 (Annex 1) を参照。

- (1) PDM の最新版 (バージョン 3) に基づき評価デザインを検討し、評価グリッドを作成した (付属資料 4-2 を参照)。プロジェクトの達成度合いは、主に PDM 指標を基に評価し、プロジェクト目標の達成度合いに貢献した要因、及び阻害した要因を分析した。
- (2) プロジェクトの実績に関する情報を収集し、プロジェクトの実施プロセスを把握するとともに、投入実績、成果の達成度、プロジェクト目標の達成見込みを確認した。
- (3) 評価 5 項目 (妥当性、有効性、効率性、インパクト、持続性) の観点から、評価グリッドに沿って評価した。終了時評価であることから、5 項目のなかでもプロジェクトの目標の達成度合い (有効性)、インパクトの発現状況、組織、及び財政面での持続性などに特に着目し考察した。また、紛争影響国特有の評価の視点にも留意した。
- (4) プロジェクト残存期間の活動に係る提言、及び類似案件に対する教訓を抽出した。

表 2-1 評価 5 項目

妥当性	プロジェクトのターゲットグループのニーズへの整合性、プロジェクト内容の先方政府と援助側の政策や優先順位との整合性、プロジェクトの戦略やアプローチの妥当性に関する視点。
有効性	プロジェクトの達成見込みと、その達成が成果の達成によりもたらされるかに関する視点。
効率性	成果の達成状況と投入がいかに関果の達成に転換されているか (量的、質的観点) に関する視点。他のアプローチと比して最も効率的な方法を適用しているかも必要に応じ問う。
インパクト (予測)	上位目標の達成見込みと、プロジェクトの直接/間接的影響。また、正/負、予期した/予期していない影響も確認する。
持続性 (見込み)	プロジェクト終了後にプロジェクトがもたらした影響と持続性を問う視点。

¹ 新 JICA 事業評価ガイドライン第 1 版 (JICA 評価部、2010 年 6 月)

2-2 主な調査項目とデータ収集・分析方法

評価グリッドに基づき、5項目それぞれに設置した調査項目に沿って定性的、定量的データを、以下の方法で収集した。調査項目、方法については、付属資料4-2「評価グリッド」を参照されたい。

- (1) 文献調査（プロジェクト関連資料のレビュー）
- (2) 調査票調査（質問票回答数：専門家チーム1件、C/P機関7名、VTC及び訓練プロバイダー19名、他援助機関1名）
- (3) キー・インフォーマント・インタビュー（専門家チーム7名、C/P機関13名、ステークホルダー19機関86名）
- (4) 直接観察（① ToT 準備会議、② SCVTA 傘下5校の訓練サイト、③ K2VTC 新学期準備指導員オリエンテーション、④ ToT 修了生による訓練コース実施サイト、⑤ SCVTA と他援助団体による ToT 閉会式、⑥民間企業の食品加工研修サイトなど）

第3章 プロジェクトの実績

3-1 投入実績

3-1-1 日本側の投入

(1) 専門家派遣

本プロジェクトにはプロジェクト終了までの投入計画（合計 77.57 人月（MM））に基づき、①業務主任／VTC 運営管理、②業務主任／VTC 運営管理、③訓練計画 1／カリキュラム開発 1、④訓練計画 2／カリキュラム開発 1、⑤技術指導／機材計画 I、⑥社会的弱者支援、⑦施工管理、⑧機材計画 II／業務調整/VTC 運営管理補助、⑨業務調整／機材計画 II／研修管理 1、⑩研修管理 2 の分野においてシャトル型専門家が延べ 11 名派遣されている。詳細は付属資料 3-1 を参照。

(2) 本邦研修

終了時評価調査時点で SCVTA、SCVTA 傘下の VTC、州立 VTC より延べ 15 名の C/P が 8 つの本邦研修コースに派遣され、職業訓練マネジメントに係る能力を強化した。そのうち、2012 年には「カッサラ州基本行政サービス向上による復興支援プロジェクト」と「ダルフール及び暫定統治三地域人材育成プロジェクト」との 3 案件合同で職業訓練管理に関する本邦研修を実施し、本プロジェクト関係者 6 名が派遣された。詳細は付属資料 3-2 を参照。

加えて、2013 年（10 月 19 日～11 月 9 日）には「職業訓練管理能力向上研修」が計画されており、13 名が派遣される予定である。

(3) 第三国研修

延べ 35 名の C/P がエジプトにおける研修に派遣された。2012 年と 2013 年に隣国のエジプトにてそれぞれ職業訓練管理者向けの研修、VTC 管理者及び指導員向けの職業訓練における技術向上研修を実施し、SCVTA、SCVTA 傘下の VTC 及び 7 つの州立 VTC² から 32 名を派遣した。加えて、エジプトで実施された食品加工の課題別研修へ 3 名を派遣した。詳細は付属資料 3-2 を参照。

(4) 現地業務費

日本側現地業務費として合計 2,629 万円相当（約 1,018,965 SDG）が、プロジェクト終了までに支出見込みである³。詳細は付属資料 3-3 を参照。内訳は、主に現地研修費、研修に係る航空賃など旅費・交通費、庸人費、資料等作成費、ワークショップ用消耗品費、通信費などである。

² Kassala VTC、Kadogly VTC、El Obeid VTC、Kosti VTC、Medani VTC、Red Sea VTC、Damazin VTC

³ 本プロジェクト業務を実施するコンサルタントとの契約年次別の支出内訳は、1 年次 420 万 6,000 円；2 年次 818 万円は支出実績額、3 年次 1,390 万 4,000 円はプロジェクト終了までの支出予定額である。スーダンポンド（SDG）換算額は契約年度別に契約開始月の JICA レートを用いて算出。33.591 円/SDG（第 1 年次、2011 年 3 月）、30.252 円/SDG（第 2 年次、2012 年 3 月）、22.305 円/SDG（第 3 年次、2013 年 5 月）

(5) 供与機材

プロジェクト終了までに日本側が供与する機材費(輸送費含む)として合計6,727万1,000円相当(約217万3,093SDG⁴)が支出見込みである。詳細は付属資料3-3及び付属資料3-3を参照。

(6) 施設改修費

2012年に実施されたハルツーム2職業訓練センター(Khartoum 2 Vocational Training Center: K2VTC)施設改修に係る工事費として合計3,412万1,000円相当(約112万7,892SDG⁵)が支出された。工事箇所はメインワークショップ(倉庫付指導員室の新規増築、床の改修、鉄門扉など)、電気科ワークショップ(倉庫付指導員室の新規増築)、自動車科ワークショップ(倉庫付指導員室の新規増築)、会議室改修、女性用トイレと身障者用トイレの新築である。

3-1-2 スーダン側の投入

(1) C/Pの配置

SCVTAは延べ10名の職員をC/Pとして配置した。プロジェクト・ディレクターとプロジェクト・マネジャーに加え、カリキュラム開発、機材計画管理及び技術支援、社会的弱者支援等のプロジェクト活動に係る各専門分野に基づき7名が配置されており、専門家とともに活動に取り組んでいる。詳細は付属資料1(Annex 2-5)を参照。

(2) プロジェクトオフィスの提供

SCVTA及びモデル事業サイトであるK2VTCに各1部屋がプロジェクト用の執務室として提供された。

(3) ローカルコスト負担

SCVTAによるローカルコスト負担額は終了時評価時点で39万1,021SDG(約875万1,049円⁶)である。詳細は付属資料1(Annex 2-6)を参照。SCVTAによるローカルコスト負担額は2011年の2万4,500SDG(約82万2,980円⁷)から2012年の3万3,250SDG(約100万5,879円⁸)と増加し、2013年には33万3,271SDG(約745万8,604円⁹)と前年の約10倍に増額した。2011年1月のプロジェクト開始から約2年後の2012年12月末より、MoFNEからSCVTAに拠出されるようになった事業運営費は、2013年9月時点で合計47万4,376SDG(1,061万6,534円)であり、終了時評価時点での残額により、残りのプロジェクト期間の活動に

⁴ 本プロジェクト業務を実施するコンサルタント契約に基づく年次別の支出内訳は、1年次4,533万8,000円;2年次135万8,000円は支出実績額、3年次835万3,000円はプロジェクト終了までの支出予定額である。スーダンポンド(SDG)換算額は契約年度別に契約開始月のJICAレートをを用いて換算。33.591円/SDG(第1年次、2011年3月)、30.252円/SDG(第2年次、2012年3月)、22.305円/SDG(第3年次、2013年5月)

⁵ 30.252円/SDG(JICAレート2012年3月)

⁶ 2013年9月11日付SCVTA提供情報。JICAレート(22.380円/SDG、2013年9月)

⁷ 33.591円/SDG(JICAレート2011年3月)

⁸ 30.252円/SDG(JICAレート2012年3月)

⁹ JICAレート(22.380円/SDG、2013年9月)

係る SCVTA 負担費用も支出可能であるとしている。加えて、2013 年 8 月からは月額 1 万 5,000 SDG¹⁰（約 33 万 5,700 円）が開発費として拠出されている¹¹。

3-2 活動実績

プロジェクト活動は付属資料 4-1 「活動実績表」のとおり、おおむね計画どおり実施されている。

3-3 成果の達成状況

各成果の達成状況は以下とおりである。

3-3-1 成果 1 の達成状況

成果 1:	モデル研修コース等のパイロット活動を通じ、SCVTA の職業訓練センター支援機能が強化される。
-------	---

成果 1 は本調査時点で達成されている。表 3-1 のとおり、指標はすべて達成されていることが確認された。ToT 参加者の 95% が訓練コースに対する満足度を 5 段階中 3 以上であると評価している（指標 1-1）。短期コースで 11 コースのカリキュラムが開発され、長期コースでは 2 コースのカリキュラムが改訂された（指標 1-2）。SCVTA は機材維持管理のセミナーやワークショップを通じ、機材維持管理の課題に関し VTC へ提言する能力を強化した（指標 1-3）。

(1) パイロット活動を通じた SCVTA の VTC に対する支援機能

K2VTC を拠点としたパイロット活動を通じ、SCVTA はプロジェクト開始以前には行っていなかった以下の活動に係る機能を新たに強化した。

- 市場ニーズ調査を反映した指導員訓練と短期モデルコースのカリキュラム開発
- 従弟訓練を実施している SCVTA 傘下及び州立 VTC に対する指導員訓練の実施、モニタリング、フォローアップ
- 市場ニーズを反映した短期モデルコースの実施
- 実施した短期モデルコースの教訓を踏まえた長期コースカリキュラムの改訂
- 修了生に対する追跡調査（調査設計、インタビュー調査、データ管理、データ分析、報告書作成）
- 就業支援室設置による就業支援サービスの提供

(2) カリキュラム開発のためのメカニズムの構築

SCVTA は 1970 年代から正式に改訂されることなく使われてきた長期コースカリキュラ

¹⁰ JICA レート（22,380 円/SDG、2013 年 9 月）

¹¹ SCVTA 事務局長聞き取り。MoFNE から SCVTA への予算は 3 つの項目【給与（Chapter 1-Salary）、事業運営費（Chapter 2-Running Costs）、開発費（Chapter 3-Development Costs）】から構成されている。給与は継続的に MoFNE より拠出されているが、事業運営費は国家収入により拠出額は増減し、2013 年に入るまで毎月、SCVTA の申請額の 50% のみしか拠出がなかったが、85% まで拠出されるようになったとのことである。開発費は外国政府の開発援助支援で事業を実施している際に申請に基づき、拠出される場合がある。

ム（全 17 コース）のうち、2 コース（自動車整備コース、電気コース）のカリキュラム改訂をプロジェクトを通じて取り組んだ。SCVTA は日本人専門家からの助言を基にカリキュラム開発委員会を設置し、SCVTA 傘下の全 VTC の関連学科長と指導員による参加型のアプローチを用いたカリキュラム開発活動を通じ、彼らのオーナーシップを醸成することができた。長期コースカリキュラムは基礎分野（1 年間）と技術分野（2 年間）から構成され、SCVTA は 2013 年 9 月の新学期より SCVTA 傘下の VTC において改訂された基礎分野のコースの導入を開始した。技術分野の改訂案は SCVTA の評議会会議¹²における承認待ちである。

（3）SCVTA と VTC の関係の強化

プロジェクト活動に参加した多くの VTC 幹部及び指導員は、SCVTA と VTC 間の関係が強化されたと SCVTA の取り組みを評価している。ToT、カリキュラム開発などへの参加を通じ、SCVTA と VTC 間のコミュニケーションが活性化し、機材維持管理に関する情報共有が以前より円滑に行われるようになったことが確認された¹³。SCVTA と VTC 間の関係が向上したことで、SCVTA は各 VTC の訓練現場における状況をより深く的確に理解できるようになった¹⁴。

（4）訓練環境の改善と改修された訓練設備の活用

SCVTA は K2VTC の改修を通じ、障害者及び女性の訓練機会へのアクセスを向上させ、より効果的な技術訓練の実施を可能とする環境整備のノウハウを学んだ。また、K2VTC の会議室の改修により、SCVTA は VTC を含む技術職業教育訓練（TVET）関係者が一堂に会する機会を提供することができた点で、SCVTA の役割の拡張につながった。

表 3 - 1 成果 1 の指標の達成状況

指 標	達成状況
1-1 改善されたモデルコースの指導員訓練に参加した指導員が研修への満足度について 5 段階中 3 以上の評価を付す。	・ ToT 参加者のうち、プロジェクト第 1 年次は 88 名中 96%（2011 年 10 月）、第 2 年次は 63 名中 95%（2012 年 9 月）が参加したコースに対する満足度として 5 段階中 3 以上の評価を付した。

¹² 評議会会議（Council Meeting）は MoHRDL、教育省、社会福祉省を含む 22 のメンバーより構成されている。

¹³ SCVTA 傘下 VTC 聞き取り。州立 VTC 質問票、電話インタビュー調査。

¹⁴ SCVTA カウンターパート聞き取り。

<p>1-2 短期コースで2コース以上のカリキュラムが開発され、長期コースで2コース以上のカリキュラムが改訂される。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 短期コースでは能力構造に基づくカリキュラム開発手法（CUDBAS）を用いて以下の11コースのカリキュラムが開発され、教材も開発された。（2011年6月、2012年6～7月）。SCVTAは開発したカリキュラムと教材に基づき、短期モデルコースを実施した（2012年4～7月、2012年11月～2013年2月）。終了時評価時点で、さらに4コースのカリキュラム開発に取り組んでおり、これらのToT及び短期モデルコースを実施予定である。 <table border="1" data-bbox="491 524 1412 1178"> <thead> <tr> <th></th> <th>分野</th> <th>コース</th> <th>年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td rowspan="3">自動車整備</td> <td>自動車エンジン</td> <td>2011</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>自動車シャーシ</td> <td>2012</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>自動車電気</td> <td>2013</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td rowspan="2">電気</td> <td>電気配線</td> <td>2011</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>シーケンス制御</td> <td>2012</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td rowspan="3">冷凍・空調</td> <td>空調設備</td> <td>2011</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>空調配管</td> <td>2012</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>自動車空調設備</td> <td>2013</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td rowspan="5">IT</td> <td>IT基礎</td> <td>2011</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>障害者向けIT基礎</td> <td>2011</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>IT会計</td> <td>2012</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>AutoCAD</td> <td>2013</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>2障害者向けITアドバンス</td> <td>2013</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td rowspan="2">一般</td> <td>食品加工</td> <td>2011</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>裁縫</td> <td>2012</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> カリキュラム開発委員会により長期コースのカリキュラム（自動車整備コース、電気コース）が改訂された（2012年9月～2013年7月）。各カリキュラムは基礎コースと応用コース2部構成である。基礎コースはSCVTA事務局長により承認されており、応用コースは評議会会議での承認待ちである。SCVTAは2013年9月からの新年度より基礎コースの導入をSCVTA傘下のVTCにて開始した。 		分野	コース	年	1	自動車整備	自動車エンジン	2011	2	自動車シャーシ	2012	3	自動車電気	2013	4	電気	電気配線	2011	5	シーケンス制御	2012	6	冷凍・空調	空調設備	2011	7	空調配管	2012	8	自動車空調設備	2013	9	IT	IT基礎	2011	10	障害者向けIT基礎	2011	11	IT会計	2012	12	AutoCAD	2013	13	2障害者向けITアドバンス	2013	14	一般	食品加工	2011	15	裁縫	2012
	分野	コース	年																																																				
1	自動車整備	自動車エンジン	2011																																																				
2		自動車シャーシ	2012																																																				
3		自動車電気	2013																																																				
4	電気	電気配線	2011																																																				
5		シーケンス制御	2012																																																				
6	冷凍・空調	空調設備	2011																																																				
7		空調配管	2012																																																				
8		自動車空調設備	2013																																																				
9	IT	IT基礎	2011																																																				
10		障害者向けIT基礎	2011																																																				
11		IT会計	2012																																																				
12		AutoCAD	2013																																																				
13		2障害者向けITアドバンス	2013																																																				
14	一般	食品加工	2011																																																				
15		裁縫	2012																																																				
<p>1-3 機材の維持管理に関する活動が実施された回数</p>	<ul style="list-style-type: none"> 短期モデルコースに必要な機械と機材の調達に加え、K2VTCの改修が実施された。メインワークショップ（倉庫付指導員室の新規増築、床の改修、鉄門扉等）、電気科ワークショップ（倉庫付指導員室の新規増築）、自動車科ワークショップ（倉庫付指導員室の新規増築）、会議室の改修、女性用トイレ、身障者用トイレの新設により訓練環境の質が向上した。（2012年5月～8月） 機材維持管理に関するセミナー及びワークショップがK2VTCで実施され、各学科の参加により機材リストが作成された。各学科では、新たに設置された学科室と導入されたコンピュータ及びプリンターを活用し、機材及び備品の在庫管理の責務を負っている。 																																																						

プロジェクト年次	活 動	実施回数
1	機材維持管理セミナー	4
2	機材維持管理セミナーワークショップ	1
3	機材維持管理委員会	6
	機材維持管理セミナーワークショップ	2
合 計		13

3-3-2 成果2の達成状況

成果2：	技術指導とTOTを通じ、SCVTAの各種職業訓練プロバイダー支援機能が強化される。
------	---

成果2は本調査時点で達成されている。表3-2のとおり訓練プロバイダー向けのToTが実施され、10団体からの参加者が訓練を受講し、SCVTAは情報共有とニーズアセスメントを目的に訓練プロバイダーを21回訪問した。加えて、SCVTAは訓練プロバイダー会議を開催した(指標2-1)。追跡調査結果及び終了時評価調査団による訓練プロバイダーへのインタビューから、SCVTAによる支援を高く評価していることが確認された(指標2-2)。

(1) 社会的弱者への職業訓練機会の提供

SCVTAは社会的弱者(障害者、女性、除隊兵士等)に適した訓練内容の開発と訓練環境の向上を通じて、社会的弱者の職業訓練機会の提供に係るガイダンスを与える能力を習得した。SCVTAにとって、社会的弱者を訓練対象とした職業訓練を計画し運営管理するのは初めての試みであった。終了時評価調査のインタビューを通じ、多くのSCVTA職員が、一連の取り組みによって社会的弱者への職業訓練に関する知識とスキルを習得することができ誇りに感じていると述べていた。

(2) 訓練プロバイダー間の連携強化のファシリテーション

SCVTAが訓練プロバイダー会議を調整し開催したことによって、訓練プロバイダー間の関係づくりとそれぞれの活動に関する情報交換が活発になった。訓練プロバイダーは、SCVTAによるこの新たな取り組みが、訓練プロバイダー間の連携を拡張し、有益であると感謝の意を表している¹⁵。

表3-2 成果2の指標の達成状況

指 標	達成状況
2-1 各種訓練プロバイダー機関に対してSCVTAが実施した支援の数	・さまざまな訓練プロバイダー(10団体)からの参加を得てToTを実施した。(2011年10月、2012年9月)そのなかには南コルドファン州、青ナイル州等多くの紛争の影響を受けた人々が居住する地域からの参加者も含まれる。

¹⁵ 訓練プロバイダー聞き取り。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 訓練プロバイダーを対象とした職業訓練マネジメントコースを実施した。(2013年7月) ・ 複数の訓練プロバイダーが短期モデルコース及び関連する指導員訓練のカリキュラム開発とコースの実施に参加した。 ・ SCVTA は第1回及び第2回指導員訓練の修了生の追跡調査を実施した。(2012年5～11月、2013年4～9月) ・ SCVTA は21回の訓練プロバイダー訪問を通じて(2011～2012年)、情報共有とニーズアセスメントを実施した。こうした活動は今後具体的なアドバイス提供や協力に向けた関係構築の第一歩として前向きに評価できる。 ・ SCVTA は訓練プロバイダーを集散的に支援する流れを形成しつつある。訓練プロバイダー会議は2回開催され、数カ月ごとに継続して開催予定である。これにより SCVTA は、SCVTA と訓練プロバイダーとのコミュニケーションだけでなく、訓練プロバイダー間のコミュニケーションを促進している。
2-2 SCVTA によって行われた技術的助言に対する各種訓練プロバイダー機関の満足度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回 ToT (2011年実施) の追跡調査の結果によると、いくつかの訓練プロバイダーは参加した訓練の有用性を認識している。また、2013年実施の職業訓練プロバイダー向け ToT では、参加者(100%)がその内容に満足していると回答した。 ・ 訓練プロバイダー及び社会的弱者は、プロジェクト開始後の SCVTA による支援と技術的提言の有効性を前向きに評価している。(付属資料4-2を参照) ・ 訓練プロバイダーは SCVTA によって訓練機会が提供されたことを感謝しており、訓練内容も市場のニーズに沿ったものであると評価している。

3-4 プロジェクト目標の達成状況

プロジェクト目標：	社会および労働市場のニーズを踏まえた SCVTA の職業訓練統括能力が強化される。
-----------	---

プロジェクト目標の5つの指標のうち3つは既に達成されている。92%の短期モデルコース訓練修了生が訓練コースに対して5段階中3以上の評価を付している(指標1)。モデルコースの修了生の雇用主(全8社)は修了生の業務パフォーマンスに対し5段階中3以上の評価を付している(指標3)。またプロジェクト開始時には実施実績がなかったが、SCVTA の支援により訓練プロバイダーが社会的弱者グループへの訓練を開始している(指標4)。指標2に関しては終了時評価時点では達成されておらず、指標5に関しては訓練プロバイダーからのデータを SCVTA が集計中である。

(1) 指標2に関する特記事項

指標2は短期モデルコース訓練修了生の就業率を測るものである。修了生の追跡調査結果

によると 55%の回答者が就業していた¹⁶。この数値は目標値 75%を下回る。ただし、就業率は重要な指標のひとつである一方、経済状況、労働市場、スーダン社会特有の文化（個人的ネットワークを通じた職業紹介が主な求職方法）¹⁷などの外部要因に大きく左右されることから訓練の質及び SCVTA の職業訓練マネジメント能力を直接的に測れるものではないことに留意すべきである。また、短期モデルコースの訓練期間は3カ月と短く、訓練参加の直後に就業につなげることが難しいことも指摘される。

(2) 指標 5 に関する特記事項

終了時評価時点では、該当指標に関する調査結果が得られていない。SCVTA により訓練プロバイダーに対して配布した質問票の結果は、2013年10月末までに SCVTA の C/P が分析を終える予定である。

表 3-3 プロジェクト目標の指標の達成状況

指 標	達成状況				
1. VTC において実施されたモデルコースの訓練修了生の 90%以上が訓練終了時に 5 段階評価中 3 以上の訓練コース評価を付す。	・短期モデルコースの追跡調査結果による 92%の訓練修了生が訓練コースに対して 5 段階中 3 以上と評価した。				
		分 野	研修コース課題	実施年	3 以上と評価した割合
	1	自動車整備	自動車エンジン	2011	100%
	2		自動車シャーシ	2012	67%
	3		自動車電気	2013	TBA
	4	電気	電気配線	2011	100%
	5		シーケンス制御	2012	100%
	6	冷凍・空調	空調設備	2011	50%
	7		空調配管	2012	100%
	8		自動車空調設備	2013	TBA
	9	IT	IT 基礎	2011	100%
	10		障害者向け IT 基礎	2011	100%
	11		IT 会計	2012	100%
	12		Auto CAD	2013	TBA
	13		障害者向け IT アドバンス	2013	TBA
14	一般	食品加工	2011	100%	
15		裁縫	2012	100%	
2. モデルコースの訓練修了生の就業率が 75%以上となる。	・短期モデルコース追跡調査の結果、回答のあった訓練修了生のうち 55%が就業（自営業を含む）していた。				

¹⁶ SCVTA C/P 聞き取りによると、訓練参加者は求職者、就業者、学生などが混ざったグループであった。また、訓練生全員が訓練直後に求職していたわけではない。

¹⁷ スーダンでは求職者の多くは仲介者を通じて職を得ることが多い。

<p>3. モデルコース訓練修了生の雇用主の70%が訓練修了生の評価について5段階中3以上を付す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・短期モデルコースの追跡調査結果によると、回答のあった全8社の雇用主は訓練生のパフォーマンスを5段階中3以上と評価した。 ・モデルコース修了生の雇用主に対する更なる調査は、2013年に予定している追跡調査でも実施予定である。
<p>4. 各種訓練プロバイダー機関が実施する訓練における社会的弱者の参加者の数が増加する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト開始前のSCVTAは、社会的弱者を対象としたコースをVTCで実施していなかった。2011年より訓練プロバイダー（社会的弱者を最終受益者とする）がプロジェクト活動（ToT、短期モデルコース、追跡調査など）に参加し始めた。 ・終了時評価調査中、訓練プロバイダー機関からToTに参加した指導員による社会的弱者向けの訓練コースが新たに実施されたケースが2件確認された。1件はスーダン障害者組合から身体障害者の指導員がToTに参加し、習得した訓練手法を活用し3カ月間の手工芸のコース（参加者35名）を実施したケースである。もう1件は女性組合からの2名の参加者が、収入向上を目的とした食品加工と縫製の訓練プログラムを貧困層コミュニティの延べ147名に対して実施したケースである。 ・国際NGOの要請を受け、K2VTCは改修された施設（障害者用トイレ、会議室）を活用しアルミニウムサッシの加工訓練を障害者に対して実施した。（2013年7月）
<p>5. 各種訓練プロバイダー機関によって実施された訓練コースの参加者の満足度が5段階評価のうち3段階以上となる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・上述の女性組合¹⁸が実施した訓練コースの参加者全員が、訓練コースに対して5段階中4以上と評価した。（2013年9月） ・SCVTAは訓練プロバイダーに対し質問票を配布、回収しており、2013年10月末までに結果分析を終える予定である。

3-5 上位目標の達成見込み

<p>上位目標：</p>	<p>職業訓練システムが強化され、訓練修了生の就業機会が拡大する。</p>
--------------	---------------------------------------

上位目標の指標のいくつかは、プロジェクト期間終了から3年後にほぼ達成される見込みである一方、就業率に関する指標2は、達成が困難だと推察される。

(1) 指標2に関しての特記事項

表3-4に示したとおり、指標1はおおむね達成される見込みである。卒業生の収入向上に関する指標3も達成される可能性がある。他方、指標2に関し、第3章3-4(1)で述べたとおり、プロジェクト目標に挙げられる職業訓練システムの強化が必ずしも訓練修了生の就業率改善に影響を及ぼすとはいえない。こうした背景から、指標2は参考情報としたい。

¹⁸ オムドゥルマン市女性組合。訓練参加者は食品加工66名、縫製20名。縫製に関し、5段階中5(とても良い)と回答した者が16名、4(良い)と回答した者4名。食品加工に関し、61名が5段階中5(とても良い)と回答、5名が4(良い)と回答。(終了時評価調査団によるアセスメント結果)

(2) 就業支援サービスの向上

本プロジェクトを通じ、K2VTC に就業支援室が設置された。SCVTA と K2VTC は SCVTA 傘下の他の4つのVTCに対しても、各VTCにおいて就業支援室を設置し、民間セクターとのネットワークを構築する機能を強化することをめざしている。各VTCの現職の工場実習オフィサー(In plant training officer)を活用し、就業支援の機能を図る予定である。SCVTAが就業支援サービスを強化する努力を継続し、卒業生の就業率と収入機会の向上に資することが期待される。

表 3-4 上位目標の指標の達成状況

指 標	達成状況
1. 本プロジェクトを通じて少なくとも890名以上の直接裨益者が輩出する。	・プロジェクト期間終了までに、ToT、短期モデルコース、他のワークショップ(CUDBAS、機材維持管理)への参加者数は815名(2011年181名、2012年317名、2013年317名予定)に達する予定である。したがって、プロジェクト期間終了から3年後までに、訓練機会の直接裨益者は延べ1,385名(815名プラス、短期コース裨益予定人数330名、長期2コース裨益予定者人数240名)に上ると見込まれる。
2. 訓練修了生の就職率が75%以上となる。	・55%の短期モデルコース訓練の修了生が就業(自営業を含む)していた。
3. 訓練修了生の収入が訓練前と比較して増加する。	・短期モデルコースの追跡調査の結果、就業している訓練修了生のうち31%は訓練前と比較して収入が増加したと回答している。就業機会が限られているスーダンにおいて、短期コース参加者の収入が増加した点は上位目標達成に向けて前向きに評価できる。

3-6 プロジェクトの実施プロセスにおける特記事項

3-6-1 貢献要因

(1) プロジェクトデザイン

1) K2VTCにおけるパイロット活動を通じたSCVTAの能力強化

本プロジェクトではSCVTAの運営管理能力の強化をめざし、SCVTA支援活動の主たるモデルサイトとしてK2VTCが選定された。プロジェクトにおいて、SCVTAはK2VTC支援を通してカリキュラム開発、ToT及びモデルコースの実施、フォローアップ調査等、多様な活動を経験した。その蓄積された知識と経験に基づき、SCVTAは他VTCへの支援を既に拡大しつつある。

2) 他の技術協力プロジェクトとの連携

第3章の3-1-1項の(2)で述べたとおり、本プロジェクトはスーダンで実施されている他のJICA技術協力プロジェクト¹⁹と連携を図り、日本での国別研修やエジプトでの第三国研修に、3案件のVTC関係者及び技術学校関係者が活動に参加した。加

¹⁹ 「ダルフル及び暫定統治三地域人材育成プロジェクト」「カッサラ州基本行政サービス向上による復興支援プロジェクト」

えて、2013年5月には3案件合同でナショナルワークショップを開催し²⁰、スーダンにおける職業訓練分野における課題を協議した。SCVTA職員にとって、かかる活動におけるTVET関係機関（本プロジェクトとの直接的な関係がなかった機関も含む）との意見交換を通じ、組織は異なるが、女性への支援に係る知見の欠如など、共通の課題を抱えている状況を理解する機会となった。この連携強化により生じた正のインパクトは、SCVTAが州政府のVTCより²¹、訓練コースの開発（女性開発分野）に係る技術支援の要請を受ける機会が増えた一因ともいえる。

3) 民間企業、民間訓練プロバイダー、州政府VTCを含むTVET関係者との連携

本プロジェクトの活動はSCVTA傘下のVTCだけでなく、民間職業訓練プロバイダー、州立VTCに対するSCVTAによる支援機能強化を図るものであった。これらの多様なパートナーとの関係づくりにより、SCVTAは職業訓練分野の課題や専門性に関する情報交換をすることが可能となった。また、活動計画の検討及び実施にあたり、これら機関と連携することで活動の幅を広げることができた。具体的には社会的弱者への職業訓練の提供、民間セクターからの訓練計画実施にあたっての人材、訓練教材、施設の提供などである²²。

(2) SCVTAのC/Pの自信と士気の向上

SCVTAのC/Pは本プロジェクトの活動への積極的な参加を通じ、「業務に対して自信が付き、やる気も高まった」と述べており、自身のスキルの更なる向上とSCVTAの組織としての機能強化をめざしたいと意気込んでいる。SCVTA職員の業務に対する積極的な行動変容は各人の上司からも評価され、VTCレベルでも確認されており、SCVTAとVTCのコミュニケーションが活性化されたと評価されている²³。

(3) 技術移転

本プロジェクトでは以下に述べるさまざまな技術移転アプローチがとられた。

- 1) モデルサイトであるK2VTC施設が改修され、新たな機械と機材が導入され、各科にコンピュータ及びプリンターが設置され、機材維持管理活動がより活性化された。SCVTAとK2VTCにより機材維持管理委員会が開催され、専門家の指導の下、機械機材管理マニュアルの作成や運用前の事前安全チェックシートの作成に取り組んだ。
- 2) カリキュラム開発ワークショップでは専門家の指導の下、CUDBASとモジュールシステムを用いた参加型手法により短期モデルコースのカリキュラムが開発された。
- 3) ToTコース（自動車整備、電気、冷凍・空調、IT、食品加工、縫製）は日本人専門家の紹介した職業訓練指導技法（Progressive Training System for Instructors : PROTS）を用いて形成され、実施された。

²⁰ SCVTAが4日間のワークショップを開催し、MoHRDL、SCVTA職員、VTC職員や3案件の関係者、その他（他ドナーなどを含む）TVET関係者が参加した。

²¹ Kassala VTC、El Obeid VTC

²² DALグループのSAYGA製粉会社の研修課より、食品加工訓練実施の際に、材料の提供があった。LGより冷凍空調コースの実施にあたり、訓練施設と指導員の提供があった。コンピュータアカデミーよりITコースへの指導員の派遣があった。

²³ SCVTA傘下5VTCへの聞き取り。州VTCへの質問票調査。

- 4) 追跡調査に係る一連の手法（調査設計、インタビュー手法、データ管理、分析、報告書作成）に関し、専門家の指導の下、SCVTA C/P と K2VTC 職員及び指導員が、実際の調査への参加を通じ、新たな知識とスキルを習得した。
- 5) スーダン国内での活動に加え、本邦研修やエジプトでの第三国研修が SCVTA 職員、VTC 幹部、及び指導員に対して実施され、PDCA サイクル、5S、カイゼンなど職業訓練運営管理の向上に資する活動が実施された。
- 6) 障害者の職業訓練に関する本邦研修へ参加した SCVTA の C/P のひとは、訓練プロバイダー会議にて研修から学んだ知識を共有し、日本における障害者に対する職業訓練の概念に関し、参加者から反響を得た。

3-6-2 阻害要因

(1) 経済状況の悪化

2011年7月の南スーダン共和国独立後、スーダンは油田の75%を失ったことにより国家収入は激減し、輸出額は96億9,400万SDG(2011年)から45億4,800万SDG(2012年)まで減少した。その結果、実質GDP成長率は2011年の2.7%から、2012年の-0.6%まで低下した。スーダン政府は緊縮財政を施行し、2013年の第1四半期の支出額は67億SDGに抑えられている。外貨の損失から、スーダン・ポンド安が進み、国内ガソリン価格及び輸入品価格の上昇により、インフレ率は上昇し、36%から47%(2012年)を推移している。失業率は20%といたって高い状況である²⁴。

(2) 予算拠出の遅延

上述の緊縮経済政策により2011年のMoFNEからSCVTAに対する運営予算の拠出がなかったことから、2011年に計画されていた短期モデルコースの実施が困難となり、2012年に延期された。さらに、2012年の予算拠出の遅延により長期コースカリキュラム改訂作業にも影響を及ぼした。不安定な財務状況下でプロジェクト活動計画の実施は阻害される結果となった。

(3) 青ナイル州及び南コルドファン州の治安の悪化

プロジェクト開始当初、成果2では「除隊兵士」を対象グループとした職業訓練プロバイダーへの支援を計画していたことから、2011年7月に多くの除隊兵士が居住している青ナイル州と南コルドファンが本プロジェクトの対象地域として加えられた。しかし、2011年後半に同地域での紛争が激化し、多くの援助機関が同地域から退避し事業を中断することになった。本プロジェクトチームも現地に渡航して活動を遂行することができなくなったことから、成果2の活動に関し、当初の業務計画のとおりには実施することができなくなった。

²⁴ MoFNE 聞き取り。67 億 SDG (約 15 億 US ドル) (スーダン政府公式レート 4.47 SDG/US ドル) 雇用率は推定数値。出典: Sudan Economy Profile 2013 (www.indexmundi.com/sudan/economy_profile.html)

3-6-3 中間レビュー調査時の提言に対する取り組みの進捗

(1) スーダン側 C/P によるプロジェクトに対する理解の確保

プロジェクトでは進捗報告書や業務計画をアラビア語に翻訳することで、C/P 間の理解を深めた²⁵。2013年5月のプロジェクト活動会議においてプロジェクトのデザイン、活動進捗、及び残りのプロジェクト期間の活動計画に関する共通理解を図った。

(2) スーダン側 C/P 内のコミュニケーションの強化

SCVTA のイニシアティブにより、プロジェクトの定例会議（週1回）が開催されるようになった。同時に SCVTA は事務局長の主導による月例会議を実施しており、SCVTA の全局長、SCVTA が主管する指導員・監督訓練機関（ITTS）局長、SCVTA 傘下の 5VTC の校長が参加し、情報共有を行っている。

(3) ローカルコンポーネントの適切な支出と報告

SCVTA による現地活動運営費の拠出額は合計 39 万 1,021 SDG（約 875 万 1,049 円²⁶）（2011年1月から2012年9月時点）にのぼる。付属資料 1（Annex 2-6）に記載のとおり、SCVTA による拠出額は 2011年の 2 万 4,500 SDG（約 82 万 2,980 円²⁷）から 2012年の 3 万 3,240 SDG（約 100 万 5,576 円²⁸）と増加し、2013年には 33 万 3,271 SDG（約 745 万 8,604 円²⁹）と増加傾向にある。これは SCVTA の継続的な努力により MoHRDL、そして MoFNE による職業訓練の重要性への理解が深まった結果であるということである³⁰。2013年9月時点で、SCVTA の事業運営費として合計 47 万 4,376 SDG（約 1,061 万 6,534 円）が MoFNE から SCVTA に拠出されており、8月からは開発費として月額 1 万 5,000SDG（約 33 万 5,700 円³¹）が追加拠出されている³²。SCVTA による予算執行状況に関する情報共有が、適宜、専門家になされており、終了時評価調査時に SCVTA に依頼した際も、迅速に情報提供がなされた。

(4) SCVTA 職員の増員と知見の継承

SCVTA は 85 名の職員の採用を国家雇用委員会（National Recruitment Commission）に要請し、2013年9月中にも公募するという段階まできていた。85名の配置は以下のとおり予定している³³。

- 15名の指導員を K2VTC に配置

²⁵ SCVTA C/P 聞き取り。

²⁶ 2013年9月11日付 SCVTA 提供情報。22,380 円/SDG（JICA レート 2013年9月）

²⁷ 33,591 円/SDG（JICA レート 2011年3月）

²⁸ 30,252 円/SDG（JICA レート 2012年3月）

²⁹ 22,380 円/SDG（JICA レート 2013年9月）

³⁰ SCVTA 事務局長聞き取り。2012年12月の中間レビュー時点で提言した人数は 12 名であった。それを受け、SCVTA はまず 15 名を要請した。加えて、2013年に入り、政府が 3 万人の大卒者の新規雇用計画を発表したことから、SCVTA は追加で 60 名の採用を申請した。州立 VTC に関しては、州政府の管轄になるため、国家雇用委員会への申請も州政府から直接行う。

³¹ 22,380 円/SDG（JICA レート 2013年9月）

³² SCVTA 事務局長聞き取りによると、MoFNE から拠出される予算項目は①給与、②事業運営費、③開発費である。①の拠出は常時なされているが、②は国家収入の増減により左右される。③は援助事業を実施している場合に拠出される。

³³ SCVTA 事務局長聞き取り。

- 60名の指導員を SCVTA 傘下の 5 VTC へ配置
- 5名の英語教師を SCVTA 傘下の 5 VTC へ各 1名配置
- 5名の数学教師を SCVTA 傘下の 5 VTC へ各 1名配置

新規採用者は ITTS が実施する指導訓練手法、教材開発などの研修を受講後、それぞれ VTC に配置され、シニアレベルの職員より技術分野の指導を受け指導員として活躍することになる。加えて企業での In-Plant Training 現場研修も予定している。SCVTA はシニアレベルの指導員から若手指導員への知識の継承と技術移転の実現を目指していることが確認された。

同時に、約 10名の経験を積んだ 40歳未満の指導員を VTC から SCVTA へ異動させる予定である。職位はアシスタント・マネジャーであり、カリキュラム開発、試験、技能検定、スキルマネジメント、就業支援、統計などに関する SCVTA の各部局へ配置し、シニアレベルの職員と共に業務を行う。SCVTA は更に、州立、民間 VTC を含む全 VTC への支援機能を強化するために、General Directorate for VTCs を新たに設置すべく、MoHRDL へ申請した³⁴。この新設される部局にも経験を積んだ指導員を配置予定である。

(5) 訓練管理手法に係るガイドライン及びマニュアルの開発

付属資料 1 (Annex 4) に記載のとおり、訓練運営管理手法に係るさまざまなガイドラインとマニュアルが開発された。SCVTA はこれらのガイドラインとマニュアルの活用を継続し、VTC へ配布し普及させる予定である。

(6) VTC 及び訓練プロバイダーへの SCVTA 支援能力の向上

SCVTA は州立の VTC に対する支援を強化し始めている。SCVTA 職員は北コルドファン州のオベイド VTC からの依頼を受け、食品加工と縫製の ToT コースのカリキュラム開発のために、同センターを訪問予定である。加えてカッサラ州のカッサラ VTC からの要請を受け、女性を対象とした職業訓練コースのカリキュラム開発に係る支援を行う計画である。また、SCVTA は 5S やカイゼンのワークショップを SCVTA 傘下の 5 VTC に加え、全州立 VTC を訪れて実施する計画を立案している。これは本邦研修とエジプトでの第三国研修に参加した C/P の自主的な取り組みのひとつである。

(7) 就業支援を含む官民連携の促進

本プロジェクトを通じ、K2VTC に就業支援室が設置された。SCVTA と K2VTC はともに他の 4つの VTC においても就業支援室の設置を図るべく支援を行うビジョンがある。また、第 3章の 3-5 節で述べたとおり、各 VTC において民間連携ネットワークを構築するための機能を強化することを目的としている。SCVTA は SCVTA 傘下の 5つの VTC において、企業実習及び就業の機会を拡大することを計画している。

(8) VTC 運営のための追加的財源の確保

SCVTA 事務局長は MoHRDL との協議をとおり、VTC における収入向上活動により得た

³⁴ MoHRDL 大臣、SCVTA 事務局長聞き取り。

利益の MoFNE への納入制度を見直し、VTC レベルで収益を保持することで、運営費を確保していく方針を打ち出している³⁵。MoHRDL としても MoFNE との協議をサポートしていく。

(9) VTC の訓練時間をはじめとする訓練の質の改善

カリキュラム開発委員会は 2 つの長期課程（自動車整備コース、電気コース）を改訂し、訓練の質を向上させるために時間配分も見直した。基礎コースでは不要な時間割により効率性が低かったことから、分析の結果、訓練時間を 24 週から 16 週に削減した。さらに応用コースも見直され、産業界のニーズに合致した内容（英語、PC、スターティング・ビジネスを含む）が加えられた。基礎コースは 2013 年 9 月からの新学期に合わせて SCVTA 傘下の VTC で導入を開始した。SCVTA は残りの 15 学科の長期コースカリキュラムについても各カリキュラム開発委員会を形成し、同様のプロセスを経て改訂する予定である。³⁶

³⁵ MoHRDL 大臣、SCVTA 事務局長聞き取り。収益の 50% は指導員へ、50% は VTC に分配する案を検討している。現行の制度は 2008 年に決定されたものである。Friendship VTC 校長、学科長、K2VTC 機械学科長聞き取りによると SCVTA 傘下の VTC でも企業からの発注に対応していくための計画を検討している

³⁶ SCVTA 事務局長聞き取り。

第4章 評価結果

4-1 評価5項目による評価

4-1-1 妥当性

以下の要因により本プロジェクトの妥当性は高いと評価される。

本プロジェクトは以下に述べるスーダン政府と日本政府の政策及び戦略との整合性があることが確認された。

(1) スーダンにおける政策との整合性

1) 25カ年計画 (Twenty-Five Year National Strategy) (2007～2031年)

スーダン政府は「25カ年国家戦略 (2007～2031年)」において「統一、安定、進歩的で開かれたスーダン人国家の建設の継続」を国家ビジョンに掲げ、主権にかかわる戦略、経済戦略、制度・コミュニティ開発戦略、社会サービス戦略の4分野の戦略を打ち出しており、現金収入の向上や経済開発を促進するうえで、職業訓練の必要性を強調している³⁷。

2) 5カ年計画 (Sudan Five Year Plan) (2012～2016年)

「25カ年国家戦略」を踏まえ、スーダン政府は「5カ年計画 (2012～2016)」においてインフラ整備、農業の近代化、生産性の向上などの継続的開発による、民間セクター主導の経済開発促進をめざしている³⁸。SCVTAを管轄するMoHRDLは同計画に従った年間計画を策定し、施行している。

3) 3カ年緊急プログラム (2011～2013年)

南北スーダンの分離による新たな経済環境³⁹などの課題に対応し、経済安定の維持と確保を図るとともに自由経済を保証することを目的とし、産業人材育成のアプローチと失業率の改善が目標のなかで掲げられている。

4) 職業訓練・徒弟制訓練法令 (Vocational Training and Apprenticeship Act) (2001年改訂)

職業訓練・徒弟制訓練法令は「職業訓練は生産性の高い労働者を育成するための手法」と謳っており、SCVTAの機能は同法令において定義されている。

5) 技術職業教育訓練政策 (案) (Sudan TVET Policy) (2013年5月版)

MoHRDLは技術職業教育訓練 (Technical Vocational Education and Training : TVET) 政策案の承認に向けて協議を進めており、同政策案のなかで、労働市場に適合した技能者を育成していくうえでのTVETセクターの役割が重要であるとの認識の下、職業訓練校の統括機関であるSCVTAと技術学校の統括機関である技術・工学教育国家委員会 (National Council for Technical and Technological Education : NCTTE) との連携を促進する方針を掲げている⁴⁰。したがって、同政策がMoHRDLに承認され施行されることで、

³⁷ 【出典】JICA、ユニコインターナショナル株式会社「スーダン国貿易・投資促進のための基礎情報収集・確認調査ファイナル・レポート」(2012年7月)

³⁸ 同上。

³⁹ 南スーダン石油精製・輸送に係る分配金の問題、南部へ出荷されていた主要170品目の停止懸念、和平合意の行方など。

⁴⁰ TVET政策案2013年5月版より。MoHRDLからの要請によりILOが政策策定支援を実施してきた。終了時評価調査時点では、MoHRDLによる同政策の承認待ちの段階であった。

SCVTA と NCTTE との連携が促進され、TVET システムの構築が進むことが期待される。

6) 障害者政策 (案) (2013 年 9 月現在策定に向けて協議中)

SCVTA は関連省庁、機関とともに (MoHRDL、社会福祉省、内務省、障害者組合) 障害者政策案策定に向け、障害者への職業訓練を通じた支援に係る協議を進めている。

(2) 対象機関及びターゲットグループのニーズとの整合性

スーダンにおける職業訓練システムは、①旧態依然とした制度・カリキュラム、② VTC 運営管理能力の不足、③ VTC 指導員の能力不足、④ VTC 施設・機材の老朽化等の問題を抱えており、産業界における労働需要や訓練ニーズに応えることができない状況であった。かかる状況下、本プロジェクトでは労働市場と産業界のニーズを踏まえた SCVTA による VTC と職業訓練プロバイダーへの支援機能の強化を実施している。

(3) 日本の援助政策との整合性

1) 対スーダン国事業展開計画における基本方針として「平和の定着を推進するとともに基礎生活の向上及び貧困削減を図る」ことが示されている。重点分野として①平和の定着支援、②基礎生活分野支援、③農業開発が掲げられており、職業訓練支援は①平和の定着支援の開発課題として、職業訓練分野の中長期的 M/P に沿った職業訓練システム整備、職業訓練関係機関の計画策定、実施能力の強化を行う方針である。本プロジェクトは「職業訓練支援プログラム」に位置づけられている。

2) 2013 年 6 月に第 5 回アフリカ開発会議 (TICAD V) 本会合が開催され、「横浜宣言 2013」、「横浜行動計画 2013 ~ 2017」が採択された。向こう 5 年間のアフリカ開発の方向性として、「強固で持続的な経済成長」「包摂的で強靱な社会開発」「平和と安定」が示された⁴¹。これらの実現のために、民間セクターのニーズを踏まえた産業人材育成は重要なアプローチであるとしている。

(4) 日本の職業訓練分野における技術の優位性

スーダンは産業界のニーズを反映したより戦略的な産業育成計画を策定すべく、1980 年代に職業訓練分野の支援の実績があるわが国に対し、職業訓練システムの M/P 策定のための開発調査を要請し、JICA は 2008 年 11 月から 2010 年 3 月にかけて「職業訓練システム開発調査」を実施した。2009 年よりスーダンへの JOCV 派遣を再開した際は、職業訓練分野の JOCV を派遣し、終了時評価調査時点で SCVTA 及び K2VTC へ延べ 6 名の隊員派遣実績がある⁴²。

(5) プロジェクトアプローチの妥当性

これまで SCVTA と各訓練校のコミュニケーションが十分でなく、現場の実情に沿った政策がとられていなかった。本調査のヒアリングの結果、プロジェクト活動を通じて両者

⁴¹ ①民間セクター主導の成長、②成長基盤整備の加速化、③農業従事者のエンパワメント、④持続可能かつ強靱な成長の促進、⑤万人が成長の恩恵を受ける社会開発、⑥平和と安定、グッドガバナンスの定着の 6 つの戦略的取り組み課題が掲げられている。

⁴² 5 名 (溶接 1 名、自動車整備 3 名、電子電気設備 1 名、家政 1 名) が K2VTC 及び SCVTA へ派遣された。本調査時点で 2 名 (プログラムオフィサー、手工芸) の派遣 (SCVTA) が予定されていた。

のコミュニケーションが改善されたと多くの関係者が認識しており、本プロジェクトの「K2VTC への支援を通じた SCVTA の VTC 支援機能強化を行う」デザインが有効であったといえる。また、ワークショップ実施などを通じて SCVTA はこれまで関係が構築されていなかった民間訓練プロバイダーに対する支援機能も強化しており、この点からも本プロジェクトのアプローチが妥当であったといえる。

4-1-2 有効性

以下の要因から、本プロジェクトの有効性はやや高いと判断される。

- (1) 第3章の3-4節で述べたとおり、プロジェクト目標は「社会および労働市場のニーズを踏まえた SCVTA の職業訓練統括能力が強化される」であり、その指標の多くが既に達成されている。このプロジェクト目標の達成は SCVTA の VTC 支援機能が強化されたこと（成果1）及び SCVTA の各種職業訓練プロバイダー支援機能が強化されたこと（成果2）によってもたらされたと判断される。
- (2) プロジェクト目標指標のうち就業率に係る指標は、第3章の3-4節で述べたとおり、達成見込みが低いが、外部要因による影響により増減することから、この指標は参考情報とする。

4-1-3 効率性

以下の要因から、本プロジェクトの効率性はやや高いと判断される。

(1) 各成果の達成状況

専門分野が多岐にわたるなか、3年間という比較的短いプロジェクト期間の下、設定された2つの成果は着実に産出されている。

(2) 投入

1) 日本側

日本人専門家は適時適切な分野への派遣が実施されている。機材及び現地業務費の投入、本邦研修及び第三国研修（エジプト）も計画どおり実施されている。

2) スーダン側

- SCVTA はプロジェクト実施に必要となる専門分野に従い、専門家とともに活動を実施すべく C/P を配置した。カリキュラム開発活動、ToT、短期モデルコースの計画及び実施モニタリングにあたっては、VTC の指導員達の活発な参加によって進められた。C/P の詳細は付属資料1（Annex 2-5）を参照。
- 2011年にはプロジェクト活動運営資金の予算が MoFNE より拠出されなかったことから、短期モデルコースを2012年に延期し実施することになった。しかし継続的な SCVTA の努力により MoHRDL 及び MoFNE の職業訓練の重要性の理解が深まり、2012年末より MoFNE からの SCVTA への運営資金の月額拠出率が申請額の約50%から約80%に増加し、SCVTA が負担すべきプロジェクトに係る現地費用も支払われる

ようになった。さらに、2013年は従弟訓練課程の国家試験の運営管理費として20万SDG(約447万6,000円⁴³)がMoFNEよりSCVTAに拠出された。このように拠出額が増加している一方で、MoFNEからの拠出のタイミングと申請額に対する拠出率は依然安定性に欠けており、持続性の担保という観点から不安材料となっている。

(3) 成果達成への貢献/阻害要因

1) 貢献要因

- 2012年8月よりプロジェクトは職業訓練フォーラムを継続して実施(2012年3回、2013年3回)した。同フォーラムでは職業訓練分野の事業を展開している他援助機関も招待し、関係者が職業訓練に関する課題や教訓を共有する場となった。また民間セクターとの連携による職業訓練システムの強化を図るために何が求められているかなど、活発な議論が交わされた。
- 本プロジェクトと同時期に実施されていた「ダルフル及び暫定統治三地域人材育成プロジェクト」、「カッサラ州基本行政サービス向上による復興支援プロジェクト」との職業訓練分野における活動の連携により、SCVTA、SCVTA傘下のVTCに加え、州立VTC間のコミュニケーションの活性化につながった。
- 成果1に関し、SCVTAは民間企業からの支援を得て、より質の高い冷凍・空調及び食品加工の短期モデルコースやToTの開発及び実施が可能となった⁴⁴。
- 成果2に関し、SCVTAは訓練プロバイダー会議を通じ、スーダン国内のNGO、イタリア系NGO、民間企業との連携を促進した。SCVTAは関係者との連携により、さまざまなアプローチを活用した異なる社会的弱者グループに対する訓練機会の可能性を拡大した。

2) 阻害要因

- 2011年にスーダン側の現地活動費用の予算が拠出されず、成果1で計画していた短期モデルコースは2012年に延期して実施した。
- 成果2に関し、対象地域であった南コルドファン州、青ナイル州の治安状況が2011年より悪化し、さらに2013年には北コルドファン州への渡航も制限されたことから、計画していた活動をこれらの現場で実施することが困難となった。

4-1-4 インパクト

本プロジェクトのインパクトは高く、既にいくつかの顕著な正のインパクトが発現している。

上位目標の指標の達成状況を踏まえ、SCVTAがプロジェクトで導入された活動を継続しプロジェクト成果を維持すれば、プロジェクト終了後の3年後には上位目標は達成されるものと期待される。プロジェクト活動の継続についてはSCVTA幹部からその意向が確認されており、その予算確保のためにSCVTAは予算要求時にプロジェクト作成物をMoFNEに提出する予定である。

⁴³ 22.38円/SDG(JICAレート2013年9月)

⁴⁴ LGはVTCの冷凍・空調学科の改修と機材供与の支援をSCVTAに提示している。

(1) 社会的弱者への職業訓練機会の拡大

SCVTA は本プロジェクトを通じ、社会的弱者を対象グループとする訓練プロバイダーへの訓練を初めて開発し、実施した。本プロジェクトのモデルサイトの改修工事（各学科室の設置、障害者用スロープ付きトイレ、女性用トイレ、会議室）が行われ、障害者や女性にとってもアクセスしやすい訓練環境に改善された。その結果、ToT や短期モデルコースを通じ、これまで職業訓練機会へのアクセスが限られていた社会的弱者が、改修された施設においてマーケットニーズに焦点を置いた訓練を受けられるようになった。

これらの訓練に参加した訓練プロバイダー指導員は、新たに習得した指導方法及び食品加工、縫製等のスキルを生かし、提供された教材とカリキュラムを用いて、身体障害者や貧困地域のコミュニティを対象グループとした、現金収入向上のための訓練を実施している⁴⁵。この波及効果は本プロジェクトの大きなインパクトであるといえる。

(2) 組織面へのインパクト

2013 年に入り、SCVTA はさまざまな援助機関及び企業から職業訓練の提供に係る要請を受けるようになった⁴⁶。なかでも UNDP- 武装解除・動員解除・社会復帰（DDR）からの依頼では、除隊兵士に対する職業訓練の実施であり、本プロジェクトのモデルサイトである K2VTC で実施する方向である⁴⁷。このほか、SCVTA には UNDP よりダルフルの技術学校への食品加工訓練コースの依頼が入り、同分野の指導員を現地に派遣し、訓練を実施することを検討している。SCVTA は VTC と連携し、これらの要請に積極的に対応する方針であり、SCVTA と K2VTC の職業訓練運営管理及び実施に係る評判が上がったことによるプロジェクトの波及効果の現れである。

(3) 技術面へのインパクト

1) 第3章の3-6-1項の(3)で述べたとおり、モデルサイトで実施されたプロジェクト活動の効果、及び本邦研修と第三国研修（エジプト）による研修効果の発現が参加者の VTC において確認された⁴⁸。K2VTC では研修参加者が主体的となり、5S やカイゼン活動を実施し、職場環境が目に見える形で整理整頓された。本プロジェクトによる包括的な活動を通じ、周囲の同僚や訓練生の態度にも正のインパクトが発現していることが確認された。

⁴⁵ 障害者組合インタビュー、オムドゥルマン女性組合によるコミュニティの訓練サイト実査、聞き取り。

⁴⁶ SCVTA は VIS からの要請でドン・ボスコ職業訓練校（オベイド、ハルツーム）、及びオベイド VTC（コルタガ）の 51 名の ToT の実施を支援した。リビア政府からの要請はリビア人訓練生の受け入れのための訓練パッケージの提供であり、SCVTA は開発したカリキュラムパッケージ案の提出を控えていた。サウジアラビア企業からの要請内容は 100 名の技能者をスーダン国内の自動車ディーラーの工場で行う訓練を実施し、その後、サウジアラビアへ派遣するという内容で、計画段階である。National Electricity Corporation（国営配電会社）からの要請は太陽光発電の技能者育成のために、同企業が VTC 設備の改修を支援し、30 名の VTC 修了生と 12 名の指導員の訓練を行うという内容であり、契約締結に向け準備中である。High Level Academy on Aviation からは航空機の組み立てと修繕のスペシャリストとして SCVTA の 50 名の訓練生を養成するという引き合いがきている。

⁴⁷ UNDP 聞き取り。SCVTA 事務局長聞き取り。

⁴⁸ SCVTA 傘下 VTC 関係者（帰国研修員含む）聞き取り。具体的に可視化されている効果は、5S、カイゼンのコンセプトの理解と実行による、学科室とともに設置された倉庫を含むワークショップの整理整頓と時計及び消火器の設置、機械周辺に引いた安全ライン、訓練生へのワークショップ内での注意事項の掲示、学科室に設置されたコンピュータ上の訓練生のデータ、指導用教材、敷地内でのゴミ箱の設置、意見箱の設置等である。

2) SCVTA 及び VTC 指導員は訓練実施後の訓練生追跡調査に実際に参加し、専門家の指導の下、どのように訓練生を追跡し、訓練効果を確認するかなど、実用的な知識とスキルを習得した。また、調査結果を分析し、次の訓練計画に反映させるという PDCA サイクルを実行した。

4-1-5 持続性

本プロジェクトの持続性は制度面、組織面、そして技術面では前向きに評価されるものの、財政面に課題が残ることから中程度と評価される。

(1) 制度・政策面

妥当性の項(4-1-1)で述べたとおり、スーダン側の複数の政策文書において職業訓練を通じた産業人材育成の重要性が強調されている。また、SCVTA は TVET 政策の策定、及び社会的弱者の社会包摂を促進する障害者政策の策定に向けた協議に参画している。

(2) 組織面

1) 第3章の3-6-3項の(4)で述べた通り、SCVTA は85名の指導員の採用を予定しており、シニアレベルの指導員から若い世代への知識と技術の移転を目的とした訓練を行う予定である。SCVTA はハルツームだけでなく地方を拠点とした公的および民間VTCへの支援機能を強化すべく、新たな局(General Directorate for VTCs)の設置申請をMoHRDLへ提出している⁴⁹。

2) SCVTA のC/Pはプロジェクト活動への活発な参加と専門家による技術指導により、自信を高め、自身の業務に対するモチベーションが高まったと述べている。更なる自己スキルの向上とSCVTAの組織機能の強化への意気込みも高い。SCVTA 職員の行動変容はVTCでも認識されており、コミュニケーションが良くなったと評価している。SCVTA のモチベーションの向上はオーナーシップの醸成を促進し、新たに設置されるGeneral Directorate for VTCsを機能させ、プロジェクトを通じて蓄積した経験を活用する一因となると期待される。

(3) 財政面

1) 第3章の3-6-3項の(3)で述べたとおり、MoFNEからのSCVTAへの予算の拠出額は特に2012年12月末から増加している。したがって、SCVTAは必要な予算を計画、申請、交渉する能力を向上させたと判断できるが、配布される予算額は依然不安定である。SCVTAはプロジェクトにより導入された活動を盛り込む形で2014年の年間計画を策定し、MoFNEへ予算申請する予定である。その際、職業訓練システムの強化に向けた計画の妥当性と有効性を示すために、プロジェクト資料も合わせて提出予定である⁵⁰。

⁴⁹ SCVTA 事務局長聞き取り。MoHRDL 聞き取り。

⁵⁰ 調査団とSCVTA C/P 協議におけるSCVTA 事務局長による説明。

2) 現行の訓練コース、及びプロジェクトにより新たに導入された活動（5S、カイゼン、機材管理ワークショップ、追跡調査、各 VTC における就業支援室の設置計画）の運営費用を確保することは、財政面での持続性を担保するうえで SCVTA が継続的に取り組まなくてはならない課題である。加えて、施設・機材の維持管理に係る予算も SCVTA と VTC によって確保されることが求められている。

(4) 技術面

- 1) SCVTA はプロジェクトにより紹介されたカリキュラム開発手法、各種ガイドライン、ToT やモデルコースの指導教材を活用し、職業訓練の運営管理に係る能力を強化してきた。
- 2) SCVTA は追跡調査を継続して実施する予定であり、計画開発局（Department of Planning & Development）が調査の実施、分析、及び他部局への結果の情報共有を図り、その後の職業訓練分野の運営に同調査結果を反映するとしている⁵¹。

4-2 結論

合同調査団は関係者インタビュー、プロジェクト実績、プロジェクト関係者協議の結果を踏まえ、プロジェクト期間終了までに PDM に定義された投入、活動、成果、プロジェクト目標はおおむね達成されると判断した。評価 5 項目による評価結果の要約を以下、表 4-1 に述べる。

表 4-1 評価 5 項目による評価結果の要約

項目	評価結果
妥当性	高い。本プロジェクトはスーダン及び日本両国の政策、特に職業訓練に係る戦略との整合性が高いことが確認された。また、SCVTA のニーズ、VTC のニーズ、紛争の影響を受けた人々及び社会的弱者を対象とする訓練プロバイダーのニーズとの整合性も高い。
有効性	やや高い。SCVTA はパイロット活動の運営管理を通じ、VTC 及び訓練プロバイダーへの支援機能だけでなく、関係者間の連携を促進した。SCVTA は市場のニーズを踏まえたカリキュラム開発メカニズムを構築したことで、短期コースと長期コースの両方の開発と実施に係る、VTC 及び訓練プロバイダーに対する支援を可能にした。
効率性	やや高い。3年間という比較的短いプロジェクト期間にもかかわらず、成果 1 及び成果 2 は達成されている。プロジェクトを通じ、SCVTA は VTC と訓練プロバイダーだけでなく、民間セクター、他の JICA 技術協力プロジェクトとの連携を強化した。このような連携体制はプロジェクトを効率的に実施するうえでの貢献要因となった。

⁵¹ SCVTA 聞き取り。

インパクト	高い。プロジェクトによる正のインパクトが SCVTA のステークホルダーにいたるまで既に発現しており、更に職業訓練における社会的弱者の包摂という観点から波及効果が確認された。波及効果事例としては、① ToT や短期モデルコースの参加者が習得知識とスキルを実際に活用し、コミュニティレベルで社会的弱者を対象に、収入向上につなげることをめざした訓練を実施している、② SCVTA が職業訓練実施に係る他機関から新たな要請を受けるようになり、そのなかには、社会復帰をめざす除隊兵士に対する職業訓練が含まれているなどである。
持続性	中程度。プロジェクト活動により産出された成果は政策面、組織面、技術面から持続性があると見込まれるが、SCVTA の財政面では課題を残している。

第5章 提言と教訓

5-1 提言

プロジェクト成果の活用と持続を目的として、調査団は以下の提言を SCVTA に行い合意を得ている。

5-1-1 プロジェクト期間中における活動に関する提言

- (1) 改訂されたカリキュラムに基づいて実施される長期コースのモニタリング（供与機材の使用状況確認含む）

プロジェクトを通じてカリキュラムを改訂した長期コース（自動車、電気）が2013年9月より実施されているところ、SCVTA 及び VTC の学科長は同2コースを適切にモニタリングし、問題があれば現場指導員と適切なコース運営のための協議を行う。また、訓練実施に関し、プロジェクトで供与された機材が適切に活用されているかもあわせて確認する。なお、モニタリング実施にあたっては、現場での担当職員が誰であるか明らかにしておくことが必要である。

- (2) 訓練プロバイダー会議と職業訓練フォーラムの実施計画策定

プロジェクトを通じて設置された訓練プロバイダー会議と職業訓練フォーラムは関係機関から高い評価を受けている。SCVTA が引き続き他機関との連携を通じた職業訓練システム強化を促進するため、これら2つの取り組みをプロジェクト終了時まで少なくとも各1回実施し、その後の実施予定を年間計画に組み込む。

- (3) プロジェクト成果品の他 VTC への普及と活用

プロジェクトではカリキュラム開発ガイドラインなどさまざまな成果品を作成しているが、SCVTA はこれらを他 VTC に紹介してその活用を促す普及活動を行う。

5-1-2 プロジェクト期間終了後も含めた対応に関する提言

- (1) ニーズに応じたプロジェクト成果の改訂

プロジェクトを通じてガイドラインなどの成果品、そしてカリキュラム開発委員会といった取り組みなど多くのソフト・ハード両方の成果が SCVTA に導入されている。SCVTA はこれらを VTC 支援業務に活用するとともに、社会・経済状況の変化に応じてより活用しやすい形に改善していく必要がある。

- (2) SCVTA における中長期人材育成計画の策定

現在 85 名の採用手続きが進んでいるが、SCVTA 内に蓄積された知見を継承、発展させて組織強化を進めるために以下の視点を含んだ中長期的な人材育成計画を策定する。

- 定年退職する職員から業務を引き継ぐ新職員の継続的採用・育成
- 研修などのプロジェクト活動に参加した職員による知識・技術移転
- VTC 間の技術交流・機材共用を通じた指導員の能力強化

(3) 収入創出活動を通じた訓練財源の確保

第3章の3-6-3項の(8)で述べたように、VTCにおける収入創出活動についてMoHRDL及びMoFNEは前向きな姿勢を打ち出している。早期にVTCで収入創出活動を開始できるよう、SCVTAは関係機関への働きかけを継続する。

(4) 民間セクターとの連携強化

民間との連携は訓練の質改善及び卒業生の就業機会拡大のために欠かすことができない。SCVTAは訓練プロバイダー会議、職業訓練フォーラム、そして就業支援室を通じた官民連携強化によって産業界のニーズに沿った訓練の提供や企業内実習の機会を促進し、より多くの卒業生が就業できるよう支援を行う必要がある。

(5) 活動を通じたSCVTAの知名度向上

これまでのプロジェクト活動を通じて民間企業からSCVTAへ訓練について問い合わせがくるなど、以前にはみられなかったネットワークが構築されつつある。SCVTAは今後も訓練プロバイダー会議や職業訓練フォーラムなどの活動を通じてその認知度を向上させる取り組みが求められる。

(6) VTC間における指導員の技術交流促進

プロジェクトを通じてVTC間のコミュニケーションが活性化され、K2VTCでは他VTCの指導員を招いてプロジェクトで学んだ知見を普及させる取り組みが始まっている。こうしたVTCレベルでの技術交流が更に活発となり、供与された機材が同活動において効果的に活用されるようSCVTAは必要なサポートを行う。

5-2 教訓

(1) プログラムアプローチを通じた幅広い関係者の協力促進の有効性

本プロジェクトでは他2件の技術協力プロジェクトを含むプログラムの枠組みにおいて実施されてきたが、それらプロジェクトと合同で本邦研修、第三国研修、ワークショップを開催し、お互いの意見や置かれている状況、そしてそれぞれ専門分野の知見を交換する機会を得た。こうした経験がSCVTAの幅広いネットワーク構築に寄与したことが調査を通じて確認されているところ、効果的なデザインがなされたプログラムアプローチは関係者間の協力を促進し正のインパクト発現に有効といえる。

(2) 紛争影響地域／国における中央機関から地方への支援機能強化の留意点

本プロジェクトではSCVTAによる地方VTCへの支援活動の一環として、モデルサイトを拠点としたToT機会の提供に加え、本邦研修や第三国研修を通じた職業訓練運営管理及び技術訓練の機会が提供された。UNIDO、UNDPなどの他援助機関もそうであるが、紛争影響地域に居住する職業訓練を必要とする指導員や社会的弱者を安全な場所(今回のケースでは首都ハルツーム)にきてもらい、職業訓練機会を提供するというアプローチがとられている。また、民間企業による職業訓練の例ではMobileトラックを利用し、国連機関との連携により紛争影響地域への訓練パッケージの提供を実施している。紛争影響地域／国において

地方支援を強化するためには、想定される治安の悪化により業務計画の遂行が不可能になることを避けるためにも、本プロジェクトのように安全な都市にパイロット事業拠点を設け、このモデルサイトにおける柔軟な対応と第三国研修等を活用した複合的なアプローチが可能なプロジェクトフレームワークが有効であると考えられる。ただし、訓練対象者の移動などに係るコストが相当程度に必要となることも、事前に十分に留意する必要がある。

(3) 職業訓練案件において雇用率を指標と設定する難しさ

TVET 分野の案件をデザインする際、雇用率改善は重要な目標であるが、そのときの経済状況など外部条件に大きく影響を受けるうえ、訓練内容の改善が直接反映されにくいという傾向がある。本プロジェクトの場合、SCVTA のマネジメント能力強化が主なプロジェクト目標であったが、マネジメント改善が VTC での訓練改善につながり、訓練改善が卒業生の雇用率改善に反映されるには相応の時間を要する。多くの途上国ではフォーマルセクターでの就職機会は限られており、訓練修了後直ちに就職口を見つけるのは多くの場合で困難である。こうした事情から雇用率を TVET 分野の案件で指標に設定する際には他指標との相関関係を考慮するなど、慎重な検討が求められる。外部条件に左右され雇用率で成果を測ることが難しい場合の代替指標としては、「訓練修了後 6 カ月の時点で卒業生の収入が増加している」といったものが考えられる。

付 属 資 料

1. 署名ミニッツ文書

ANNEX 1. PDM 3.0

ANNEX 2. 投入実績

2-1 専門家派遣実績

2-2 本邦研修、第三国研修実績

2-3 現地業務費、機材費、工事費

2-4 供与機材一覧

2-5 カウンターパート一覧

2-6 スーダン側ローカルコスト負担

ANNEX 3. 評価結果

3-1 活動実績表

3-2 評価グリッド（調査結果）

ANNEX 4. 成果品一覧

ANNEX 5. 面談者一覧

ANNEX 6. SCVTA により構築されたメカニズム

2. PDM 3.0

3. 投入実績

3-1 専門家派遣実績

3-2 本邦研修、第三国研修実績

3-3 現地業務費、機材費、工事費

4. 評価結果

4-1 活動実績表

4-2 評価グリッド（調査結果）

5. 主要面談者一覧

**MINUTES OF MEETING
BETWEEN
THE JAPANESE TERMINAL EVALUATION TEAM
AND
THE SUPREME COUNCIL FOR VOCATIONAL TRAINING
AND APPRENTICESHIP
ON
THE PROJECT FOR STRENGTHENING VOCATIONAL TRAINING
IN
THE REPUBLIC OF THE SUDAN**

The Japanese Terminal Evaluation Team (hereafter referred to as “the Japanese Team”) organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as “JICA”) and headed by Ms. Emi AIZAWA, visited the Republic of the Sudan (hereinafter referred to as “Sudan”) from 30th August to 18th September, 2013.

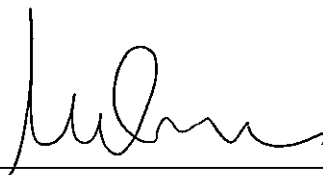
During its stay in Sudan, the Japanese Team had a series of discussions with the Supreme Council for Vocational Training and Apprenticeship (hereinafter referred to as “SCVTA”), jointly evaluated the achievement of the Project for Strengthening Vocational Training in Sudan (hereinafter referred to as “the Project”) and exchanged views on the Project activities to fulfill the Record of Discussions (hereafter referred to as “R/D”) signed on 29th August, 2010.

As a result of the discussions, the Japanese Team and SCVTA agreed on the matters referred in the document attached hereto.

Khartoum, 17th September, 2013



Ms. Emi Aizawa
Leader
Japanese Terminal Evaluation Team
Japan International Cooperation Agency
(JICA)



Mr. Mustafa Elradi Ahmed H.
Secretary General
Supreme Council for Vocational Training
and Apprenticeship (SCVTA)
The Republic of the Sudan

TABLES OF CONTENTS

1. Introduction	4
1-1. Preface.....	4
1-2. Objectives of the Evaluation.....	4
1-3. Schedule of the Japanese Team	4
1-4. Members of the Joint Terminal Evaluation Team.....	5
1-5. Methodology of the Evaluation.....	6
2. Background and Summary of the Project.....	7
3. Project Achievement and Implementation Process	7
3-1. Inputs	7
3-2. Achievement of the Project Activities	9
3-3. Achievement of the Outputs	9
3-4. Achievement of the Project Purpose.....	12
3-5. Prospects to Achieve of the Overall Goal	14
3-6. Project Implementation Process	15
4. Result of the Evaluation in Terms of Five Criteria.....	19
4-1. Relevance	19
4-2. Effectiveness	20
4-3. Efficiency.....	20
4-4. Impact	21
4-5. Sustainability.....	22
5. Conclusion	24
6. Recommendations and Lessons Learned.....	24

ANNEXES

ANNEX 1. Project Design Matrix (PDM)

ANNEX 2 Inputs to the Project

- 2-1. Placement records of Japanese experts
- 2-2. List of participants of counterpart training
- 2-3. Local cost from Japanese side
- 2-4. List of equipment procured under the Project
- 2-5. Placement records of Sudanese counterparts
- 2-6. Local cost from Sudanese side

ANNEX 3 Result of the evaluation

- 3-1. Achievement of the Project
- 3-2. Evaluation by Five Criteria

ANNEX 4 List of materials developed by the Project

Handwritten signature/initials

ANNEX 5 List of Stakeholders consulted
ANNEX 6 Mechanism established by SCVTA

Annex 9

Abbreviations

A/C	Air Conditioning
C/P	Counterpart
CPA	Comprehensive Peace Agreement
CUDBAS	Curriculum Development Method Based on Ability Structure
DDR	Disarmament, Demobilization and Reintegration
IDP	Internally Displaced People
ILO	International Labour Organization
IT	Information Technology
ITTS	Institute of Training Trainers and Supervisors
JCC	Joint Coordinating Committee
JICA	Japan International Cooperation Agency
JOCV	Japan Overseas Cooperation Volunteer
K2VTC	Khartoum 2 Vocational Training center
KOICA	Korea International Cooperation Agency
M/M	Minutes of Meeting
MoFNE	Ministry of Finance & National Economy
MoHRDL	Ministry of Human Resources Development and Labour
M/P	Master Plan
NGO	Non-governmental Organization
PDM	Project Design Matrix
PLC	Programmable Logic Controller
P/O	Plan of Operation
PROTS	Progressive Training System for Instructors
R/D	Record of Discussion
SCVTA	Supreme Council for Vocational Training and Apprenticeship
TICAD	Tokyo International Conference on African Development
TIKA	Turkish Cooperation and Coordination Agency
TOT	Training of Trainers
TVET	Technical Vocational Education and Training
UNDP	United Nations Development Programme
UNIDO	United Nations Industrial Development Organization
VIS	Volontariato Internazionale per lo Sviluppo
VTC	Vocational Training Center

Ma

1. Introduction

1-1. Preface

The Project was launched in January 2011 and will be completed in December 2013. With the remaining project period of about four (4) months, JICA dispatched the Japanese Team to Sudan from 30th August to 18th September, 2013, for the purpose of evaluating the achievement of the Project. The terminal evaluation has been undertaken jointly by the Joint Terminal Evaluation team consisting of the Japanese Team and SCVTA officers.

1-2. Objectives of the Evaluation

Objectives of the terminal evaluation are as follows:

- 1) to review the degree of the achievement of inputs, outputs and the Project Purpose based on the Project Design Matrix (hereinafter referred to as PDM);
- 2) to conduct a comprehensive evaluation of the Project from the viewpoints of five evaluation criteria (explained later in this document);
- 3) to identify contributing and hindering factors of the progress of the Project;
- 4) to formulate recommendations for the Project and relevant parties; and
- 5) to draw out lessons learned from the Project for future cooperation in the same field.

1-3. Schedule of the Japanese Team

Date			Activity
1	30-Aug	Fri	Ms. Hiroyo Onozato (Monitoring and Evaluation) Leave: Tokyo > Arrive: Khartoum
2	31-Aug	Sat	11:30-13:30 Meeting & Interview w/JICA Experts
3	1-Sep	Sun	08:50-09:40 Meeting w/ JICA Sudan Office 10:30-12:10 Meeting with SCVTA Secretary General/Project Director & Project Manager 12:20-14:00 Group interview with SCVTA C/P 14:30-15:40 Group interview with SCVTA - Ex-participants of C/P Training in Japan & Egypt Training, Curriculum Development Committee members
4	2-Sep	Mon	9:40-10:15 Interview with K2VTC, Director General 10:25-11:10 Interview with K2VTC, Assistant Director 11:25-16:00 Interview with K2VTC Heads of 9 sections, Assistant Director of Administrative Affairs, Industry Supervisor
5	3-Sep	Tue	09:30-10:45 Group interview with K2VTC - Ex-participants of C/P Training in Japan & Egypt 11:00-11:25 Interview with K2VTC Head and vice head of 2 sections 13:30-14:00 ILO 14:30-15:00 Interview w/Director of Poverty Unit, MoFNE 16:00-17:10 Meeting/Interviews w/ JOCVs in JICA Sudan Office
6	4-Sep	Wed	09:00-10:30 Interview w/Sudanese National Union for Physical Disable 11:10-12:15 Interview w/Sudanese Women General Union 14:00-15:10 Interview w/Al Rajaa Center for Education
7	5-Sep	Thu	9:05-10:20 Interview w/Sudanese Korea VTC Director General, Ex-participants of C/P training in Japan & Egypt 12:00-13:40 Interview w/Khartoum North VTC Director General, Curriculum Development Committee members & Ex-participants of C/P training in Japan & Egypt 14:00-16:00 Interview and site visit w/SAYGA Training Department. DAL Group 16:40-17:05 Interview w/SCVTA Curriculum Development Committee chair
8	6-Sep	Fri	Draft of Joint Evaluation Report Telephone Interview with State VTC partners

Mu a

9	7-Sep	Sat	Draft of Joint Evaluation Report Telephone Interview with State VTC partners
10	8-Sep	Sun	9:30-11:15 Interview w/Friendship VTC, Ex-participants of C/P training in Japan & Egypt, Curriculum Development Committee members 12:15-13:00 Interview w/Khartoum 3 VTC, Curriculum Development Committee members 15:00 -16:00 Site visit on ex-trainees of the TOT at their work: by Omdurman Women's Union 17:30-19:00 Interview w/Japanese Experts
11	9-Sep	Mon	9:00 – 9:50 UNIDO 17:40 Arrival in Khartoum - Ms. Emi Aizawa (Leader), Mr. Takashi Shimizu (Cooperation Planning) 19:30 JICA Internal Meeting
12	10-Sep	Tue	9:00-9:15 Interview w/SCVTA C/P 9:10-9:25 Meeting with SCVTA C/P 9:45-10:10 Site visit on to Project activity at SCVTA 10:10 -10:25 Interview w/SCVTA Secretary General/Project Director & Project Manager 11:05-11:20 Interview w/ Computer Academy Mr. Abas Hassan 12:00 -13:00 Interview w/VIS 14:30-16:00 Interview w/K2VTC Director General and Site Visit
13	11-Sep	Wed	10:00-11:00 Interview w/TIKA 16:00-17:00 Interview w/UNDP/DDR
14	12-Sep	Thu	Discussion on Joint Evaluation Report and M/M
15	13-Sep	Fri	Draft of Joint Evaluation Report
16	14-Sep	Sat	Draft of Joint Evaluation Report
17	15-Sep	Sun	Discussion on Joint Evaluation Report and M/M Courtesy Call to the Embassy of Japan in Sudan
18	16-Sep	Mon	Discussion on Joint Evaluation Report and M/M 14:30-Courtesy Call to Minister Ishraga 18:30 JICA Internal Meeting
19	17-Sep	Tue	Preparation at JICA office 13:30-16:00 JCC, signing M/M
20	18-Sep	Wed	13:00 Official luncheon with SCVTA Leave: Khartoum
21	19-Sep	Thu	Arrive: Tokyo

1-4. Members of the Joint Terminal Evaluation Team

(1) Japanese side

No.	Name	Job title	Occupation
1	Ms. Emi AIZAWA	Leader	Director, Social Security Division, Human Development Department, JICA
2	Mr. Takashi SHIMIZU	Cooperation Planning	Program Officer, Social Security Division Human Development Department, JICA
3	Ms. Hiroyo ONOZATO	Monitoring and Evaluation	Consultant, VSOC Co. Ltd.

Mr a

(2) Sudanese side

No.	Name	Position
1	Mr. Mustafa Elradi Ahmed H.	Secretary General/Project Director
2.	Mr. Ismail al-Azehari al-Shekh	Director General, Technical Department
3	Mr. Elhadi Gamer Elshafie	Director General of Planning & Development, SCVTA
4	Mr. Abdelwali Mahamed Babiker	Director ITTS/Project Manager, SCVTA
5	Mr. Neyazi Khleel Mohamed Salih	Director, Trade Test, SCVTA
6	Mr. Siddig Hamdan Somi	Director, Examination, SCVTA
7	Ms. Amel Mohamed Eisa	Acting Director, Development, SCVTA
8	Ms. Zubaida Elsadig Fadul	Acting Director, Planning, SCVTA
9	Ms. Houaida Hussein Mahmoud	Director, Information and Research, SCVTA
10	Ms. Omima Musa Abdalla	Assistant Director, Curriculum and Technical Guidance, SCVTA
11	Ms. Nuha Ibrahim Ali	Instructor, Women Development Activities Sec. Sudanese Korea VTC
12	Ms. Hana Hassan Osman Mohamed	Instructor, Friendship VTC
13	Mr. Abubaker Ahmed Abdellateef	Industry Supervisor, K2VTC

1-5. Methodology of the Evaluation

In accordance with New JICA Guidelines for Project Evaluation, First Edition (June 2010), the Terminal Evaluation of the Project was conducted. The definition of the five evaluation criteria applied in the analysis for the evaluation is given in the table below.

Five Evaluation Criteria	Definition as per the JICA Evaluation Guidelines
1. Relevance	Degree of compatibility between the development assistance programme and the priority of the target groups, the recipients, and the cooperating partner.
2. Effectiveness	A measure of the extent to which the development assistance programme attains its objectives.
3. Efficiency	A measure of the outputs (qualitative and quantitative) in relation to the inputs. It is an economic term which is used to assess the extent to which the development assistance programme uses the least costly resources possible in order to achieve the desired results.
4. Impact	The positive and negative changes produced by a development assistance programme, directly or indirectly, intended or unintended. This involves the main impacts and effects resulting from the activity on the local, social, economic, environmental and other development indicators.
5. Sustainability	Whether the benefits of an activity are likely to continue after the assistance from the cooperating partner has been withdrawn.

Data collection methods used for the evaluation were as follows:

- Review of the Project documents;
- Questionnaires of Sudanese counterpart personnel; and
- Key informant interviews of Japanese experts, Sudanese counterparts and other stakeholders, to draw out their opinions on the issues above.

The list of C/Ps and stakeholders interviewed is shown in Annex 5.

Ma a

2. Background and Summary of the Project

The Government of Sudan places importance on the development of human resources through vocational training. SCVTA under Ministry of Human Resources Development and Labor (hereinafter referred to as "MoHRDL") is mandated by the Vocational Training and Apprenticeship Act (2001) as an authority responsible for overseeing vocational training, including setting policies on vocational training and apprenticeship as well as preparing vocational training plans and programs.

The vocational training system in Sudan faces such challenges as: a) outdated structure and curriculum; b) lack of administrative skills for vocational training centers (VTCs); c) lack of training skills of VTC trainers; and d) aging facilities and equipment of VTCs. Moreover, training is not meeting the labor market needs and training needs. On the other hand, there is an increasing social need for vocational training as a measure to address the issue of unemployment of youth. It is urgently needed to review the current vocational training system so that it responds to the needs of the private sector.

Against this background, the Government of Sudan requested the Government of Japan to conduct a development study on a master plan for the vocational training system in order to establish a more strategic human resource development plan that reflected the needs of the private sector. From November 2008 to March 2010, JICA conducted "Study on Vocational Training System Development".

Based on the result of this study, the Project was commenced in January 2011 with a purpose to strengthen SCVTA's capacity to manage vocational training based on social and labor market needs. Khartoum 2 Vocational Training Center (K2VTC) was identified as a model site for pilot activities through which SCVTA strengthen its function to support other VTCs and training providers.

3. Project Achievement and Implementation Process

3-1. Inputs

3-1-1 Japanese Side

(1) Dispatch of Japanese experts

In total, eleven (11) experts have been dispatched to Sudan in the following technical areas (Annex 2-1):

- Project manager/management of training center;
- Vice project manager/capacity development planning;
- Training planning 1/curriculum development 1;
- Training Planning 2/Curriculum Development 2
- Technical guidance/equipment planning 1;
- Social inclusion specialist (2 persons) ;
- Construction supervisor;
- Equipment planning 2/project coordinator/assistance on management of training center;
- Project coordinator/equipment planning 2/training management 1;and
- Training Management 2 and Management of Training in Japan.

(2) Training in Japan

By the time of the terminal evaluation, 15 C/Ps from SCVTA, VTCs under SCVTA and State VTCs have participated in 8 different training programs in Japan to build their capacities in vocational training

Ma a

management. One of the courses in which 6 of them participated was designed and conducted in collaboration with other two JICA technical cooperation projects on vocational training¹. The list of the participants is shown in Annex 2-2. Furthermore, by the end of the Project, another training program in Japan especially designed for the Project will be implemented. 13 C/Ps are planning to take part in the training from 19th October to 9th November 2013.

(3) Training in Egypt

35 trainees in total from SCVTA, 5 VTCs under SCVTA as well as 7 state vocational training centers² took part in specialized training programs in Egypt for obtaining basic management skills and enhancing abilities as VTC managers by learning the training management system in Egypt. The list of the participants is shown in Annex 2-2.

(4) Local operational costs

The amount of financial contribution from the Japanese side for local operational costs during the Project is 26,290,000 Japanese Yen (1,018,965 SDG) at the time of the terminal evaluation. Details are shown in Annex 2-3.

(5) Provision of equipment

67,271,000 Japanese Yen (2,173,093SDG³) has been disbursed for the equipment costs of the Project. The list of equipment procured is shown in Annex 2-4.

(6) Renovation of facilities

As of 17th September 2013, 34,121,000 Japanese Yen (1,127,892 SDG) has been spent on the renovation of Khartoum 2 VTC.

3-1-2 Sudanese Side

(1) Counterpart personnel

10 C/Ps have been assigned to the Project by SCVTA: Secretary General⁴ of SCVTA as the Project Director and Director of ITTS as the Project Manager, as well as other 7 officers to be in charge of curriculum development, equipment planning, technical assistance and social inclusion. The list of C/Ps from the commencement of the Project in January 2011 till the terminal evaluation is shown in Annex 2-5.

(2) Office space

Office space for the Project has been provided in SCVTA and Khartoum 2 VTC.

(3) Local operational costs

The total amount of local expenses covered by SCVTA is 391,021 SDG (January 2011- September 2013).

¹ (1) Project for Human Resources Development for Darfur and the Three Protocol Areas (2009.6.1-2012.5.30, 2). (2) Capacity Development Project for the Provision of Services for Basic Human Needs in Kassala (2011.5.1-2014.4.30)

² Kassala, Kadogly, El Obeid, Kosti, Medani, Red Sea, Eldamazin (Blue Nile state)

³ There is a difference between the figures mentioned here and those shown in ANNEX 2-4 (2,261,515 SDG, 68,143,993 JPY), which is caused by exchange rates. Please refer to the note in ANNEX 2-4 for details.

⁴ Current Secretary General succeeded his predecessor in July 2012.

Handwritten signature/initials

As indicated in Annex 2-6, expenditure by SCVTA has been increased from 24,500 SDG in 2011,⁵ 33,250 SDG in 2012 and then to 333,271 SDG in 2013. The total amount of 474,376 SDG has been disbursed by Ministry of Finance and National Economy (MoFNE) to SCVTA since January 2011. In addition, MoFNE started disbursing 15,000 SDG monthly since August 2013.

3-2. Achievement of the Project Activities

The Project activities were implemented as planned on the whole as shown in Annex 3-1.

3-3. Achievement of the Outputs

(1) Output1

Output 1	Function of SCVTA to support VTCs is strengthened through pilot activities with model training courses.
----------	---

Output 1 has been achieved by the time of the terminal evaluation. As shown in Table 3-1, the indicators have been met. More than 95% of the participants of the Training of Trainers (TOT) evaluated TOT higher than 3 in 5-grade evaluation (Indicator 1-1). The curricula of 11 short-term courses have been developed and 2 long-term courses have been revised (Indicator 1-2). Through the implementation of seminars and workshops on equipment management, SCVTA has improved its capacity to provide guidance to VTCs on this issue (Indicator 1-3).

[SCVTA's function to support VTCs strengthened through the pilot activities]

Through the pilot activities at K2VTC, SCVTA has strengthened its capacity to conduct the following activities which had not been conducted before:

- Develop the curricula of TOT and short-term model courses based on market needs survey;
- Implement, monitor and follow-up TOT for VTCs under SCVTA and state VTCs which conduct apprenticeship courses;
- Organize the implementation of the short-term model courses which respond to market needs;
- Revise the curricula of long-term courses based on lessons learned from the implementation of the short-term model courses;
- Conduct follow-up surveys of ex-trainees (including survey design, interview, data management, analysis and report making); and
- Provide job placement services by establishing Job Placement Supporting Office.

[Development of the mechanism for curriculum development]

SCVTA led the process of revising the curricula of two long-term courses (General Electric Apprenticeship Training and Automotive Apprenticeship Training) out of 17 long-term courses which had not been revised since 1970s. By establishing the Curriculum Development Committee and engaging the section heads and trainers of VTCs, SCVTA promoted their ownership. The curriculum of a long-term course consists of the basic part (one year) and the practical part (two years). The basic part has already been applied in the training since September 2013 at VTCs under SCVTA. The practical part is to be formally approved by the Council Meeting.⁶

⁵ Fiscal year of the Government of the Sudan starts from 1 January and ends on 31 December.

⁶ The Council Meeting comprises 22 members from relevant ministries including MoHRDL, Ministry of Education, Ministry of

Ma a

[Strengthening of the relationship between SCVTA and VTCs]

Majority of VTC officers involved in the Project activities recognized that the relationship between SCVTA and other VTCs has been improved. Through participation in TOT and curriculum development, communication between SCVTA and VTCs has been facilitated and they can exchange information more easily than before. Improvement of the relationship among SCVTA and VTCs has enabled SCVTA to better understand the actual situation and needs of VTCs.

[Improvement of training environment and its utilization]

Through the renovation of K2VTC facilities, SCVTA has gained understanding of how to improve training environment to conduct effective technical training as well as to increase the accessibility for persons with disabilities and women. The renovation of meeting rooms at K2VTC has also contributed to strengthening SCVTA's function to organize meetings with TVET stakeholders including other VTCs.

Table 3-1: Achievements of Output 1 as per the indicator

Objectively Verifiable Indicators	Achievement		
1-1. Instructors in the upgrade TOT for developed model courses evaluate the TOT as higher than 3 in 5-grade evaluation.	<ul style="list-style-type: none"> TOT courses participants who evaluated TOT with a score higher than 3 in 5-grade evaluation: 96% of 88 participants (October 2011), 95% of 63 participants (September 2012). 		
1-2. At least two curriculums for short-term training are developed and two for long-term training are revised.	<ul style="list-style-type: none"> As for short-term training, the curricula for the following 11 short-term courses were developed with the Curriculum Development Method Based on Ability Structure (CUDBAS) along with training materials (June 2011, June-July 2012). Further, model courses were conducted according to these curricula and training materials (April-July 2012, November 2012-February 2013). The Project is working on the development of curriculums for 4 more courses at the time of the terminal evaluation. 		
	Field	Course	Year
1	Automotive	Engine	2011
2		Transmission	2012
3		Electric repair/electrical device repair	2013
4	Electricity	House wiring	2011
5		Programmable Logic Controller (PLC)	2012
6	Refrigeration &	Refrigeration & A/C facility	2011
7	Air	Refrigeration & A/C pipe fitting	2012
8	conditioning(A/C)	Automobile A/C repair	2013
9	IT	Basic	2011
10		Basic for disabled	2011
11		Accounting	2012
12		Architectural CAD	2013
13		Advance for disabled	2013
14	Others	Food processing	2011
15		Sewing for marketable products	2012

Social Welfare etc.

a
lee

	<ul style="list-style-type: none"> The Curricula for 2 long-term courses (Automotive Apprenticeship Training and General Electric Apprenticeship Training) were revised by the Curriculum Development Committee (September 2012-July 2013). Each curriculum consists of two parts: basic and practical. The basic part has been authorized by Secretary General of SCVTA, but the practical part must be approved by the Council Meeting. The basic part of the revised curricula has been applied in training since September 2013. 																	
1-3. Number of the activities related to equipment maintenances conducted at VTCs.	<ul style="list-style-type: none"> In addition to the procurement of machinery and equipment necessary for the model course, renovations of K2VTC facilities were conducted in main workshop, electricity workshop, automotive workshop, meeting room, restroom for persons with disabilities, resulting in the improved quality of training environment (May 2012-August 2012). Seminar and workshop session for equipment management were conducted in K2VTC and the lists of equipment and materials were created. Now each department takes responsibility of updating the list in database utilizing the PCs installed by the Project. <table border="1" data-bbox="491 701 1264 909"> <thead> <tr> <th>Project Year</th> <th>Name of activities</th> <th>Number of the activities</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>Seminar on equipment maintenance management</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>Equipment maintenance management workshop</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3</td> <td>Equipment maintenance management committee</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>Equipment maintenance management workshop</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">Total</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table>	Project Year	Name of activities	Number of the activities	1	Seminar on equipment maintenance management	4	2	Equipment maintenance management workshop	1	3	Equipment maintenance management committee	6	Equipment maintenance management workshop	2	Total		13
Project Year	Name of activities	Number of the activities																
1	Seminar on equipment maintenance management	4																
2	Equipment maintenance management workshop	1																
3	Equipment maintenance management committee	6																
	Equipment maintenance management workshop	2																
Total		13																

(2) Output2

Output 2	Function of SCVTA to support training providers is strengthened through technical guidance and TOT.
----------	---

Output 2 has been achieved by the time of the terminal evaluation as shown in Table 3-2. TOT for training providers was implemented with the participation of 10 organizations in total and SCVTA visited various training providers 21 times for information sharing and needs assessment. SCVTA also organized Training Providers' Meetings (Indicator 2-1). According to the results of the follow-up survey and interviews during the terminal evaluation, the training providers evaluate assistance provided by SCVTA highly (Indicator 2-2).

[Inclusion of socially vulnerable groups in vocational training]

Through the Project activities, SCVTA has acquired the capacity to give guidance to training providers on how to include socially vulnerable groups (such as persons with disabilities, women and ex-combatants) in vocational training by developing appropriate training contents and improving the accessibility of the training environment. The inclusion of socially vulnerable groups is a new attempt for SCVTA. In the interviews conducted during the terminal evaluation, it was pointed out by many SCVTA officers that they take pride in their newly acquired knowledge and skills concerning this issue.

[Facilitation of networking among training providers]

Training Providers' Meeting organized by SCVTA has proven to be an effective arena for the training providers to interact with each other and exchange information on their activities. The participating training providers expressed their appreciation for the opportunity facilitated by SCVTA.

a
11

Table 3-2: Achievements of Output 2 as per the indicators

Objectively Verifiable Indicators	Achievement
2-1. Number of tasks conducted by SCVTA in providing assistance /technical guidance to various providers	<ul style="list-style-type: none"> • The Project implemented TOT with participations from various training providers (10 organizations) including those from South Kordofan state and Blue Nile state in which there are a lot of people affected by the conflict and disadvantaged groups (October 2011, Sep 2012). • A special TOT on training management for training providers was conducted (July 2013). • Some of the training providers participated in the curriculum development as well as the implementation of TOT and the short term model courses. • SCVTA conducted follow-up surveys for ex-participants of the 1st and 2nd TOT (May-November 2012, April-September 2013). • SCVTA visited the training providers 21 times for information sharing and need assessment in 2011/2012. • SCVTA has organized a channel to assist training providers collectively. The Training Providers' Meeting has been held twice and planned to be continued every several months. It promoted not only communication between SCVTA and the training providers but also communication among the training providers.
2-2. Various training providers evaluate assistance/technical guidance provided by SCVTA.	<ul style="list-style-type: none"> • The result of the 1st TOT follow-up survey shows that training providers recognized effectiveness of TOT conducted by the Project. • Assistance/technical guidance provided by SCVTA has become more recognized by both training providers and socially vulnerable groups. • The training providers expressed their appreciation for the training opportunities provided by SCVTA and evaluated that the training contents were in line with market needs.

3-4. Achievement of the Project Purpose

Project purpose	SCVTA's capacity for managing vocational training based on social and labor market needs is strengthened.
-----------------	---

3 out of 5 indicators for the Project Purpose have been achieved. 92% of the ex-trainees evaluated the model courses with a score higher than 3 out of 5-grade evaluation (Indicator 1). All the employers of ex-trainees of the model courses (8 companies) gave a score higher than 3 out of 5-grade evaluation to their performance (Indicator 3). Training for disadvantaged groups has been implemented by various training providers with support of SCVTA (Indicator 4). Indicator 2 and Indicator 5 have not been achieved by the time of the terminal evaluation.

[Note on Indicator 2]

Indicator 2 refers to the employment rate of the ex-trainees of the model courses. The follow-up survey of the ex-trainees of the model courses shows that 55% of them have jobs,⁷ which is lower than the target set at 75%. It should be noted that, while the employment rate is one of the important indicators, it cannot measure the quality of training or SCVTA's capacity for managing vocational training by itself, because the employment rate is greatly affected by external factors such as economic conditions, labor market situation and personal relationship.⁸ It should also be pointed out that the duration of the model courses was relatively

⁷ The training participants consisted of job seekers, employed workers and students. Some of them were not seeking job opportunities right after the training.

⁸ In Sudan, most jobseekers find a job through mediators.

a
la

short (three months), and it is difficult to find jobs directly after short-term training.

[Note on Indicator 5]

At the time of the terminal evaluation, the results of questionnaires to training providers are not yet available. The questionnaires have been collected and will be analyzed by the end of October 2013.

Table 3-3: Achievement of Project Purpose as per the indicators

Objectively Verifiable Indicators	Achievement				
<p>1. More than 90% of the ex-trainees in the model courses by VTCs evaluate the training as higher than 3 in 5-grade evaluation at the time of their completion.</p>	<ul style="list-style-type: none"> 92% of the ex-trainees of the model courses (conducted by the time of the terminal evaluation) gave a score higher than 3 in 5-grade evaluation. 				
		Field	Course	Year	3 or higher
	1	Automotive	Engine	2011	100%
	2		Transmission	2012	67%
	3		Electric repair/electrical device repair	2013	TBA
	4	Electricity	House wiring	2011	100%
	5		Programmable Logic Controller (PLC)	2012	100%
	6	Refrigeration & A/C	Refrigeration & A/C facility	2011	50%
	7		Refrigeration & A/C pipe fitting	2012	100%
	8		Automobile A/C repair	2013	TBA
	9	IT	Basic	2011	100%
	10		Basic for disabled	2011	100%
	11		Accounting	2012	100%
	12		Architectural CAD	2013	TBA
	13	Others	Food processing	2011	100%
	14		Sewing for marketable products	2012	100%
<p>2. Job placement rate of the ex-trainees of the model courses exceeds 75%.</p>	<ul style="list-style-type: none"> 55% of ex-trainees of the model courses responded that they have jobs (including self-employment). 				
<p>3. More than 70% of the companies, which accept the ex-trainees of the model courses, evaluate their performances as higher than 3 in 5-grade evaluation.</p>	<ul style="list-style-type: none"> The result of the follow-up survey of the model courses, all 8 employers (100%) responded that performance of the ex-trainees working for them is higher than 3 in 5-grade evaluation. Follow-up survey of the employers of the ex-trainees of the model courses is planned to be conducted again in 2013. 				
<p>4. Number of trainees from disadvantaged groups increase in various training providers</p>	<ul style="list-style-type: none"> Before the Project, SCVTA did not have training course in its VTCs targeting disadvantaged groups. Training providers serving for disadvantaged groups started participating in the Project activities (TOT, model course, follow-up survey etc.) starting from 2011. Two cases of TOT participants from training providers applying acquired skills in their training for disadvantaged groups have been identified during the terminal evaluation. A TOT participant with physical disability from the Sudanese National Union for Physical Disabled conducted 3-month training course of handcrafts for 35 persons with disabilities utilizing training methodology gained through 				

	<p>the TOT (July 2013). Two participants from the Women's Union conducted training programs on food processing and tailoring for 147 persons (in total) at the community level for income generation.</p> <ul style="list-style-type: none"> Utilizing the renovated facility by the Project, K2VTC conducted training on manufacturing of aluminum sash for persons with disabilities at the request of an international NGO (July 2013).
5. The ex-trainees in the model courses by training providers evaluate the training as higher than 3 in 5-grade evaluation at the time of their completion.	<ul style="list-style-type: none"> All the participants of the above-mentioned training conducted by the Women's Union evaluated the training as more than 4 out of 5-grade evaluation (September 2013). The Project distributed and collected the questionnaires to the training providers. The results will be analyzed by the end of October 2013.

3-5. Prospects to Achieve of the Overall Goal

Overall Goal	Vocational training system is strengthened to activate the employment and income opportunities of ex-trainees.
--------------	--

It is likely that some of the indicators of the Overall Goal will be achieved within the three years after the completion of the Project. It is considered difficult that the indicator on the employment rate of the ex-trainees will be achieved.

[Note on Indicator 2]

As shown in Table 3-4, Indicator 1 is likely to be achieved. Indicator 3 on the income of the ex-trainees may also be achieved. It is, however, not likely that Indicator 2 on the employment rate will be achieved for the same reasons mentioned in 3-4 above. This indicator may not be relevant to measure the achievement of the Overall Goal because the strengthening of the vocational training system does not directly lead to an increase in the employment rate. This indicator can serve as reference information.

[Improvement of job placement services]

Through the Project, Job Placement Supporting Office has been established at K2VTC. Both SCVTA and K2VTC have a vision to support other 4 VTCs under SCVTA in setting up Job Placement Supporting Office and strengthening the capacity of each center to establish a network with the private sector. The in-plant training officers currently assigned to VTCs will assume this function. It is expected that SCVTA's continuous efforts in strengthening its job placement services will contribute to the increase in employment and income opportunities of ex-trainees.

Table 3-4: Achievement of Overall Goal as per the indicators

Objectively Verifiable Indicators	Achievement
1. More than 890 people (instructor/ex-trainees) are benefitted directly through this Project.	<ul style="list-style-type: none"> By the Project completion, the number of participants of TOT, model courses and other workshops (such as CUDBAS and equipment maintenance) will reach 815 (181 in 2011, 317 in 2012, 317 planned in 2013). It is estimated that up to 3 years of the Project completion, 1,385 persons (815 plus 330 from short-term courses and 240 from 2 long term courses for next 3 years) will benefit from such training opportunities.

a
kw

2. The rate of employment of ex-trainees exceeds 75%	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 55% of ex-trainees of the model courses responded that they have jobs (including self-employment).
3. The average income of ex-trainees increases compared with before training	<ul style="list-style-type: none"> ▪ The result of the follow-up survey of the model courses shows that 31% of ex-trainees with job increased their income.

3-6. Project Implementation Process

3-6-1 Contributing factors

[Issues of the project design]

- The Project design to strengthen the capacity of SCVTA through supporting K2VTC

The Project aims to strengthen management capacity of SCVTA, and K2VTC was chosen as a main pilot site which SCVTA actively supports. In the process of the Project, SCVTA has experienced various activities through supporting K2VTC. Based on the experience, SCVTA has started extending its support to other VTCs by involving them in the development of the curricula as well as the implementation of TOT, model courses and follow-up survey. SCVTA has also strengthened its capacity to communicate with VTCs through these activities.

- Collaboration with other JICA technical cooperation projects

As mentioned in 3-1-1(2), the Project has collaborated with other JICA technical cooperation projects with vocational training components to implement joint activities such as trainings in Japan and Egypt. In addition, a national workshop⁹ involving the stakeholders of all the three projects was organized in May 2013 to discuss issues concerning the vocational training sector in Sudan. These activities provided opportunities for SCVTA officers and other TVET organizations (including those which are not direct partners of this Project) to interact and learn from each other the situation and resources in respective institutions. A positive impact of the strengthened relationship is seen in the increasing requests from state VTCs to SCVTA for assisting them in developing their training courses.

- Collaboration with other TVET stakeholders including the private sector, private training providers and state VTCs

The Project activities were designed to engage not only VTCs under SCVTA but also private training providers and state VTCs. Having a wider range of partners has enabled SCVTA to exchange information and expertise on vocational training issues and to expand the sphere of its activities by collaborating with them (such as including disadvantaged groups in vocational training and gaining support from the private sector in implementing training courses by utilizing their resources¹⁰). The series of the Vocational Training Forum and the Training Providers' Meetings organized by SCVTA have brought positive impacts at the grass-root level (increased number of beneficiaries) as well as the inter-organizational level (better communication among stakeholders).

⁹ The workshop was organized by SCVTA for 4 days with the participants from MoHRDL, SCVTA and stakeholders of other technical cooperation projects.

¹⁰ Training Department of SAYGA, flour manufacturer of DAL group, donated materials to SCVTA to conduct food processing courses. LG offered training facilities with trainers on refrigeration/AC. Computer Academy trainers cooperated in delivering IT training.

a
lw

[Enhancement of confidence and motivation of SCVTA C/Ps]

SCVTA C/Ps expressed that their confidence and motivation have been enhanced through active participation in the Project activities. They have come to feel more eager to improve their skills and strengthen SCVTA's function. Such change in their attitude has been also recognized by VTCs in increased communication.

[Transfer of skills]

Various approaches have been taken to transfer knowledge/skills through the Project. Details are as follows.

- C/Ps who participated the training in Japan on economic empowerment of persons with disabilities shared their knowledge at the Training Providers' Meeting.
- In response to the installation of new machinery and equipment mainly in K2VTC, Japanese experts conducted training on equipment maintenance and management system. The Equipment Management Committee was also formed by SCVTA and VTCs to create manuals for machinery/equipment management and security check sheets for machinery operations.
- Curriculum development workshops were conducted to create short-term model course curricula by using CUDBAS and modular system.
- TOT (in Automotive, Electricity, Refrigeration & A/C, IT, Food processing, Tailoring) were designed and conducted by utilizing Progressive Training System for Instructors (PROTS) for VTC trainers and relevant training providers.
- Follow-up survey skills (including survey design, interview, data management, analysis and report making) were introduced to assess the impact of training and reflect the findings to following training courses.
- In addition to the activities in Sudan mentioned above, trainings in Japan and Egypt were conducted for SCVTA and VTCs to gain knowledge of Vocational Training Management including PDCA cycle, KAIZEN and 5S in addition to the technical skills.

3-6-2 Hindering factors

- Worsening of economic situation in Sudan

Following the secession of South Sudan in July 2011, the total amount of Sudan's export decreased sharply from 9.694 billion SDG in 2011 to 4.548 billion SDG in 2012, largely due to the loss of oil reserves by 75%. This resulted in the sharp drop of the real GDP growth rate from 2.7% in 2011 to -0.6% in 2012. The Government of Sudan is implementing an austerity plan by tightening the Government spending at 6.7 billion SDG for the 1st quarter of the fiscal year 2013.¹¹ On the other hand, increases in prices of the important goods led to an increase in inflation rates which fluctuate between 36% and 47% (2012).¹² The unemployment rate remains high at 20% (2012).¹³

- Delay of budget disbursement

The above-mentioned austerity plan of the Government has led to the lack of budget disbursement from MoFNE to SCVTA in 2011. It hindered the implementation of the model courses which had originally been

¹¹ 6.7 billion SDG = 1.5 billion USD (Official exchange rate of 4.47 SDG/USD) Source: interview with MoFNE on 3 September 2013.

¹² Source: interview with MoFNE on 3 September 2013.

¹³ The unemployment rate is an estimated figure. (Source: Sudan Economy Profile 2013) (www.indexmundi.com/sudan/economy_profile.html)

a
h

planned in 2011. Furthermore, in 2012, the delay in budget disbursement led to the postponement of the revision of the curricula of long-term training courses. Thus, uncertainty in financial situation had negative effects on the implementation of the Project activities according to the plan.

- Worsening of security condition in Blue Nile state and South Kordofan state

In July 2011, Blue Nile state and South Kordofan state were added as the target regions of the Project so as to increase beneficiaries, especially those affected by conflicts such as demobilized soldiers. However, due to the worsening security condition in 2011, the Project team has been refrained from visiting there. Output 2 activities in these two states could not be conducted as in the Plan of Operations.

3-6-3 Responses to the recommendations by the Mid-term review

In order to improve the implementation mechanism and environment of the activities during the remaining period, the Mid-term review team in December 2012 made the following recommendations (1) to (5). The Mid-term review team made the following recommendations (6) to (9) for SCVTA to continue the activities even after the completion of the project. In response, the following actions have been undertaken.

(1) Ensuring full understanding of the Project by Sudanese counterparts

Project progress reports and work plans were prepared in Arabic to ensure common understanding among the C/Ps. Kick-off meeting was held in May 2013 to make sure that all the C/Ps clearly understand the Project design, progress of the activities and the plan for the remaining Project period.

(2) Improvement in communication among Sudanese counterparts

With the initiative of the C/Ps, Project meetings started to be held weekly. In addition, monthly meetings have been regularly held, chaired by SCVTA Secretary General with the participation of director generals of 4 departments of SCVTA, ITTS director and directors of 5 VTCs under SCVTA.

(3) Proper disbursement and report of local component

The total amount of local expenses covered by SCVTA is 391,021 SDG (January 2011-September 2013). As indicated in Annex 2-6, expenditure by SCVTA has been increasing from 24,500 SDG in 2011, 33,250 SDG in 2012 and then to 333,271 SDG in 2013. This is because, starting from December 2012, MoFNE has been disbursing budget requested by SCVTA as a result of SCVTA's efforts. By September 2013, the total amount of 474,376 SDG has been disbursed by MoFNE to SCVTA. In addition, MoFNE started disbursing 15,000 SDG monthly since August 2013.

(4) Allocation of SCVTA staff and knowledge transfer

In response to the request from SCVTA to increase younger staff members, the National Recruitment Commission is in the process of recruiting 85 university graduates to be SCVTA staff members. SCVTA plans to assign them as follows:

- 15 trainers in K2VTC
- 60 trainers to be allocated among 5 VTCs under SCVTA
- 5 for English teachers (1 for each of 5 VTCs under SCVTA)
- 5 for Mathematics teachers (1 for each of 5 VTCs under SCVTA)

ITTS will train these new staff members on teaching methodology and teaching materials development. VTC senior staff members will train them in technical areas. In-plant training at private firms will also be

ber a

conducted. SCVTA aims to have knowledge and skills of senior trainers be transferred to young trainers in this manner.

Approximately 10 VTC experienced trainers under the age of 40 will be transferred to SCVTA as assistant managers to work with senior staff members in the following areas: curriculum development, examination, trade test, skill management, job placement and statistics. SCVTA is planning to establish the General Directorate for VTCs to strengthen its function to support VTCs including state and private VTCs. Some of the experienced trainers will be assigned to the General Directorate for VTCs. Thus, SCVTA aims to provide more support to VTCs by establishing a new administrative organ, assigning enough officers and requesting necessary budget to MoFNE so that SCVTA can continuously conduct and expand the activities introduced through the Project.

(5) Development of guidelines/manuals of training management methodology

As indicated in Annex 4, various guidelines and manuals for training management methodology have been developed. SCVTA plans to continuously utilize these guidelines and manuals and disseminate them to VTCs.

(6) Improvement of SCVTA's ability for supporting VTCs and training providers

SCVTA has started providing more support to state VTCs. SCVTA officers will visit El Obeid VTC to help design TOT on food processing and sewing. In addition, in response to the request from Kassala VTC, SCVTA officers will provide assistance for designing TOT on curriculum development for training courses targeting women. SCVTA also has a plan to conduct 5S & KAIZEN workshops for all VTCs including state VTCs. This initiative is led by the C/Ps who participated in the training in Japan.

(7) Promotion of Private Sector Partnership activities including job placement support

Through the Project, Job Placement Supporting Office has been established at K2VTC. Both SCVTA and K2VTC have a vision to support other 4 VTCs under SCVTA in setting up Job Placement Supporting Office and strengthening the capacity of each center to establish a network with the private sector as mentioned in 3-5. SCVTA plans to strengthen partnership with the private sector to increase in-plant training and job placement opportunities for trainees of all 5 VTCs under SCVTA.

(8) Additional financial resources for vocational training service

SCVTA Secretary General has been discussing with Minister of Human Resources Development and Labor the possibility of securing additional financial resources for VTCs by retaining income generated by their activities. Minister is supportive of this idea and is going to discuss this issue with Minister of Finance. In the final draft of Sudan TVET policy under consideration by MoHRDL, the need for VTCs to generate income is also mentioned.

(9) Improvement in quality of training, particularly training hours of VTCs

The Curriculum Development Committee revised the curricula of 2 long-term courses (Automotive Apprenticeship Training and General Electric Apprenticeship Training). Time allocation was reviewed to improve the quality of training. It was identified that too much time was allocated to basic training and that it was not efficient. Based on the analysis, the training hours for basic training were reduced from 24 weeks to

a
lu

16 weeks. Furthermore, the practical part was reviewed and new contents (including English, PC and starting business) were added to reflect the needs of the private sector. SCVTA plans to revise the curricula of remaining 15 long-term courses following the same process by establishing Curriculum Development Committee and reviewing the training content as well as time allocation.

4. Result of the Evaluation in Terms of Five Criteria

4-1. Relevance

Relevance of the Project is high as evidenced by the following factors:

The objectives and activities of the Project are in line with policies and strategy of the Government of Sudan and the Government of Japan as follows;

(1) Relevance in terms of consistency with the policy/strategy of Government of the Sudan

- **Twenty-Five Year National Strategy (2007-2031)**
The strategy states the national vision to continue to build a unified, secure, civilized advanced and progressive Sudanese nation. It consists of 1) Sovereign affairs strategy, 2) Economic strategy, 3) Capacity-building and community development strategy and 4) Social service strategy.
- **Sudan Five Year Plan (2012-2016)**
The plan includes mission for economic development led by the private sector through infrastructure development, industrialization of agriculture, increasing in productivity leading to sustainable development. Based on the Five Year Plan, MoHRDL formulates the annual plan.
- **Three Year Program for Sustainability of Economic Stabilization (2012-2014)**
The program focuses on issues led by new economic environment after the secession of South Sudan. Objectives of the program are to maintain economic stability and secure economic liberalization. Program goals include revising human resources development approaches and reducing unemployment rates.
- **Vocational Training and Apprenticeship Act 2001**
The act defines the functions of SCVTA including setting the general vocational training and apprenticeship policies and preparing vocational training plans and programs.
- **Sudan TVET Policy (draft as of May 2013)**
The Sudan TVET policy is under consideration by MoHRDL at the time of the terminal evaluation. In its final draft, it is mentioned that TVET sector has an important role to develop human resources with employable skills which meet labor market needs. Once the Sudan TVET policy is approved, it is expected to accelerate the establishment of the TVET system based on collaboration between SCVTA and the National Council for Technical and Technological Education.
- **National Policy on Persons with Disabilities (under consideration)**
Inter-ministerial committee including MoHRDL, Ministry of Welfare and Social Security, Ministry of Interior, SCVTA and National Council for Persons with Disabilities is developing the policy on the promotion of social inclusion of persons with disabilities. Their inclusion in vocational training is also mentioned in the policy.

(2) Relevance to related organizations and target groups' needs

- The vocational training system has been facing various challenges such as outdated curricula, lack of administrative skills in SCVTA and VTCs, lack of training skills of VTC trainers as well as aging facilities and equipment. The changing social needs and labor market needs are not sufficiently reflected

a
b

in the vocational training system. Therefore, it is urgently needed to strengthen the functions of SCVTA to support VTCs and training providers so that vocational training can fulfill the needs of labor market and the private sector.

(3) Relevance to Consistency with the Japanese aid policy/strategy

- Basic policy of the Rolling Plan based on Japan's Country Assistance Policy for Sudan (December, 2012) is "Increasing of livelihood and poverty reduction along with peace building". Areas of focuses include 1) peace building support, 2) basic services, and 3) agricultural development. Vocational training program is the part of the peace building support aiming for the vocational training system rehabilitation, designing the plans for VTCs and strengthening management capacities.
- In June 2013, TICAD V was held and "Yokohama Declaration 2013" and "Yokohama Action Plan 2013-2017" were signed with an aim to promote strong sustainable economic growth for African development. Capacity development of human resources responding to the private sector's needs is identified as one of important approaches toward its achievement.

(4) Relevance to Japanese technical expertise in Vocational Training

- Japan started assistance in vocational training in Sudan in the 1980s through dispatch of experts and installment of machinery and equipment to K2VTC as well as dispatch of Sudanese trainers to the training in Japan. In 2008, the Government of Sudan requested the Government of Japan to conduct the Study on Vocational Training System Development (2008-2010) in order to design the Master Plan of the Vocational Training System. JICA has also been dispatching Japan Overseas Cooperation Volunteers (JOCV) to the vocational training sector since 2009.¹⁴

4-2. Effectiveness

Effectiveness of the Project is relatively high as evidenced by the following factors:

- As mentioned above, most of the indicators for the Project Purpose have been achieved. The achievement of the two Outputs has been confirmed and it has contributed to the achievement of the Project Purpose.
- One of the indicators for the Project Purpose, which is concerned with the employment rate of the ex-trainees, is unlikely to be achieved. It should be noted, however, as mentioned in 3-4, this indicator should be considered more as reference information.

4-3. Efficiency

Efficiency of the Project is relatively high as evidenced by the following factors:

(1) Achievement of the Outputs

As mentioned above, Output 1 and Output 2 have been achieved even within the relatively short Project period of 3 years.

(2) Inputs

- **Sudanese side**
 - SCVTA has assigned C/Ps to cover all the expertise along with Japanese experts. Curriculum

¹⁴ There have been five volunteers (welding, automotive, electricity sections) to K2VTC and one (home making) to SCVTA since 2009. Further, two more volunteers (program officer, handicraft) are to be dispatched to SCVTA in 2013.

development activities as well as TOT and short-term model courses were designed and implemented with active participation of VTCs' trainers.

- In 2011, lack of budget disbursement for local expenses caused postponing of the implementation of the model course to 2012. Starting from the end of 2012, 80% of the proposed monthly running budget was disbursed from MoFNE with SCVTA's continuous efforts. In addition, MoFNE disbursed 200,000 SDG to SCVTA for the national examination in 2013. Amount of disbursement from MoFNE has been increasing while some inconsistency in terms of timing and amount still remains.
- **Japanese side**
 - The expertise and number of the Japanese experts have been appropriate, and they have been dispatched according to the plan. Equipment and local expenses have been provided and training in Japan and Egypt has also been implemented as planned.

(3) Contributing/hindering factors for achievement of the Outputs

● Contributing factors

- Starting from August 2012, the Project conducted the series of Vocational Training Forums (3 times in 2012, 3 times in 2013) inviting other developing partners working in the vocational training. Participating agencies shared information about their project experiences, issues and problems. Discussions were also made on what needs to be done for further improving the vocational training system with collaboration of the private sector.
- Collaboration with "Project for Human Resources Development for Darfur and the Three Protocol Areas" and "Capacity Development Project for the Provision of Services for Basic Human Needs in Kassala" increased communication among SCVTA, VTCs under SCVTA and state VTCs.
- For Output 1, cooperation by the private companies contributed to the development and implementation of the short-term model courses in Refrigeration & A/C¹⁵ and Food Processing.
- For Output 2, through Training Provider Meetings, collaboration with VIS (Italian NGO) and other national NGOs and the private firms like SAYGA and LG broadened SCVTA's channel to approach various disadvantaged groups with different training approaches.

● Hindering factors

- As for Output 1, in 2011, there was no disbursement of the local component for the model courses by the Sudanese side. Therefore, the activity was implemented in 2012.
- As for Output 2, due to the worsening of security condition in South Kordofan state and Blue Nile state since 2011 and in North Kordofan in 2013 hindered the implementation of the planned activities on sites.

4-4. Impact

The impact of the Project is high. The following positive impacts have been identified.

- Inclusion of socially vulnerable groups in vocational training
 - Through the Project, trainings for disadvantaged groups of people were designed and conducted for the first time by SCVTA. The Project improved the training environment at the model site and increased accessibility of persons with disabilities and women to the vocational training center. As a result, those who had not been able to participate in vocational training have become beneficiaries of TOT and model courses with improved contents and facilities. Furthermore, some of them have already provided

¹⁵ LG is offering to provide training equipment and to rehabilitate facilities for Refrigeration & A/C sections of some VTCs.

training to other vulnerable people for income generation, utilizing what they had learned in the training. It is one of the significant impacts of the Project.

- **Organizational aspect**
 - In 2013, SCVTA started receiving inquiries on their capacity to provide vocational training from other organizations such as UNDP, Volontariato Internazionale per lo Sviluppo (an Italian NGO), the Government of Libya, a Saudi Arabian firm, National Electricity Corporation and High Level Academy for Aviation.¹⁶ One of the requests from UNDP is to conduct vocational training for demobilized soldiers at K2VTC. UNDP also requests to dispatch VTC trainers to Darfur to deliver vocational training on food processing. These are impacts of the Project associated with the improved reputation of SCVTA and K2VTC. As a result of promoting communication with VTCs, training providers, the private sector and donors, SCVTA's role has become more recognized by other stakeholders, which has led to their increased interests in utilizing its assets.
- **Skill and Technical aspect**
 - As mentioned in 3-6-1 (transfer of skills), effects of the Project activities at the model site as well as effects of trainings in Egypt and Japan can be seen in some of the ex-participants' VTCs. Ex-participants in K2VTC initiated 5S and KAIZEN and organized their working environment in the visible manner. These comprehensive activities have brought about positive impacts on other colleagues and trainees' attitude.
 - SCVTA and VTC trainers participated in the follow-up survey gained the practical knowledge of how to trace ex-trainees and find out the effects of the training and reflect the result analysis to the following training design (PDCA cycle).

4-5. Sustainability

Sustainability of this project is moderate as evidenced by the following factors.

(1) Policy aspect

Human resources development through vocational training remains to be an important development agenda for Sudan as evidenced in various policies and strategies mentioned in 4-1(1). In addition, SCVTA is now involved in the formulation of Sudan TVET Policy and the National Policy on Persons with Disabilities which stipulates vocational training as a measure of social inclusion.

(2) Institutional aspect

- As mentioned in 3-6-3 (4), SCVTA is going to recruit new staff members, and organize training by senior trainers to transfer their knowledge and skills to younger generation. SCVTA is also planning to establish the General Directorate for VTCs aiming to strengthen its supporting function to VTCs not only in Khartoum but in other states.

¹⁶ SCVTA with VIS has conducted TOT for 51 trainers of Don Bosco VTCs in El Obeid and Khartoum as well as El Obeid VTC (Khortaqa). In response to the request from the Libyan government, SCVTA designed the vocational training package to receive trainees from Libya. A Saudi Arabian firm requested SCVTA to train 100 personnel in the field of automotive in automobile firms in Sudan and dispatch them to Saudi Arabia after the training. SCVTA is going to sign an agreement with National Electricity Corporation (solar electricity distributor) which includes TOT, training of trainees, in-plant training and establishment of solar electricity labs in VTCs in Medani, Red Sea, El Obeid and Khartoum 2. High Level Academy on Aviation offered to train 50 ex-trainees of SCVTA as specialists in assembling and maintenance of airplanes.

- SCVTA C/Ps expressed that their confidence and motivation have been enhanced through active participation in the Project activities. They have come to feel more eager to improve their skills and strengthen SCVTA's function. Such change in their attitude has been also recognized by VTCs in increased communication. It is expected that enhanced motivation of SCVTA will lead to the strengthening of ownership, which will be an important factor for General Directorate for VTCs to function and utilize the experience gained through the Project in a sustainable manner.

(3) Financial aspect

- As mentioned in 3-6-3 (3), the disbursement of budget to SCVTA from MoFNE has been increasing, especially since December 2012. SCVTA has strengthened its capacity to plan, request and negotiate the disbursement of necessary budget from MoFNE. SCVTA is making its annual plan of 2014 which includes the activities introduced by the Project. SCVTA will prepare and submit MoFNE the 2014 budget plan with enough amount to sustain and expand the Project activities. In order to present the relevance and effectiveness of the plan for strengthening the vocational training system in Sudan, the Project documents are attached to the budget plan.
- Securing the budget for the implementation of existing training courses and additional activities (such as conducting 5S & KAIZEN workshops, follow-up survey, and establishing Job Placement Supporting Offices at other VTCs envisioned by SCVTA) remains to be a crucial issue in ensuring financial sustainability. It is also necessary for SCVTA and VTCs to secure a budget to cover maintenance costs of machinery and equipment as well as the facilities.

(4) Technical aspect

- SCVTA has developed the capacity to utilize the curriculum development methods, guidelines and teaching materials of TOT and the model courses introduced by the Project.
- SCVTA is planning to continue follow-up survey. Department of Planning & Development is responsible for conducting survey, analyzing the results and sharing information with other departments so that survey results will be reflected in vocational training management.

a

Me

5. Conclusion

The Joint Terminal Evaluation Team has come to a conclusion, based on a series of interviews to those concerned, assessment of the actual achievements, internal discussion and so forth, that inputs, activities, outputs and project purpose defined in the present PDM will be achieved by the end of the Project Period.

Table 5-1: Summary of Evaluation Results

Criteria	Evaluation
Relevance	High. The Project is aligned with the policies related to vocational training. The Project has met needs of SCVTA as well as VTCs and relevant training providers targeting people affected by conflict and disadvantaged groups.
Effectiveness	Relatively High. Pilot activities managed by SCVTA improved its supporting functions for VTCs and training providers as well as relationship among them. SCVTA also developed the mechanism for curriculum development reflecting market needs. SCVTA is now able to support VTCs and training providers in the development and implementation of both short-term and long-term courses.
Efficiency	Relatively High. Output 1 and Output 2 have been achieved even within the relatively short Project period of 3 years. Through the Project, SCVTA has strengthened collaboration not only with VTCs and training providers but also with the private sector as well as other JICA technical cooperation projects. Such collaboration contributed to the efficiency of the Project.
Impact	High. There are significant impacts of the Project identified already among relevant stakeholders of SCVTA, especially in the inclusion of socially vulnerable groups in vocational training. For example, the participants of TOT and model courses have organized training to others in the community and SCVTA has started receiving requests from other organizations to conduct training for ex-combatants to promote their reintegration to the society.
Sustainability	Moderate. It is likely that outcomes of the Project activities will be sustained in terms of policy, institutional and technical aspects with some concern on financial aspect.

6. Recommendations and Lessons Learned

6-1 Recommendations

The Joint Evaluation Team recommends that the following actions be taken so that the outcomes of the Project will be utilized and sustained after the Project.

6-1-1. Recommendations for the activities until the end of the Project Period

- (1) Monitoring of the implementation of the long-term courses based on the revised curricula (including proper utilization of equipment)

2 long-term training courses based on the revised curricula have been implemented since September 2013. SCVTA officers and VTC section heads should closely monitor these courses and conduct consultation with the trainers if there is any problem to be solved. Utilization of the equipment procured through the Project should also be monitored and reported. Responsible officers and the monitoring procedures must be clearly identified.

- (2) Development of a plan for organizing Training Providers' Meeting and Vocational Training Forum

Training Providers' Meeting and Vocational Training Forum, established through the Project, have been positively evaluated by TVET stakeholders. By the end of the Project, SCVTA should organize each meeting at least once. SCVTA should include these activities in its annual plan in order to take collective approach with stakeholders to strengthen the vocational training system.

(3) Diffusion and utilization of the materials developed through the Project to VTCs

The Project has developed various materials (see ANNEX 4) and it is expected that SCVTA disseminates them to VTCs. SCVTA should provide guidance to VTCs for maximizing their utilization.

6-1-2. Recommendations for the activities after the completion of the Project

(1) Utilization and revision of the outputs of the Project

Various materials (see ANNEX 4) have been developed through the Project. Furthermore, new mechanisms among SCVTA, VTCs and related organizations, namely, Curriculum Development Committee, Training Providers' Meeting, and Vocational Training Forum have been established as listed in ANNEX 6. SCVTA should continue utilizing such materials and mechanisms to a maximum extent, which will contribute to strengthening its function to support VTCs and training providers. SCVTA should also keep reviewing these materials and mechanisms and make necessary changes to them to respond to the social and economic situation.

(2) Development of a plan on sustainable human resource development

Through the Project, SCVTA officers have acquired various knowledge and skills required to perform its functions to support VTCs and training providers. For example, their capacity to develop and revise training curricula which meet the needs of the private sector has been strengthened. They are also able to maintain the equipment, utilizing the maintenance system introduced through the Project. It is necessary for SCVTA to have a plan on how to utilize their knowledge and skills in order to institutionalize such assets. The recruitment of 85 staff members is in process, which is a positive step forward, but a long-term plan on recruitment and training of staff would further contribute to strengthening SCVTA's institutional strength. The following issues should be addressed in the plan:

- How to recruit and train younger officers who will replace those who are retiring;
- The role to be played by those who have participated in the training provided by the Project and are capable of transferring their knowledge and skills to others; and
- How to keep upgrading the skills of existing VTC trainers by promoting exchange of their expertise and utilizing the facilities and equipment across VTCs.

(3) Securing additional financial resources for providing services through income generation at VTCs

As explained in 3-6-3 (3) and 4-5 (3), SCVTA's continuous efforts have led to the increase in disbursement of budget from MoFNE, however, there is uncertainty in the timing of the disbursement. Securing additional financial resources for the operation of VTCs will strengthen SCVTA's financial sustainability. It is recommended that MoHRDL continue to discuss with MoFNE the possibility of enabling VTCs to retain the income generated by their activities.

(4) Strengthening of collaboration with the private sector

Partnership with the private sector is crucial for improving the quality of training and widening job opportunities for the trainees. The foundation for promoting collaboration with the private sector has been established through the Project, such as Vocational Training Forum and Job Placement Supporting Office. SCVTA should continue strengthening the relationship with the private sector for obtaining information necessary to provide labor market oriented training and for promoting in-plant training and on-the-job training in private companies to improve the trainees' employability.

(5) Improvement of recognition of SCVTA through public relations activities

It is important for SCVTA to increase its recognition to attract the private sector, private training providers and potential trainees to utilize VTCs. Through the Project, positive impacts of increased recognition of SCVTA have been observed in the following manners: private training providers have started referring to SCVTA for technical assistance; SCVTA's services for disadvantaged groups have been recognized by general public; and SCVTA has been approached by a demobilized soldiers' group for training opportunities. SCVTA should continue activities for raising its recognition and reputation through proactive public relations activities, in addition to utilizing the newly established coordination mechanisms such as Training Providers' Meeting and Vocational Training Forum.

(6) Promotion of technical exchange across VTCs at the trainer level

Communication among trainers from different VTCs has been activated by the Project activities. With active initiative by trainers in K2VTC, they started organizing a weekly study group with trainers from other VTCs to disseminate their trained skills acquired through the Project. It is expected that SCVTA promotes such technical exchange among VTC trainers for upgrading their capacity and efficiently utilizing available equipment and facilities across VTCs.

6-2. Lessons Learned

(1) Promotion of collaboration among a wide range of stakeholders through a program approach

A well-coordinated program approach facilitates collaboration among the stakeholders and brings about positive impacts. The Project has been implemented in the framework of a program on the strengthening of vocational training in Sudan, which includes two other technical cooperation projects as mentioned in 3-1-1(2). Joint activities with the stakeholders of the three projects, such as trainings in Japan and Egypt and a workshop on vocational training, have been conducted. These activities provided opportunities for SCVTA and other TVET organizations to interact and learn from each other the situation and resources of respective institutions. The program approach has enabled SCVTA, a central government body, to strengthen its partnership with a wider range of stakeholders including state VTCs and technical schools in Darfur, South Kordofan and Blue Nile.

(2) Difficulty of setting the employment rate as an indicator to measure the achievement of a project on vocational training

As mentioned in 3-4, the employment rate is an important target for TVET sector, however, it is greatly affected by external factors and does not always reflect the improvement in the quality of vocational training. It should also be noted that it takes time for the strengthening of the management capacity of a central government body such as SCVTA to result in the improvement of vocational training provided at VTCs. Furthermore, it is often difficult for jobseekers to find employment soon after the training. Therefore, the employment rate should be used carefully as an indicator for a project on vocational training. It should be considered in combination with other indicators. An indicator such as 'increase in the income of training participants 6 months after the completion of training' could also be considered.

ANNEXES

ANNEX 1. Project Design Matrix (PDM)

ANNEX 2 Inputs to the Project

- 2-1. Placement Records of Japanese Experts
- 2-2. List of Participants of Counterpart Training
- 2-3. Local cost from Japanese side
- 2-4. List of Equipment procured under the Project
- 2-5. Placement Records of Sudanese counterparts
- 2-6. Local cost from Sudanese side

ANNEX 3 Result of the Evaluation

- 3-1. Achievement of the Project
- 3-2. Evaluation by Five Criteria

ANNEX 4 List of Materials Developed by the Project

ANNEX 5 List of Stakeholders Consulted

ANNEX 6 Mechanism established by SCVTA

be

a

ANNEX 1: PDM (Version 3.0)

Project Design Matrix (PDM) Version "3" in December, 2012

❖ Project Name: Project for Strengthening Vocational Training in the Republic of the Sudan

❖ Period: January 2011 – December 2013 (36 months) ❖ Target Group: SCVTA

Narrative Summary	Objectively Verifiable Indicators	Means of Verifications	Important Assumptions
<p>(Overall Goal) Vocational training system is strengthened to activate the employment and income opportunities of ex-trainees.</p>	<p>1. More than 890 people (instructor/ex-trainees) are benefitted directly through this Project. 2. The rate of employment of ex-trainees exceeds 75% 3. The average income of ex-trainees increases compared with before training</p>	<p>1. Record of work for model course participation 2. Tracer study of ex-trainees 3. Tracer study of ex-trainees</p>	<p>1. CPA process is respected to consolidate stability of Sudan. 2. Economic situation in Sudan is not drastically worsened.</p>
<p>(Project Purpose) SCVTA's capacity for managing vocational training based on social and labor market needs is strengthened.</p>	<p>1. More than 90% of the ex-trainees in the model courses by VTCs evaluate the training as higher than 3 in 5-grade evaluation at the time of their completion. 2. Job placement rate of the ex-trainees of the model courses exceeds 75%. 3. More than 70% of the companies which accept the ex-trainees of the model courses, evaluate their performances as higher than 3 in 5-grade evaluation. 4. Number of trainees from disadvantaged groups increase in various training providers. 5. The ex-trainees in the model courses by training providers evaluate the training as higher than 3 in 5-grade evaluation at the time of their completion.</p>	<p>1. Questionnaire survey to the ex-trainees 2. Follow-up survey to the ex-trainees 3. Questionnaire survey to the ex-trainees 4. Record of work for model course participation 5. Questionnaire survey to the ex-trainees</p>	<p>• Economic development and labor demand for the technical personnel will be continued. • MoL continues to allocate necessary resources (budget, personnel, etc.) to SCVTA.</p>
<p>(Outputs) 1. Functions of SCVTA to support VTCs are strengthened through pilot activities with model training courses 2. Functions of SCVTA to support various training providers are strengthened through technical guidance and TOT.</p>	<p>1-1 Instructors in the upgrade TOT for developed model courses evaluate the TOT as higher than 3 in 5-grade evaluation. 1-2 At least two curriculums for short-term training are developed and two for long-term training are revised. 1-3 Number of the activities related to equipment maintenances conducted at VTCs. 2-1 Number of tasks conducted by SCVTA in providing assistance/technical guidance to various providers. 2-2 Various training providers evaluate assistance/technical guidance provided by SCVTA.</p>	<p>1-1 Questionnaire survey to the instructors. 1-2 Number of developed curriculum. 1-3 Evaluation of the equipment condition and Maintenance record on Inventory 2-1 Record of work, technical guidance report 2-2 Questionnaire survey to the various providers</p>	<p>• Staff will remain working for SCVTA.</p>

<p>(Activities)</p> <p>1-1. Select model courses for curricula development on short-term.</p> <p>1-2. Develop curricula, lesson plans and teaching materials of model courses according to industry needs.</p> <p>1-3. Provide equipment for training implementation of short-term model courses and build the maintenance system for them.</p> <p>1-4. Conduct training of trainers of VTCs for new training curricula of short-term model courses.</p> <p>1-5. Operate short-term model courses in VTCs.</p> <p>1-6. Revise the curriculum of long-term model course by referring the achievement of short-term model course.</p> <p>1-7. Conduct training assessment and feedback to the training program</p> <p>1-8. Advise on ITTS reform plan and annual activity plan of SCVTA including human resources development plan, facility and equipment plan and financial plan.</p> <p>2-1 Identify needs for various training providers with focus on the people who are affected by the conflict and disadvantaged groups.</p> <p>2-2 Identify appropriate training providers with focus on the people who are affected by the conflict and disadvantaged groups.</p> <p>2-3 Train technical staff of various training providers in VTCs.</p> <p>2-4 Provide assistance toward conducting short-term training of various training providers.</p> <p>2-5 Conduct training assessment and feedback to the training program.</p> <p>2-6 Provide technical guidance to concerned vocational training providers.</p>	<p>(Inputs)</p> <p>Japanese side:</p> <ol style="list-style-type: none"> JICA experts including; <ul style="list-style-type: none"> Project Manager/Administration for Training Center Curriculum Development Technical Training/Equipment Planning I Social Inclusion Specialist Equipment Planning II/Coordinator/Assistance for ATC Others Necessary Equipment and machinery for Khartoum 2 VTC and any other VTCs if necessary Counterpart training in Japan and/or third country for Counterparts/staff of SCVTA Budget for the Project such as <ul style="list-style-type: none"> A part of expenses for the implementation of the training courses. A part of consumable items for training courses <p>Sudanese side:</p> <p>Counterparts including;</p> <ul style="list-style-type: none"> Project Director (Secretary General) Project Manager (Director General) Counterpart personnel <p>Necessary Infrastructure for the Project including;</p> <ul style="list-style-type: none"> Office facility equipped with office furniture, electricity supply, and direct telephone line, for the Project team <p>Budget for the Project such as;</p> <ul style="list-style-type: none"> A part of expenses for the implementation of the training courses. A part of consumable items for training courses Maintenance expenses for the equipment and machinery Salaries and incentives of assigned counterparts. 	<ul style="list-style-type: none"> Major stakeholders collaborate with the Project.
		<p>(Pre-condition)</p> <ul style="list-style-type: none"> Security condition of Sudan is stable.

ANNEX 2:Inputs to the Project

2-1 Placement Records of Japanese Experts

Name	Fields	Period
Yukio Utsumi	Project Manager/Management of Training Center	2011.1.21-2011.4.1 2011.6.24 - 2011.7.23 2011.9.23 - 2011.10.29 2012.4.10 - 2012.5.10 2012.7.13 - 2012.7.27 2012.9.14 - 2012.10.12 2013.1.18 - 2012.2.16 2013.6.21 - 2013.7.20 2013.8.30 - 2013.9.28 2013.11. - 2013.12.
Masami Tsuyuki	Vice Project Manager/Capacity Development Planning	2012.4.20 - 2012.5.4 2012.7.23 - 2012.8.24 2012.11.23 - 2012.12.22 2013.5.5 - 2013.6.10 2013.7.26 - 2013.8.24 2013.9 - 2013.11
Osamu Sasaki	Training Planning 1/Curriculum Development 1	2011.1.21-2011.2.28 2011.6.16 - 2011.7.15 2011.10.1 - 2011.10.30 2011.12.21 - 2012.1.31 2012.5.25 - 2012.6.23 2012.9.8 - 2012.10.22 2013.1.3 - 2013.2.1 2013.5.5 - 2013.6.3
Noboru Kakisu	Training Planning 2/Curriculum Development 2	2013.6.21 - 2013.7.20 2013.9.6 - 2013.10.14
Kazuhiko Miyamori	Technical Guidance/Equipment Planning 1	2011.1.30 - 2011.2.28 2011.6.3 - 2011.8.1 2011.9.9 - 2011.11.7 2012.1.8 - 2012.1.31 2012.3.27 - 2012.5.16 2012.6.16 - 2012.7.30 2012.9.7 - 2012.11.26 2013.5.5 - 2013.7.9 2013.9.6 - 2013.10.14
Etsuko Ikeda	Social Inclusion Specialist	2011.1.30 - 2011.3.12 2011.5.22 - 2011.7.8 2011.9.9 - 2011.10.31
Satoko Kurata	Social Inclusion Specialist	2012.5.8 - 2012.6.6 2012.9.25 - 2012.10.24 2013.1.14 - 2013.2.12 2013.5.9 - 2013.6.7 2013.7.8 - 2013.8.6 2013.10. - 2013.11
Shinichi Migita	Construction Supervisor	2012.4.10 - 2012.8.22

h

a

Misato Odashima	Equipment Management2/ Coordinator/ Assistance on Administration of Training Center	2011.1.21 - 2011.3.21 2011.5.20 - 2011.7.18 2011.9.9 - 2011.11.7 2012.1.8 - 2012.1.31 2012.4.3 - 2012.5.17 2012.7.20 - 2012.10.17 2012.12.4 - 2013.2.16
Mirei Sakamoto	Project Coordinator/Equipment Planning 2/Training Management 1	2013.5.5 - 2013.6.9 2013.6.15 - 2013.7.14 2013.8.21 - 2013.9.19 2013.11. - 2013.11.
Wakako Sato	Training Management 2 and Management of Training in Japan	2013.6.5 - 2013.6.19

5

a

**ANNEX 2: Inputs to the Project
2-2 List of participants of counterpart training
In Japan**

	Name	Training Period	Theme	Training institutions	Position at the time of the training
1	Mr. Mutasim Hassan Abbas	2010.10.12-2010.11.20	Training Management in Vocational Training Institutions	JICA Yokohama	Assistant Director, Friendship VTC
2	Ms. Selma Abdulmagid	2011.11.8-2012.12.23	Training Management in Vocational Training Institutions		Head of Electricity, Khartoum North VTC
3	Mr. Mudathir Abba	2012.6.19 - 2012.8.4	Training Management in Vocational Training Institutions(For the Management and the Instructors) (A)		Assistant Director, ITTS, SCVTA
4	Mr. Siddig HamdanSomi				Assistant Director, SCVTA
5	Ms. Anni Kamal Al-deen	2012.8.28-2012.10.6	Training Management in Vocational Training Institutions(For the Management and the Instructors) (B)	JICA Yokohama	Head of Automotive, Khartoum 2 VTC
6	Ms. Nuha Ibrahim Ali				Instructor of Women's Development, Sudanese Korea VTC
7	Mr. Mustafa Elradi Ahmed				Secretary General, SCVTA
8	Mr. Salah Hassan Bilal Elmugabli				Program Officer (Assistant Director), Khartoum 2 VTC
9	Ms. SafiaAbdoMabzoubElbur	2012.8 - 2012.9	Training Management in Vocational Training	JICA Yokohama Co-Organized by 3 projects	Assistant Director, Khartoum 3 VTC
10	Mr. Mohammed Abdalla Omer Gasim				Head of Automotive Section, Khartoum North VTC
11	Mr. Mubarak Abdala Malik Elsidiry				Head of Plumbing Section, Friendship VTC
12	Mr. Gourashi Abdel WhabAbdalla				Assistant Manager of Trade Test, Sudanese Korea VTC
13	Ms. ZubaidehElsadigFadul	2013.1.9-2013.2.2	Economic empowerment of Persons With Disabilities (PWDS) through a community-based employment support (B)	JICA Okinawa	Acting Director, SCVTA
14	Mr. MagdiWidaaAbdeIseed	2013.7.22-2013.9.19	Practical Human Resource Development in Electrical and Electronic Engineering for Africa	JICA Kynsyu	Head of Section, Electricity, Khartoum 2 VTC
15	Mr. Abudalwaili Mohamed Babiker	2013.6.4-2013.7.13	Enhancement of Training Management in Vocational Training Institutions	JICA Yokohama	Director, ITTS, SCVTA

M

In Egypt

	Name	Period	Theme	Training institutions	Position at the time of the training
1	Ms. Amel Mohamed Eisa	2011.11 -2012.2	Food Processing Course	-Egyptian Fund for Technical Cooperation with Africa -Ministry of Foreign affairs -Egyptian International Centre for Agriculture	Head of Women's Development, Sudanese Korea VTC
2	Ms. FryalMohyeldin				Instructor of Women's Development, Sudanese Korea VTC
3	Ms. Hana Hassan Osman Mohamed	2012.9 -12			Instructor, Friendship VTC
4	Mr. Abudelwali Mohamed Babiker			Director, ITTS, SCVTA	
5	Mr. AbdelazizalhesainElbashir			Director, SCVTA	
6	Mr. NeyaziKholel Mohamed Salih			Director, SCVTA	
7	Mr. Elfegani Ahmed ElhassanAssistant			Assistant Director, Khartoum 2 VTC	
8	Mr. Abubaker Ahmed AbdellateefIndustry			Industry Supervisor, Khartoum 2 VTC,	
9	Mr. EssamBakry			Head of Section, Khartoum 2 VTC	
10	Mr. Salaheldeen Musa Elbasheer			Assistant Director, Sudanese Korea VTC	
11	Mr. Mohamed Khalid Mohamed Ali	2012.12.29 - 2013.1.18	Vocational Training Management	Assistant Director, Sudanese Korea VTC	
12	Mr. Khaled Mohamed Elsaid slam			Assistant Director, Friendship VTC	
13	Mr. KamaleideenAbdelrahman Ali			Assistant Director, Friendship VTC	
14	Mr. Adam Essa Ali Adam El-safi			Assistant Director, Elobeid VTC, North Kordfan	
15	Mr. Yassin Mohamed TahirMohyeldien			Assistant Director, Elobeid VTC, North Kordfan	
16	Mr. Kamal Goma Bashir Elshaikh			Director, Medani VTC, El Gazira	
17	Mr. Elftaib Ahmed HmadeInazeef			Director, Kosti VTC, White Nile	
18	Mr. NaserElgaily Ali			Assistant Director, Kosti VTC, White Nile	
19	Mr. MubarkAlhajAbdelmotyElhag			Director, Port Sudan VTC, Red Sea	
20	Mr. SiddigHamdanSomi			Acting Director, SCVTA	
21	Mr. Waleed Hassan Ali Mohamed			Instructor, PLC, Khartoum 2 VTC	
22	Ms. AsmaGhorashi Musa Ghorashi			Instructor, PLC, Khartoum North VTC	
23	Ms. SuaadYousif Ali Yousif			Instructor, PLC, Friendship VTC	
24	Ms. Maha Ali Mohamed Hamdto			Instructor, PLC, Sudanese Korea VTC	
25	Mr. Musa Hassan Musa Kafi			Instructor, PLC, Kadogly VTC	
26	Mr. Bushira Mohamed Ahmed Siddig Mohamed			Instructor, Automotive, Khartoum 2 VTC	
27	Mr. GamalAbdelhasit Mohamed Yousif Ali	2013.6.7- 2013.6.30	Technical up-skilling training on vocational training (Automotive section, Electrical section, Mechanical section)	Instructor, Automotive, Khartoum North VTC	
28	Mr. Abubakr Ismail Mursal Adam			Instructor, Automotive, Khartoum North VTC	
29	Mr. Abdoon Mohamed Abdoon Ibrahim			Instructor, Automotive, Kosti VTC	
30	Mr. Abbas Mahagoob Koko Ali			Instructor, Automotive, Elobeid VTC, North Kordfan	
31	Mr. NasreideenAbdalla Ahmed Abuelhassan			Instructor, Machinery, Khartoum 2 VTC	
32	Mr. HamdeyAbdalhammed Ahmed Abdalsalam			Instructor, Machinery, Khartoum North VTC	
33	Mr. Kamal Mohamed EbrahimElnatig			Instructor, Machinery, Khartoum 3 VTC	
34	Mr. Yahya SaeedYahiaAlih			Instructor, Machinery, Kassala VTC	
35	Mr. WalaAldinZenalabdeenAIsafi Ahmed			Instructor, Machinery, Damazine VTC	

a

ANNEX 2: Inputs to the Project

2-3 Local cost from Japanese side

(1) Local operational costs

In Sudanese Pound

Item	Year 1 (2011.1 -2012.2)	Year 2 (2012.3 -2013.2)	Year 3 (2013.5 - 2013.12)	Total
Local Activity Cost	125,212	270,395	623,358	1,018,965

(Unit: SDG)

In Japanese Yen

Item	Year 1 (2011.1 -2012.2)	Year 2 (2012.3 -2013.2)	Year 3 (2013.5 - 2013.12)	Total
Local Activity Cost	4,206,000	8,180,000	1,3904,000	26,290,000

(Unit: Yen)

(2) Equipment and facilities renovation costs provided for the Project

In Sudanese Pound:

Item	Year 1 (2011.1 -2012.2)	Year 2 (2012.3 -2013.2)	Year 3 (2013.5 - 2013.12)	Total
Equipment Provided	1,349,707	448,896	374,490	2,173,093
Construction costs for facility renovation	0	1,127,892	0	1,127,892
			TOTAL	3,300,985

(Unit: SDG)

In Japanese Yen:

Item	Year 1 (2011.1 -2012.2)	Year 2 (2012.3 -2013.2)	Year 3 (2013.5 - 2013.12)	Total
Equipment Provided	45,338,000	13,580,000	8,353,000	67,271,000
Construction costs for facility renovation	0	34,121,000	0	34,121,000
			TOTAL	101,392,000

(Unit: Yen)

Note:

- Figure for the Year 1 & 2 are disbursement amount. Year3 is the budget plan by the end of the Project
- There is a difference between the figures for the cost of equipment mentioned here (2,173,093 SDG, 67,271,000 JPY) and those shown in ANNEX 2-4 (2,261,515 SDG, 68,143,993 JPY), which is caused by exchange rates. The former are calculated with JICA's official monthly exchange rates. The following exchange rates have been applied when calculating the price of each item shown in ANNEX 2-4: JPY33.591/SDG (official exchange rate in January 2011 applied for the items procured between January 2011 and February 2012); JPY30.252/SDG (official exchange rate in March 2012 applied for the items procured between March 2012 and April 2013); and JPY22.305/SDG (official exchange rate in May 2013 for items procured between May 2013 and September 2013).

2-4 List of equipment procured under the Project

Exchange rate: JPY33.591SDG(January 2011 for YR1), JPY30.252SDG(March 2012 for YR2), JPY22.305SDG (May 2013 for YR3)

Category of Good	Product Name	Nos.	Suban Pound		Japanese Yen Equivalent*		User	Installed Place	Purchased from Local/Japan	Purpose of Use	Current Condition /Usage	Date of Transfer to recipient
			Unit Price	Total Price	Unit Price	Total Price						
Machinery maintenance tools	Set of collet and holder (for End mills, 3.2 - 26:25)	1	8,850	8,850	197,399	197,399	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Local	Basic training	Good	2013.06
Tipped tools for Lathie machine	Poin nose straight tool, Type-10, (Material: NK4)	18	134	2,410	4,050	72,900	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathie machine	Round nose tool, Type-11 (Material: NK4)	9	135	1,217	4,090	36,810	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathie machine	Round nose tool, Type-11 (Material: NK4)	9	135	1,217	4,090	36,810	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathie machine	Eccentric Nose Straight tool, Type-12R (Material: NK4)	10	186	1,861	5,630	56,300	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathie machine	offset tool, Type-13R (Material: NK4)	9	135	1,217	4,090	36,810	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathie machine	Ment tool for roughing, Type-14R (Material: NK4)	9	135	1,217	4,090	36,810	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathie machine	bent tool for Finishing, Type-15R (Material: NK4)	9	135	1,217	4,090	36,810	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathie machine	Round nose bent tool, Type-16R (Material: NK4)	9	142	1,279	4,300	38,700	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathie machine	Square Nose Bent tool, Type-21 (Material: NK4)	9	142	1,279	4,300	38,700	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathie machine	Spring finish tool, Type-22 (Material: NK4)	9	165	1,488	5,000	45,000	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathie machine	Spring finish tool, Type-22E (Material: NK4)	9	529	4,760	16,000	144,000	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathie machine	Spring finish tool, Type-22H (Material: NK4)	9	262	2,359	7,930	71,370	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathie machine	Spring finish tool, Type-22R (Material: NK4)	9	498	4,483	15,070	135,630	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathie machine	Spring finish tool, Type-23 (Material: NK4)	10	165	1,653	5,000	50,000	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathie machine	Parting tool, Type-31 (Material: NK4)	9	142	1,279	4,300	38,700	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathie machine	Spring parting tool, Type-32 (Material: NK4)	9	165	1,488	5,000	45,000	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathie machine	Spring parting tool, Type-32B (Material: NK4)	9	165	1,488	5,000	45,000	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathie machine	Spring parting tool, Type-33 (Material: NK4)	9	172	1,544	5,190	46,710	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathie machine	Round nose boring tool, Type-40 (Material: NK4)	9	153	1,377	4,630	41,670	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathie machine	Boring tool, Type-41 (Material: NK4)	9	152	1,369	4,600	41,400	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-

3

Category of Good	Product Name	Nos.	Sudan Pound		Japanese Yen Equivalent*		User	Installed Place	Purchased from Local/Japan	Purpose of Use	Current Condition /Usage	Date of Transfer to recipient
			Unit Price	Total Price	Unit Price	Total Price						
Tipped tools for Lathe machine	Boring tool, Type-42 (Material: NK4)	9	165	1,488	5,000	45,000	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	Outside threading tool, Type-51 (Material: NK4)	9	142	1,279	4,300	38,700	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	Inside threading tool, Type-52 (Material: NK4)	9	153	1,377	4,630	41,670	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	Spring outside threading tool, Type-53 (Material: NK4)	18	165	2,975	5,000	90,000	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	Spring outside threading tool, Type-53B (Material: NK4)	9	165	1,488	5,000	45,000	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	Point Nose Straight tool, Type-60 (Material: NK4)	6	149	893	4,500	27,000	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	Round nose tool, Type-61 (Material: NK4)	10	149	1,488	4,500	45,000	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	Round nose tool, Type-61 (Material: NK4)	6	149	893	4,500	27,000	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	Round nose tool, Type-61S (Material: NK4)	3	162	486	4,900	14,700	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	Round Nose tool (High Rake Angle), Type-61SS (Material: NK4)	3	132	397	4,000	12,000	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	offset tool, Type-62R (Material: NK4)	3	152	456	4,600	13,800	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	Bent tool, Type-63R (Material: NK4)	3	152	456	4,600	13,800	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	Square nose tool, Type-64 (Material: NK4)	3	152	456	4,600	13,800	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	Spring finishing tool, Type-65 (Material: NK4)	3	152	456	4,600	13,800	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	Spring finishing tool, Type-65S (Material: NK4)	3	155	466	4,700	14,100	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	Parting tool, Type-66 (Material: NK4)	3	145	436	4,400	13,200	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	Parting tool (Center nose), Type-67 (Material: NK4)	3	159	476	4,800	14,400	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	Parting tool (Center nose), Type-67S (Material: NK4)	3	172	516	5,200	15,600	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	External turning tools, PCLNR2020K12 (Material: NK4)	6	271	1,626	8,200	49,200	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	Turning inserts, CNMG120408-MH UB6110 (Material: NK4)	120	28	3,372	850	102,000	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	External turning tools, ETGNR2020K33W (Material: NK4)	6	192	1,150	5,800	34,800	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	Turning inserts, TnMg160408-MH U56110 (Material: NK4)	120	28	3,372	850	102,000	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-

a

Category of Good	Product Name	Nos.	Studen Pound		Japanese Yen Equivalent*		User	Installed Place	Purchased from Local/Japan	Purpose of Use	Current Condition /Usage	Date of Transfer to recipient
			Unit Price	Total Price	Unit Price	Total Price						
Tipped tools for Lathe machine	Boring bars, FECTU120R (Material: NK4)	6	631	3,788	19,100	114,600	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	Turning inserts, TPMR160308 UB6110 (Material: NK4)	120	29	3,530	890	106,800	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	Boring bars, FCTU116R (Material: NK4)	6	486	2,916	14,700	88,200	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	Turning inserts, TPMR110308 UB6110 (Material: NK4)	120	21	2,499	630	75,600	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	Indexable cutting tools, SELF-GRIP SGTBR-25-6 (Material: NK4)	6	582	3,491	17,600	105,600	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	Grooving blade for Turning tools, SELF-GRIP SGH26-3	6	417	2,499	12,600	75,600	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	Turning inserts, GTN3 IC354 (Material: NK4)	120	45	5,434	1,370	164,400	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	Roll auto sliding knurling holder, KHI (Material: NK4)	6	618	3,709	18,700	112,200	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Tipped tools for Lathe machine	Roll knurling wheel, KN12MRL (Material: NK4)	6	74	446	2,250	13,500	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.07-
Machinery maintenance tools	End mills set (3mm - 25mm)	2	4,500	9,000	100,373	200,745	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Local	Basic training	Good	2013.06
Machinery maintenance tools	Holder for gear cutter (25mm -32mm)	1	4,500	4,500	100,373	100,373	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Local	Basic training	Good	2013.06
Machinery maintenance tools	Gear cutter set (3.3mm/2.5mm) 8pieces per set	1	4,100	4,100	91,451	91,451	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Local	Basic training	Good	2013.06
Machinery maintenance tools	Gear set cutter(12 types)	12	495	5,940	11,041	132,492	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Local	Basic training	Good	2013.06
Machinery maintenance tools	T slot gear cutter (5 types)	5	510	2,550	11,376	56,878	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Local	Basic training	Good	2013.06
Machinery maintenance tools	Gear 45(3 types)	5	683	3,425	15,279	76,395	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Local	Basic training	Good	2013.06
Machinery maintenance tools	Micrometers (0-25,25-50,50-75,75-100mm)	1	5,500	5,500	122,678	122,678	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Local	Basic training	Good	2013.06
Machinery maintenance tools	Vernier calipers normal	1	1,250	1,250	27,881	27,881	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Local	Basic training	Good	2013.06
Machinery maintenance tools	Vener calipers digital	1	1,250	1,250	27,881	27,881	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Local	Basic training	Good	2013.06
Machinery maintenance tools	Vener calipers clock	1	1,250	1,250	27,881	27,881	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Local	Basic training	Good	2013.06
Machinery maintenance tools	Vener calipers inside	1	1,250	1,250	27,881	27,881	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Local	Basic training	Good	2013.06
Machinery maintenance tools	Set of carbide tips	1	2,150	2,150	47,956	47,956	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Local	Basic training	Good	2013.06

Category of Good	Product Name	Nos.	Sudm Pound		Japanese Yen Equivalent*		User	Installed Place	Purchased from Local/Japan	Purpose of Use	Current Condition /Usage	Date of Transfer to recipient
			Unit Price	Total Price	Unit Price	Total Price						
Machinery maintenance tools	Set of drill 1-13mm	1	485	485	10,818	10,818	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Local	Basic training	Good	2013.06
Machinery maintenance tools	Thread gauge	1	255	255	5,688	5,688	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Local	Basic training	Good	2013.06
Machinery maintenance tools	Normal stand for lathe	1	2,340	2,340	52,194	52,194	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Local	Basic training	Good	2013.06
Machinery maintenance tools	Stand table meagure	1	3,450	3,450	76,952	76,952	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Local	Basic training	Good	2013.06
Machinery maintenance tools	Oil for cooling machine (16 liter can x2)	1	1,140	1,140	25,428	25,428	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Local	Basic training	Good	2013.06
Air manifold pressure sensor +paddle position sensor	Air manifold pressure sensor +paddle position sensor	2	4,500	9,000	100,373	200,745	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Audio visual aid	Type and mechanism of belt gearing	1	781	781	26,250	26,250	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	Type and work of spring	1	688	688	23,100	23,100	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	Mechanism of lever and brake	1	875	875	29,400	29,400	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	Type and function of cam train	1	875	875	29,400	29,400	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	4 cycle engine	1	1,516	1,516	50,925	50,925	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	2 barrel carburetor	1	1,344	1,344	45,150	45,150	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	2 cycle engine	1	781	781	26,250	26,250	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	EFT system	1	1,250	1,250	42,000	42,000	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	Variation of negative pressure	1	1,344	1,344	45,150	45,150	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	Single barrel carburetor	1	1,344	1,344	45,150	45,150	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	Vane pump	1	1,125	1,125	37,800	37,800	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	Gear type and mechanism	1	781	781	26,250	26,250	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	Trochoid pump	1	781	781	26,250	26,250	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	Valve open and close mechanism	1	1,250	1,250	42,000	42,000	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	Charging circuit	1	625	625	21,000	21,000	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	Starting system	1	1,125	1,125	37,800	37,800	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	Wiper motor auto stop mechanism	1	1,250	1,250	42,000	42,000	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	Full transistor type ignition system	1	1,032	1,032	34,650	34,650	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	Three phase full wave rectification	1	1,094	1,094	36,750	36,750	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	iC type voltage regulator	1	1,094	1,094	36,750	36,750	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	Single Planetary gear	1	1,188	1,188	39,900	39,900	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	Hydraulic circuit lockup controlled A.T.	1	1,282	1,282	43,050	43,050	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	Tandem master cylinder hydraulic brake	1	1,125	1,125	37,800	37,800	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	Hydro-master brake	1	1,125	1,125	37,800	37,800	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	P-Valve & G-Valve	1	853	853	28,665	28,665	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	Thermostat	1	1,282	1,282	43,050	43,050	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	Diesel Engine	1	1,500	1,500	50,400	50,400	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Audio visual aid	Distributor injection pump	1	1,469	1,469	49,350	49,350	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10

Category of Good	Product Name	Nos.	Sudan Pound		Japanese Yen Equivalent*		User	Installed Place	Purchased from Local/Japan	Purpose of Use	Current Condition /Usage	Date of Transfer to recipient
			Unit Price	Total Price	Unit Price	Total Price						
Audio visual aid	Standard type timer	1	1,282	1,282	43,030	43,030	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Automobile parts	Gasoline Engine: Second hand Japanese Model, 4 Cylinder gasoline engine 1,500-2,000 cc class	5	3,420	17,100	114,881	574,406	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Automobile parts	Diesel Engine	5	6,590	32,500	218,242	1,091,708	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Automobile parts	Materials for Engine Model	1	4,095	4,095	137,555	137,555	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Automobile parts	Cut-away model, Diesel injection pump	1	9,538	9,538	320,400	320,400	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Automobile parts	Solid model, Single Cylinder 4-stroke gasoline engine	1	3,572	3,572	120,000	120,000	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Automobile parts	Brake model, Hydraulic brake	1	6,788	6,788	228,000	228,000	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Automobile parts	Solid model, Clutch and transmission	1	6,731	6,731	226,110	226,110	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Automobile parts	Cut-away model, Torque converter	1	3,501	3,501	117,600	117,600	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Automobile parts	Practical training model, Semi-conductor for mechanic (IC regulator)	1	2,143	2,143	72,000	72,000	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Automobile parts	Test gauge, Fuel pressure test gauge	1	854	854	28,690	28,690	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	Model courses	Good	2011.5-10
Automobile parts	Automatic Transmission Gearbox Model: Corolla, 2007, Gear Box:2MZ	1	2,500	2,500	75,630	75,630	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2012.07-
Automobile parts	Manual Transmission Gearbox Model: Camry, 2002, Gear Box:5S	1	1,000	1,000	30,252	30,252	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2012.07-
Automobile parts	Manual Transmission Gearbox Model: Corolla, 2007, Gear Box:2MZ	1	2,500	2,500	75,630	75,630	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2012.07-
Automobile parts	Compressor for car air conditioner	1	350	350	10,588	10,588	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Automobile parts	Fan for car air conditioner	1	250	250	7,563	7,563	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Automobile parts	Digital multimeter	2	315	630	9,529	19,059	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Automobile parts	Multimeter	1	300	300	9,076	9,076	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Battery	70 AH battery	2	600	1,200	13,383	26,766	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Cam shaft sensor	Cam shaft sensor	2	350	700	7,807	15,614	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Circuit tester	Circuit tester (avometer)	4	125	500	2,788	11,153	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Electricity alternator	Dynamo	5	350	1,750	7,807	39,034	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Electricity	Distributor	5	1,850	9,250	41,264	206,321	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Engine speed	Engine speed sensor	2	350	700	7,807	15,614	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Fuel pump	Fuel injector set	2	2,800	5,600	62,454	124,908	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Fuel pump	Electrical fuel pump	2	600	1,200	13,383	26,766	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Glow plug set	Glow plug set	1	250	250	5,576	5,576	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Glow plug timer	Glow plug timer	1	300	300	6,692	6,692	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Horn	Horn	5	100	500	2,231	11,153	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Hydrometer	Battery Hydrometer Manufacture: Banzai Type: HM-50	3	71	212	2,140	6,420	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	TOT, Model courses	Good	2012.07-

Category of Good	Product Name	Nos.	Sudan Pound		Japanese Yen Equivalent*		User	Installed Place	Purchased from Local/Japan	Purpose of Use	Current Condition / Usage	Date of Transfer to recipient
			Unit Price	Total Price	Unit Price	Total Price						
Ignition switch	Ignition switch	1	850	850	18,959	18,959	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Knock sensor	Knock sensor	2	350	700	7,807	15,614	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Maintenance tools	Small wrench set	2	685	1,370	15,279	30,558	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Maintenance tools	Wire pliers cutter	5	125	625	2,788	13,941	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Maintenance tools	Puller removal	5	65	325	1,450	7,249	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Maintenance tools	Small tool kit	3	1,950	5,850	43,495	130,484	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Maintenance tools	Tool kit (Japanese model)	5	5,750	28,750	128,254	641,269	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Maintenance tools	Tool kit (HAZET)	5	6,000	30,000	133,830	669,150	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Maintenance tools	Universal Puller Set Manufacture: BANZAI Type: UP-3000 for small and normal scale workshop Board size: 1,030x820	1	12,726	12,726	385,000	385,000	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	TOT, Model courses	Good	2012.07-
Maintenance tools	Universal Puller Set Manufacture: BANZAI Type: UP-5000 for intermediate and big scale workshop Board size: 1,260x1,080	1	19,503	19,503	590,000	590,000	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	TOT, Model courses	Good	2012.07-
Motor	Starter	5	400	2,000	8,922	44,610	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Motor	Wiper motor	5	500	2,500	11,153	55,763	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Motor	Reduction starter	2	400	800	8,922	17,844	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Motor Vehicle	Motor Vehicle	1	71,650	71,650	2,406,795	2,406,795	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Motor Vehicle	Motor Vehicle	1	85,543	85,543	2,873,475	2,873,475	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Motor Vehicle	Motor Vehicle, AT engine, Yanis passenger car, Model:2009	1	130,150	130,150	3,997,298	3,997,298	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2012.07-
O ₂ sensor	O ₂ sensor	2	350	700	7,807	15,614	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Oscilloscope	Oscilloscope	1	7,500	7,500	167,288	167,288	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Soldering heater	Soldering heater 200W	5	325	1,625	7,249	36,246	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Tachometer	Tachometer (LAIZER)	1	750	750	16,729	16,729	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Tachometer	Tachometer (LAIZER)	1	900	900	20,075	20,075	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Timing Light	Timing Light Manufacture: BANZAI Type: KTL-12D Power Source:DC12V, Car battery Maximum rotating speed: 4 cycle 10,000rpm, 2 cycle 5,000rpm	3	431	1,294	13,050	39,150	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Japan	TOT, Model courses	Good	2012.07-
Water temperature sensor	Water temperature sensor	2	350	700	7,807	15,614	Instructors, Trainees	K2VTC Automotive Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Maintenance parts	Clamp Amppare Meter, 400 A	2	275	550	9,238	18,475	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10

Category of Good	Product Name	Nos.	Sudan Pound		Japanese Yen Equivalent*		User	Installed Place	Purchased from Local/Japan	Purpose of Use	Current Condition /Usage	Date of Transfer to recipient
			Unit Price	Total Price	Unit Price	Total Price						
Maintenance parts	Circuit Breaker, Single Phase	10	100	336	3,359	18,475	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Circuit Breaker, 3 Phase	2	55	1,848	18,475	18,475	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Distribution Board, 9 Ways	10	125	4,199	8,398	8,398	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Electric Iron	1	65	2,183	2,183	2,183	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Mixer	1	175	5,878	5,878	5,878	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Fan, Ceiling type	1	115	3,863	3,863	3,863	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Insulation Tester, Megger tester	2	2,500	83,978	167,955	167,955	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Taco meter	2	950	31,911	63,823	63,823	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Contact, Magnetic contractor for control	10	95	3,191	31,911	31,911	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Overload relay for safety	10	60	2,015	20,155	20,155	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Electronic Timer for control circuit	6	95	3,191	19,147	19,147	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Servomotor Timer for control circuit	4	120	4,031	16,124	16,124	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Push Button Start, Green lump	10	20	672	6,718	6,718	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Push Button stop, Red lump	10	20	672	6,718	6,718	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Push Button Start-Stop, Control Circuit	6	30	1,008	6,046	6,046	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Indicator lamp for control circuit	8	6	202	1,612	1,612	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Alarm bell for safety	2	120	4,031	8,062	8,062	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Motor	1	1,400	47,027	47,027	47,027	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Flex roll 2mm single	4	190	760	6,382	25,529	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Relay 8 pin for control circuit	6	60	360	2,015	12,093	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Stepdown transformer, 220-240V	1	390	390	13,100	13,100	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Digital Clamp meter, 0-1000A	2	270	540	9,070	18,139	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Digital multimeter	2	250	500	8,398	16,796	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Roll 1.5mm	1	95	3,191	3,191	3,191	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Roll 2.5mm twin core	1	315	10,581	10,581	10,581	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Earth copper set	1	1,950	65,502	65,502	65,502	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Jonh-son box	1	20	672	672	672	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Water pump, Pump P1m60, 50-40 l/min, Hmax 40m, 2.4A, 240V, 50Hz, 0.37kw, 0.5HP	1	270	9,070	9,070	9,070	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Fan regulator for control circuit	6	25	840	5,039	5,039	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Air cooler switch for control circuit	6	10	336	2,015	2,015	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Insulation tape for safety	10	5	168	1,680	1,680	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Maintenance parts	Power button	10	9	272	2,723	2,723	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Power button	20	7	212	4,235	4,235	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	One line power button	10	6	182	1,815	1,815	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Two line power button	10	8	242	2,420	2,420	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Power connection unit 6	10	8	242	2,420	2,420	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Power connection unit 3	10	13	393	3,933	3,933	Instructors, Trainers	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-

M

a

Category of Good	Product Name	Nos.	Sudan Pound		Japanese Yen Equivalent*		User	Installed Place	Purchased from Local/Japan	Purpose of Use	Current Condition /Usage	Date of Transfer to recipient
			Unit Price	Total Price	Unit Price	Total Price						
Maintenance parts	Double Wire coil size 1.5 horse trade mark	1	75	75	2,269	2,269	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Single Wire coil size 1.5	1	140	140	4,235	4,235	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Fluorescents lamp mark	10	2	20	61	605	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Screw driver	10	5	50	151	1,513	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Screw driver	10	5	45	136	1,361	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	pliers	10	8	75	227	2,269	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Screwdriver	10	5	50	151	1,513	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	3 meter	10	4	20	121	605	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Nail(brad) package	0.5	50	25	1,513	756	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Contactor 220V/20A	30	120	3,600	3,600	108,907	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Push button on-off	50	30	1,500	908	45,378	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Overload 1.5mm ²	10	90	900	2,723	27,227	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Roll wire 1.5mm ²	5	200	1,000	6,050	30,252	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Limit switch	20	110	2,200	3,328	66,554	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Censer	12	200	2,400	6,050	72,605	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Relay 8pin 220V/AC	5	65	325	1,966	9,832	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Relay 11 pin 220V/AC	5	75	375	2,969	11,345	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Base 8 pin	10	15	150	454	4,538	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Base 11 pin 5mm	10	15	150	454	4,538	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Timmer 8 pin 2.8mm	5	125	625	3,782	18,908	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Cable roll 1.5 mm	200	1	150	23	4,538	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Cable roll 2.8mm	200	1	150	23	4,538	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Bort	60	3	180	91	5,445	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Omega	5	15	75	454	2,269	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Asux	10	45	450	1,361	13,613	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Aux	10	25	250	756	7,563	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
Maintenance parts	Terminal	24	15	360	454	10,891	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
PLC Software	PLC Software GX-Works 2 English Version (10 licenses) SW1DNC-GXW2-EZ	1	9,371	9,371	283,500	283,500	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Japan	TOT, Model courses	Good	2012.07-
Sequencer Practice Machine	Sequencer Practice Machine Manufacture: MITSUBISHI Type: FX3U-32MR-SET Component: - Sequencer Practice Unit Sequencer, initiation input switch, handy programming panel - Training Text etc.	10	3,372	33,717	102,000	1,020,000	Instructors, Trainees	K2VTC Electricity Dept	Japan	TOT, Model courses	Good	2012.07-

M

a

Category of Good	Product Name	Nos.	Sudan Pound		Japanese Yen Equivalent*		User	Installed Place	Purchased from Local/Japan	Purpose of Use	Current Condition / Usage	Date of Transfer to recipient
			Unit Price	Total Price	Unit Price	Total Price						
PC	Laptop PC	2	3,500	7,000	78,068	156,135	Instructors, Trainees	K2VTC IT Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
PC accessories	Optical Mouse for PC	20	110	2,200	2,454	49,071	Instructors, Trainees	K2VTC IT Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
PC accessories	Key Board for PC	20	160	3,200	3,569	71,376	Instructors, Trainees	K2VTC IT Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
PC software	Auto CAD software	5	20	100	446	2,231	Instructors, Trainees	K2VTC IT Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
PC software	Windows 8 software	5	20	100	446	2,231	Instructors, Trainees	K2VTC IT Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Printer	Inkjet Printer A3	2	6,200	12,400	138,291	276,582	Instructors, Trainees	K2VTC IT Dept	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
White Board	White Board	1	750	750	22,689	22,689	Instructors, Trainees	K2VTC IT Dept	Local	Model courses	Good	2012.07-
	Desktop computer Intel Core 2 Duo 2.20GHz, 2GB DDR, 160GB, SATA, Hard Disk Drive											
PC	Microsoft Windows XP Pro Microsoft Office 2003 (Word, Excel, PowerPoint, Outlook, Access) Kaspersky antivirus Microsoft Office 2007 (Word, Excel, PowerPoint, Outlook, Access)	40	2,420	96,800	81,290	3,251,609	Instructors, Trainees	K2VTC IT Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Printer	HP LaserJet Pro 1102 Printer	10	520	5,200	17,467	174,673	Instructors, Trainees	K2VTC IT Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Projector	Sony multimedia Projector VPL-EX100	2	2,100	4,200	70,541	141,082	Instructors, Trainees	K2VTC IT Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Scanner	Flatbed scanner, CANON, Model: LIDE 110	10	260	2,600	8,734	87,337	Instructors, Trainees	K2VTC IT Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Chair	Chair	20	110	2,200	3,695	73,900	Instructors, Trainees	K2VTC IT Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Desk	1200 mm x 600 mm, Color: Light brown	10	500	5,000	16,796	167,955	Instructors, Trainees	K2VTC IT Dept	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Refrigeration/AC parts	Compressor	1	250	250	7,563	7,563	Instructors, Trainees	K2VTC Refregiation/AC	Local	Model courses	Good	2012.07-
Refrigeration/AC parts	Compressor	1	320	320	9,681	9,681	Instructors, Trainees	K2VTC Refregiation/AC	Local	Model courses	Good	2012.07-
Refrigeration/AC parts	Refrigant gas	1	720	720	21,781	21,781	Instructors, Trainees	K2VTC Refregiation/AC	Local	Model courses	Good	2012.07-
Refrigeration/AC parts	Filter	1	100	100	3,025	3,025	Instructors, Trainees	K2VTC Refregiation/AC	Local	Model courses	Good	2012.07-
Refrigeration/AC parts	Flux	1	10	10	303	303	Instructors, Trainees	K2VTC Refregiation/AC	Local	Model courses	Good	2012.07-
Refrigeration/AC parts	Condensor	1	45	45	1,361	1,361	Instructors, Trainees	K2VTC Refregiation/AC	Local	Model courses	Good	2012.07-
Refrigeration/AC parts	Solder	1	125	125	3,782	3,782	Instructors, Trainees	K2VTC Refregiation/AC	Local	Model courses	Good	2012.07-
Refrigeration/AC parts	Thermostat	1	30	30	908	908	Instructors, Trainees	K2VTC Refregiation/AC	Local	Model courses	Good	2012.07-
Refrigeration/AC parts	Refrigerant	1	670	670	20,269	20,269	Instructors, Trainees	K2VTC Refregiation/AC	Local	Model courses	Good	2012.07-
Refrigeration/AC parts	Copper tube 1/4	3	120	360	3,630	10,891	Instructors, Trainees	K2VTC Refregiation/AC	Local	Model courses	Good	2012.07-
Refrigeration/AC parts	Copper tube 3/8	1	210	210	6,353	6,353	Instructors, Trainees	K2VTC Refregiation/AC	Local	Model courses	Good	2012.07-

Category of Good	Product Name	Nos.	Sudm Pound		Japanese Yen Equivalent*		User	Installed Place	Purchased from Local/Japan	Purpose of Use	Current Condition /Usage	Date of Transfer to recipient
			Unit Price	Total Price	Unit Price	Total Price						
Refrigation/AC parts	Welding rod	75	2	150	61	4,538	Instructors, Trainees	K2VTC Refrigeration/AC	Local	Model courses	Good	2012.07-
Refrigation/AC parts	Welding rod	20	4	80	121	2,420	Instructors, Trainees	K2VTC Refrigeration/AC	Local	Model courses	Good	2012.07-
Refrigation/AC parts	Powder	1	10	10	303	303	Instructors, Trainees	K2VTC Refrigeration/AC	Local	Model courses	Good	2012.07-
Refrigation/AC parts	ACMA	5	47	236	1,428	7,139	Instructors, Trainees	K2VTC Refrigeration/AC	Local	Model courses	Good	2012.07-
Refrigation/AC parts	Oxygen	6	14	81	408	2,450	Instructors, Trainees	K2VTC Refrigeration/AC	Local	Model courses	Good	2012.07-
Refrigation/AC parts	Freon gas 404	1	700	700	21,176	21,176	Instructors, Trainees	K2VTC Refrigeration/AC	Local	Model courses	Good	2012.07-
Refrigation/AC parts	Freon gas 134	1	700	700	21,176	21,176	Instructors, Trainees	K2VTC Refrigeration/AC	Local	Model courses	Good	2012.07-
Refrigation/AC parts	Freon gas 22	1	350	350	10,588	10,588	Instructors, Trainees	K2VTC Refrigeration/AC	Local	Model courses	Good	2012.07-
Refrigation/AC parts	Motor fan	1	250	250	7,563	7,563	Instructors, Trainees	K2VTC Refrigeration/AC	Local	Model courses	Good	2012.07-
Refrigation/AC parts	Motor fan 1/3	1	420	420	12,706	12,706	Instructors, Trainees	K2VTC Refrigeration/AC	Local	Model courses	Good	2012.07-
Refrigation/AC parts	Pipe coil 1/4	2	125	250	3,782	7,563	Instructors, Trainees	K2VTC Refrigeration/AC	Local	Model courses	Good	2012.07-
Refrigation/AC parts	Pipe finish-up tool	2	25	50	756	1,513	Instructors, Trainees	K2VTC Refrigeration/AC	Local	Model courses	Good	2012.07-
Air Conditioning Demonstration Device	Manufacturer: MEGACHEM Type: MET8501H-R410a Size: 800x700xH350mm, 45kg Power Source: AC100V/5A, 50/60Hz Compressor: Enclosed Compressor Recypro type Refrigerant: R404a, 350g Capillary tube: 3 kinds Compound gauge: High pressure side -0.1~3.5MPa Low pressure side -0.1~2.5MPa Temperature +5°C~+40°C	1	32,064	32,064	970,000	970,000	Instructors, Trainees	K2VTC Refrigeration/AC	Japan	TOT, Model courses	Good	2012.07-
Maintenance tools	Tool kit (Japanese model)	2	5,750	11,500	128,254	256,508	Instructors, Trainees	K2VTC Refrigeration/AC	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06
Maintenance tools	Tool kit (HAZET)	2	6,000	12,000	133,830	267,660	Instructors, Trainees	K2VTC Refrigeration/AC	Local	TOT, Model courses	Good	2013.06

a

Category of Good	Product Name	Nos.	Sudan Pound		Japanese Yen Equivalent*		User	Installed Place	Purchased from Local/Japan	Purpose of Use	Current Condition /Usage	Date of Transfer to recipient
			Unit Price	Total Price	Unit Price	Total Price						
Refrigerant resumption set	Manufacturer: MEGACHEM Type: MC-R404a Resumption device, Resumption bonbe, Manihold gauge set	1	8,594	8,594	260,000	260,000	Instructors, Trainees	K2VTC Refrigeration/AC	Japan	TOT, Model courses	Good	2012.07-
Refrigeration/AC maintenance tools	Manihold gauge and charge hose High pressure gauge: Max 500psi, Low pressure gauge: Max 250psi, Together with 3 charge hose (Length = 1.5m)	1	180	180	6,046	6,046	Instructors, Trainees	K2VTC Refrigeration/AC	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Refrigeration/AC maintenance tools	Bending tool, Copper tube size: 3/8 inch, 1/4 inch, 5/8 inch	1	110	110	3,695	3,695	Instructors, Trainees	K2VTC Refrigeration/AC	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Refrigeration/AC maintenance tools	Flare & swaging tool, pipe cutter	1	275	275	9,298	9,298	Instructors, Trainees	K2VTC Refrigeration/AC	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Refrigeration/AC maintenance tools	Air conditioner, Window type capacity: 24,000 BTU	1	2,100	2,100	70,541	70,541	Instructors, Trainees	K2VTC Refrigeration/AC	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Refrigeration/AC maintenance tools	Refrigerator, 12R 2 door type	1	2,500	2,500	83,978	83,978	Instructors, Trainees	K2VTC Refrigeration/AC	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Refrigeration/AC maintenance tools	Deep Freezer, 20R	1	1,675	1,675	56,265	56,265	Instructors, Trainees	K2VTC Refrigeration/AC	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Refrigeration/AC maintenance tools	Electric Drill, AC220V 50Hz with 13mm Drill Chuck	1	470	470	15,788	15,788	Instructors, Trainees	K2VTC Refrigeration/AC	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Refrigeration/AC maintenance tools	Thermometer, 0-100°C Digital	1	100	100	3,359	3,359	Instructors, Trainees	K2VTC Refrigeration/AC	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Refrigeration/AC maintenance tools	Thermometer, 0-100°C Analog	1	30	30	1,008	1,008	Instructors, Trainees	K2VTC Refrigeration/AC	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Refrigeration/AC maintenance tools	Vacuum Pump, Air displacement: 37L/min or more AC220V 50Hz 1/4HP	1	490	490	16,460	16,460	Instructors, Trainees	K2VTC Refrigeration/AC	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Projector	Sony multimedia projector	3	2,400	7,200	80,618	241,855	Instructors, Trainees	K2VTC, Administration	Local	For General Use (Maintain by administration)	Good	2011.5-10
Projector	Kinderman overhead projector	2	1,500	3,000	50,387	100,773	Instructors, Trainees	K2VTC, Administration	Local	For General Use (Maintain by administration)	Good	2011.5-10
Ball machine	Ball machine	3	2,700	8,100	90,696	272,087	Instructors, Trainees	K2VTC	Local	For basic Training	Good	2011.5-10
Chair	Color: Black	41	120	4,920	4,031	165,268	Instructors, Trainees	K2VTC	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Copy Machine	Sharp AR 5620 SL mip A4+A3 copier +Scanner Black only	1	8,450	8,450	255,629	255,629		K2VTC	Local	Job support center	Good	2012.07-
Desk	Desk, 1200mm x 600mm, Color: Light brown	21	460	9,660	15,452	324,489	Instructors, Trainees	K2VTC	Local	Model courses	Good	2011.5-10
Desktop computer	HP Compaq A Q 8100 Elite CMT 3.2GHz Intel® Core™ i5 processor Memory 2.0GB Hard drive 320GB, 7200 rpm, SATA 3.0 Hard Disk Drive Windows 7 Professional Screen size 18.5 inch	10	5,750	57,500	173,949	1,739,490	Instructors	K2VTC	Local	Equipment management	Good	2012.07-

M

a

Category of Good	Product Name	Nos.	Sudan Pound		Japanese Yen Equivalent*		User	Installed Place	Purchased from Local/Japan	Purpose of Use	Current Condition / Usage	Date of Transfer to recipient
			Unit Price	Total Price	Unit Price	Total Price						
PC	HP Compaq pro 2000MT 3.0GHZ Intel® Duo Core	2	3,350	7,100	107,395	214,789		K2VTC	Local	Job support center	Good	2012-07-
PC software	Kaspersky 3license/packages, one year expiry	20	285	5,700	8,622	172,436	Instructors	K2VTC	Local	Equipment management	Good	2012-07-
Printer	HP LaserJet Pro 1102 Printer (CCE651A) or equivalent	10	750	7,500	22,689	226,890	Instructors	K2VTC	Local	Equipment management	Good	2012-07-
UPS	UPS 650w VA APC backup	56	750	42,000	22,689	1,270,584	Instructors	K2VTC	Local	Equipment management	Good	2012-07-
White Board	White Board, 120cm x 180cm	3	700	2,100	21,176	63,529		K2VTC	Local	Job support center	Good	2012-07-
Cleaning tool	Cleaning tool	2	10	20	303	605	Instructors, Trainees	Friendship VTC	Local	Model courses	Good	2012-07-
Cleaning tool	Cleaning tool	1	10	10	303	303	Instructors, Trainees	Friendship VTC	Local	Model courses	Good	2012-07-
Cooking equipments	Tiffan Pan	2	60	120	1,815	3,630	Instructors, Trainees	Friendship VTC	Local	Model courses	Good	2012-07-
Cooking equipments	Measuring cup	2	20	40	605	1,210	Instructors, Trainees	Friendship VTC	Local	Model courses	Good	2012-07-
Cooking equipments	Plastic basket	2	7.5	15	227	454	Instructors, Trainees	Friendship VTC	Local	Model courses	Good	2012-07-
Cooking equipments	Big plastic container	2	23	46	696	1,392	Instructors, Trainees	Friendship VTC	Local	Model courses	Good	2012-07-
Cooking equipments	Grass container	1	35	35	1,059	1,059	Instructors, Trainees	Friendship VTC	Local	Model courses	Good	2012-07-
Cooking equipments	Steel pan	2	350	700	10,588	21,176	Instructors, Trainees	Friendship VTC	Local	Model courses	Good	2012-07-
Cooking equipments	Measuring spoon	2	40	80	1,210	2,420	Instructors, Trainees	Friendship VTC	Local	Model courses	Good	2012-07-
Cooking equipments	Plastic set for drying	2	25	50	756	1,513	Instructors, Trainees	Friendship VTC	Local	Model courses	Good	2012-07-
Cooking equipments	Grass container	3	15	45	454	1,361	Instructors, Trainees	Friendship VTC	Local	Model courses	Good	2012-07-
Electric oven	Electric oven	2	2,880	5,760	87,126	174,252	Instructors, Trainees	Friendship VTC	Local	Model courses	Good	2012-07-
Food processor	Electric egg mixer	2	190	380	5,748	11,496	Instructors, Trainees	Friendship VTC	Local	Model courses	Good	2012-07-
Gas grill	Gas grill	1	185	185	5,597	5,597	Instructors, Trainees	Friendship VTC	Local	Model courses	Good	2012-07-
Gas grill	Gas bite	1	24	24	726	726	Instructors, Trainees	Friendship VTC	Local	Model courses	Good	2012-07-
Refrigerator	Refrigerator	1	2,400	2,400	72,605	72,605	Instructors, Trainees	Friendship VTC	Local	Model courses	Good	2012-07-
Refrigerator	Refrigerator	1	3,400	3,400	102,857	102,857	Instructors, Trainees	Friendship VTC	Local	Model courses	Good	2012-07-
White Board	White Board	1	750	750	22,689	22,689	Instructors, Trainees	Friendship VTC	Local	Model courses	Good	2012-07-
Desktop computer	HP Compaq pro 2000MT, 3.0GHZ Intel® Duo Core, Memory 2.0GB, Hard drive 500GB, 7200 rpm, Hard Disk Drive, Windows 7 Professional and Office 2010, Screen size 18.5 inch	5	3,350	17,750	107,395	536,973		SCVTA	Local	Management	Good	2012-07-

Category of Good	Product Name	Nos.	Suden Pound		Japanese Yen Equivalent*		User	Installed Place	Purchased from Local/Japan	Purpose of Use	Current Condition /Usage	Date of Transfer to recipient
			Unit Price	Total Price	Unit Price	Total Price						
Digital Camera	Sony DSC-W610, 14.1 Mega Pixels, 4X Optic Zoom, 26mm wide angle lens (55mm format). Attachment: Battery, Battery charger, AC adapter, USB cable, operation manual	3	923	2,770	27,935	83,804		SCVTA	Local	Management	Good	2012.07-
Laptop Computer	Toshiba Satellite C660-A041 intel Pentium Processor, 2.2 GHz Intel Premium Processor 2.0 GB DDR3RAM (1066MHz) 320GB Hard Disk 5,400 rpm DVD Super Multi drive(Double Layer) 15.6" TrueBrite HD TFT High Brightness display, Windows 7, Office 2010	2	3,000	6,000	90,756	181,512		SCVTA	Local	Management	Good	2012.07-
Projector	Sony Multimedia Projector VPL-DX100 Model: LEO-125, Transformer 3-phase/AC380V, [Standard accessories] (1 set/unit), (Composition) 3-jaw independent chuck (No. 9, 1 set/unit), Driving plate 200mm with bolt (1 set/unit), Spindle sleeve (1 pc/unit), Dead center MT No. 4 one with carbide tip, each 1 pc/unit, Chasing dial (1 pc/unit), Carriage stops (right and left 2pcs/unit), Leveling plates (120mm, 8pcs/unit), Oil pan (1 pc/unit), Standard electrical equipment (1 set/unit), Adjusting tools (1 set/unit) [Optional accessories] 4 jaw independent chuck No. 12, Face plate 425mm, steady rest, operation manual/English	1	3,650	3,650	110,420	110,420		SCVTA	Local	Management	Good	2012.07-
Lath	Model: SP-CH (Composition) Main UNIT SP-CH, Vertical milling attachment, Lighting equipment, Oil pan, [Standard accessories] Standard accessories (1 set), (Composition) Coolant pump equipment (unit), Milling arbors (1" set), Drawing bolt (1 set), Levelling bolts (1 set), Tool set (with Tool box 1 set), Accuracy test certificate (1 book), Instruction manual (1 book) [Optional accessories] VC-150 Maching vice (150mm), TT-200 Tilling rotary tables (220mm), Tail stock, Scroll chuck for (167mm)	3	210,994	632,983	6,383,000	19,149,000	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.11-
Milling Machine	Model: SP-CH (Composition) Main unit Model: SH-24D, [Standard accessories] 1 set, Instruction manual/English (1 book), [Optional accessories] Tool holder with bit, Auto tool filler, Swiveling table, Cutting tool	1	253,372	253,372	7,665,000	7,665,000	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.11-
Shaping Machine		1	155,990	155,990	4,719,000	4,719,000	Instructors, Trainees	K2VTC Machinery Dept	Japan	Basic training	Good	2012.11-
TOTAL			SDC: 2,261,515	SDC: 2,261,515	JPY: 68,143,993	JPY: 68,143,993						

M

a

**ANNEX 2: Inputs to the Project
2-5 Placement records of Sudanese counterparts**

Name & Position of C/Ps	Field of expertise	Participated training	Period assigned as the C/P as per position (2011.1-2013.12)
Supreme Council for Vocational training and Apprenticeship (SCVTA)			
1 Secretary General, SCVTA/Project Director			
(1) Lt. Gen. Eng. Mohamed Ahmed Rasmi			2011.1 - 2012.7.31
(2) Mr. Mustafa Elradi Ahmad		Training Management in Vocational Training in Japan , 2012.8 - 2012.9	2011.1-7 (as Director General, Department of Skill Measurement and Trade Organization, Project Manager)2012.7.31 - Present
2 Director, Institute for Training of Trainers & Supervisors (IITS)/Project Manager			
Mr. Abdelwali Mohamed Babikir	Mechanical engineering	Enhancement of Training Management in Vocational Training Institutions in Japan,2013.6.4-7.13 Vocational training management in Egypt,2012.12.29-2013.1.18	2011.1 - 2012.7.31 (as Director, Department of Technical Affairs, SCVTA/Curriculum Development) 2012.9 - Present
3 Director, Department of Skill Measurement and Trade Organization, SCVTA/Equipment Planning, Technical Assistance			
Mr. SiddigHamdanSomi	Electric engineering	- Training Management in VT institutions (For management and the instructors) (A), 2012.6.19-8.4 - Technical up-skilling training on vocational training	2011.1 - Present
4 Assistant Director of Development, Department of Planning and Development, SCVTA/Social Inclusion (Persons with disabilities)			
Ms. Amel Mohamed Eisa	Food technology	Food processing course in Egypt, 2011.11-2012.2	2011.1 - Present
5 Assistant Director of Planning, Department of Planning and Development, SCVTA/Social Inclusion (Socially vulnerable in general)			
Ms. ZubaïdaElsadigFadul	Rural development	Economic empowerment of Persons With Disabilities (PWDS) through a community-based employment support (B), 2013.1.9-2013.2.2	2011.1 - Present
6 Director of Research and Statistics, Department of Planning and Development, SCVTA/Social Inclusion (Socially vulnerable in general/Information management)			
Ms. Houaida Hussein Mahmoud	Computer science	(Plan for) Training of VT management in Japan2013.10.19-11.10	2012.10 - Present
7 Assistant Director, Department of Technical Administration, SCVTA/Curriculum Development			
Ms. Omaina Musa Abdalla	Education	(Plan for) Training of VT management in Japan2013.10.19-11.10	2012.7.31 - Present
8 Instructor, Sudanese Korea VTC			
Ms. Nihalbrahim Ali	Textile design	Training management in VTC (For management and the	2013.6-Present

u

				instructors) (B) in Japan, 2012.8.28-10.6	
9	Instructor, Friendship VTC				
	Ms. Hana Hassan Osman Mohamed	Food technology	Food processing course, Egypt, 2012.9-2012.12	2013.6-Present	

a

ANNEX 2: Inputs to the Project**2-6 Local cost from Sudanese side**

Item/SDG	FY2011	FY2012	FY2013	Total
Training	2,300	4,000	0	6,300
Trips and follow and supervising			41,300	41,300
Furniture	6,000	1,000	6,111	13,111
Advertisement and publishing			234	234
Survey	0	2,250	0	2,250
Equipment clearance and transportation	700	2,000	0	2,700
Equipment maintenance and installation	0	2,500	0	2,500
Electricity & Water	6,000	9,000	0	15,000
Telecommunication	500	1,500	0	2,000
Special expenses (consumable)	9,000	11,000	0	20,000
Project activities	0	0	92,515	92,515
Project administration	0	0	119,441	119,441
Hospitality	0	0	8,331	8,331
Project MoFNE and SCVTA committee	0	0	64,716	64,716
Fuel and oil	0	0	623	623
TOTAL (SDG)	24,500	33,250	333,271	391,021

(Unit: SDG)

Note:

- MoFNE disbursed to SCVTA Total of 474,376SDG starting from December 2012 till September 2013. Therefore the balance of local component account at SCVTA is 141,103 SDG as of September 2013.
- Fiscal year of Sudan starts from January and end in December.

ANNEX 3: RESULTS OF THE EVALUATION

3-1 Achievement of the Project

Planned Activities	Results																				
OUTPUT 1. Functions of SCVTA to support VTCs are strengthened through pilot activities with model training courses																					
1-1. Select model courses for curricula development on short-term.	<p>1-1-1. Company's training needs survey was conducted. [Sample] 164 companies, [Contents] Training needs in the following sectors (Automotive, Electricity, Refrigeration & A/C, IT, General) (2011.2-3)</p> <p>1-1-2. Based on the results of the survey, 14 courses in the 5 fields were selected as the model courses to be developed. (2011)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) Automotive (1. Chassis, 2. Engine, 3. Auto electricity) 2) Electric (1. House wiring, 2. Sequence control) 3) Refrigeration & Air-conditioning (1. Air-conditioning facility, 2. Pipe fitting) 4) IT (1. Basic, 2. Accounting, 3. CAD, 4. Basic for the disabled) 5) Others (1. Food processing, 2. Sewing for marketable products, 3. Hotel service) 																				
1-2. Develop curricula, lesson plans and teaching materials of model courses according to industry needs.	<p>1-2-1. Curriculum development workshops were conducted to develop short-term model courses using CUDBAS as follows.</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>Date of the meeting</th> <th>Number of Participants</th> <th>Topics</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2011.6.26 - 6.28</td> <td>15 SCVTA, VTCs, and Private firm</td> <td>CUDBAS and developed curriculums for 6 model courses of 5 fields (1. Automotive - Engine, 2. Electricity-House wiring, 3. Refrigeration and A/C facilities, 4. IT-Basic, 5. IT-Basic for disabled, 6. Food processing)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>2012.6.4 - 6.13</td> <td>9 SCVTA and the private firm</td> <td>Obtaining Basic of curriculum development method, CUDBAS</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>2012.6.10 - 6.13</td> <td>17 instructors of the model courses</td> <td>Developing curriculums for 5 model courses (1. Automotive-Chassis, 2. Electricity -Sequence control, 3. Refrigeration and A/C piping, 4. IT-Accounting, 5. Sewing for the marketable products)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>2013.7.7-7.11</td> <td>17 SCVTA and VTCs</td> <td>Participatory workshop for C/Ps and instructors to enhance their capacity for curricula development.</td> </tr> </tbody> </table> <p>For the 3rd Project Year, the Project is preparing for the curriculum development for 4 courses (1. Automotive- Electric repair/electrical device repair, 2. IT-CAD, 3. IT-Advanced, 4. Refrigeration and A/C Automobile air conditioning repair. Targets of these courses are technical persons with at least 1 year of working experiences in the specific field of the training.</p> <p>1-2-2. Revising curriculum</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) IT Basic developed in the Project Year 1 was revised by shortening training hours since there was not much needs for target groups to start from the introduction of using the PCs. (2012) 2) "Guideline for Model Course Curriculum Development" was produced. (2012) 1-2-3. Teaching materials for short-term model courses were developed as follows and utilized to conduct the courses. (2012) <ol style="list-style-type: none"> 1. Automotive course (Textbooks, Audiovisual materials, Job sheet/Lesson plan), 2. Electricity course (Handouts, Job sheet/Lesson plan), 3. Refrigeration & A/C (Textbooks, Audiovisual materials, Job sheet/Lesson plan), 4. IT courses (Textbook, Handouts), 5. Food processing (Textbooks, Handouts), 6. Sewing (Handouts, 		Date of the meeting	Number of Participants	Topics	1	2011.6.26 - 6.28	15 SCVTA, VTCs, and Private firm	CUDBAS and developed curriculums for 6 model courses of 5 fields (1. Automotive - Engine, 2. Electricity-House wiring, 3. Refrigeration and A/C facilities, 4. IT-Basic, 5. IT-Basic for disabled, 6. Food processing)	2	2012.6.4 - 6.13	9 SCVTA and the private firm	Obtaining Basic of curriculum development method, CUDBAS	3	2012.6.10 - 6.13	17 instructors of the model courses	Developing curriculums for 5 model courses (1. Automotive-Chassis, 2. Electricity -Sequence control, 3. Refrigeration and A/C piping, 4. IT-Accounting, 5. Sewing for the marketable products)	4	2013.7.7-7.11	17 SCVTA and VTCs	Participatory workshop for C/Ps and instructors to enhance their capacity for curricula development.
	Date of the meeting	Number of Participants	Topics																		
1	2011.6.26 - 6.28	15 SCVTA, VTCs, and Private firm	CUDBAS and developed curriculums for 6 model courses of 5 fields (1. Automotive - Engine, 2. Electricity-House wiring, 3. Refrigeration and A/C facilities, 4. IT-Basic, 5. IT-Basic for disabled, 6. Food processing)																		
2	2012.6.4 - 6.13	9 SCVTA and the private firm	Obtaining Basic of curriculum development method, CUDBAS																		
3	2012.6.10 - 6.13	17 instructors of the model courses	Developing curriculums for 5 model courses (1. Automotive-Chassis, 2. Electricity -Sequence control, 3. Refrigeration and A/C piping, 4. IT-Accounting, 5. Sewing for the marketable products)																		
4	2013.7.7-7.11	17 SCVTA and VTCs	Participatory workshop for C/Ps and instructors to enhance their capacity for curricula development.																		

I-3. Provide equipment for training implementation of short-term model courses and build the maintenance system for them.	Audiovisual materials, Job sheet/Lesson plan), 7. Training methods (Textbooks), 8. Starting business (Textbooks, Handouts, Audiovisual materials)																																
<p>I-3-1. Plan for equipment procurement</p> <p>1) Procurement plan was created to fulfill the shortage of machinery and equipment necessary to conduct the short-term model courses (Automotive, Electricity, Refrigeration & A/C, IT). As for Food Processing course, since K2VTC do not have any facility, Friendship VTC was selected as the venue. (2011.2-3)</p> <p>2) Due to the needs of information management of trade test at SCVTA as well as improving VTC staff members' capacities in information management, the plan for procurement of PCs and OA equipment for all 11 sections of K2VTC was created. (2012)</p> <p>3) Procurement plan for setting up the Job Placement Office in K2VTC was prepared. Information of the companies cooperating for in-plant training as well as trainees will be managed in the Job Placement Office. (2012)</p> <p>I-3-2. Conducting procurement</p> <p>1) Considering the sustainability of machinery and equipment maintenance through efficiency in accessing spare parts, all the machinery and equipment besides audiovisual materials and measurement were procured in Sudan. Handing over ceremony was held at K2VTC with attendance by Japan Embassy and JICA Sudan office with SCVTA (2011.10.17)</p> <p>2) Machinery and equipment for automotive course, electricity course, refrigeration, and A/C course were procured in Japan. All other equipment necessary for automotive courses, SCVTA management, K2CTC management, Job placement office were procured in Sudan as planned. (2012)</p> <p>I-3-3. Equipment maintenance and management workshop were conducted for the course instructors including heads of the sections of K2VTC as follows. Lists of the equipment for all 11 sections were created in the data utilizing the PCs set up in each section.</p>	<table border="1" data-bbox="746 398 1070 1563"> <thead> <tr> <th></th> <th>Date of the meeting</th> <th>Number of Participants</th> <th>Topics</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2011.7.11</td> <td>15</td> <td>• Develop equipment management record books for all sections of K2VTC</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>2011.7.28</td> <td>16</td> <td>• Develop equipment management record books for all sections of K2VTC</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>2011.9.21</td> <td>19</td> <td>• Equipment / Tool List making workshop</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>2011.10.27</td> <td>11</td> <td>• Equipment / Tool List making workshop</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>2012.11.20</td> <td>15</td> <td>• Equipment / Tool List making workshop</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>2013.6.4</td> <td>4 people x 8 times (same members)</td> <td>• Creating Equipment maintenance and management manual • Maintenance pre-operation manual</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>2013.7.8</td> <td></td> <td>• In the 3rd Project year, activities relate to create the Manuals are held by core members consisted by C/P and instructors.</td> </tr> </tbody> </table> <p>I-3-4. Equipment maintenance and management</p> <p>1) Pre-operation check sheet for machinery was introduced and checking record is managed in the Welding Section. (Project Year 2)</p> <p>2) "Equipment maintenance and management manual", and "Maintenance pre-operation manual" are under development. (Project Year 3)</p>		Date of the meeting	Number of Participants	Topics	1	2011.7.11	15	• Develop equipment management record books for all sections of K2VTC	2	2011.7.28	16	• Develop equipment management record books for all sections of K2VTC	3	2011.9.21	19	• Equipment / Tool List making workshop	4	2011.10.27	11	• Equipment / Tool List making workshop	5	2012.11.20	15	• Equipment / Tool List making workshop	8	2013.6.4	4 people x 8 times (same members)	• Creating Equipment maintenance and management manual • Maintenance pre-operation manual	9	2013.7.8		• In the 3rd Project year, activities relate to create the Manuals are held by core members consisted by C/P and instructors.
	Date of the meeting	Number of Participants	Topics																														
1	2011.7.11	15	• Develop equipment management record books for all sections of K2VTC																														
2	2011.7.28	16	• Develop equipment management record books for all sections of K2VTC																														
3	2011.9.21	19	• Equipment / Tool List making workshop																														
4	2011.10.27	11	• Equipment / Tool List making workshop																														
5	2012.11.20	15	• Equipment / Tool List making workshop																														
8	2013.6.4	4 people x 8 times (same members)	• Creating Equipment maintenance and management manual • Maintenance pre-operation manual																														
9	2013.7.8		• In the 3rd Project year, activities relate to create the Manuals are held by core members consisted by C/P and instructors.																														

1-4-1. Selection on the instructors of the short-term model courses were made from the TOT participants. TOT instructors in the 1st Project Year 1 were assigned as the supervisors of the following course. (1. Automotive, 2. Electricity, 3. IT Basic, 4. IT Disabled 5. Food processing)
 TOT participants become the instructors of the following model courses (2 persons for each courses) (1. Automotive, 2. Electricity, 3. Refrigeration and A/C, 4. IT Basic, 5. IT Disabled 6. Food processing)
 1-4-2. TOT for the short-term model course instructors were conducted as below.

Course Title	Date	Number of Participants (Number of participants from training providers besides VTCs)
Automotive		
Engine	2011.10.16-10.27	18 (2)
Transmission	2012.10.7 - 10.22	15 (0)
Electric repair/electrical device repair	2013.9.22 - 10.10 (plan)	TBD
Electricity		
House wiring	2011.10.16-10.27	17 (1)
Programmable Logic Controller (PLC)	2012.9.30 - 10.15	19 (1)
Refrigeration & Air conditioning		
Refrigeration & Air conditioning	2011.10.9-10.20	7 (4)
Central air-cooling system and pipe fitting	2012.9.30 - 10.15	11 (2)
Automobile air conditioning repair	2013.9.22 - 10.10 (plan)	TBD
IT		
Basic	2011.10.16-10.27	23 (12)
Basic for disabled	2011.10.9-10.20	11 (11)
Accounting	2012.9.30 - 10.15	11 (3)
Architectural CAD	2013.9.22 - 10.10 (plan)	TBD
Advance for disabled	2013.9.22 - 10.10 (plan)	TBD
Others		
Food processing	2011.10.9 - 10.20	12 (10)
Sewing for marketable products	2012.10.7 - 10.22	8 (6)
Teaching Methodology Workshop	2013.6.27	3
PROTS	2013.7.4	8
Curriculum development seminar	2013.7.7 - 7.11	17
TOT for training providers	2013.7.14 - 7.23	15
Sewing and food processing	2013. TBD	TBD (Max 20) at EI Obied VTC

1-4. Conduct training of trainers of VTCs for new training curricula of short-term model courses.

a

	<p>1-4-3. Discussion on improvement for TOT</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) Follow up survey of the 1st TOT was conducted (2012.5). The results of the survey were reflected to the 2nd TOT in September – October 2012. (Securing application period and technical level of the applicants, Not including the inexperienced applicants as instructors) 2) Before TOT in September - October 2012, preparation training for TOT was conducted for TOT instructors by Experts. 3) Refrigeration and A/C course was conducted with the cooperation by the private firm (LG Academy). (2012.9-10) 4) Starting business course was modified by addition introduction to Microcredit as well as case study of the entrepreneur. (2012.9-10) 																																																															
<p>1-5. Operate short-term model courses in VTCs.</p>	<p>1-5-1. General Information of the short-term model courses were disseminated and PR were made through radio broadcasting, and newspapers. Selections of trainees were made based on application document and also interviews from the second time to make sure application forms were correct.(2012.9-10) The project is preparing for the 3rd Model Courses in November – December 2013. Targets of these courses are technical persons with at least 1 year of working experiences in the specific field of the training.</p> <p>1-5-2. Short-term Model Courses were conducted as below.</p>																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>Course Title</th> <th>Date</th> <th>Number of Participants</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Automotive</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Engine</td> <td>2012.4.22 - 2012.7.19</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>Transmission</td> <td>2012.11.11 - 2013.2.7</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>Electric repair/electrical device repair</td> <td>2013.1.17-2013.12.15 (plan)</td> <td>10 (plan)</td> </tr> <tr> <td>Electricity</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>House wiring</td> <td>2012.4.29 - 2012.7.19</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>Programmable Logic Controller (PLC)</td> <td>2012.11.11 - 2013.2.7</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>Refrigeration & Air conditioning</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Refrigeration & Air conditioning facility</td> <td>2012.4.29 - 2012.7.19</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>Refrigeration & Air conditioning pipe fitting</td> <td>2012.11.11 - 2013.2.7</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>Automobile air conditioning repair</td> <td>2013.1.17-2013.12.15 (plan)</td> <td>10 (plan)</td> </tr> <tr> <td>IT</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Basic Accounting</td> <td>2012.4.29 - 2012.7.19</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>Accounting</td> <td>2012.11.11 - 2013.1.19</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>Basic for disabled</td> <td>2012.11.11 - 2013.1.19</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>Architectural CAD</td> <td>2013.1.17-2013.12.15 (plan)</td> <td>20 (plan)</td> </tr> <tr> <td>Advanced for disabled</td> <td>2013.1.17-2013.12.15 (plan)</td> <td>20 (plan)</td> </tr> <tr> <td>Others</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Food processing</td> <td>2012.4.29 - 2012.7.19</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>Sewing for marketable products</td> <td>2012.11.11 - 2013.2.7</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>		Course Title	Date	Number of Participants	Automotive			Engine	2012.4.22 - 2012.7.19	11	Transmission	2012.11.11 - 2013.2.7	8	Electric repair/electrical device repair	2013.1.17-2013.12.15 (plan)	10 (plan)	Electricity			House wiring	2012.4.29 - 2012.7.19	10	Programmable Logic Controller (PLC)	2012.11.11 - 2013.2.7	12	Refrigeration & Air conditioning			Refrigeration & Air conditioning facility	2012.4.29 - 2012.7.19	11	Refrigeration & Air conditioning pipe fitting	2012.11.11 - 2013.2.7	5	Automobile air conditioning repair	2013.1.17-2013.12.15 (plan)	10 (plan)	IT			Basic Accounting	2012.4.29 - 2012.7.19	9	Accounting	2012.11.11 - 2013.1.19	13	Basic for disabled	2012.11.11 - 2013.1.19	8	Architectural CAD	2013.1.17-2013.12.15 (plan)	20 (plan)	Advanced for disabled	2013.1.17-2013.12.15 (plan)	20 (plan)	Others			Food processing	2012.4.29 - 2012.7.19	12	Sewing for marketable products	2012.11.11 - 2013.2.7	15
Course Title	Date	Number of Participants																																																														
Automotive																																																																
Engine	2012.4.22 - 2012.7.19	11																																																														
Transmission	2012.11.11 - 2013.2.7	8																																																														
Electric repair/electrical device repair	2013.1.17-2013.12.15 (plan)	10 (plan)																																																														
Electricity																																																																
House wiring	2012.4.29 - 2012.7.19	10																																																														
Programmable Logic Controller (PLC)	2012.11.11 - 2013.2.7	12																																																														
Refrigeration & Air conditioning																																																																
Refrigeration & Air conditioning facility	2012.4.29 - 2012.7.19	11																																																														
Refrigeration & Air conditioning pipe fitting	2012.11.11 - 2013.2.7	5																																																														
Automobile air conditioning repair	2013.1.17-2013.12.15 (plan)	10 (plan)																																																														
IT																																																																
Basic Accounting	2012.4.29 - 2012.7.19	9																																																														
Accounting	2012.11.11 - 2013.1.19	13																																																														
Basic for disabled	2012.11.11 - 2013.1.19	8																																																														
Architectural CAD	2013.1.17-2013.12.15 (plan)	20 (plan)																																																														
Advanced for disabled	2013.1.17-2013.12.15 (plan)	20 (plan)																																																														
Others																																																																
Food processing	2012.4.29 - 2012.7.19	12																																																														
Sewing for marketable products	2012.11.11 - 2013.2.7	15																																																														

<p>1-6. Revise the curriculum of the long-term model course by referring the achievement of short-term model course.</p>	<p>1-6-1. Establishing the committee for revising the curriculum consisting of the members from SCVTA and VTCs. (2012.9) For revising the curriculum of the long-term courses, automotive course and electricity course were selected. Committee held the meetings 28 times including the workshop session to work on revising the curriculum contents.</p> <table border="1" data-bbox="352 309 823 1659"> <thead> <tr> <th data-bbox="352 1451 384 1659">Date</th> <th data-bbox="352 958 384 1451">Number of Participants</th> <th data-bbox="352 309 384 958">Topics</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="384 1451 663 1659">2012.9 – 2013.1 1 28 sessions</td> <td data-bbox="384 958 663 1451">SCVTA (4), K2VTC (3), Khartoum North (3), Friendship VTC (4), Sudanese Korea VTC (3) Khartoum 3 VTC(2), Experts</td> <td data-bbox="384 309 663 958"> <ul style="list-style-type: none"> • Training contents (lecture, practice, OJT) • Training time • Curriculum description • Relationship among fundamental and advanced training • Development of short training course according to company training needs • Standard and actual training hours • Weekly timetable of 2 shifts • Annual training hours • Module structure </td> </tr> <tr> <td data-bbox="663 1451 743 1659">2 2013.1.27-28</td> <td data-bbox="663 958 743 1451">SCVTA (4), K2VTC (3), Khartoum North (3), Friendship VTC (4), Sudanese Korea VTC (3) Khartoum 3 VTC(2), Experts</td> <td data-bbox="663 309 743 958"> <ul style="list-style-type: none"> • Revision of curriculum for 1. Automotive course, 2. Electricity course </td> </tr> <tr> <td data-bbox="743 1451 823 1659">3 2013.5</td> <td data-bbox="743 958 823 1451">SCVTA (4), K2VTC (3), Khartoum North (3), Friendship VTC (4), Sudanese Korea VTC (3) Khartoum 3 VTC(2), Experts</td> <td data-bbox="743 309 823 958"> <ul style="list-style-type: none"> • Revision of curriculum for Apprenticeship (long term course) • Final confirmation and evaluation of revised curricula </td> </tr> </tbody> </table> <p>1-6-2 Long-term curriculum (for automotive and electricity) were revised. Since September 2013, new basic training parts have been applied for the new year trainees. The revision of the practical training parts is to be approved by the Council Meeting.</p>			Date	Number of Participants	Topics	2012.9 – 2013.1 1 28 sessions	SCVTA (4), K2VTC (3), Khartoum North (3), Friendship VTC (4), Sudanese Korea VTC (3) Khartoum 3 VTC(2), Experts	<ul style="list-style-type: none"> • Training contents (lecture, practice, OJT) • Training time • Curriculum description • Relationship among fundamental and advanced training • Development of short training course according to company training needs • Standard and actual training hours • Weekly timetable of 2 shifts • Annual training hours • Module structure 	2 2013.1.27-28	SCVTA (4), K2VTC (3), Khartoum North (3), Friendship VTC (4), Sudanese Korea VTC (3) Khartoum 3 VTC(2), Experts	<ul style="list-style-type: none"> • Revision of curriculum for 1. Automotive course, 2. Electricity course 	3 2013.5	SCVTA (4), K2VTC (3), Khartoum North (3), Friendship VTC (4), Sudanese Korea VTC (3) Khartoum 3 VTC(2), Experts	<ul style="list-style-type: none"> • Revision of curriculum for Apprenticeship (long term course) • Final confirmation and evaluation of revised curricula
Date	Number of Participants	Topics													
2012.9 – 2013.1 1 28 sessions	SCVTA (4), K2VTC (3), Khartoum North (3), Friendship VTC (4), Sudanese Korea VTC (3) Khartoum 3 VTC(2), Experts	<ul style="list-style-type: none"> • Training contents (lecture, practice, OJT) • Training time • Curriculum description • Relationship among fundamental and advanced training • Development of short training course according to company training needs • Standard and actual training hours • Weekly timetable of 2 shifts • Annual training hours • Module structure 													
2 2013.1.27-28	SCVTA (4), K2VTC (3), Khartoum North (3), Friendship VTC (4), Sudanese Korea VTC (3) Khartoum 3 VTC(2), Experts	<ul style="list-style-type: none"> • Revision of curriculum for 1. Automotive course, 2. Electricity course 													
3 2013.5	SCVTA (4), K2VTC (3), Khartoum North (3), Friendship VTC (4), Sudanese Korea VTC (3) Khartoum 3 VTC(2), Experts	<ul style="list-style-type: none"> • Revision of curriculum for Apprenticeship (long term course) • Final confirmation and evaluation of revised curricula 													
<p>1-7. Conduct training assessment and feedback to the training program</p>	<p>1-7-1. Monitoring team members were selected (4 members for the 1st Model Courses, 6 members for the 2nd Model Courses in 2012). Experts transfer monitoring and evaluation methods to the team. In addition to the regular monitoring, evaluation by trainees through questionnaire and self-evaluation of the instructors were conducted. (2012-2013)</p> <p>1-7-2. Follow up survey for ex-trainees were conducted and the analysis of the result was reflected to the course development.</p> <p>1) 1st TOT follow-up survey was conducted. (May-November 2012). Results (from 77 responders out of 88 ex-trainees) show that</p> <ul style="list-style-type: none"> • 57% utilizes trained skills and knowledge of TOT • 40% conducted new training courses as the trainers (80% of Food processing, 50 % of electricity house wiring, 50% of A/C facilitation, 40% of IT for disabled, 20% of IT basic, 20% of Automotive) • Suggestions for 1. Longer training period (38%), 2. Advance courses (35%), 3. Longer training hours for practices (21%) <p>2) Short-term model course follow-up survey was conducted (January 2013) Results (from 31 out of 49 ex-trainees) show that</p> <ul style="list-style-type: none"> • 45% of the responders are on the jobs • 82% of the responders had job at the time of the model courses • 6% of unemployed trainees at the time of the model courses are on the job. 														

M

<p>1-8. Advise on ITTS reform plan and annual activity plan of SCVTA including human resources development plan, facility and equipment plan and financial plan.</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 94% found the model courses were useful • Reasons of not being able to get jobs include she/he did not have any contact person with companies, no funding to start business • 100 % of employers of ex-trainees scored 3 or more out of 5 grade for ex-trainees' job performance. <p>1) Analysis was made on mandate and TOR of SCVTA and VTC staff members. Discussions were made on regulations on trade test and license of the instructors as well as needs of formulating systematic trainings to achieve the mandate and TOR of SCVTA and VTCs. (2011)</p> <p>2) It has been advised to review training sections of VTC. While there are training needs on refrigeration and A/C, only 4 centers have the course on refrigeration and A/C among VTCs. Advice was also made on securing instructors from the younger generation and conducting technology transfer.(2012)</p> <p>3) Through C/P training in Japan and Egypt, assistance was made on planning the ITTS reform.(2012)</p> <p>4) Job placement office was established to support trainees for obtaining jobs.(2012)</p> <p>5) Committee was established for promoting collaboration with the Private sector. In the 4th Vocational Training Forum, information sharing was conducted among stakeholders (2012)</p> <p>6) Budget plan was prepared for the operational costs for the Project Year 3 to be covered from the local components. (2012)</p> <p>7) ITTS and VTCs collaborated in discussion on reforming training framework of ITTS so as to combine theory and practice. (2012)</p> <p>8) Technical advice from SCVTA on establishment of new VTCs (South Kordofan, Blue Nile, Gezira) in terms of designing of facilities so as to secure accesses by disabled people. (2012)</p> <p>9) Technical advice on procurement of equipment was made for El Obeid VTC (North Kordofan) with collaboration with the Project for Human Resources Development for Darfur and the Three Protocol Areas. El Obeid VTC also participated in TOT and the training in Egypt by the Project.</p>
<p>OUTPUT 2. Functions of SCVTA to support various training providers are strengthened through technical guidance and TOT.</p> <p>2-1. Identify needs for various training providers with focus on the people who are affected by the conflict and disadvantaged groups.</p>	<p>2-1-1. To clarify needs of various trainings providers on disadvantaged groups, following activities were conducted (2011);</p> <p>(1) Assessment of the skill level of the training target (People who are affected by the conflict, physical disabled, women as disadvantaged group),</p> <p>(2) Hearing from Women's Union and ex-combatants in South Kordofan as well as small companies and entrepreneur (sample: 100). The report "Business Opportunities & Training Needs for Strengthening Vocational Training in South Kordofan State, March 2011" was produced.</p> <p>(3) Implementation of Entrepreneurship Survey (sample: 112) focused on self-employed peopled including disadvantaged groups. (2011.4-5) The report "Companies' Training Needs Survey, July 2011" was produced.</p> <p>2-1-2 Information sharing with other development partners (UNIDO, VIS) was conducted and collected the latest information of training needs of disarmed soldiers and IDP. (2012)</p>

9

M

2-2-1. 12 Potential training providers focusing on disadvantaged group were selected as appropriate for the Project as follows and the Project strengthened cooperation with them through participations in TOT, distribution of GI for the model courses, and collecting applications.		2-2-1. 12 Potential training providers focusing on disadvantaged group were selected as appropriate for the Project as follows and the Project strengthened cooperation with them through participations in TOT, distribution of GI for the model courses, and collecting applications.									
Name of organization	T/G	Location	Contents of training								
1 Disabled Union	Disabled people	Khartoum	IT, Food processing, Starting business								
2 Deaf Union			Electricity, Wooding, Blacksmith, Sewing, IT								
3 Blind Union			Sewing, Handicraft, IT								
4 Women Union	Women	Khartoum and other states	Sewing, Food processing, IT, Electricity, Hotel Management								
5 Al Rajaa Center		Khartoum	Sewing, Food processing								
6 TawasolAlamel Charity Organization for Patient Care	Ex-combatants with disabilities	Khartoum	Electricity, IT, Prosthetic limb production, Food processing, Sewing								
7 Women Center for Peace & Development	Women, Youth, Disabled	Khartoum and other states including South Kordofan	Sewing, Handicraft, Food processing, Marketing, IT								
8 Ministry of Social Development	Disadvantage group in South Kordofan	South Kordofan	Tourism, Food processing, Handicraft, IT, Electricity, Auto								
9 Computer Academy	Disadvantaged groups in general	Khartoum	IT								
10 National Council for People with Disabilities	Disabled	Khartoum	Upper organization integrating individual disabled unions.								
11 Ministry of Welfare and Social Securities	Disadvantaged groups in general	Khartoum	Organizers training for women through women center for peace and development.								
12 Elshamel Center for Intellectual Disability	Intellectually disabled	Khartoum	Handicraft, Ceramic art, Printing								
2-3 Train technical staff of various training providers in VTCs.	<p>2-3-1. TOT were conducted in K2VTC, Sudanese Koreans VTC, and Friendship VTC as described in 1-4 above, and various training providers identified in 2-2 (2012) *Please see the table in 1-4-1 for the summary of TOT.</p> <p>2-3-2. Curriculum development specialized for disadvantaged groups</p> <p>(1) Curriculum of the special course for disadvantaged groups was developed and conducted as a part of the short-term model course (IT Basic for disabled). (2012)</p> <p>(2) Curriculum of the special course for disadvantaged groups for IT Advance is under preparation. SCVTA created study group gathered as below and discussed vocational training needs from the perspective of psychological and social needs. (2013)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Date of the meeting</th> <th>Number of Participants</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 2013.2.3</td> <td>6 (Meeting for preparation)</td> </tr> <tr> <td>2 2013.3.3</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>3 2013.6.5</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table>			Date of the meeting	Number of Participants	1 2013.2.3	6 (Meeting for preparation)	2 2013.3.3	20	3 2013.6.5	17
Date of the meeting	Number of Participants										
1 2013.2.3	6 (Meeting for preparation)										
2 2013.3.3	20										
3 2013.6.5	17										

a

M

<p>2-4 Provide assistance toward conducting short-term training of various training providers.</p>	<p>2-4-1. Technical support to the training providers in South Kordofan State and Blue Nile State who participated in the 1st TOT was suspended due to the exacerbation of the security situation. In this context, SCVTA's on-site technical support to the training providers in these states has not been in progress from Year 1 at the time of the terminal evaluation.</p>						
<p>2-5 Conduct training assessment and feedback to the training program.</p>	<p>2-5-1 Experts introduced training assessment method for short-term training courses by the training providers. (2011) 2-5-2 Follow up survey was conducted for TOT implemented in 2011. (2012) Latest needs of disabled people and women were identified and reflected to the TOT plan in 2012 (e.g. starting business, marketable products). 2-5-3 Follow up survey of short-term model course graduates including those in the course for the disadvantaged groups is in progress.</p>						
<p>2-6 Provide technical guidance to concerned vocational training providers.</p>	<p>2-6-1. Vocational Training Provider Meeting was started in response to the needs identified through the follow up survey for TOT participants. Identified needs by TOT participants from training providers include continuation of TOT with expansion and advance of the courses, development of curriculum for disabled people, training on training management, advice on training environment.</p> <table border="1" data-bbox="735 696 858 1211"> <thead> <tr> <th>Date of the meeting</th> <th>Number of Training provider participants</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2013.2.7</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>2013.6.3</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table>	Date of the meeting	Number of Training provider participants	2013.2.7	6	2013.6.3	11
Date of the meeting	Number of Training provider participants						
2013.2.7	6						
2013.6.3	11						

a

List of Meetings

(1) Joint Coordinating Committee Meeting

	Date	Topics
1	2011.3.17	Announcement of Project Outline and introduction of PDM
2	2012.4.25	Progress Report of the 1st Project year and Action Plan for 2 nd Project year
3	2012.12.18	Report of the Progress and Result of the Mid-Term Review of the Project
4	2013.5.19	Re-confirming the Project goal, those outputs and all activities for the 3rd project year based on the progresses made by 2nd project year

(2) Vocational Training Forum

	Date	Participants	Topics
1	2012.8.16	UNIDO, VIS, SCVTA, JICA	<ul style="list-style-type: none"> Introduction of the outlines of the projects implemented by the donors Sharing of issues which the donors are facing in their vocational training projects and the approaches to solve such issues
2	2012.10.2	TIKA, VIS, SCVTA, JICA	<ul style="list-style-type: none"> Sharing of approaches and issues to strengthen the job-finding systems Updating of the situations of the vocational training projects implemented by the donors
3	2012.12.18	Italian Embassy, Canadian Embassy, Canada Embassy, Turkish Embassy, Japan Embassy, TIKA, VIS, USAID, CIDA, MoHRDL, SCVTA, JICA	<ul style="list-style-type: none"> Introduction of the approaches and projects in the vocational training field, implemented by JICA in Sudan Sharing of the results of the interim report of the "Project for Strengthening Vocational Training in Sudan" Updating of the situations of the vocational training projects implemented by the donors
4	2013.2.4	UNDP, UNHABITAT, Korean Embassy, KOICA, TIKA, VIS, SCVTA, JICA	<ul style="list-style-type: none"> Effective approaches to strengthen cooperation between vocational training and private businesses (invitation of private businesses)
5	2013. 3.4	VIS, DDR, LG, Ministry of Research and Statistic, SCVTA, ITTS	<ul style="list-style-type: none"> Vocational training for the private sector and the importance of private sector for vocational training How the Private Sector manage vocational training in Germany (Presentation from Wali) Discussion
6	2013.8.18	Small Industries Union, Women union, Craftsman Union, Chamber of Industry, Partner Business Enterprises of VTCs DAL motors group, Graduates and Employers of the 2012 Model Course Trainees, Private Vocational Training Centers, Spark VTC, Don Bosco VTC, Public Vocational Training Centers: VTC Khartoum2, Khartoum 3, Sudanese Korean, Friendship, Khartoum Bahary VTCs, VIS, JICA Sudan Office, SCVTA	<ul style="list-style-type: none"> Partnership with the private sector for vocational training centers in Sudan

(3) Follow up seminar for ex-trainees of training in Egypt and Japan

	Date	Participants	Topic
1	2012.9.26	8	Follow-up seminar for training Egypt
2	2013.2	Ex-trainees of C/P training in Japan	Follow-up training

(4) Meetings related to Project management

	Date	Participants	Topics
1	Weekly meetings Every Sunday	SCVTA C/Ps, Other SCVTA staff members, VTC instructors Experts, Project local staff,	<ul style="list-style-type: none">• Operation plan and progress• Operational improvement for better communications
2	2013.2	SCVTA C/P, VTC Instructors	<ul style="list-style-type: none">• Workshop for the 2nd Project year activity review
3	2013.5	SCVTA	<ul style="list-style-type: none">• Kick-off meeting for the 3rd Project year
4	2013.5	K2VTC	<ul style="list-style-type: none">• Kick-off meeting for the 3rd Project year

M

a

**ANNEX 3: Results of the evaluation
3-2 Evaluation by Five Criteria**

Verification of Performance		Survey Results
Evaluation Questions		
Main Questions	Sub-Questions	
Is the input allocated as planned?	<p><Japan> Have Japanese Experts been dispatched as planned?</p> <p>Is there any problem in availability and maintenance of equipment?</p> <p>Was the C/P Training implemented as planned?</p> <p>What is provided as local cost by Japanese side?</p> <p><Sudan> Were the C/P and management staff appointed as planned?</p> <p>Were the Project office, furniture, communication network, and facilities equipped as planned?</p>	<p>11 Japanese experts have been dispatched for 11 fields of expertise.</p> <p>The Project identified necessary equipment and machinery in Project Year 1 and started procurement as planned. During the Project period, JPY 87,271,000 was disbursed for the equipment costs as well as JPY 34,121,000 for renovation of Khartoum 2 VTC.</p> <p>Since the machinery and equipment were procured considering availability of spare parts in Sudan, there is no problem in availability of equipment. The Project implemented series of workshops and seminars for the VTC to build maintenance and management system of equipment and machinery at K2VTC.</p> <p>The Project designed and implemented the special group training in Egypt in 2012 and 2013 and dispatched 30 trainees in total. The Project coordinated with other 2 JICA technical cooperation project in Sudan organizing group training in Japan in the field of vocational training management and dispatched 6 trainees from SCVTA & the relevant VTCs under SCVTA (August-September, 2011). Besides the above trainings, 15 trainees were dispatched to 6 different JICA training courses in the field of vocational training management. 13 C/Ps are planning to be take part in the training in October and November 2013.</p> <p>The local operational costs include publication print and translation costs, expenses of stationary for training and workshop, meeting facility and public relations costs, assistant personnel, travel expenses, communication and transportation expenses etc. The Japanese side has disbursed a total of 17,750,000 Japanese yen as the direct operational costs for the Project activities as by July 2013.</p>
Have the Outputs been produced as planned? (Compare with target indicator)	<p><Indicator1-1> Instructors in the upgrade TOT for developed model courses evaluate the TOT as higher than 3 in 5-grade evaluation.</p> <p><Indicator1-2> At least two curriculums for short-term training are developed and two for long-term training are revised.</p> <p><Indicator1-3> Number of the activities related to equipment maintenances conducted at VTCs.</p>	<p>9 C/Ps are assigned by SCVTA at the time of the terminal evaluation. Secretary General of SCVTA as the Project Director and Director of ITTS as the Project Manager, as well as other 7 SCVTA officers in charge of curriculum development, equipment planning, and social inclusion.</p> <p>The Project office was provided and set up in SCVTA as well as K2VTC with telephone line and office furniture.</p>
SCVTA to support VTCs are strengthened through pilot activities with model training courses.	<p><Indicator1-1> TOT courses participants who evaluated TOT with a score higher than 3 in 5-grade evaluation: 96% of 88 participants.</p> <p><Indicator1-2> As for short-term training, the curricula for 11 short-term courses were developed with CUDBAS along with training materials in 2011 and 2012. In 2012, model courses were conducted according to these curricula and training materials. The Project is working on the development of the curricula for 4 more courses at the time of the terminal evaluation.</p> <p><Indicator1-3> The curricula for 2 long-term courses (Automotive Apprenticeship Training and General Electric Apprenticeship Training) were revised by the Curriculum Development Committee by May 2013. Each curriculum consists of two parts: basic and practical. The basic part has been authorized by Secretary General of SCVTA, but the practical part must be approved by the SCVTA Council. The basic part of the revised curricula has been applied in training since September 2013.</p> <p><Indicator1-3> Seminar and workshop session for equipment management were conducted 13 times. The lists of equipment and materials were created. Now each department takes responsibility of updating the list in database utilizing the PCs installed by the Project.</p> <p>In addition to the procurement of machinery and equipment necessary for the model course, in 2012, renovations of K2VTC facilities were conducted in main workshop, electricity workshop, automotive workshop, meeting room, restroom for persons with disabilities resulting in the improved quality of training environment.</p>	<p>The Project identified necessary equipment and machinery in Project Year 1 and started procurement as planned. During the Project period, JPY 87,271,000 was disbursed for the equipment costs as well as JPY 34,121,000 for renovation of Khartoum 2 VTC.</p> <p>Since the machinery and equipment were procured considering availability of spare parts in Sudan, there is no problem in availability of equipment. The Project implemented series of workshops and seminars for the VTC to build maintenance and management system of equipment and machinery at K2VTC.</p> <p>The Project designed and implemented the special group training in Egypt in 2012 and 2013 and dispatched 30 trainees in total. The Project coordinated with other 2 JICA technical cooperation project in Sudan organizing group training in Japan in the field of vocational training management and dispatched 6 trainees from SCVTA & the relevant VTCs under SCVTA (August-September, 2011). Besides the above trainings, 15 trainees were dispatched to 6 different JICA training courses in the field of vocational training management. 13 C/Ps are planning to be take part in the training in October and November 2013.</p> <p>The local operational costs include publication print and translation costs, expenses of stationary for training and workshop, meeting facility and public relations costs, assistant personnel, travel expenses, communication and transportation expenses etc. The Japanese side has disbursed a total of 17,750,000 Japanese yen as the direct operational costs for the Project activities as by July 2013.</p> <p>9 C/Ps are assigned by SCVTA at the time of the terminal evaluation. Secretary General of SCVTA as the Project Director and Director of ITTS as the Project Manager, as well as other 7 SCVTA officers in charge of curriculum development, equipment planning, and social inclusion.</p> <p>The Project office was provided and set up in SCVTA as well as K2VTC with telephone line and office furniture.</p>

M

<p>Have the Outputs been produced as planned? (Compare with target indicator)</p> <p>[Output2] Functions of SCVTA to support various training providers are strengthened through technical guidance and TOT.</p>	<p><Indicator 2-1> Number of tasks conducted by SCVTA in providing assistance/technical guidance to various providers. <Indicator 2-2> Various training providers evaluate assistance/technical guidance provided by SCVTA.</p>	<p><Indicator 2-1> The Project implemented TOT in Project Year 1 and Year 2 with participations from various training providers (10 organizations) including those from South Konofan state and Blue Nile state. A special TOT on training management for training providers was conducted. (July 2013) Some of the training providers participated in the curriculum development and the implementation of TOT and the short term model courses. In 2012 & 2013, SCVTA conducted follow up survey for ex-participants of the 1st and 2nd TOT. SCVTA visited the training providers 21 times for information sharing and need assessment in 2011 and 2012. SCVTA has organized a channel to assist training providers collectively. The Training Providers' Meeting has been held twice and planned to be continued every several months. It promoted not only communication between SCVTA and the training providers but also communication among the training providers. <Indicator 2-2> Result of the 1st TOT follow-up survey shows that training providers recognized effectiveness of TOT conducted by the Project. Assistance/technical guidance provided by SCVTA has become more recognized by both training providers and socially vulnerable groups. The training providers expressed their appreciation for the training opportunities provided by SCVTA and evaluated that the training contents were in line with market needs.</p>
<p>Are there prospects that the Project Purpose will be achieved? "SCVTA's capacity for managing vocational training based on social and labor market needs is strengthened."</p>	<p>Indicator 1: More than 90% of the ex-trainees in the model courses by VTCs evaluate the training as higher than 3 in 5-grade evaluation at the time of their completion. Indicator 2: Job placement rate of the ex-trainees of the model courses exceeds 75%. Indicator 3: More than 70% of the companies which accept the ex-trainees of the model courses, evaluate their performances as higher than 3 in 5-grade evaluation. Indicator 4: Number of trainees from disadvantaged groups increase in various training providers. Indicator 5: The ex-trainees in the model courses by training providers evaluate the training as higher than 3 in 5-grade evaluation at the time of their completion. Indicator 1: More than 890 people (instructor/ex-trainees) are benefited directly through this Project. Indicator 2: The rate of employment of ex-trainees exceeds 75%. Indicator 3: The average income of ex-trainees increases compared with before</p>	<p>92% of the ex-trainees of the model courses (conducted by the time of the terminal evaluation) gave a score higher than 3 in 5-grade evaluation. The follow-up survey of the ex-trainees of the model courses shows that 55% of them have jobs, which is lower than the target set at 75%. It should be noted that, while the employment rate is one of the important indicators, it cannot measure the quality of training or SCVTA's capacity for managing vocational training by itself, because the employment rate is greatly affected by external factors such as economic conditions and labor market situation. It should also be pointed out that the duration of the model courses was relatively short (three months), and it is difficult to find jobs directly after short-term training. The result of the follow up survey of the model courses, all 8 employers (100%) responded that performance of the ex-trainees working for them is higher than 3 in 5-grade evaluation. Follow-up survey of the employers of the ex-trainees of the model courses is planned to be conducted again in 2013. Before the Project, SCVTA did not have training course in its VTCs targeting disadvantaged groups. Training providers serving for disadvantaged groups started participating in the Project activities (TOT, Model course, follow-up survey etc.) starting from the 1st project year. Two cases of TOT participants from training providers applying acquired skills in their training for disadvantaged groups have been identified during the Evaluation. A physically disabled TOT participant from the Sudanese National Union for Physical Disabled conducted 3-month training course of handicrafts for 35 disabled people utilizing training methodology gained through the TOT (July 2013). Two participants from the Women's Union conducted training programs on food processing and tailoring for 147 persons (in total) at the community level for income generation. Utilizing the renovated facility by the Project, K2VTC conducted training on manufacturing of aluminum sash for disabled people at the request of an international NGO (July 2013) All the participants of the above-mentioned training conducted by the Women's Union evaluated the training as more than 4 out of 5-grade evaluation (September 2013). Questionnaire to be analyzed by the end of October 2013 By the Project completion, the number of participants of TOT, model courses and other workshops (such as CUDBAS and equipment maintenance) will reach 815 (181 in 2011, 317 in 2012, 317 planned in 2013). It is estimated that up to 3 years of the Project completion, 1,385 persons (815 plus 330 from short-term courses and 240 from long term courses for next 3 yrs) will benefit from such training opportunities. It is unlikely that Indicator 2 on the employment rate will be achieved for the same reasons mentioned in above on Project Indicator 2. This indicator may not be relevant to measure the achievement of the Overall Goal because the strengthening of the vocational training system does not directly lead to an increase in the employment rate. This indicator can serve as reference information. The result of the follow-up survey of the model courses shows that 31% of ex-trainees with job increased their income.</p>

a

Verification of Implementation Process		Survey result
Main Questions	Sub-Questions	
Are activities implemented as planned?	Have the Project activities been implemented in line with the Initial PO? What are the reasons of the changes in plan on activity implementation?	As for Output 1, majority of activities were implemented according to the PO. The model courses planned in the 2011 were postponed to 2012 due to lack of local component disbursement. Output 2, travel restriction due to security concern in some of the target areas of the activities resulted in changes in methods of activity implementation. As for Output 1, in 2011, there was no disbursement of the local component for the model course by the Sudanese side. As for Output 2, in July 2011, South Kordofan state and Blue Nile state were included to the target areas since another JICA technical cooperation project had already provided machinery and equipment to their VTCs and conducted TOT for those VTC instructors. Accordingly, activities such as training need assessment, providing advice on machinery/equipment and facilities, monitoring of training were included to PO. However, due to the security concerns, it became difficult to implement project activities on sites. As for Output 1, the Project implemented the model courses planned for 2011 at the beginning of 2012. As for Output 2, the results of the needs assessment on the training providers in Blue Nile and South Kordofan were reflected to the designing of the TOT and there were some participants from those areas in the TOT conducted in Khartoum in 2012.
Is there any problem in the transfer method for skill/knowledge/techniques ?	How are the progress of the activities which had been implemented differently from the original PO? What is a major point in measures of technology transfer? Is there any problem in contents of technology transfer? Have the concept of CUDBAS, PDCA cycle, KAIZEN, etc. been understood by the C/Ps?	In the PDM version 1 & 2, target group for Output 2 is "Demobilized soldiers and disadvantaged groups". However the worsening of the security environment in South Kordofan and Blue Nile limited the Project to implement activities on these sites where majority of demobilized soldiers live. In order to match the situation of the Project, the Project clarified to defined disadvantaged group as "People who are affected by armed conflict and disadvantaged groups" including persons with disabilities, disarmed soldiers, IDP and women to be the target of Output 2 activities. The Project introduced curriculum development methods for short-term courses for various fields and long-term curriculums for automobile and electricity as well as machinery & equipment, maintenance techniques and management methods which are now adopted by SCVTA and K2VTC. Overall vocational training management techniques and knowledge were also transferred through Training in Japan and Egypt. Since the contents of the technology transferred were designed based on needs assessed for target groups, according to the C/Ps and relevant stakeholders, contents of activities by the Project match their needs. -CUDBAS were understood and utilized by those who participated in the curriculum development workshop and seminar. -PDCA cycle is understood and practiced by the C/Ps through the Project activities such as needs assessment of training providers, TOT and Model Course follow-up survey etc. -KAIZEN and 5S concept were understood by the participants of training in Egypt and Japan as well as equipment maintenance management and some of them applied at their
Is there any problem in the project management system ?	- Communication level between JICA Sudan Office and the Project - How is the Project monitored? - How did the Project improve by monitoring?	The Project had JCC meetings to share the plan, progress and issues with JICA Sudan Office, C/Ps and Experts. Monitoring of the activities were conducted by those involved in the activities through daily course monitoring, questionnaire to the trainees, follow up survey of ex-trainees and employers. Not only the course materials but also the project documents such as reports and work plans were prepared in Arabic to let the Sudanese staff members involved in the Project have the same understanding and activate communications among Sudanese personnel. Interview results show that level of recognition of C/P and T/G are high through involvement into various Project activities.
Does the project have a high recognition in the implementing agency, C/P, and Target Groups(T/G)? Is C/P was assigned as planned?	Level of participation of C/P to activities Are the C/P appointed as planned? Was C/P appropriate in terms of number, position, and capacity? To what extent does the Project involve other stakeholders than T/G?	9 C/Ps assigned to work with Experts involved in the activity planning, implementation and monitoring as well as self-evaluation of the Project. 9 C/Ps are assigned by SCVTA at the time of the terminal evaluation; Secretary General of SCVTA as the Project Director and Director of TTTS as the Project Manager, as well as other 8 to be in charge of curriculum development, equipment planning and technical assistance, social inclusion. The Project found its necessity to increase number of junior staff due in order for SCVTA to be able to transfer technology and knowledge introduced by the Project and sustain outcomes. Requests were made by the Monitoring Mission and the Mid-Term Review Mission in 2012. As a result, the recruitment process of 85 university graduate is preparation stage of the vacancy announcement at the time of the terminal evaluation. The Project activities were designed to engage not only VTCs under SCVTA but also private training providers and state VTCs. Having a wider range of partners has enabled SCVTA to exchange information and expertise on vocational training issues and to expand the sphere of its activities by collaborating with them (such as including disadvantaged groups in vocational training and gaining support from the private sector in implementing training courses by utilizing their resources). The series of the Vocational Training Forum and the Training Providers Meetings organized by SCVTA have brought positive impacts at the grass-root level (increased number of beneficiaries) as well as the inter-organizational level (better communication among stakeholders).

M

<p>Did any other problems occur during the process of implementing the project? What is the cause?</p>	<p>What was the problem if there is any? How has the project dealt with such issue (s) if any?</p>	<p>- Due to the lack budget disbursement from MoF to SCVTA in 2011 hindered the implementation of the model courses which had originally been planned in 2011. Furthermore, in 2012, the delay in budget disbursement led to the delay in the development of the curricula of long-term training courses. The Project started these activities from 2012. - In July 2011, Blue Nile state and South Kordofan state were added as the target regions of the Project. However, due to the worsening security condition, these two states were categorized the area which the Project team cannot travel. Output 2 activities in these two states could not be conducted as in the Plan of Operations. Instead, instructors from those states participated in TOT conducted in the model site in Khartoum as well as Training in Egypt.</p>
<p>How did the recommendation of the Mid-term Review been utilized?</p>	<p>1) Enhancing understanding of the Project by Sudanese counterparts (e.g. utilization of Arabic documentations) 2) Improvement in communication among SCVTA & VTCs 3) Proper disbursement and reporting of local component 4) Allocation of young staff to SCVTA to secure knowledge transfer 5) Development of guidelines/manuals on training management methodology 6) Improvement of SCVTA's ability for supporting VTCs and training providers in addition to K2VTC. 7) Promotion of PPP activities including job placement support 8) Additional financial resources for vocational training services (any discussion with MoF?) 9) Improvement in quality of training, particularly training hours of VTCs associated with the curriculum.</p>	<p>Project progress reports and work plans were prepared in Arabic to ensure common understanding among the CIPs. Kick-off meeting was held in May 2013 to make sure that all the CIPs clearly understand the Project design, progress of the activities and the plan for the remaining Project period. With the initiative of the CIPs, Project meetings started to be held weekly. In addition, monthly meetings have been regularly held, chaired by SCVTA secretary general with the participation of director generals of 4 departments of SCVTA, ITTS director and directors of 5 VTCs under SCVTA. The total amount of local expenses covered by SCVTA is 591,021 SDG as of September 2013. Expenditure by SCVTA has been increasing from 24,500 SDG in 2011, 33,250 SDG in 2012 and then to 333,271 SDG in 2013. This is because, starting from December 2012, MoF has been disbursing proposed budget by SCVTA. As of September 2013, the total amount of 474,376 SDG has been disbursed by MoF to SCVTA. In response to the request from SCVTA to increase younger staff members, the National Recruitment Commission is in the process of recruiting 85 university graduates to be SCVTA staff members. SCVTA plans to assign them as follows: - 15 trainers in K2VTC - 60 trainers to be allocated among 5 VTCs under SCVTA - 5 for English teachers (1 for each of 5 VTCs under SCVTA) - 5 for Mathematics teachers (1 for each of 5 VTCs under SCVTA) ITTS will train these new staff members on teaching methodology and teaching materials development. VTC senior staff members will train them in technical areas. SCVTA aims to have knowledge and skills of senior trainers be transferred to young trainers in this manner. In-plant training at private firms will also be conducted. Furthermore, to strengthen the capacity of SCVTA, some of the experienced trainers from VTCs under the age of 40 will be transferred to SCVTA at the assistant management level. SCVTA is planning to establish the General Directorate for VTCs. Various guidelines and manuals for training management methodology have been developed. SCVTA plans to continuously utilize these guidelines and manuals. SCVTA has started providing more support to state VTCs. SCVTA officers are planning to assist El Obeid VTC to design TOT on food processing and sewing. In response to the request from Kassala VTC, SCVTA officers will provide assistance for designing TOT on curriculum development for training courses targeting women. SCVTA also has an idea to conduct SS & KAIZEN workshops for all VTCs including state VTCs. This initiative is led by the CIPs who participated in the training in Japan. Through the Project, Job Placement Office has been established at K2VTC. Both SCVTA and K2VTC have a vision to support other 4 VTCs under SCVTA in setting up Job Placement Office and strengthening the capacity of each center to establish a network with the private sector. SCVTA plans to strengthen partnership with the private sector to increase in-plant training and job placement opportunities for trainees of all 5 VTCs under SCVTA. SCVTA Secretary General has been discussing with Minister of Human Resources Development and Labor the possibility of securing additional financial resources for VTCs by retaining income generated by their activities. Minister is supportive of this idea and is going to discuss this issue with Minister of Finance. The Curriculum Development Committee revised the curricula of 2 long-term courses (Automotive Apprenticeship Training and General Electric Apprenticeship Training). Time allocation was reviewed to improve the quality of training. It was identified that too much time was allocated to basic training and that it was not efficient. Based on the analysis, the training hours for basic training were reduced from 24 weeks to 16 weeks. Furthermore, the practical part was reviewed and new contents were added to reflect the needs of the private sector. SCVTA plans to revise the curricula of remaining 15 long-term courses following the same process by establishing curriculum development committees and reviewing the training content as well as time allocation.</p>

a

1. Relevance		Survey Results
Main Questions	Evaluation Questions	
	Sub-Questions	
Needs	Is the Project in line with the issues & needs of the industrial sector of Sudan?	- The Project is in line with the needs of the industrial sector. The Vocational Training system is not fully meeting the needs of labor market as well as the changing social needs.
	Is the Project in line with the needs of the C/PS in SCVTA, K2VTC, other VTCs?	- The vocational training system has been facing various challenges such as outdated curricula, lack of administrative skills in SCVTA and VTCs, lack of training skills of VTC instructors as well as aging facilities and equipment. The changing social needs and labor market needs are not sufficiently reflected in the vocational training system. Therefore, it is urgently needed to strengthen the functions of SCVTA to support VTCs and vocational training providers so that vocational training can fulfill the needs of labor market and the private sector. - The training providers are targeting disadvantaged groups including persons with disabilities, IDP, disarmed soldiers, women lacking access to job market - The Project designed TOT and Model Courses based on the needs assessment and the results of the follow-up survey to design the new courses. - Project conducted Entrepreneur's Survey (May 2011) and Companies' Training Needs Survey (July 2011) and reflected the results to designing the Model Courses and TOT. - The Project organized Vocational Training Forum with other development partners as well as the Private Sector and shared the information of issues and needs of the sector. Possibilities of collaboration and strengthening the partnership with the Private Sector were also discussed.
Priority	Is the Project in line with the needs of T/G (trainees)?	- Twenty-Five Year National Strategy (2007-2031): The strategy states the national vision to continue to build a unified, secure, civilized advanced and progressive Sudanese nation. It consists of 1) Sovereign affairs strategy, 2) Economic strategy, 3) Capacity-building and community development strategy and 4) Social service strategy.
	Is the project purpose in line with the development policy/plan of Sudan?	- Sudan Five Year Plan (2012-2016): The plan includes mission for economic development led by the Private Sector through infrastructure development, industrialization of agriculture, increasing in productivity leading to sustainable development. Based on the Five Year Plan, MoHRDL formulates the annual plan. - Three Year Program for Sustainability of Economic Stabilization (2012-2014): The program focuses on issues led by new economic environment after the secession of South Sudan. Objectives of the program are to maintain economic stability and secure economic liberalization. Program goals include revising human resources development approaches and reducing unemployment rates. - Vocational Training and Apprenticeship Act 2001: The act defines the functions of SCVTA including setting the general vocational training and apprenticeship policies and preparing vocational training plans and programs. - Sudan TVET Policy (draft as of May 2013) is formulated with support by ILO and to be approved by MoHRDL. - National Policy on Persons with Disability (under discussion as of September 2013) is under discussion with SCVTA's involvement.
Project's strategy & approach	Is the project consistent with Japan's country strategy for Sudan?	- Basic policy of the Rolling Plan based on Japan's Country Assistance Policy for Sudan (December, 2012) is "increasing of livelihood and poverty reduction along with peace building". Areas of focuses include 1) peace building support, 2) basic services, and 3) agricultural development. Vocational training program is the part of the peace building support aiming for the vocational training system rehabilitation, designing the plans for VTCs and strengthening management capacities.
	Is there any mutual effect by collaborating with other JICA scheme (JOCVs, Training Program, etc.)?	- For the field of vocational training, 5 JOCV were dispatched to SCVTA and K2VTC since 2009. - In 2011, collaboration with other JICA technical cooperation projects (1) Project for Human Resources Development for Darfur and the Three Probood Areas & 2) Capacity Development Project for the Provision of Services for Basic Human Needs in Kassala), group training in Japan was delivered with participations of SCVTA and regional VTCs with initiatives of SCVTA. - In 2012, 2 instructors of Kassala VTCs were invited to participate in TOT (Electricity, IT Basic) - In 2013, 1 instructor of the Kassala VTC participated in the training in Egypt designed by the Project.
Purpose?	Is the selection of C/P and target groups appropriate? Is the target area for training and survey appropriate? Is the target area for training and survey appropriate?	- SCVTA selected most appropriate C/PS to be able to cover all fields of expertise. - SCVTA involved in designing of Training in Japan (2013) and Egypt (2012, 2013) and SCVTA initiated selection of training participants from relevant VTCs to be able to outreach their vocational training management services to the state level. - TOT and the Model Courses were designed based on the result of the studies on the needs of the entrepreneur, private companies, and training providers conducted in 2011. Qualification of the trainees were discussed and defined in the process of curriculum development.
	Is the approach of SCVTA to strengthen its function for management of VTCs as well as training providers appropriate for the Project Purpose?	- Since the long-term curriculum introduced in 1970s has been used in VTCs, it was appropriate for SCVTA to work on the pilot activities at the pilot site of K2VTC and involving other VTCs for implementation to reflect the needs of the industrial sector to their vocational training services. - Since SCVTA did not have any connection with training providers, it was appropriate to build cooperation with the training providers targeting the people affected by conflicts and disadvantaged groups. SCVTA can now build the vocational training system integrating those target groups to meet the needs of the society.
	Is there any mutual effect by collaborating with other development partners?	- Through Vocational Training Forum, other development partners shared their program/project information as well as perspectives on effective approaches to strengthen cooperation between vocational training and private business.

Japan's advantage in technology and experiences	Has Japanese experience in the Vocational Training sector been utilized in this project?	-The training in Egypt was designed with SCVTA and Experts and conducted twice (in 2012 and 2013) with participation of the VTCs from different states. JICA had its experiences in technical cooperation in Vocational Training in neighboring countries of Sudan such as Jordan, Uganda, and Egypt. Thus supporting resources were utilized especially for designing the Third country training.
Other points (changes after Mid-term review)	Is there any change in Japan's development policy for Sudan?	- In June 2013, TICAD V was held and "Yokohama Declaration 2013" and "Yokohama Action Plan 2013-2017" were signed with an aim to promote strong sustainable economic growth for African development. Capacity development of human resources responding to the private sector's needs is identified as one of important approaches toward its achievement.
	Is there any change in policies of Sudan for the Industrial Sector and the Vocational Training sector?	The Sudan TVET policy is under consideration by MoHRDL at the time of terminal evaluation. In its final draft, it is mentioned that TVET sector has an important role to develop human resources with employable skills which meet labor market needs. Once the Sudan TVET policy is approved, it is expected to accelerate the establishment of the TVET system based on collaboration between SCVTA and the National Council for Human Resources Development.
	Is there any significant economic change in Sudan?	As a result of the secession of the South in July 2011, the export of Sudan decreased sharply from 9.684 billion SDG in 2011 to 4.548 billion SDG in 2012 associated with the loss of oil reserves by 75%. This resulted in the sharp drop of the real GDP growth rates from 2.7% in 2011 to -0.6 in 2012. The Government continues austerity by tightening the Government spending at 6.7 billion SDG for the 1st quarter of FY2013. Consequently, increases in prices of the import goods led increases in inflation rates fluctuated between 36% and 47% in 2012 and unemployment rates remain high at 20% (2012). The economy of Sudan is estimated to recover at 2.2% of real GDP in 2013. However, uncertainty still remains in peace process between Sudan and South Sudan.
	Is there any significant social change in Sudan?	As a result of the secession of the South in July 2011, people from south left for South Sudan and high inflation rate has been affecting livelihood of people in Sudan.

Effectiveness		Survey Results
Evaluation Questions		
Main Questions	Sub-Questions	
Achievement forecast for the Project Purpose	Did more than 90% of the ex-trainees in the model courses by VTCs evaluate the training as higher than 3 in 5-grade evaluation at the time of their completion? (Indicator 1) Did job placement rate of the ex-trainees of the model courses exceed 75%? (Indicator 2)	92% of the ex-trainees of the model courses (conducted by the time of the terminal evaluation) gave a score higher than 3 in 5-grade evaluation. The follow-up survey of the ex-trainees of the model courses shows that 55% of them have jobs, which is lower than the target set at 75%. It should be noted that, while the employment rate is one of the important indicators, it cannot measure the quality of training or SCVTA's capacity for managing vocational training by itself, because the employment rate is greatly affected by external factors such as economic conditions and labor market situation. It should also be pointed out that the duration of the model courses was relatively short (three months), and it is difficult to find jobs directly after short-term training. - The result of the follow up survey of the model courses, all 8 employers (100%) responded that performance of the ex-trainees working for them is higher than 3 in 5-grade evaluation. - Follow-up survey of the employers of the ex-trainees of the model courses is planned to be conducted again in 2013.
	Did more than 70% of the companies which accept the ex-trainees of the model courses, evaluate their performances as higher than 3 in 5-grade evaluation. (Indicator 3) Did the number of trainees from disadvantaged groups increase in various training providers? (Indicator 4)	- Before the Project, SCVTA did not have training course in its VTCs targeting disadvantaged groups. Training providers serving for disadvantaged groups started participating in the Project activities (Tot, Model course, follow-up survey etc.) starting from the 1st project year. - Two cases of TOT participant from training providers applying acquired skills in their training for disadvantaged groups have been identified during the Evaluation. A physically disabled TOT participant from the Sudanese National Union for Physical Disabled conducted 3-month training course of handicrafts for 35 disabled people utilizing training methodology gained through the TOT (July 2013). Two participants from the Women's Union conducted training programs on food processing and tailoring for 147 persons (in total) at the community level for income generation. - Utilizing the renovated facility by the Project, K2VTC conducted training on manufacturing of aluminum sash for disabled people at the request of an international NGO (July 2013).
	Did the ex-trainees in the model courses by training providers evaluate the training as higher than 3 in 5-grade evaluation at the time of their completion? (Indicator 5)	- All the participants of the above-mentioned training conducted by the Women's Union evaluated the training as more than 4 out of 5-grade evaluation (September 2013). - Questionnaire to be analyzed by the end of October 2013

M

Achievement of OUTPUTS	Have two Outputs been achieved (will be achieved)? Output1: Functions of SCVTA to support VTCs are strengthened through pilot activities with model training courses.	Output 1 has been achieved by the time of terminal evaluation. The indicators have been met. More than 95% of the participants of TOT evaluated TOT higher than 3 in 5-grade evaluation (Indicator 1-4). The curricula of 11 short-term courses have been developed and 2 long-term courses have been revised (Indicator 1-2). In addition to the procurement of machinery and equipment necessary for the model course, in the 2nd Project year, renovations of K2VTC facilities were conducted in main workshop, electricity workshop, automotive workshop, meeting room, restroom for disabled resulting in the improved quality of training environment. Seminar and workshop session for equipment management were conducted in K2VTC and the lists of equipment and materials were created. Now each department takes responsibility of updating the list in database utilizing the PCs installed by the Project. (Indicator 1-3)
Causal relations between outputs and project purpose	Output2: Functions of SCVTA to support various training providers are strengthened through technical guidance and TOT.	-Output 2 has been achieved by the time of terminal evaluation. TOT for training providers was implemented with the participation of 10 organizations in total and SCVTA visited various training providers 21 times for information sharing and needs assessment. SCVTA also organized Training Providers' Meetings (Indicator 2-1). According to the results of the follow-up survey and interviews during the terminal evaluation, the training providers evaluate assistance provided by SCVTA highly (Indicator 2-2). There are some more activities planned for the remaining Project period, which are expected to contribute to strengthening SCVTA's function to support training providers even further.
Has the OUTPUTs led the strengthening of the SCVTA's capacity for managing vocational training based on social and labor market needs?	Has the OUTPUTs led the strengthening of the SCVTA's capacity for managing vocational training based on social and labor market needs?	The achievement of the two Outputs has been confirmed and it has contributed to the achievement of the Project Purpose. Through the Project, SCVTA started the activities reflecting the needs of market with cooperation by the private sector. In addition, curriculum development methods (CUDBAS), training management methods (PROTS), machinery equipment maintenance techniques are obtained and utilized by SCVTA and K2VTC. As a result, it increased quality of vocational training service by K2VTC and management capacities of SCVTA responding to the social and labor market needs.
What were the contributing factors besides Outputs for achievement of the Project Purpose?	What were the contributing factors besides Outputs for achievement of the Project Purpose?	Having a wider range of partners has enabled SCVTA to exchange information and expertise on vocational training issues and to expand the sphere of its activities by collaborating with them (such as including disadvantaged groups in vocational training and gaining support from the private sector in implementing training courses by utilizing their resources). The series of the Vocational Training Forum and the Training Providers Meetings organized by SCVTA have brought positive impacts at the grass-root level (increased number of beneficiaries) as well as the inter-organizational level (better communication among stakeholders).
Constraints to achieve Project Purpose	What were the constraint for achievement of the Project Purpose the strengthening of the SCVTA's capacity for managing vocational training based on social and labor market needs?	- Due to the lack budget disbursement from MoF to SCVTA in 2011 hindered the implementation of the model courses which had originally been planned in 2011. Furthermore, in 2012, the delay in budget disbursement led to the delay in the development of the curricula of long-term training courses. Thus, uncertainty in financial situation had negative effects in the implementation of the Project activities according to the plan. - In July 2011, Blue Nile state and South Kordofan state were added as the target regions of the Project. However, due to the worsening security condition, these two states were categorized the area which the Project team cannot travel. Output 2 activities in these two states could not be conducted as in the Plan of Operations.
Are the important assumptions still appropriate?	[Important Assumption] - Staff will remain working for SCVTA. Is there any influence on the attainment of the Project purpose?	- In order to secure technology transfer from the senior generation to the younger generation, SCVTA is hiring 85 new staff members to be dispatched to 5 VTCs. - Slow down of the economic development has been increasing unemployment rates.
Utilization of Lessons from other JICA projects and scheme	What has the Project learnt from other JICA Project(Darfur Project, Kassala Project)/program (Training, JOCVs)/related surveys?	- With collaboration with other JICA technical cooperation projects in Sudan (1) Project for Human Resources Development for Darfur and the Three Protocol Areas, 2) Capacity Development Project for the Provision of Services for Basic Human Needs in Kassala, the Project conducted training activities and exchanges of information to activate management of SCVTA in VTCs at the state level. - 6 JOCVs have been dispatched to the SCVTA and K2VTC since 2009 leading practical capacity building of VTC instructors.

9

3. Efficiency		Survey Results	
Evaluation Questions			
Main Questions	Sub-Questions		
Achievement level of the Output	Have two Outputs achieved?	It is identified that both Output 1 and 2 have been achieved in terms of indicators.	
Inputs from Japan	Have the Japanese Experts been dispatched appropriately in terms of its number, expertise, and timing? Have the procurement & installment of the equipment conducted appropriately in terms of its number and timing? Have they been utilized?	The Japanese experts have been appropriately dispatched for 11 fields of expertise in terms of their expertise and number. Equipment and local cost have been provided as planned and training in Japan and the third country have been implemented as planned. Machinery/equipment necessary for implementation of the pilot activities were procured and delivered in timely manner as planned. These equipment and machinery have been utilized for implementation of the TOT and the model courses as well as information management of the equipment at each department.	
Inputs from Sudan	Have C/Js and operations staff been allocated appropriately? (availability, qualification, timing of assignment) Have the work conditions, ability and timing of appointment been appropriate?	SCVTA has assigned C/Js to cover all the expertise along with Japanese experts. Curriculum development activities as well as TOT and short-term model courses were designed and implemented with active participation of VTCs' instructors.	
Cost	Have the Output been achieved to appropriate level in terms of cost?	At the beginning of the Project, the Project offices were set up in SCVTA and K2VTC.	
Causal relations	Were the activities sufficient to produce Outputs? Are there any approach (activity) more efficient than actual?	In 2011, lack of local component caused postponing the model course to the 2nd Project year. The total amount of local expenses covered by SCVTA is 391,021 SDG as of September 2013. Expenditure by SCVTA has been increasing from 24,500 SDG in 2011, 33,250 SDG in 2012 and then to 333,274 SDG in 2013. This is because, starting from December 2012, MoF has been disbursing proposed budget by SCVTA. As of September 2013, the total amount of 474,376 SDG has been disbursed by MoF to SCVTA. In addition, MoF started disbursing 15,000 SDG monthly since August 2013. Outputs have been achieved to appropriate level in terms of cost covering different activities including Training in Japan, Third county training, equipment/machinery procurement, renovation of the model site facility, conducting various training courses. Since the Experts advised that the SCVTA and VTCs' support for trainees in job placement is essential to meet the overall goal of the project, at the end of 2012, Job Placement Office was established. This is the additional activity introduced by the Project. - State VTCs were designed after making comparison with VTCs in other countries (Jordan, Uganda, etc.) in terms of language, costs, and capacities. - Training Provider Meetings were implemented to gather different providers working for the vocational training for disadvantaged groups and people affected by conflicts. Through the series of meetings, the Project as well as participants were able to efficiently share and discuss issues and problems as well as needs. - In the Project Year 3, SCVTA and TOT instructs from VTCs have been working on compiling curriculum and teaching materials for TOT courses (in sewing and food processing) to make the packages to be delivered to the regions affected by armed conflicts. This is the solution for outreaching to the VTCs in these areas with travel restrictions including North Kordofan State. - Collaboration with other JICA technical cooperation projects (1) Project for Human Resources Development for Darfur and the Three Protocol Areas & 2) Capacity Development Project for the Provision of Services for Basic Human Needs in Kassala) made possible to design and deliver group training in Japan, activate communication among different VTCs of different states as well as technical colleges from Darfur. SCVTA was able to provide technical advice to VTCs supported by these 2 projects. - The series of the Vocational Training Forum and the Training Providers' Meetings organized by SCVTA have brought positive impacts at the grass-root level (increased number of beneficiaries) as well as the inter-organizational level (better communication among stakeholders). - For Output 2, collaboration with VIS (Italian NGO) and other NGOs made possible to outreach disadvantaged groups of people by consulting about the training needs. - SCVTA C/Js expressed that their confidence and motivation have been enhanced through active participation in the Project activities. They have come to feel more eager to improve their skills and strengthen SCVTA's function. Such change in their attitude has been also recognized by VTCs in increased communication. - As for Output 1, in 2011, there was no disbursement of the local component for the model course by the Sudanese side. Therefore, the activity was implemented in 2012. - As for Output 2, due to the worsening of security condition in South Kordofan state and Blue Nile state since 2011 and in North Kordofan in 2013 hindered the implementation of the planned activities on sites. VTCs, Training providers, private companies have been supportive for implementation of the Project activities (TOT, Model courses, Training Providers Meeting, Follow-up survey) as well as Vocational Training Forum.	
Contributing/Hindering factors to achievements of the Outputs	Is there any contributing factor for the achievement of the Outputs? - Utilization of equipment/facilities/trained human resources by former/similar projects - Was there any collaboration with other JICA projects and projects by other donors?		
Are the important assumptions still appropriate? Is there any influence on the attainment of the Outputs?	Is there any hindering factor for the achievement of Output? [Important Assumption] - Major stakeholders collaborate with the Project.		

4. Impact		Survey Results	
Main Questions	Sub Questions	Evaluation Questions	
Achievement forecast for the Overall Goal "Vocational training system is strengthened to activate the employment and income opportunities of ex-trainees."	Indicator 1: How many instructor/ex-trainees are benefited directly through this Project? (Target: 890 people) Indicator 2: How much will be the employment rates of ex-trainees? (Target: Exceeding 75%)	By the Project completion, the number of participants of TOT, model courses and other workshops (such as CUDBAS and equipment maintenance) will reach 815 (181 in 2011, 317 in 2012, 317 planned in 2013). It is estimated that up to 3 years of the Project completion, 1,385 persons (815 plus 330 from short-term courses and 240 from 2 long term courses for next 3 yrs) will benefit from such training opportunities. It is unlikely that Indicator 2 on the employment rate will be achieved for the same reasons mentioned in above on Project Indicator 2. This indicator may not be relevant to measure the achievement of the Overall Goal because the strengthening of the vocational training system does not directly lead to an increase in the employment rate. This indicator can serve as reference information. The result of the follow-up survey of the model courses shows that 31% of ex-trainees with job increased their income. Through the Project, Job Placement Office has been established at K2VTC. Both SCVTA and K2VTC have a vision to support other 4 VTCs under SCVTA in setting up Job Placement Office and strengthening the capacity of each center to establish a network with the private sector. The in-plant training officers currently assigned to VTCs will assume this function. It is expected that SCVTA's continuous efforts in strengthening its job placement services will contribute to the increase in employment and income opportunities of ex-trainees. - MoHRDL promote the private sector's involvement in the establishment of VTCs in the state level. - SCVTA is in recruitment process of 15 staff members to be dispatched as K2VTC instructors. In addition, it has been decided to recruit 70 more staff members to strengthen regional all 5 VTCs under SCVTA. - Financial condition of Government of Sudan is vulnerable fluctuation of the oil revenue which sharply decreased after session of South in 2011. - Security conditions in South Kordofan, Blue Nile and Darfur are unstable which impact vocational training services in these areas as well as livelihood of people affected by armed conflicts and disadvantaged groups.	
Continuity of achievement of overall goal	Indicator 3: To what extent will the average income of ex-trainees increase compared with before training? Is there possibility of fulfillment of important assumptions to keep the achievement of overall goal?	In order to make sure the linkage between the Project Purpose to the Overall Goal, it is essential for SCVTA to provide in-plant training linking to job placement as well as job placement support for trainees. If the job placement support is provided to the trainees receiving the vocational training which designed based on the market needs, possibilities of job placement can be increased. - Due to regulations by MoF since 2008, SCVTA & its VTCs need to transfer their profit from training fee to MoF in return to secure increases in budget from MoF. However, it is discouraging factor for VTCs under SCVTA not to be able to keep and manage profit from the training delivered by them. - One of the hindering factor to strengthen vocational training system is associated with insufficient number of SCVTA staff members, especially junior staff members to whom current senior staff can transfer their knowledge and skills is one of the hindering factors.	
Causal relationships	Is the Overall Goal still logically linked to the Project Purpose given the current situation?	The Project improved the training environment at the model site and increased accessibility of disabled people and women to the vocational training center. As a result, those who had not been able to participate in vocational training have become beneficiaries of TOT and model courses with improved contents and facilities. Furthermore, some of them have already provided training to other vulnerable people for income generation, utilizing what they had learned in the training. It is one of the significant impacts of the Project. - In 2013, SCVTA started receiving inquiries on their capacity to provide vocational training from other organizations such as UNDP, VIS (NGO), the Government of Libya, a Saudi Arabian firm, as well as national companies (electricity distribution, aviation). One of requests by UNDP is to conduct vocational training for demobilized soldiers at K2VTC. The other is to dispatch VTC instructors to Darfur to deliver vocational training on food processing. These are impacts of the Project associated with the increasing reputation of SCVTA and K2VTC. As a result of promoting communication with VTCs, training providers, the private sector and donors, SCVTA's role has become more recognized by other stakeholders, which has led to increased interests in utilizing its assets. - Effects of trainings in Egypt and trainings in Japan can be seen in the ex-participants' VTCs. Ex-participants in K2VTC initiated SS and KAIZEN and organized their working environment in the visible manner resulting in giving positive impacts on other colleagues and trainees' attitude. - SCVTA and VTC instructors participated in the monitoring survey gained the practical knowledge of how to trace ex-trainees and find out the effects of the training and reflect the result analysis to the following training design (PDCA cycle).	
Impeding factors	Is there any factor hindering the overall goal in the following aspects? - Policy, law, regulations - Financial - Organizational (SCVTA, K2VTC, other VTCs)	- Through the Project, trainings for disadvantaged groups of people were designed and conducted for the first time by SCVTA. The Project improved the training environment at the model site and increased accessibility of disabled people and women to the vocational training center. As a result, those who had not been able to participate in vocational training have become beneficiaries of TOT and model courses with improved contents and facilities. Furthermore, some of them have already provided training to other vulnerable people for income generation, utilizing what they had learned in the training. It is one of the significant impacts of the Project. - In 2013, SCVTA started receiving inquiries on their capacity to provide vocational training from other organizations such as UNDP, VIS (NGO), the Government of Libya, a Saudi Arabian firm, as well as national companies (electricity distribution, aviation). One of requests by UNDP is to conduct vocational training for demobilized soldiers at K2VTC. The other is to dispatch VTC instructors to Darfur to deliver vocational training on food processing. These are impacts of the Project associated with the increasing reputation of SCVTA and K2VTC. As a result of promoting communication with VTCs, training providers, the private sector and donors, SCVTA's role has become more recognized by other stakeholders, which has led to increased interests in utilizing its assets. - Effects of trainings in Egypt and trainings in Japan can be seen in the ex-participants' VTCs. Ex-participants in K2VTC initiated SS and KAIZEN and organized their working environment in the visible manner resulting in giving positive impacts on other colleagues and trainees' attitude. - SCVTA and VTC instructors participated in the monitoring survey gained the practical knowledge of how to trace ex-trainees and find out the effects of the training and reflect the result analysis to the following training design (PDCA cycle).	
Ripple effects	Are there any influence of the Project on the following factors? - Policy, law, regulations - Financial - Organizational (MoHRDL, SCVTA, VTCs) - Economics - Gender, human rights, poverty reduction - Environment, skill/technologies, economic influence to SCVTA, VTCs and related stakeholders	- Through the Project, trainings for disadvantaged groups of people were designed and conducted for the first time by SCVTA. The Project improved the training environment at the model site and increased accessibility of disabled people and women to the vocational training center. As a result, those who had not been able to participate in vocational training have become beneficiaries of TOT and model courses with improved contents and facilities. Furthermore, some of them have already provided training to other vulnerable people for income generation, utilizing what they had learned in the training. It is one of the significant impacts of the Project. - In 2013, SCVTA started receiving inquiries on their capacity to provide vocational training from other organizations such as UNDP, VIS (NGO), the Government of Libya, a Saudi Arabian firm, as well as national companies (electricity distribution, aviation). One of requests by UNDP is to conduct vocational training for demobilized soldiers at K2VTC. The other is to dispatch VTC instructors to Darfur to deliver vocational training on food processing. These are impacts of the Project associated with the increasing reputation of SCVTA and K2VTC. As a result of promoting communication with VTCs, training providers, the private sector and donors, SCVTA's role has become more recognized by other stakeholders, which has led to increased interests in utilizing its assets. - Effects of trainings in Egypt and trainings in Japan can be seen in the ex-participants' VTCs. Ex-participants in K2VTC initiated SS and KAIZEN and organized their working environment in the visible manner resulting in giving positive impacts on other colleagues and trainees' attitude. - SCVTA and VTC instructors participated in the monitoring survey gained the practical knowledge of how to trace ex-trainees and find out the effects of the training and reflect the result analysis to the following training design (PDCA cycle).	
	Is there any negative impact, has the Project dealt with it, and how?	Negative impact has not been identified.	

5. Sustainability (Prospects)		Survey results	
Evaluation Questions			
Main Questions	Sub-Questions		
Policies and systems	Will policy support continue even after the Project is finished? Are the relevant regulations and legal systems prepared to secure expansion of the Vocational Training System?	<p>"Twenty-Five Year National Strategy 2007-2031", "Sudan Five Year Plan 2012-2016", "Three Year Program for Sustainability of Economic Stabilization 2012-2014" are still under implementation by the Government of Sudan and in line with the Project Overall Goal.</p> <p>The Sudan TVET policy is under consideration by MoHRDL at the time of the terminal evaluation. In the final draft, it is mentioned that TVET sector has an important role to develop human resources with employable skills which meet labor market needs. Once it is approved, it is expected to accelerate the establishment of the TVET system with collaboration with SCVTA and the National Council for Technical & Technological Education.</p> <p>National Policy on Persons with Disabilities including vocational training component is under discussion with relevant stakeholders.</p> <p>Revised Long-term Curricula for Electricity and Automobile were created and to be approved by the SCVTA.</p> <p>According to the interview with SCVTA, National Recruitment Commission is in the process of recruitment of 85 staff members in total. SCVTA plans to assign the new staff members as follows.</p> <ul style="list-style-type: none"> - 15 instructors for K2VTC - 60 instructors for 5 VTCs under SCVTA - 5 for English teachers (1 for each of 5 VTCs under SCVTA) - 5 for Mathematics teachers (1 for each of 5 VTCs under SCVTA) <p>ITTS will train these new staff members on teaching methodology and teaching materials development. VTC senior staff members will train them in technical areas. In-plant training at private firms will also be conducted. SCVTA aims to have knowledge and skills of senior trainers be transferred to young trainers in this manner.</p> <p>Approximately 10 VTC experienced trainers under the age of 40 will be transferred to SCVTA as assistant managers to work with senior staff members in the following areas: curriculum development, examination, trade test, skill management, job placement and statistics. SCVTA is planning to establish the General Directorate for VTCs to strengthen its function to support VTCs including state and private VTCs. Some of the experienced trainers will be assigned to the General Directorate for VTCs. Thus, SCVTA aims to provide more support to VTCs by establishing a new administrative organ, assigning enough officers and requesting necessary budget to MoFNE so that SCVTA can continuously conduct and expand the activities introduced through the Project.</p> <ul style="list-style-type: none"> - Curriculum Development Committee, Equipment Maintenance and Management meeting, Training Providers' Meeting, Vocational Training Forum were formed by SCVTA. <p>According to the interviews with the relevant CPs and other stakeholders, they are planning to continue these activities.</p> <ul style="list-style-type: none"> - SCVTA CPs expressed that their confidence and motivation have been enhanced through active participation in the Project activities. They have come to feel more eager to improve their skills and strengthen SCVTA's function. Such change in their attitude has been also recognized by VTCs in increased communication. It is expected that enhanced motivation of SCVTA will lead to the strengthening of ownership, which should be maintained in the General Directorate for VTCs. 	
Institution & Budget	Are there possibilities of handing over of the Project activities to SCVTA & K2VTC in terms of personnel allocation, decision making process and facilitation with other bodies?	<p>Total amount of local component covered by SCVTA is 391,021 SDG as of September 2013. Expenditure by SCVTA has been increasing from 24,500 SDG in 2011, 33,250 SDG in 2012 and then to 333,271 SDG in 2013. This is because, starting from December 2012, MoF has been disbursing proposed budget by SCVTA. As of September 2013, total amount of 474,376 SDG has been disbursed by MoF to SCVTA and therefore SCVTA's account balance is 141,103 SDG as of September, 2013.</p> <ul style="list-style-type: none"> - Curriculum development methods, guidelines and teaching materials of the TOT and the model courses introduced by the Project will be utilized by SCVTA with the VTC instructors to deliver quality vocational training. - SCVTA is planning to continue follow up survey. Department of Planning & Development is responsible for conducting survey, analyzing the results and sharing information with other departments so that survey results will be reflected in vocational training management. <p>The Project installed PCs for all departments in K2VTC resulted in increases in accuracy and efficiency in recording and management of inventory based on the standard for repair of machinery/equipment. In order to function this established machinery/equipment maintenance system, it is prerequisites for SCVTA to secure financial sources appropriately disbursed by MoF.</p> <p>Various guidelines and manuals for training management methodology have been developed. SCVTA continue to utilize these guidelines and manuals.</p>	
Technology	Will SCVTA & K2VTC continuously utilize technology & skills and system (training, monitoring, curriculum revision, equipment maintenance etc.) after completion of the project? Will the equipment of the Project be maintained appropriately after the end of the Project? Is dissemination of skills/techniques obtained by the Project secured by SCVTA & VTCs?	<p>According to SCVTA, the Project led positive changes in attitude of SCVTA and VTCs toward providing the vocational training for disadvantaged people with special needs.</p> <ul style="list-style-type: none"> - UNDP requested SCVTA to deliver vocational training in food processing for people affected by armed conflicts in Darfur and the vocational training for demobilized soldiers to promote reintegration of them to society. In response, SCVTA prepared the proposal to UNDP for conducting the vocational training courses for demobilized soldiers at K2VTC, the mode site of the Project. SCVTA is also planning to dispatch its VTC instructors with the course package produced by the Project. These are the examples of SCVTA's strengthened capacities in continuing dissemination skills and techniques through its VTCs to the state levels. - Continuation of weak economy can hinder the sustainability in terms of financial aspect of stakeholders in the vocational training. - Unstable security conditions in the certain states may limit sustainability of the Project effects to achieve the overall goal. 	
Society and environment	Is there any hindering factors for sustainability?		

ANNEX 4: List of materials developed by the Project

Reports

1. The Project for Strengthening Vocational Training in Sudan, Work Plan, First Project Year, January 2011
2. The Project for Strengthening Vocational Training in Sudan, Work Plan, Second Project Year, March 2012
3. The Project for Strengthening Vocational Training in Sudan, Work Plan, Third Project Year, May 2013
4. The Project for Strengthening Vocational Training in Sudan, Progress Report, First Project Year, February 2012
5. The Project for Strengthening Vocational Training in Sudan, Progress Report, Second Project Year, February 2013*
6. The Project for Strengthening Vocational Training in Sudan, Completion Report***
7. The Project for Strengthening Vocational Training in Sudan, Report of Training Program "Vocational Training Management in Egypt", February 6, 2013
8. The Project for Strengthening Vocational Training in Sudan, Report of Training Program "Technical up-skilling training on vocational training in Egypt (Automotive section, Electrical section, Mechanical section)", September, 2013
9. Business Opportunities & Training Needs for Strengthening Vocational Training in South Kordofan State, March 2011
10. Entrepreneur's Survey Final Report, May 2011
11. Companies' Training Needs Survey, July 2011
12. Report of Model Course Monitoring Evaluation, xxx 2013
13. The Project for Strengthening Vocational Training in Sudan, TOT Report, November 2011**
14. The Project for Strengthening Vocational Training in Sudan, TOT Report, April 2013**

Technical cooperation products

15. The Guideline for Model Course Curriculum Development
16. Drawing Up Model Training Course Plan 2011, July 2011
17. Curriculum Development of Model Training Course, July 2011
18. Curriculum Development of Model Training Course-Revised Edition, It Basic Course, IT Basic for Disabled Course, September 2012
19. Curriculum Development of Model Training Course, October 2012
20. Revision of Long-term Model Training Course Curriculum (For Two Shift Training Program), Automotive Apprenticeship Training, General Electric Apprenticeship Training*
21. Revision of Long-term Model Training Course Curriculum, Final Report, June 2013*
22. Model Course Manual***
23. Report of Model Course Monitoring Evaluation***
24. Equipment maintenance and management manual***
25. Maintenance pre-operation manual***

Textbooks for TOT & the model courses

26. Textbook for Automatic Transmission*
27. Textbook for Clutch Manual Transmission*
28. Textbook for Basic of Refrigeration and Air conditioning*
29. Textbook for Excel (Accounting)*
30. Textbook for Windows basic (Basic for disabled)*
31. Textbook for Excel (Basic for disabled)*
32. Textbook for Work (Basic for disabled)*
33. Textbook for Food preservation*
34. Textbook for Food sanitary*
35. Textbook for Progressive Training System (PROTS) *
36. Textbook for PROTS summary*
37. Textbook for Starting Business*
38. Text book for Car-Air-conditioning*
39. Text book for Theory and Practice in Vocational Training*
40. Text book for Sequence Control*
41. Text book for Automobile Electric/electric Device Repair*
42. Text book for Automobile Electric/electric Device Repair 1 and 2*
43. Text book for Basic Engine*
44. Text book for Advanced Engine*
45. Text book for Manual Transmission*
46. Text book for Electronic Fuel Injection*
47. Text book for Fuel System (Carburetor)*
48. Text book for Automotive Electronics*
49. Text book for Ignition System*
50. Text book for Room Air-conditioner*

*Products are created in Arabic in addition to English version.

** Products are created in Japanese only

***Products are draft version as of August 2013 and/or to be submitted by the end of the Project in January 2014

ANNEX 5: List of stakeholders consulted

Supreme Council for Vocational Training and Apprenticeship (SCVTA)

Mr. Mustafa Elradi Ahmed H.	Secretary General/Project Director
Mr. Ismeil al-Azehari al-Shekh	Director General, Technical Department
Mr. Elhadi Gamer Elshafie	Director General of Planning & Development
Mr. AbdelazizalhesainElbashir	Director General, Department of Trades Organization and Skills Measurement
Mr. AbdelwaliMahamedBabiker	Director, ITTS/Project Manager
Mr. NeyaziKhleel Mohamed Salih	Director, Trade Test
Mr. SiddigHamdanSomi	Director, Examination
Mr. Musa YahayaAbdulrhaman	Director, Curriculum and Technical Guidance
Ms. Amel Mohamed Eisa	Acting Director, Development
Ms. ZubaidaElsadigFadul	Acting Director, Planning
Ms. Houaida Hussein Mahmoud	Director, Information and Research
Ms. Omima Musa Abdalla	Assistant Director, Curriculum and Technical Guidance
Mr. Mudathir Abbas	Deputy Director, ITTS

Khartoum 2 Vocational Training Center

Mr. Hussein BalaAhamed	Director General
Mr. Salah Hassan Balal	Assistant of Director
Mr. Elteгани Ahmed Elhassan	Assistant of Director, Administrative Affairs
Mr. Abubaker Ahmed Abdellateef	Industry Supervisor
Mr. Ahmed Mukhtar Al-Tahir	Head, Air Condition & Refrigeration Section
Mr. EssamBakry	Head, Automotive Electric Section
Mr. Abdelaziz Omer Mohamed	Head, Carpentry Section
Ms. Hind Isa	Head, Electronic Section
Ms. AmalKamaldeen Ali	Head, Gasoline Automotive Section
Mr. Sefeldeen Hassan Al-Tahir	Head, General Electricity Section
Mr. Abdel Fatah Osman	Head, Machine
Mr. Mohammed	Head, Maintenance Fitting
Mr. Mohammed Naser Ali	Head, Technical Drawing and IT Section
Mr. Mohammed MohammedAtik	Vice Head, Diesel section
Mr. Motasim Abdel Fatah	Vice Head, Welding Section
Mr. Bushra Mohamed Ahmed	Instructor, Gasoline Automotive Sec.
Mr. NasereldeenAbdalla Ahmed Abuelhassan	Instructor, Machinery
Mr. Anuwal Mohamed Ahmed	Instructor, Refrigeration & A/C

Ministry of Finance & National Economy

Mr. Ahmed Elsharif Mohamed	Director, Poverty Unit, General Directorate of Policy, Planning and Strategies
----------------------------	--

Friendship VTC

Mr. Salim Imam	Director General
Mr. Matasim Hassan	Assistant of Director
Mr. Khaleed Mohamed Elsaid Slam	Assistant of Director
Mr. KamaleldeenAbdelrahman Ali	Assistant of Director
Mr. SadigAbdulhadiYahaya	Head of Auto (Diesel)
Mr. NasereldeenBahaeldeen	Head of Electricity
Mr. Mubarak Abdalla Malik Elsidiry	Head of Plumbing Section
Ms. Aida Ali Abdulwahid	Head of Women's Development skills
Ms. SuadYousif Ali	Instructor
Ms. Hana Hassan Osman Mohamed	Instructor

Sudanese Korea VTC

Mr. Mohamed Abdulwaha	Director General
-----------------------	------------------

Mr. Salaheldeen Musa Elbasheer
Mr. Gourashi Abdel Whab Abdalla
Ms. Nuha Ibrahim Ali
Ms. Fryal Mohyeldin

Assistant of Director
Assistant Manager of Trade Test
Instructor, Women Development Activities Sec.
Instructor of Women's Development

Khartoum North VTC

Mr. Abdel Aziz ElSadig
Mr. Ibrahim Mudawi
Mr. Mirgani Osman Abdalla
Mr. Mahgoob Modathir Frah Taha
Mr. Mohamed Abdalla Oner Gasim
Mr. Gamal Abdelnasir Mohamed Yousif Ali
Mr. Abubakar Ismail Mursal Adam
Ms. Salma Abdelmajid
Mr. Hamdy Abdelhammed Ahmed Abdalsalam
Ms. Asma Gurashi Musa

Director General
Assistant Director
Assistant of Director
Head of Electricity
Head of Automotive
Instructor, Automotive
Instructor, Automotive
Instructor, Electricity
Instructor, Machinery
Instructor, PLC

Khartoum 3 VTC

Mr. Eltayib Mohamed
Ms. Safia Abdo Mabzoub Elbur
Mr. Gusmalla Abdulhadi Mansoor
Mr. Kamal Mohamed Ebrahim Elnatig

Director General
Assistant of Director
Head of Electricity
Instructor, Machinery

Sudanese National Union for Physical Disabled

Mr. ElKhwael Ibrahim
Ms. Khalid Edriss
Mr. Abdalla Hassan Alawad
Ms. Elham Ibrahim Ali
Mr. Abdo Mustafa Abdo
Ms. Amira Kara Abdel Alhalem

Head of National Union
General Secretary, Khartoum state
Head of Union, Khartoum State
Disabled Women Union
Head of Disable Sports Federation
Media & Foreign Relations

Sudanese Women General Union

Ms. Aisha Alnoor Alhassan
Ms. Wadad Mohamed Khai
Ms. Ebthal Aleash Mustafa
Ms. Asia Maccari Ahmed
Ms. Nuha Elnager
Ms. Nuha Abbas

Editor, Training Secretariat
Editor, Training Secretariat
Agriculture Engineer
Information, Researches and Statistics
Training Secretariat
Training Secretariat

Al Rajaa Center for Education

Ms. Egbal Mohamed Abass
Ms. Gamar Eisa Ada
Ms. Ahlam Bashir Crbara
Ms. Afaf Yashin
Ms. Hind Hoash
Ms. Naglaa Abdrlahman
Ms. Suaad Algaghr Ahmed

Director, Family & Child's Association
Executive Director
Program
Trainer
Trainer
Trainer
Trainer

Omdurman Women's Union

Ms. Eiman
Ms. Afaf
Ms. Gamaria

Head
Instructor
Instructor

SAYGA, DAL Group

Mr. Khalid Adam
Ms. Susan

Training department
Customer service

M

a

Ms. SamahElsadig	Training manager
Computer Academy Mr. Urabi	Computer instructor
Volontariato Internazionale Per Lo Sviluppo (VIS) Ms. Carlotta Nanni	Country Director
International Labour Organization (ILO), Sudan Ms. Suzan ElsadigAbdelslam	Program Officer
United Nations Industrial Development Organization (UNIDO) Mr. Khaled El Mekwad Ms. AazaBadri	Representative Program Officer
United Nations Development Programme (UNDP) Mr. Tomokazu Serizawa	Community Security and Arms Control Coordinator, Crisis Prevention and Recovery Unit
Turkish Cooperation and Coordination Agency (TIKA) Mr. YahyaAcu	Coordinator
Japanese Experts Mr. Yukio Utsumi Mr. Masami Tsuyuki Mr. Noboru Kakisu Ms. SatokoKurata Mr. Kazuhiko Miyamori Ms. Mirei Sakamoto Ms. Wakako Sato	Project Manager/Management of Training Center Vice Project Manager/Capacity Development Planning Training Planning 2/Curriculum Development 2 Social Inclusion Specialist Technical Guidance/Equipment Planning 1 Project Coordinator/Equipment Planning 2/Training Management 1 Training Management 2 and Management of Training in Japan
JICA Sudan Office Mr. Hiroyuki Mori Mr. Fumio Imai Ms. Hisae Kato Mr. Ibrahim Ms. Kazuha Okamoto	Resident Representative Senior Representative Project Formulation Advisor Consultant, Vocational Training Intern

Note: Following stakeholders were consulted through questionnaire/phone interviews only.

Kassala VTC (Kassala State) Mr. Hassan Makki	Director
El Obeid VTC (North Kordofan State) Mr. Adam Essa Ali Adam Elsafi Mr. Salah Omer Adam Ismail Mr. Abbas Magoob Koko Ali	Programme Assistant Director Director Head of Automotive Section
Port Sudan Technical College (Red Sea State) Mr. Mubarak AlhagAbedalmutiAlhag	Coordinator of the Vocational Training Program at the Faculty of Technological, Port Sudan
Medani Technical College – VTC (Gezira State) Mr. Kamal Guma Bashir Elshaikh	Director
Kadogli VTC (South Kordofan State)	

Mr. Musa Hassan Musa Kafi

Instructor, PLC

Embassy of the Republic of Korea to Sudan

Mr. Kyoo Ho Lee

Counselor

M

a

ANNEX 6: Mechanism established by SCVTA

	Mechanism	Purpose	Remarks
(1)	Vocational Training Forum	<ul style="list-style-type: none"> To activate public and private partnership and improve vocational training system. 	<ul style="list-style-type: none"> Please refer to the list of meeting in Annex 3-1 for details of each meeting
(2)	Training Providers' Meeting	<ul style="list-style-type: none"> To strengthen network among SCVTA and training providers for people affected by conflicts and disadvantaged groups 	<ul style="list-style-type: none"> Please refer to the activity chart in Annex 3-1 (2-6) for details of each meeting
(3)	Curriculum Development Committee	<ul style="list-style-type: none"> To make revision on long-term courses of Apprenticeship 	<ul style="list-style-type: none"> Please refer to the activity chart in Annex 3-1 (1-6) for details of each meeting
(4)	Equipment Management Meeting	<ul style="list-style-type: none"> To review management status of the equipment and machinery at K2VTC 	<ul style="list-style-type: none"> Please refer to the activity chart in Annex 3-1 (1-3) for details of each meeting

9

Project Design Matrix (PDM)

Version “3” in December, 2012

❖ **Project Name:** Project for Strengthening Vocational Training in the Republic of the Sudan

❖ **Period:** January 2011 – December 2013 (36 months)

❖ **Target Group:** SCVTA

Narrative Summary	Objectively Verifiable Indicators	Means of Verifications	Important Assumptions
<p>(Overall Goal) Vocational training system is strengthened to activate the employment and income opportunities of ex-trainees.</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. More than 890 people (instructor/ex-trainees) are benefited directly through this Project. 2. The rate of employment of ex-trainees exceeds 75% 3. The average income of ex-trainees increases compared with before training 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Record of work for model course participation 2. Tracer study of ex-trainees 3. Tracer study of ex-trainees 	<ol style="list-style-type: none"> 1. CPA process is respected to consolidate stability of Sudan. 2. Economic situation in Sudan is not drastically worsened.
<p>(Project Purpose) SCVTA's capacity for managing vocational training based on social and labor market needs is strengthened.</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. More than 90% of the ex-trainees in the model courses by VTCs evaluate the training as higher than 3 in 5-grade evaluation at the time of their completion. 2. Job placement rate of the ex-trainees of the model courses exceeds 75%. 3. More than 70% of the companies which accept the ex-trainees of the model courses, evaluate their performances as higher than 3 in 5-grade evaluation. 4. Number of trainees from disadvantaged groups increase in various training providers. 5. The ex-trainees in the model courses by training providers evaluate the training as higher than 3 in 5-grade evaluation at the time of their completion. 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Questionnaire survey to the ex-trainees 2. Follow-up survey to the ex-trainees 3. Questionnaire survey to the ex-trainees 4. Record of work for model course participation 5. Questionnaire survey to the ex-trainees 	<ul style="list-style-type: none"> • Economic development and labor demand for the technical personnel will be continued. • MoL continues to allocate necessary resources (budget, personnel, etc.) to SCVTA.

<p>(Outputs)</p> <p>1. Functions of SCVTA to support VTCs are strengthened through pilot activities with model training courses</p> <p>2. Functions of SCVTA to support various training providers are strengthened through technical guidance and TOT.</p>	<p>1-1 Instructors in the upgrade TOT for developed model courses evaluate the TOT as higher than 3 in 5-grade evaluation.</p> <p>1-2 At least two curriculums for short-term training are developed and two for long-term training are revised.</p> <p>1-3 Number of the activities related to equipment maintenances conducted at VTCs.</p> <p>2-1 Number of tasks conducted by SCVTA in providing assistance/technical guidance to various providers.</p> <p>2-2 Various training providers evaluate assistance/technical guidance provided by SCVTA.</p>	<p>1-1 Questionnaire survey to the instructors.</p> <p>1-2 Number of developed curriculum.</p> <p>1-3 Evaluation of the equipment condition and Maintenance record on Inventory</p> <p>2-1 Record of work, technical guidance report</p> <p>2-2 Questionnaire survey to the various providers</p>	<ul style="list-style-type: none"> • Staff will remain working for SCVTA.
<p>(Activities)</p> <p>1-1. Select model courses for curricula development on short-term.</p> <p>1-2. Develop curricula, lesson plans and teaching materials of model courses according to industry needs.</p> <p>1-3. Provide equipment for training implementation of short-term model courses and build the maintenance system for them.</p> <p>1-4. Conduct training of trainers of VTCs for new training curricula of short-term model courses.</p> <p>1-5. Operate short-term model courses in VTCs.</p> <p>1-6. Revise the curriculum of long-term model course by referring the achievement of short-term model course.</p> <p>1-7. Conduct training assessment and feedback to the training program</p> <p>1-8 Advise on ITTS reform plan and annual activity plan of SCVTA including human resources development</p>	<p>(Inputs)</p> <p>Japanese side:</p> <ol style="list-style-type: none"> JICA experts including; <ul style="list-style-type: none"> • Project Manager/Administration for Training Center • Curriculum Development • Technical Training/Equipment Planning I • Social Inclusion Specialist • Equipment Planning II /Coordinator/Assistance for ATC • Others Necessary Equipment and machinery for Khartoum 2 VTC and any other VTCs if necessary Counterpart training in Japan and/or third country for Counterparts/staff of SCVTA Budget for the Project such as <ul style="list-style-type: none"> • A part of expenses for the implementation of the training courses. • A part of consumable items for training courses <p>Sudanese side:</p> <p>Counterparts including;</p>	<ul style="list-style-type: none"> • Major stakeholders collaborate with the Project . 	

<p>plan, facility and equipment plan and financial plan.</p> <p>2-1 Identify needs for various training providers with focus on the people who are affected by the conflict and disadvantaged groups.</p> <p>2-2 Identify appropriate training providers with focus on the people who are affected by the conflict and disadvantaged groups.</p> <p>2-3 Train technical staff of various training providers in VTCs.</p> <p>2-4 Provide assistance toward conducting short-term training of various training providers.</p> <p>2-5 Conduct training assessment and feedback to the training program.</p> <p>2-6 Provide technical guidance to concerned vocational training providers.</p>	<ul style="list-style-type: none"> • Project Director (Secretary General) • Project Manager (Director General) • Counterpart personnel <p>Necessary Infrastructure for the Project including;</p> <ul style="list-style-type: none"> • Office facility equipped with office furniture, electricity supply, and direct telephone line, for the Project team <p>Budget for the Project such as;</p> <ul style="list-style-type: none"> • A part of expenses for the implementation of the training courses. • A part of consumable items for training courses • Maintenance expenses for the equipment and machinery • Salaries and incentives of assigned counterparts. 	<p>(Pre-condition)</p> <ul style="list-style-type: none"> • Security condition of Sudan is stable.
--	--	--

3. 投入実績

3-1 専門家派遣実績

専門家氏名	指導科目	現地派遣期間	MM	所属先
内海 幸雄	業務主任/訓練センター運営管理	2011.1.21 - 2011.4.1	2.47	オーピーシー株式会社
		2011.6.24 - 2011.7.23	1.00	
		2011.9.23 - 2011.10.29	1.23	
		2012.4.10 - 2012.5.10	1.03	
		2012.7.13 - 2012.7.27	0.50	
		2012.9.14 - 2012.10.12	0.97	
		2013.1.18 - 2012.2.16	1.00	
		2013.6.21 - 2013.7.20	1.00	
		2013.8.30 - 2013.9.28	1.00	
		2013.11. - 2013.12.	1.00	
露木 雅美	副業務主任/能力開発計画	2012.4.20 - 2012.5.4	0.50	オーピーシー株式会社
		2012.7.23 - 2012.8.24	1.10	
		2012.11.23 - 2012.12.22	1.00	
		2013.5.5 - 2013.6.10	1.40	
		2013.7.26 - 2013.8.24	1.00	
		2013.10. - 2013.11	1.20	
佐々木 修	訓練計画1/カリキュラム開発1	2011.1.21 - 2011.2.28	1.30	合同会社人材研
		2011.6.16 - 2011.7.15	1.00	
		2011.10.1 - 2011.10.30	1.00	
		2011.12.21 - 2012.1.31	1.40	
		2012.5.25 - 2012.6.23	1.00	
		2012.9.8 - 2012.10.22	1.50	
		2013.1.3 - 2013.2.1	1.00	
		2013.5.5 - 2013.6.3	1.00	
柿栖 昇	訓練計画2/カリキュラム開発2	2013.6.21 - 2013.7.20	1.00	オーピーシー株式会社
		2013.9.6 - 2013.10.14	1.00	
宮森 和彦	技術指導/機材計画I	2011.1.30 - 2011.2.28	1.00	オーピーシー株式会社
		2011.6.3 - 2011.8.1	2.00	
		2011.9.9 - 2011.11.7	2.00	
		2012.1.8 - 2012.1.31	0.80	
		2012.3.27 - 2012.5.16	1.70	
		2012.6.16 - 2012.7.30	1.50	
		2012.9.7 - 2012.11.26	2.70	
		2013.5.5 - 2013.7.9	2.20	
		2013.9.6 - 2013.10.14	1.30	
池田 悦子		2011.1.30 - 2011.3.12	1.40	オーピーシー株式会社
		2011.5.22 - 2011.7.8	1.60	
		2011.9.9 - 2011.10.31	1.77	
倉田 聡子	社会的弱者支援	2012.5.8 - 2012.6.6	1.00	オーピーシー株式会社
		2012.9.25 - 2012.10.24	1.00	
		2013.1.14 - 2013.2.12	1.00	
		2013.5.9 - 2013.6.7	1.00	
		2013.7.8 - 2013.8.6	1.00	
2013.10. - 2013.11	1.00			
右田 進一	施工管理	2012.4.10 - 2012.8.22	4.50	オーピーシー株式会社
小田嶋 美里	機材計画II/業務調整/訓練センター運営管理補助	2011.1.21 - 2011.3.21	2.00	オーピーシー株式会社
		2011.5.20 - 2011.7.18	2.00	
		2011.9.9 - 2011.11.7	2.00	
		2012.1.8 - 2012.1.31	0.80	
		2012.4.3 - 2012.5.17	1.50	
		2012.7.20 - 2012.10.17	3.00	
2012.12.4 - 2013.2.16	2.50			
坂本 実玲	業務調整/機材計画II/研修管理1	2013.5.5 - 2013.6.9	1.20	オーピーシー株式会社
		2013.6.15 - 2013.7.14	1.00	
		2013.8.21 - 2013.9.19	1.00	
		2013.11. - 2013.11.	1.00	
佐藤 和歌子	研修管理2	2013.6.5 - 2013.6.19	0.50	オーピーシー株式会社
現地業務 合計	派遣済 (2013年8月31日)		69.46	
	終了時見込		77.57	

3-2 本邦研修、第三国研修実績

(1) 本邦研修

	研修員氏名	期間	コース名	受入機関	研修参加時の所属/役職	
1	Mr. Mutasim Hassan Abbas	2010.10.12- 2010.11.20	課題別研修「職業訓練管理」	JICA 横浜	フレンドシップ VTC 校長補佐	
2	Ms. Selma Abdulmagid	2011.11.8- 2012.12.23	課題別研修「職業訓練管理」		ハルツーム・ノース VTC 電気科主任	
3	Mr. Mudathir Abba	2012.6.19 - 2012.8.4	課題別研修「職業訓練管理（管理者 コース・指導員コース）（A）＜第 1回：管理者コース＞		SCVTA ITTS 副所長	
4	Mr. Siddig Hamdan Somi				SCVTA 試験課長	
5	Ms. Amal Kamal Al-deen	2012.8.28- 2012.10.6	課題別研修「職業訓練管理（管理者 コース・指導員コース）（B）＜第2 回：指導員コース＞	JICA 横浜	ハルツーム 2VTC ガソリン自動車整備科 主任	
6	Ms. Nuha Ibrahim Ali				スーダニーズ・コリア VTC 女性開発活動 科指導員	
7	Mr. Mustafa Elradi Ahmed	2012.8 - 2012.9	Training Management in Vocational Training	JICA 横浜 (3 案件合同)	SCVTA 事務局長	
8	Mr. Salah Hassan Bilal Elmugabli				ハルツーム 2VTC 校長補佐	
9	Ms. Safia Abdo Mabzoub Elbur				ハルツーム 3 VTC 校長補佐	
10	Mr. Mohammed Abdalla Omer Gasim				ハルツーム・ノース VTC 自動車整備科主 任	
11	Mr. Mubarak Abdala Malik Elsidiry				フレンドシップ VTC 配管衛生設備科主任 スーダニーズ・コリア VTC 技能検定課長 補佐	
12	Mr. Gourashi Abdel Whab Abdalla					
13	Ms. Zubaida Elsadiq Fadul				JICA 沖縄	SCVTA 計画課長代理
14	Mr. Magdi Widaa Abdelseed				JICA 九州	ハルツーム 2VTC 電気科主任
15	Mr. Abudetwali Mohamed Babiker				JICA 横浜	SCVTA ITTS 所長

(2) 第三国研修 (エジプト)

	研修員氏名	期間	コース名	受入機関	研修参加時の所屬/役職
1	Ms. Amel Mohamed Eisa	2011.11- 2012.2	食品加工コー ス	- Egyptian Fund for Technical Cooperation with Africa - Ministry of Foreign affairs - Egyptian International Centre for Agriculture	スーダニーズ・コリア VTC 女性開発活動科主任
2	Ms. Fryal Mohyeldin				スーダニーズ・コリア VTC 女性開発活動科指導員
3	Ms. Hana Hassan Osman Mohamed	2012.9-12			フレンドシップ VTC 指導員
4	Mr. Abudelwali Mohamed Babiker				SCVTA ITTS 所長
5	Mr. Abdelaziz alhesain Elbashir				SCVTA 技能検定部長
6	Mr. Neyazi Khleel Mohamed Salih				SCVTA 技術検定課長
7	Mr. Elteгани Ahmed Elhassan Assistant				ハルツーム 2VTC 副校長
8	Mr. Abubaker Ahmed Abdellateef Industry				ハルツーム 2 VTC 産業統括
9	Mr. Essam Bakry				ハルツーム 2 VTC 自動車電装科主任
10	Mr. Salaheldeen Musa Elbasheer				ハルツーム 2 VTC 校長補佐
11	Mr. Mohamed Khalid Mohamed Ali				スーダニーズ・コリア VTC 校長補佐
12	Mr. Khaleed Mohamed Elsaid slam	2012.12.29 - 2013.1.18	職業訓練運営 管理	Productivity and Vocational Training Department, Egypt - Staff Training Institute, - Technology Competency Center - Korean Auto Mechanic Maintenance Vocational Training Center - Shoubra VTC - TOSHIBA - Oriental Weavers	スーダニーズ・コリア VTC 校長補佐
13	Mr. Kamaleldeen Abdelrahman Ali				フレンドシップ VTC 校長補佐
14	Mr. Adam Essa Ali Adam El-safi				フレンドシップ VTC 校長補佐
15	Mr. Yassin Mohamed Tahir Mohyeldin				北コルドフアン州立オベイド校長補佐
16	Mr. Kamal Goma Bashir Elishaikh				北コルドフアン州立オベイド校長補佐
17	Mr. Eltaib Ahmed Hmad Elnazeef				ゲジラ州メダニ VTC 校長
18	Mr. Naser Elgaily Ali				白ナイル州コステイ VTC 校長
19	Mr. Mubark Alhaj Abdelmoty Elhag				白ナイル州コステイ VTC 校長補佐
20	Mr. Siddig Hamdan Somi				紅海州ポートスターデン VTC 校長
21	Mr. Waleed Hassan Ali Mohamed				SCVTA 試験課長
22	Ms. Asma Ghorashi Musa Ghorashi				ハルツーム 2VTC 電気科指導員
23	Ms. Suaead Yousif Ali Yousif				ハルツーム・ノース VTC 電気科指導員
24	Ms. Maha Ali Mohamed Hamdto				ハルツーム 2 VTC 電気科指導員
25	Mr. Musa Hassan Musa Kafi				フレンドシップ VTC 電気科指導員
26	Mr. Bushra Mohamed Ahmed Siddig Mohamed	2013.6.7- 2013.6.30	Technical up-skilling training on vocational training (自動車整 備、電気、機 械加工)	Staff Training Institute, under Ministry of Industry and Foreign Trade in Egypt and other VTCs	スーダニーズ・コリア VTC 電気科指導員
27	Mr. Gamal Abdelhasir Mohamed Yousif Ali				南コルドフアン州カドグリ VTC 電気科指導員
28	Mr. Abubakr Ismail Mursal Adam				ハルツーム 2 VTC 自動車整備科指導員
29	Mr. Abdoon Mohamed Abdoon Ibrahim				ハルツーム・ノース VTC 自動車整備科指導員
30	Mr. Abbas Mahagoob Koko Ali				ハルツーム・ノース VTC 自動車整備科指導員
31	Mr. Nasreldeen Abdalla Ahmed Abuelhassan				白ナイル州コステイ VTC 自動車整備科指導員
32	Mr. Hamdey Abdalhammed Ahmed Abdalsalam				北コルドフアン州オベイド VTC 自動車整備科指導員
					ハルツーム 2VTC 機械加工科指導員
					ハルツーム・ノース VTC 機械加工科指導員

33	Mr. Kamal Mohamed Ebrahim Elnatig				ハルツーム 3VTC 機械加工科指導員
34	Mr. Yahya Saeed Yahia Alih				カッサラ VTC 機械加工科指導員
35	Mr. Wala Aldin Zenalabdeen Alsafi Ahmed				ダマジン VTC 機械加工科指導員

3-3 現地業務費、機材費、工事費

(1) 現地業務費

【スーダンポンド】

	第1年次 (2011.1 -2012.2)	第2年次 (2012.3 -2013.2)	第3年次 (2013.5 - 2013.12)	合計 (SDG)
現地業務費	125,212	270,395	623,358	1,018,965

【日本円】

	第1年次 (2011.1 -2012.2)	第2年次 (2012.3 -2013.2)	第3年次 (2013.5 - 2013.12)	合計 (円)
現地業務費	4,206,000	8,180,000	1,3904,000	26,290,000

(2) 供与機材、ハルツーム2職業訓練センター施設改修費

【スーダンポンド】

	第1年次 (2011.1 -2012.2)	第2年次 (2012.3 -2013.2)	第3年次 (2013.5 - 2013.12)	合計 (SDG)
供与機材、携行機材費	1,349,707	448,896	374,490	2,173,093
工事費	0	1,127,892	0	1,127,892
合計 (SDG)				3,300,985

【日本円】

	第1年次 (2011.1 -2012.2)	第2年次 (2012.3 -2013.2)	第3年次 (2013.5 - 2013.12)	合計 (円)
供与機材、携行機材費	45,338,000	13,580,000	8,353,000	67,271,000
工事費	0	34,121,000	0	34,121,000
合計 (円)				101,392,000

【備考】

- ・ 第1年次、第2年次は支出実績。第3年次はプロジェクト期間終了までの支出予定額。
- ・ 上記、機材費 (2,173,093 SDG, 67,271,000 JPY)の記載額は、資料2-4「供与機材一覧」に記載の合計額 (2,261,515 SDG, 68,143,993 JPY)と算出に用いた換算レートの違いにより、記載額が異なる。「供与機材一覧」に記載の現地および本邦購入額を換算したレートは以下の通り
 - ① 第1年次中 (2011年1月 - 2012年2月) に現地搬入された機材の換算レート : JPY33.591/SDG (2011年1月 JICA 公式レート)
 - ② 第2年次中 (2012年3月 - 2013年4月) に現地搬入された機材の換算レート : JPY30.252/SDG (2012年3月 JICA 公式レート)
 - ③ 第3年次中 (2013年5月 - 2013年9月) に現地搬入された機材の換算レート : JPY22.305/SDG (2011年1月 JICA 公式レート)

4-1 活動実績表

計画		実績															
<p>成果1 SCVTA の職業訓練センター支援機能が強化される。</p>																	
<p>1-1. カリキュラム開発のためモデルコースを短期コースから選定する。</p>	<p>1-1-1. 企業の訓練ニーズ調査の実施 (2011年2-3月) 【対象企業】164社【内容】分野別の訓練ニーズ調査を実施した。(自動車分野、電気分野、空調分野、IT分野、第3次産業などの一般分野) 1-1-2. 労働市場のニーズに応じた新しい職業訓練モデルコースの選定 上記調査結果に基づき下記5分野14コースの設定書を作成した。(2011年) ① 自動車分野 (1. シャーシ、2. エンジン、3. 自動車電気) ② 電気分野 (1. 電気配線、2. シークレンス制御) ③ 冷凍・空調分野 (1. 空調設備、2. 空調配管) ④ IT分野 (1. PC基礎、2. IT会計、3. CAD、4. 身体障害者向けIT基礎) ⑤ その他 (1. 食品加工、2. 裁縫、3. ホテル従業員)</p>	<p>短期モデルコースの5分野6コースのカリキュラムを開発。 ① 自動車分野 (エンジン)、② 電気分野 (電気配線)、③ 冷凍空調 (空調設備)、④ IT分野 (1.IT基礎と応用、2.障害者用IT基礎と応用)、⑤食品加工 訓練を担当することが期待される指導員に対し、CUDBAS を使用しカリキュラム開発の基礎と技術を紹介</p>															
<p>1-2. 産業界のニーズに対応したモデルコースのカリキュラム、訓練計画、教材が開発される。</p>	<p>1-2-1. カリキュラム開発のためのワークショップの開催 以下のとおりワークショップを実施し、CUDBAS を用いて短期モデルコースを開発した。2013年に予定しているカリキュラム開発は以下の短期モデルコース (在職者向け) 4コースである。①自動車分野 (自動車電気/電子)、②IT分野 (Auto CAD)、③IT分野 (身体障害者向けITアドバンス)、④指導者空</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>参加機関・人数</th> <th>課題</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2011.6.26 - 6.28</td> <td>15名 SCVTA, VTCs, 民間企業</td> <td>短期モデルコースの5分野6コースのカリキュラムを開発。 ① 自動車分野 (エンジン)、② 電気分野 (電気配線)、③ 冷凍空調 (空調設備)、④ IT分野 (1.IT基礎と応用、2.障害者用IT基礎と応用)、⑤食品加工</td> </tr> <tr> <td>2012.6.4 - 6.13</td> <td>9名 SCVTA の VTC 指導員 8名、民間企業 1名</td> <td>訓練を担当することが期待される指導員に対し、CUDBAS を使用しカリキュラム開発の基礎と技術を紹介</td> </tr> <tr> <td>2012.6.10 - 6.13</td> <td>17 短期モデルコース指導員</td> <td>短期モデルコース、5分野5コースのカリキュラムを開発。 ①自動車分野 (シャーシ)、②電気分野 (シーケンス制御)、③冷凍空調 (空調設備配管)、④IT分野 (PC会計)、⑤裁縫</td> </tr> <tr> <td>2013.7.7 - 7.11</td> <td>17 SCVTA, VTCs</td> <td>SCVTA および指導員向けカリキュラム開発能力強化の為に参加型ワークショップ</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	参加機関・人数	課題	2011.6.26 - 6.28	15名 SCVTA, VTCs, 民間企業	短期モデルコースの5分野6コースのカリキュラムを開発。 ① 自動車分野 (エンジン)、② 電気分野 (電気配線)、③ 冷凍空調 (空調設備)、④ IT分野 (1.IT基礎と応用、2.障害者用IT基礎と応用)、⑤食品加工	2012.6.4 - 6.13	9名 SCVTA の VTC 指導員 8名、民間企業 1名	訓練を担当することが期待される指導員に対し、CUDBAS を使用しカリキュラム開発の基礎と技術を紹介	2012.6.10 - 6.13	17 短期モデルコース指導員	短期モデルコース、5分野5コースのカリキュラムを開発。 ①自動車分野 (シャーシ)、②電気分野 (シーケンス制御)、③冷凍空調 (空調設備配管)、④IT分野 (PC会計)、⑤裁縫	2013.7.7 - 7.11	17 SCVTA, VTCs	SCVTA および指導員向けカリキュラム開発能力強化の為に参加型ワークショップ
開催日	参加機関・人数	課題															
2011.6.26 - 6.28	15名 SCVTA, VTCs, 民間企業	短期モデルコースの5分野6コースのカリキュラムを開発。 ① 自動車分野 (エンジン)、② 電気分野 (電気配線)、③ 冷凍空調 (空調設備)、④ IT分野 (1.IT基礎と応用、2.障害者用IT基礎と応用)、⑤食品加工															
2012.6.4 - 6.13	9名 SCVTA の VTC 指導員 8名、民間企業 1名	訓練を担当することが期待される指導員に対し、CUDBAS を使用しカリキュラム開発の基礎と技術を紹介															
2012.6.10 - 6.13	17 短期モデルコース指導員	短期モデルコース、5分野5コースのカリキュラムを開発。 ①自動車分野 (シャーシ)、②電気分野 (シーケンス制御)、③冷凍空調 (空調設備配管)、④IT分野 (PC会計)、⑤裁縫															
2013.7.7 - 7.11	17 SCVTA, VTCs	SCVTA および指導員向けカリキュラム開発能力強化の為に参加型ワークショップ															
<p>1-2-2. カリキュラムの改訂</p>	<p>1) 2011年に開発した「PC基礎コース」のカリキュラム (訓練時間数を短縮) を改訂し、ターゲット層の技術レベルに適切な訓練時間とした。(2012年) 2) 「カリキュラム策定ガイドライン」を作成 (2012年)</p>	<p>1-2-3. 短期モデルコースの教材開発</p>															

	<p>各コースにつき以下の教材が開発、使用された。(2012年) ①自動車整備コース(教科書、視聴覚教材、ジョブシート/レックスプラン)、②電気コース(配布資料、ジョブシート/レックスプラン)、③冷凍・空調コース(教科書、視聴覚教材、ジョブシート/レックスプラン)、④ITコース(教科書、配布資料)、⑤食品加工コース(教科書、配布資料)、⑥裁縫(配布資料、視聴覚教材、ジョブシート/レックスプラン)、⑦訓練技法(教科書)、⑧起業支援(教科書、配布資料、視聴覚教材)</p>																								
<p>1-3. 短期コースの訓練実施に必要な施設整備と機材を供与し、機材維持管理システムを構築する。</p>	<p>1-3-1. 機材供与計画の策定</p> <p>1) 短期モデルコース(5分野6コース)のうち、食品加工コースは既存の訓練課程としてK2VTCには設置しておらず、機材もないことから、食品加工科が設置されている別の訓練施設(Friendship VTC)を活用することにし、自動車整備、電気、冷凍・空調、ITに必要な機材計画を策定した。(2011年2-3月)</p> <p>2) SCVTAによる技術検定に関する情報管理、VTC職員情報管理機能の向上を目的にPC等OA機器の調達計画を策定。K2VTCにおける機材維持管理活動促進の為にK2VTCの全11科にPC、プリンター、無停電装置等をそれぞれ1基ずつ設置する計画を策定。(2012年)</p> <p>3) 就業支援室の設置に係る機材供与計画を策定した。K2VTC内に卒業生の就業支援の為に、企業実習を受け入れている会社の情報や、訓練生の情報が管理されることが期待されている。(2012年)</p> <p>1-3-2. 機材調達の実施</p> <p>1) 自動車整備科の視聴覚機材、計測機器は本邦調達とし、その他機材はスペアパーツの入手の利便性を考慮し現地調達とした。日本大使館、SCVCTA、JICA スターダグン事務所立会いのもと、全104種359品の供与式典を実施した。(2011年10月17日)</p> <p>2) 自動車整備、SCVTA 管理機能強化、K2VTC 科別の管理機能強化、就業支援室に係る機材調達を計画に基づき実施。このほか、本邦より自動車整備コース、電気コース、冷凍・空調コースの実施に必要な機材を調達した。(2012年)</p> <p>1-3-3. 機材維持管理ワークショップ、セミナーの実施</p> <p>K2VTCの学科長を含む指導員が参加し、全11科に導入したPCを活用し、学科別機材リストが完成した。(2012年)</p> <table border="1" data-bbox="774 315 1082 1697"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>参加者数</th> <th>課題</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 2011.7.11</td> <td>15</td> <td>機材維持管理記録簿の作成 (K2VTC 全学科)</td> </tr> <tr> <td>2 2011.7.28</td> <td>16</td> <td>機材維持管理記録簿の作成 (K2VTC 全学科)</td> </tr> <tr> <td>3 2011.9.21</td> <td>19</td> <td>機材、ツールリストの作成</td> </tr> <tr> <td>4 2011.10.27</td> <td>11</td> <td>機材、ツールリストの作成</td> </tr> <tr> <td>5 2012.11.20</td> <td>15</td> <td>機材、ツールリストの作成</td> </tr> <tr> <td>6 2013.6.4</td> <td>4名のメンバーを対象に8回開催予定</td> <td>機材維持管理マニュアルの作成 安全点検マニュアルの作成</td> </tr> <tr> <td>7 2013.7.8</td> <td></td> <td>C/Pと指導員によりマニュアル作成作業を実施している。</td> </tr> </tbody> </table> <p>1-3-4. 機材管理状況モニタリングの実施</p> <p>1) 機械の定期安全保守点検の為に、金属加工科をパイロット対象とし工作機械の使用前安全点検簿を作成し、異常の早期発見を促し、軽微な故障時には修理ができる体制を整備した。(2012年)</p> <p>2) 機材管理マニュアル、電動機器使用前安全点検マニュアルを作成中である。(2013年)</p>	開催日	参加者数	課題	1 2011.7.11	15	機材維持管理記録簿の作成 (K2VTC 全学科)	2 2011.7.28	16	機材維持管理記録簿の作成 (K2VTC 全学科)	3 2011.9.21	19	機材、ツールリストの作成	4 2011.10.27	11	機材、ツールリストの作成	5 2012.11.20	15	機材、ツールリストの作成	6 2013.6.4	4名のメンバーを対象に8回開催予定	機材維持管理マニュアルの作成 安全点検マニュアルの作成	7 2013.7.8		C/Pと指導員によりマニュアル作成作業を実施している。
開催日	参加者数	課題																							
1 2011.7.11	15	機材維持管理記録簿の作成 (K2VTC 全学科)																							
2 2011.7.28	16	機材維持管理記録簿の作成 (K2VTC 全学科)																							
3 2011.9.21	19	機材、ツールリストの作成																							
4 2011.10.27	11	機材、ツールリストの作成																							
5 2012.11.20	15	機材、ツールリストの作成																							
6 2013.6.4	4名のメンバーを対象に8回開催予定	機材維持管理マニュアルの作成 安全点検マニュアルの作成																							
7 2013.7.8		C/Pと指導員によりマニュアル作成作業を実施している。																							

1-4. 短期モデルコースの新カリキュラムの下、指導員訓練を実施する。

1-4-1. 短期モデルコース統括官、指導員の選抜

2011年に実施した指導員訓練で指導した者から分野ごとに統括官を選抜した。(①自動車、②電気、③IT分野PC基礎、④IT分野障害者向けPC基礎、⑤食品加工。指導員訓練で訓練を受けた指導員が、以下のモデルコースの指導員として各コース2名ずつ選抜された。(①自動車、②電気、③冷凍・空調、④IT分野PC基礎、⑤IT分野障害者向けPC基礎、⑥食品加工)

1-4-2. 指導員訓練の実施

以下のとおり指導員訓練を実施した。2011年、2012年ともに「スターティング・ビジネス」コース(5日間)と合わせて実施。2012年は訓練技法(2日間)も加えて実施した。2013年は「スターティング・ビジネス」コース(5日間)訓練技法(5日間)と合わせて実施予定。

コース名	開催期間	参加者数 ()内は訓練プロバイダーからの参加者数
自動車整備		
自動車エンジン	2011.10.16-10.27	18 (2)
自動車シャシー	2012.10.7 - 10.22	15 (0)
自動車電気	2013.9.22 - 10.10 (plan)	TBD
電気		
電気配線	2011.10.16-10.27	17 (1)
シーケンス制御	2012.9.30 - 10.15	19 (1)
冷凍/空調		
空調設備	2011.10.9-10.20	7 (4)
空調配管	2012.9.30 - 10.15	11 (2)
自動車空調設備	2013.9.22 - 10.10 (plan)	TBD
IT		
IT基礎	2011.10.16-10.27	23 (12)
障害者向けIT基礎	2011.10.9-10.20	11 (11)
IT会計	2012.9.30 - 10.15	11 (3)
Auto CAD	2013.9.22 - 10.10 (plan)	TBD
障害者向けPCアドバンス	2013.9.22 - 10.10 (plan)	TBD
一般		
食品加工	2011.10.9 - 10. 0	12 (10)
裁縫	2012.10.7 - 10.22	8 (6)
その他		
訓練技法	2013.6.27	3
PROTS	2013.7.4	8

		<p>カリキュラム開発セミナー 2013.7.7 - 7.11 17</p> <p>訓練プロバイダー向け TOT 2013.7.14 - 7.23 15</p> <p>縫製、食品加工 2013. (予定) オペイドVTC 向け (20名程度) (予定)</p>																																														
<p>1-4-3. 指導員訓練実施内容協議</p> <p>1) 2012年の指導員訓練の計画、実施にあたっては、TOTフォローアップ調査(2012年5月)で得た教訓による改善点(募集期間の確保、受講者選定における技術レベル、経験のバラつき)の軽減訓練指導業務についていない者の除外)を反映した。</p> <p>2) 2012年の指導員訓練を実施する指導員に対し、事前に訓練スケジュール、各種教材機材計画にかかる作成指導を行い、実習準備を専門家が指導した。</p> <p>3) K2VTCをはじめとするVTCの設備、機材、予算不足から、冷凍・空調コースに関しては、民間企業(LGAcademy)からの施設と指導員の提供などの協力を得て実施した。</p> <p>4) 2012年のマスターエンジニアリングビジネスコースは、2011年のコースの内容に加え、マイクログレジットへの融資手続きの説明、起業成功者の体験談の講義も盛り込んで実施した。</p>		<p>1-5-1. 短期モデルコース訓練生の募集と選考 募集要項を作成し、関係機関に配布し、募集を行った。同時にラジオ放送、新聞広告により募集をし、書類選考により訓練生を選定。第2回目からは書類選考合格者の面接を行い、願書の記載に偽りがなければ確認し最終的に合否判断を行った。(2012年) 第1回、第2回短期モデルコースは無技能求職者を対象とした単能工養成訓練として行なったが、第3回(2013年)は当該職種に関し1年以上の職場経験を有する中小企業在職者を対象とした技能向上訓練を2013年11月-12月に実施予定。</p> <p>1-5-2. 短期モデルコースの実施(2011年、2012年は実績、2013年は予定)</p>																																														
<p>1-5. 職業訓練センターにおいて短期モデルコースを実施する</p>		<table border="1"> <thead> <tr> <th>コース名</th> <th>開催期間</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動車整備</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>自動車エンジン</td> <td>2012.4.22 - 2012.7.19</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>自動車シャーシ</td> <td>2012.11.11 - 2013.2.7</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>自動車電気</td> <td>2013.11.17-2013.12.15 (予定)</td> <td>10 (予定)</td> </tr> <tr> <td>電気</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気配線</td> <td>2012.4.29 - 2012.7.19</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>シーケンス制御</td> <td>2012.11.11 - 2013.2.7</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>冷凍/空調</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>空調設備</td> <td>2012.4.29 - 2012.7.19</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>空調配管</td> <td>2012.11.11 - 2013.2.7</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>自動車空調設備</td> <td>2013.11.17-2013.12.15 (予定)</td> <td>10 (予定)</td> </tr> <tr> <td>IT</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IT基礎</td> <td>2012.4.29 - 2012.7.19</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>IT会計</td> <td>2012.11.11 - 2013.1.19</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table>	コース名	開催期間	参加者数	自動車整備			自動車エンジン	2012.4.22 - 2012.7.19	11	自動車シャーシ	2012.11.11 - 2013.2.7	8	自動車電気	2013.11.17-2013.12.15 (予定)	10 (予定)	電気			電気配線	2012.4.29 - 2012.7.19	10	シーケンス制御	2012.11.11 - 2013.2.7	12	冷凍/空調			空調設備	2012.4.29 - 2012.7.19	11	空調配管	2012.11.11 - 2013.2.7	5	自動車空調設備	2013.11.17-2013.12.15 (予定)	10 (予定)	IT			IT基礎	2012.4.29 - 2012.7.19	9	IT会計	2012.11.11 - 2013.1.19	13	
コース名	開催期間	参加者数																																														
自動車整備																																																
自動車エンジン	2012.4.22 - 2012.7.19	11																																														
自動車シャーシ	2012.11.11 - 2013.2.7	8																																														
自動車電気	2013.11.17-2013.12.15 (予定)	10 (予定)																																														
電気																																																
電気配線	2012.4.29 - 2012.7.19	10																																														
シーケンス制御	2012.11.11 - 2013.2.7	12																																														
冷凍/空調																																																
空調設備	2012.4.29 - 2012.7.19	11																																														
空調配管	2012.11.11 - 2013.2.7	5																																														
自動車空調設備	2013.11.17-2013.12.15 (予定)	10 (予定)																																														
IT																																																
IT基礎	2012.4.29 - 2012.7.19	9																																														
IT会計	2012.11.11 - 2013.1.19	13																																														

	<p>障害者向け IT 基礎 Auto CAD 障害者向け IT アドバンス 一般 食品加工 裁縫</p>	<p>2012.11.11 - 2013.1.19 2013.11.17-2013.12.15 (予定) 2013.11.17-2013.12.15 (予定) 2012.4.29 - 2012.7.19 2012.11.1 - 2013.2.7</p>	<p>8 20 (予定) 20 (予定) 12 15</p>											
<p>1-6. 短期モデルコースの実施結果を長期モデルコースへ反映し、長期モデルコースのカリキュラムを改訂する。</p>	<p>1-6-1. カリキュラム改定委員会の発足 【メンバー】 SCVTA、VTC 管理職 (副校長以上の者)、VTC 指導員 (2012 年 9 月) 改訂科として選定された長期モデルコースの電気科、ガソリンエンジン自動車整備科の基礎訓練を含むカリキュラム改訂ワークショップを以下のとおり実施。第 2 年次中に 28 回の委員会を開催した。</p> <table border="1" data-bbox="510 280 845 1780"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>参加者</th> <th>課題</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2012.9 - 2013.1.28 セッション</td> <td>SCVTA (4), K2VTC (3), Khartoum North (3), Friendship VTC (4), Sudanese Korea VTC (3), Khartoum 3 VTC(2), 専門家</td> <td>①訓練内容、②訓練時間、③カリキュラムの表現方法、④基礎的訓練と応用的訓練の関係、⑤企業の訓練ニーズに対応した短期訓練の開発、⑥標準訓練時間数と現状の訓練時間数、⑦二部制時間割、⑧年間訓練時間数、⑨カリキュラムのモジュール構造化</td> </tr> <tr> <td>2013.1.27-28</td> <td>SCVTA (4), K2VTC (3), Khartoum North (3), Friendship VTC (4), Sudanese Korea VTC (3), Khartoum 3 VTC(2), 専門家</td> <td>短期モデルコースの実績を取り入れた長期モデルコース (自動車整備科、電気科) のカリキュラム改訂作業。</td> </tr> <tr> <td>3 2013.5</td> <td>SCVTA (4), K2VTC (3), Khartoum North (3), Friendship VTC (4), Sudanese Korea VTC (3), Khartoum 3 VTC(2), 専門家</td> <td>同上。改訂内容の最終確認。</td> </tr> </tbody> </table> <p>1-6-2. 改訂された長期課程の承認と導入 改訂長期課程カリキュラムは、2013 年 9 月の新学期より、SCVTA 傘下の VTC にて、その基礎訓練が導入された。応用訓練は評議会会議 (Council Meeting) にて承認待ちである。</p>	開催日	参加者	課題	2012.9 - 2013.1.28 セッション	SCVTA (4), K2VTC (3), Khartoum North (3), Friendship VTC (4), Sudanese Korea VTC (3), Khartoum 3 VTC(2), 専門家	①訓練内容、②訓練時間、③カリキュラムの表現方法、④基礎的訓練と応用的訓練の関係、⑤企業の訓練ニーズに対応した短期訓練の開発、⑥標準訓練時間数と現状の訓練時間数、⑦二部制時間割、⑧年間訓練時間数、⑨カリキュラムのモジュール構造化	2013.1.27-28	SCVTA (4), K2VTC (3), Khartoum North (3), Friendship VTC (4), Sudanese Korea VTC (3), Khartoum 3 VTC(2), 専門家	短期モデルコースの実績を取り入れた長期モデルコース (自動車整備科、電気科) のカリキュラム改訂作業。	3 2013.5	SCVTA (4), K2VTC (3), Khartoum North (3), Friendship VTC (4), Sudanese Korea VTC (3), Khartoum 3 VTC(2), 専門家	同上。改訂内容の最終確認。	
開催日	参加者	課題												
2012.9 - 2013.1.28 セッション	SCVTA (4), K2VTC (3), Khartoum North (3), Friendship VTC (4), Sudanese Korea VTC (3), Khartoum 3 VTC(2), 専門家	①訓練内容、②訓練時間、③カリキュラムの表現方法、④基礎的訓練と応用的訓練の関係、⑤企業の訓練ニーズに対応した短期訓練の開発、⑥標準訓練時間数と現状の訓練時間数、⑦二部制時間割、⑧年間訓練時間数、⑨カリキュラムのモジュール構造化												
2013.1.27-28	SCVTA (4), K2VTC (3), Khartoum North (3), Friendship VTC (4), Sudanese Korea VTC (3), Khartoum 3 VTC(2), 専門家	短期モデルコースの実績を取り入れた長期モデルコース (自動車整備科、電気科) のカリキュラム改訂作業。												
3 2013.5	SCVTA (4), K2VTC (3), Khartoum North (3), Friendship VTC (4), Sudanese Korea VTC (3), Khartoum 3 VTC(2), 専門家	同上。改訂内容の最終確認。												
<p>1-7. 訓練の評価を行い、プログラムのフィードバックを行う。</p>	<p>1-7-1. モニタリングチームメンバーの選抜と技術指導 第 1 回短期モデルコースでは 4 名、第 2 回短期モデルコースでは 6 名が選ばれ、専門家よりモニタリング評価手法をチームメンバーに指導した。この定期的なモニタリングに加え、訓練生による評価 (アンケート)、指導員による自己評価を実施した。(2012 - 2013 年)</p> <p>1-7-2. 修了生の追跡調査の実施と分析結果をその後のコース開催へ反映 1) 第 1 回指導員訓練 (TOT) の修了生追跡調査を実施 (2012 年 5-11 月) 【結果】 88 名中 77 名の回答</p> <ul style="list-style-type: none"> TOT 習得技術・知識を活用 57% (70 人中 40 名) 新たなコースを実施した TOT 修了生 40% (食品加工 80%、電気配線 50%、空調設備 50%、障害者 IT 基礎 40%、IT 基礎 20%、自動車整備 20%) TOT 調査時 TOT コースの改善・提案：1. 期間の延長 (38%)、2. 上級レベルのコース (35%)、3. 実習時間の延長 (21%) 													

	<p>2) 短期モデルコース修了生 (49名) の追跡調査を実施 (2013年1月-8月)</p> <p>【結果】49名中31名の回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 就業率：45% ・ 失業者だった修了生の就業率：6% ・ 就業者のうち訓練参加時に在職者だった率：82% ・ モデルコース訓練は役立ったと回答：94% ・ 就業できない理由：第1位：コネなし、第2位：開業資金なし ・ 雇業者 (回答8名) の評価 (5段階3以上)：100%
<p>1-8. 指導員訓練再編計画およびSCVTA年間活動計画についての助言を行う。</p>	<p>1) SCVTAのマンデート、職員のTORを分析。技能検定、指導員面鏡、SCVTAとVTCのマンデートとTORの実現のために必要な体系的な訓練の必要性を協議した。(2011年)</p> <p>2) 公立VTCの設置学科の見直し、次世代への技術移転の為に若手指導員の確保、指導育成促進を提言した。(冷凍・空調に係る訓練にニーズが高まっている一方で、全国の職業訓練センターで当該学科を提供しているのは4カ所のみであるという状況等に対して)(2012年)</p> <p>3) 本邦研修、第三国研修を通じ、指導員訓練再編計画の支援を行った。(2012年)</p> <p>4) 就業支援体制の構築を目指し、就業支援室を設置した。(第2年次)</p> <p>5) 民間企業連携委員会の設置。第4回職業訓練フォーラムにて民間企業を招へいし情報共有を行った。(2013年2月)</p> <p>6) 第3年次実施予定の指導員訓練、短期モデルコース、各種技術支援研修および指導員訓練、モデルコース修了生追跡調査にかかるローカルコスト計上について専門家が助言を行い、予算案作成を支援した。(2012年)</p> <p>7) ITTSとVTCが連携して、ITTSの指導員研修の体制を、理論に加え実技ができる体制へ再構築するよう検討した。(2012年)</p> <p>8) 新規VTC事業へのSCVTAによる技術的助言として、新設VTC(南コルドフアン州、青ナイル州、ゲジラ州)において、身体障害者のアクセス確保のために入口、各訓練室に段差のない設計を取り入れるよう提案した。(2012年)</p> <p>9) 「ダルフル州および暫定統治三地域人材育成プロジェクト」による北コルドフアン州オベイドVTCへの機材供与に係る訓練機材調査に際し、SCVTAが行う地方VTCへの技術助言を行った。SCVTAは2011年と2012年に実施した指導員訓練、第三国研修に同センター管理職および指導員を招聘した。</p>
<p>成果 2. SCVTAの各種職業訓練プロバイダー支援機能が強化される。</p> <p>2-1. 紛争の影響を受けた人々およびその他の社会的弱者に重視して各種職業訓練プロバイダー機関の訓練ニーズを確認する。</p>	<p>2-1-1. 社会的弱者を対象とする訓練プロバイダーのニーズ調査</p> <p>1) 南コルドフアン州において社会的弱者の訓練ニーズ調査及び既存訓練コースの実施状況調査を実施(2011年2月)。小企業と企業家(サンプル数：100)の現況調査、主に除隊兵士の就労機会と訓練ニーズを把握し、調査結果は報告書(Business Opportunities & Training Needs for Strengthening Vocational Training in South Kordofan State, March 2011)にまとめられた。</p> <p>2) 「ダルフル州および暫定統治三地域人材育成プロジェクト」が支援するカドグリ技術学校と女性連合による職業訓練事業の現況把握を実施した。(2011年)</p> <p>3) 社会的弱者グループを含む自営業に焦点をあて、起業家調査を実施した(サンプル数：112)。(2011年4-5月)調査結果は報告書(The report "Companies' Training Needs Survey, July 2011)にまとめられた。</p> <p>2-1-2 除隊兵士及びIDPの訓練ニーズの把握</p> <p>1) UNIDO、VIS(イタリア NGO)との情報交換を行った。(2012年)</p> <p>2) ハルツームを中心とした中央セクターの除隊兵士人口把握。</p>

2-2. 紛争の影響を受けた人々およびその他の社会的弱者訓練に適当な各種職業訓練プログラバイダー機関の特定を行う。

2-2-1. 社会的弱者支援を行う職業訓練プログラバイダー調査と特定

SCVTAは調査の結果、以下の12機関を特定しプロジェクト活動（指導員訓練、短期モデルコースの案内、参加申込書の回収など）への参加を呼びかけ、関係を構築した。

組織名	対象グループ	所在地	訓練内容
1 Disabled Union	障害者	ハルツーム	IT、食品加工、企業
2 Deaf Union			電気、木工、蹄鉄、縫製、IT
3 Blind Union			縫製、手工芸、IT
4 Women Union	女性	ハルツーム州含む全州	縫製、食品加工、IT、電気、ホテル経営
5 Al Rajaa Center		ハルツーム	縫製、食品加工
6 Tawasol Alamel Charity Organization for Patient Care	障害を負った除隊兵士	ハルツーム	電気、IT、義肢製造、食品加工、縫製
7 Women Center for Peace & Development	女性、青少年、障害者	ハルツーム、南コルドフアン、他州	縫製、手工芸、食品加工、マーケティング、IT
8 Ministry of Social Development	南コルドフアンの社会的弱者	南コルドフアン州	観光業、食品加工、手工芸、IT、電気、自動車
9 Computer Academy	社会的弱者	ハルツーム	IT
10 National Council for People with Disabilities	障害者	ハルツーム	障害者組合を認可、監督する機関
11 Ministry of Welfare and Social Securities	社会的弱者	ハルツーム	女性に対する訓練を Women Center for Peace & Development を通じて実施
12 Eishamel Center for Intellectual Disability	知覚障害者	ハルツーム	手工芸、陶磁器、印刷

2-3. 各種職業訓練プログラバイダー指導員への指導員訓練の実施

1) 上述の1-4のとおり、SCVTAは指導員訓練をK2VTC、Sudanese Koreans VTC、Friendship VTCで実施し、上記2-2に記載の特定の訓練プログラバイダーに対し訓練機会を提供した。(2011年、2012年)

2) 第3年次には訓練プログラバイダーに特化した指導員訓練を実施(2013年7月14日～23日、8日間)【内容】指導技法3日間、訓練ニーズとカリキュラム開発1日間、訓練運営管理1日間、スターティング・ビジネス3日間(零細融資機関からの融資手続き説明含む)【参加者】15名(上記2-2の訓練プログラバイダー)

3) 北コルドフアン州オベイドVTCにおける食品加工・縫製TOTの準備。治安悪化のため、準備出張上でキャンセル。TOTおよび短期モデルコースのカリキュラム類をパッケージ化。今後の再開に備える。(第3年次)

2-3-2. 社会的弱者に特化したカリキュラム開発

1) IT分野の障害者向けのPCコースのカリキュラム開発には、訓練プログラバイダーに所属するソーシャルワーカーによる協力があつた。社会的弱者支援に必要な特別学科(起業家育成、ライフスキル育成)の開発を行い、障害者指導を行う際の心理的ケアについての教材を作成。短期モデルコース(IT分野障害者向けIT基礎コース)において実施した。これによりSCVTAは社会的弱者に対する短期的職業訓練の新たなモデルを試行することができた。(2012

	<p>年) 2013 年も IT 分野では障害者向け IT アドバンスコースを実施予定である。</p> <p>2) 「職業訓練における社会心理的支援研究会」を VIS (イタリア系 NGO) と共同で実施した。訓練生支援に活発な VTC の学生課および指導員を対象として、訓練生の社会・心理的問題の共有、指導員の訓練ニーズ把握、指導員訓練案の準備を行った。この結果を踏まえて、VTC 職員向け指導員訓練を VIS と企画し、実施予定である。(2013 年)</p> <table border="1" data-bbox="287 824 434 1424"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 2013.2.3</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>2 2013.3.3</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>3 2013.6.5</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	参加者数	1 2013.2.3	6	2 2013.3.3	20	3 2013.6.5	17
開催日	参加者数								
1 2013.2.3	6								
2 2013.3.3	20								
3 2013.6.5	17								
<p>2-4. 各種職業訓練プロバイダー機関における短期訓練の実施に向けた支援を行う。</p>	<p>2-4-1. 南コルドフアン州、青ナイル州の職業訓練プロバイダーに対する現地の技術支援については、2011 年から終了時評価調査時点に至るまで同地域の治安状況悪化にともない見合わせている。</p>								
<p>2-5. 訓練の評価を行い、プログラムへのフィードバックを行う。</p>	<p>2-5-1 各種訓練プロバイダー実施の短期訓練コースの評価のための手法を紹介した。(2012 年)</p> <p>2-5-2 指導員訓練を受講した訓練プロバイダーの追跡は、上述 (1-7) の指導員訓練追跡調査の中で実施した。各種職業訓練プロバイダーの SCVTA に対する支援ニーズを把握し、その後の指導員訓練計画内容に反映した。(スターティング・ビジネス、売れる商品制作等)</p> <p>2-5-3 社会的弱者 (障害者、女性) の参加があった、短期モデルコース (2012 年 4-7 月実施) の追跡調査を実施し、結果報告と提言をまとめている。(2013 年 8 月)</p>								
<p>2-6. 各種職業訓練プロバイダー機関への技術的助言を行う。</p>	<p>2-6-1. 指導員訓練の追跡調査などを通じ得た、訓練プロバイダーからのニーズを踏まえ、SCVTA は連携を構築した訓練プロバイダーを招き「職業訓練プロバイダー会議」を立ち上げ、以下のとおり 2 回開催している。訓練プロバイダーは指導員訓練の継続と拡張、アドバンスコースの提供、障害者向けのカリキュラム開発、訓練管理、訓練環境への助言などを SCVTA に求めている。訓練プロバイダー会議では、各団体の訓練予定の把握、訓練評価機式配布と実施依頼をおこなった。また、本邦研修に参加した C/P による「日本の障害者就業支援事例」の発表をおこなった。SCVTA は技術的助言、各参加者間の技術交換促進を目指し、今後も「訓練プロバイダー会議」を継続していく予定である。</p> <table border="1" data-bbox="941 840 1053 1400"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 2013.2.7</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>2 2013.6.3</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	参加者数	1 2013.2.7	6	2 2013.6.3	11		
開催日	参加者数								
1 2013.2.7	6								
2 2013.6.3	11								

その他の会議開催実績一覧

(1) 合同調整会議

	開催日	議題
1	2011.3.17	プロジェクト概要と PDM
2	2012.4.25	プロジェクト第1年次の進捗報告、第2年次の計画
3	2012.12.18	プロジェクト活動進捗、中間レビュー結果の報告
4	2013.5.19	プロジェクト第2年次の進捗を踏まえた、第3年次の活動、成果、プロジェクト目標の再確認

(2) 職業訓練フォーラム

	開催日	参加機関	議題
1	2012.8.16	UNIDO, VIS, SCVTA, JICA スーダン事務所	<ul style="list-style-type: none"> 各援助機関による事業の紹介 職業訓練事業に係る課題と解決策
2	2012.10.2	TIKA, VIS, SCVTA, JICA スーダン事務所	<ul style="list-style-type: none"> 就業支援アプローチの課題 各援助機関による事業の進捗
3	2012.12.18	イタリア大使館、カナダ大使館、トルコ大使館、日本大使館、TIKA, VIS, USAID, CIDA, MoHRDL, SCVTA, JICA スーダン事務所	<ul style="list-style-type: none"> スーダンにおける JICA 職業訓練分野の取り組み 「北部スーダン職業訓練強化プロジェクト」中間報告 各援助機関による事業の進捗
4	2013.2.4	UNDP, UNHABITAT, 韓国大使館, KOICA, TIKA, VIS, SCVTA, JICA スーダン事務所	<ul style="list-style-type: none"> 民間連携強化のアプローチ
5	2013.3.4	VIS, DDR, LG, Ministry of Research and Statistic, SCVTA, ITTS	<ul style="list-style-type: none"> 職業訓練分野における民間セクターの重要性、民間セクターに対する職業訓練 ドイツ民間セクターによる職業訓練の事例
6	2013.8.18	Small Industries Union, Women union, Craftsman Union, Chamber of Industry, Partner Business Enterprises of VTCs DAL motors group, Private Vocational Training Centers, Spark VTC, Don Bosco VTC, Khartoum2VTC, Khartoum 3 VTC, Sudanese Korean VTC, Friendship VTC, Khartoum North VTC, VIS, VIS, 2012年モデルコース終了生、SCVTA, JICA スーダン事務所	<ul style="list-style-type: none"> 職業訓練分野における民間連携

(3) 本邦研修、第三国研修帰国研修員フォローアップセミナー

	開催日	参加者	議題
1	2012.9.26	エジプト研修参加者	エジプト研修フォローアップセミナー
2	2013.2	本邦研修参加者	フォローアップ研修

(4) プロジェクト定例会議

	開催日	参加者	議題
1	毎週日曜日	SCVTA C/P, その他 SCVTA 職員, VTC 指導員、専門家、プロジェクト現地スタッフ	<ul style="list-style-type: none"> 業務計画、進捗 コミュニケーション強化
2	2013.2	SCVTA C/P, VTC 指導員	<ul style="list-style-type: none"> 第2年次活動実績のレビューワークショップ
3	2013.5	SCVTA	<ul style="list-style-type: none"> 第3年次キックオフミーティング
4	2013.5	K2VTC	<ul style="list-style-type: none"> 第3年次キックオフミーティング

4-2 評価グリッド (調査結果)

評価項目	評価設問	調査結果
実績の検証	<p>投入は計画どおり実施されたか？</p> <p>(日本側) 日本人専門家は予定通り派遣されたか？</p> <p>予定どおりプロジェクトに必要な機材が供与されたか？</p> <p>機材の利用状況、管理体制に問題ないか？</p> <p>予定どおり本邦研修、第三国研修が実施されたか？</p> <p>予算</p> <p>(スーダン側) C/P、運営管理スタッフは「ス」国側から予定どおりプロジェクト運営に必要な人員が配置されたか？</p> <p>予定どおりプロジェクト運営に必要な執務室、家具、通信手段および業務用資機材が配置されたか？</p>	<p>・計画通り実施されている。専門家派遣は短期 11 名 ①業務主任/訓練センター運営管理、②業務主任/訓練センター運営管理、③訓練計画 1/カリキュラム開発 1、④訓練計画 2/カリキュラム開発 2、⑤技術指導/機材計画 I、⑥社会的弱者支援、⑦施工管理、⑧機材計画 II/業務調整/訓練センター運営管理補助、⑨業務調整/機材計画 II/研修管理 1、⑩研修管理 2)</p> <p>・K2VTC におけるパイロット活動に必要な機材をはじめ、各種訓練機材が SCVTA および Friendship VTC(食品加工科)に供与された。合計金額は 6,727 万 1,000 円。</p> <p>・機材維持管理は学科ごとに機材リストが作成され、適切に実施されている。</p> <p>・本邦研修派遣は 15 名(さらに 2013 年 10 月に 13 名派遣予定)。第三国研修(エジプト)派遣は 35 名。</p> <p>・現地業務費はプロジェクト期間終了までに約 1,018,965 SDG(約 1,018,965 万円)支出見込み。</p> <p>・2013 年 9 月時点で SCVTA は述べ 10 名の職員を C/P として配置。プロジェクトディレクターとプロジェクトマネージャーに加え、カリキュラム開発、機材計画管理および技術支援、社会的弱者支援等のプロジェクトに係る各専門分野に基づき 7 名が配置されており、プロジェクト活動の実施に貢献。</p> <p>・SCVTA およびモデル事業サイトに各 1 部屋がプロジェクト用の執務室として提供された。</p> <p>・2012 年 12 月末から MoFNE より SCVTA に申請予算が提出され始め、2013 年から SCVTA はローカルコストを負担している。</p>
PDM の指標から見て、成果は計画どおり産出されたか？	<p>【成果 1: SCVTA の職業訓練センター支援機能が強化される】</p> <p>1-1. 改善されたモデルコースの指導員訓練に参加した指導員が研修への満足度について 5 段階中 3 以上の評価を付す。</p> <p>1-2. 短期コースで 2 コース以上のカリキュラムが開発され、長期コースで 2 コース以上のカリキュラムが改訂される。</p> <p>1-3. 機材の維持管理に関する活動が実施された回数</p>	<p>・指導員訓練参加者のうち、プロジェクト第 1 年次は 88 名中 96% (2011 年 10 月)、第 2 年次は 63 名中 95% (2012 年 9 月)が参加したコースに対する満足度として 5 段階中 3 以上の評価を付した。</p> <p>・短期コースでは CUDBAS を用いて以下の 11 コースのカリキュラムが開発され、教材も開発された。(2011 年 6 月、2012 年 6-7 月)。</p> <p>・開発されたカリキュラムと教材に基づき、短期モデルコースが実施された(2012 年 4-7 月、2012 年 11 月-2013 年 2 月)。終了時評価時点で、更に 4 コースのカリキュラムを開発に取り組んでおり、かかる指導員訓練および短期モデルコースを実施予定である。</p> <p>・カリキュラム開発委員会により長期コースのカリキュラム(自動車整備コース、電気コース)が改訂された(2012 年 9 月-2013 年 7 月)。</p> <p>各カリキュラムは基礎コースと応用コースで構成されている。基礎コースは SCVTA 事務局長により承認されており、応用コースはカウンスル・ミーティングでの承認待ちである。SCVTA は 2013 年 9 月からの新年度より基礎コースの導入を SCVTA 傘下の VTC にて開始した。</p> <p>・短期モデルコースに必要な機械と機材の調達に加え、K2VTC の改修が実施された。メインワークショップ(倉庫付指導員室の新規増築、床の改修、鉄門扉等)、電気料ワークショップおよび自動車科ワークショップ(倉庫付指導員室の新規増築)、会議室の改修、女性用トイレ、身障者用トイレの新設により訓練環境の質が向上した。(2012 年 5 月-8 月)</p> <p>・機材維持管理のセミナーおよびワークショップが K2VTC で実施され(2013 年 9 月時点 13 回)、各学科の参加により機材リストが作成された。各学科では、新たに設置された学科室と導入されたコンピュータおよびプリンターを活用し、機材および備品の在庫管理の責務を負っている。</p>

	<p>【成果 2:SCVTA の各種職業訓練プログラバイダー(10 団体)からの参加を得て指導員訓練を実施した。(2011 年 10 月、2012 年 9 月)その中には南コルドフアン州、青ナイル州といった除隊兵士の多くが居住する地域からの参加者も含まれていた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 訓練プログラバイダーを対象とした職業訓練マネジメントコースを実施した。(2013 年 7 月) ・ 複数の訓練プログラバイダーが短期モデルコースおよび関連する指導員訓練のカリキュラム開発とコース実施に参加した。 ・ SCVTA は第 1 回および第 2 回指導員訓練の修了生の追跡調査を実施した。(2012 年 5-11 月、2013 年 4-9 月) ・ SCVTA は訓練プログラバイダーを集会的に支援する流れを構築しつつある。訓練プログラバイダーを促進している。 ・ これにより SCVTA は訓練プログラバイダー間のコミュニケーションを促進している。 ・ 指導員訓練(2011 年実施)の追跡調査の結果によると、いくつかの訓練プログラバイダーは参加した訓練の有効性を認識している。また、2013 実施の職業訓練プログラバイダー向け指導員訓練では、アンケートにより参加者の高い満足度が確認された。 ・ 訓練プログラバイダーは SCVTA によって訓練機会が提供されたことを感謝しており、訓練内容も市場のニーズに沿ったものと評価している。 ・ 短期モデルコースの追跡調査結果による 92%の訓練修了生が訓練コースに対して 5 段階中 3 以上と評価した。 ・ 短期モデルコース追跡調査の結果、回答のあった全 8 社の雇用主は訓練生のパフォーマンスを 5 段階中 3 以上と評価した。 ・ プロジェクト開始前に SCVTA は社会的弱者を対象としたコースを VTC で実施していなかった。2011 年より社会的弱者を対象とする訓練プログラバイダーがプロジェクト活動(指導員訓練、短期モデルコース、追跡調査など)に参加し始めた。 ・ 終了時評価調査中、訓練プログラバイダー機関から指導員訓練に参加した指導員による社会的弱者向けの訓練コースが実施されたケースが新たに 2 件確認された。1 件はスーダン障害者組合から身体障害者の指導員が TOT に参加し、その後習得した訓練手法を活用し 3 カ月間の手工芸のコース(参加者 35 名)を実施したケースである。もう 1 件は女性組合からの 2 名の参加者は収入向上を目的とした食品加工と縫製の訓練プログラムを述べ 147 名の貧困層コミュニティに対して実施したケースである。 ・ 国際 NGO の要請を受け、K2VTC は改修された施設(障害者用トイレ、会議室)を活用しアルミ缶の加工訓練を障害者に対して実施した。(2013 年 7 月) ・ 上述の女性組合による訓練参加者(食品加工 66 名、縫製 20 名)は訓練コースを 5 段階中 4 以上と評価した。縫製に関し、5 段階中 5(とても良い)と回答した者が 16 名、4(良い)と回答した者 4 名。食品加工に関し、61 名が 5 段階中 5(とても良い)と回答、5 名が 4(良い)と回答。(終了時評価調査団によるアセスメント結果) ・ SCVTA は訓練プログラバイダーに対し質問票を配布、回収しており 2013 年 10 月末までに結果分析を終える予定である。 ・ プロジェクト期間終了までに指導員訓練、短期モデルコース、他のワーキングショップ(CUDBAS、機材維持管理)への参加者数は 815 名(2011 年 181 名、2012 年 317 名、2013 年 317 名)に達する予定。従って、プロジェクト期間終了から 3 年後までに、訓練機会の直接裨益者は述べ 1,385 名(815 名プラス、短期コース裨益予定人数 330 名、長期 2 コース裨益予定人数 240 名)にのぼると見込まれる。 ・ 55%の短期モデルコース訓練の修了生が就業(自営業を含む)していた。
<p>PDM の指標から見て、社会および労働市場のニーズを踏まえた SCVTA の職業訓練統括能力が強化された(プロジェクト目標)は達成されたか?</p>	<p>VTC において実施されたモデルコースの訓練修了生の 90%が訓練終了時に 5 段階評価中 3 以上の訓練コース評価を付す。(指標 1)</p> <p>モデルコースの訓練修了生の就業率が 75%以上となる。(指標 2)</p> <p>モデルコースの訓練修了生の雇用主の 70%が訓練終了生の評価について 5 段階中 3 以上を付す。(指標 3)</p> <p>各種訓練プログラバイダー機関が実施する訓練における社会的弱者の参加の数が増加する。(指標 4)</p> <p>各種訓練プログラバイダー機関によって実施された訓練コースの参加者の満足度が 5 段階評価のうち 3 段階以上となる。(指標 5)</p>
<p>職業訓練システムが強化され、訓練終了生の就業機会が拡大する(上位目)</p>	<p>指標 1:本プロジェクトを通じて少なくとも 890 名以上の直接裨益者が輩出される。</p> <p>指標 2:訓練終了生の就職率が 75%以上となる。</p>

実施プロセスの検証	<p>標達成の見込み)</p> <p>活動は計画どおりに実施されたか？</p>	<p>指標 3: 訓練終了生の収入が訓練前と比較して増加する。</p> <p>当初のPOに促った形で活動が実施されたか？</p> <p>当初のPOと変更しながら活動を行った背景および原因は何か？</p> <p>POの変更は適切な手続きを経て変更されたか？</p> <p>当初のPOと変更しながら行った活動の進捗と成果はどのようなものが出ているか？</p>	<p>・ 短期モデルコースの追跡調査の結果 31%の就業している訓練修了生は訓練前と比較して収入が増加したと回答した。</p> <p>・アウトプット 1 の活動は概ねPOに基づき実施されている。2011 年に計画されていた短期モデルコースは、SCVTAによるローカルコスト負担が出来ず、2012 年に延期実施した。</p> <p>・アウトプット 2 の計画されていた活動の一部は治安の悪化により活動実施の方法を変更せざるを得ない状況となった。</p> <p>・アウトプット 1 については、2011 年に MoFNE による SCVTA への事業運営費の拠出がなかったことから、SCVTA は短期モデルコースの活動費を捻出できなかつた。</p> <p>・アウトプット 2 については 2011 年 7 月に除隊兵士の多くが居住する南コルドファン州、青ナイル州が本プロジェクトの対象地域に加わり、技術支援計画(訓練ニーズ把握、資機材等ハード整備)に対する助言、訓練効果モニタリング等)が活動に追加された。2011 年にニーズアセスメントを一部実施したが、治安の悪化に伴い、現地への渡航が不可能となった。</p> <p>・当初の PDM では「除隊兵士および社会的弱者」を対象グループと想定していたが、除隊兵士の多くが居住する南コルドファン州、青ナイル州の治安状況の悪化に伴い現地での活動が困難となった。SCVTA との協議の下、身体障害者(除隊兵士の一部も含まれる)と女性を「社会的弱者」としてとらえて 1 年次(2011 年)の活動を実施。その後、中間レビュー時(2012 年 12 月)に「除隊兵士」と限定する表現を訂正し、「紛争影響を受けた人々」と改め除隊兵士や IDP を含むという共通認識の下、PDM 上の記載を改訂した。</p> <p>・アウトプット 1 の短期モデルコースについては 2012 年に延期して実施した。短期モデルコースに対する参加者の満足度は高く、成果の産出に貢献している。</p> <p>・アウトプット 2 については、ニーズアセスメントの結果を TOT のカリキュラム開発の際に、反映させた。また、ハルツームのモデルサイトで実施したこれらの TOT に南コルドファン州などからの指導員も参加することで訓練機会を提供できた。</p> <p>・プロジェクトにより導入されたカリキュラム開発手法、機材維持管理手法は SCVTA と K2VTC で活用されている。本邦研修や第三国研修を通じ、SCVTA と VTC が学んだ訓練運営管理手法と知識に係る技術移転が行われ、研修効果が発現している。</p> <p>・CUDBAS はカリキュラム開発ワークショップ、セミナー参加者により理解され、短期モデルコースの開発に用いられている。</p> <p>・PDCA サイクルは、SCVTA の C/P により実践されており、訓練プロバイダーのニーズアセスメント、訓練修了生追跡調査などを実施し、分析結果を次の訓練計画などに反映していることから、定着しつつある。</p> <p>・IS やカイゼン等のコンセプトはエジプト研修や本邦研修参加者により習得され、訓練センターの機材維持管理やワークショップの訓練環境の改善などに活用されている。</p> <p>・JCC、訓練活動のモニタリング、訓練生への質問票調査、修了生および雇用者への追跡調査など様々なモニタリングのメカニズムがプロジェクトを通じて構築されている。また、プロジェクト資料をアラビア語に翻訳するなどプロジェクト関係者が計画や進捗をより理解できる取組みがなされている。</p> <p>・終了時評価調査団による C/P と対象グループへの聞き取りによると、プロジェクト活動への参加を通じ、C/P と対象グループともにプロジェクトに対する認識は高い。</p> <p>・2013 年 9 月現在 9 名の C/P が配置されており、各活動計画、実施、モニタリング、評価に積極的に関与している。</p> <p>・2013 年 9 月時点で SCVTA は事務局長をプロジェクトディレクター、ITTS 局長とプロジェクトマネージャー、その他 7 名をカリキュラム開発、機材計画管理および技術支援、社会的弱者支援等のプロジェクト活動に係る各専門分野に基づき配置。プロジェクト効果を継続させるためには、現行のベテランスタッフから新規に採用される若手スタッフへの知見や技術、ノウハウの移転がスムーズに行われることが求められることから、SCVTA は大卒者(85 名)の新規採用プロセスを進めている。</p>
	<p>技術移転の方法に問題はなかったか？</p>	<p>これまでの技術移転の手法に問題はなかったか？</p> <p>プロジェクトが提言する「CUDBAS」、PDCA サイクル、「カイゼン」などのコンセプトはどの程度 C/P 側に理解されているか？</p>	<p>・プロジェクトにより導入されたカリキュラム開発手法、機材維持管理手法は SCVTA と K2VTC で活用されている。本邦研修や第三国研修を通じ、SCVTA と VTC が学んだ訓練運営管理手法と知識に係る技術移転が行われ、研修効果が発現している。</p> <p>・CUDBAS はカリキュラム開発ワークショップ、セミナー参加者により理解され、短期モデルコースの開発に用いられている。</p> <p>・PDCA サイクルは、SCVTA の C/P により実践されており、訓練プロバイダーのニーズアセスメント、訓練修了生追跡調査などを実施し、分析結果を次の訓練計画などに反映していることから、定着しつつある。</p> <p>・IS やカイゼン等のコンセプトはエジプト研修や本邦研修参加者により習得され、訓練センターの機材維持管理やワークショップの訓練環境の改善などに活用されている。</p>
	<p>プロジェクトのマネージメント体制に問題はなかったか？</p>	<p>プロジェクトのマネージメント体制に問題はなかったか？</p>	<p>・JCC、訓練活動のモニタリング、訓練生への質問票調査、修了生および雇用者への追跡調査など様々なモニタリングのメカニズムがプロジェクトを通じて構築されている。また、プロジェクト資料をアラビア語に翻訳するなどプロジェクト関係者が計画や進捗をより理解できる取組みがなされている。</p>
	<p>実施機関や C/P のプロジェクトに対する認識は高いか？</p>	<p>SCVTA、K2VTC 側プロジェクト関係者や C/P のプロジェクトに対する認識は高かったか？</p>	<p>・終了時評価調査団による C/P と対象グループへの聞き取りによると、プロジェクト活動への参加を通じ、C/P と対象グループともにプロジェクトに対する認識は高い。</p>
	<p>適切な C/P が配置されたか？</p>	<p>C/P が計画どおり配置されたか？</p> <p>C/P の人数、位置づけ、肩書き、能力および配属先は妥当であったか？</p>	<p>・2013 年 9 月現在 9 名の C/P が配置されており、各活動計画、実施、モニタリング、評価に積極的に関与している。</p> <p>・2013 年 9 月時点で SCVTA は事務局長をプロジェクトディレクター、ITTS 局長とプロジェクトマネージャー、その他 7 名をカリキュラム開発、機材計画管理および技術支援、社会的弱者支援等のプロジェクト活動に係る各専門分野に基づき配置。プロジェクト効果を継続させるためには、現行のベテランスタッフから新規に採用される若手スタッフへの知見や技術、ノウハウの移転がスムーズに行われることが求められることから、SCVTA は大卒者(85 名)の新規採用プロセスを進めている。</p>

	<p>直接のC/P以外はどの程度巻き込んだか？</p> <p>プロジェクトの実施過程において、問題が生じたか？</p> <p>問題が生じた場合、その原因は何か？</p> <p>その原因に対し、プロジェクトとしてどのような対応をしてきたか？</p>	<p>プロジェクト活動は SCVTA 傘下の VTC に加え、州立 VTC、民間訓練プロバイダーとの連携により実施。</p> <p>職業訓練フォーラム開催や職業訓練プロバイダー会議の実施により、草の根レベルの利益者の増加、関連組織間の相互理解と連携の促進など正のインパクトが発現している。</p> <p>アウトプット1については、2011年に MoFNE による SCVTA への事業運営費の拠出がなかったことから、SCVTA は短期モデルコースの活動費を捻出できなかった。また、2012年の MoFNE からの SCVTA への予算拠出の遅延により、長期課程カリキュラム改訂作業も影響を受けた。その後 SCVTA の説明努力により2012年12月末に MoFNE から SCVTA への事業運営費の予算が拠出されるようになった。</p> <p>アウトプット2については2011年7月に除隊兵士の多くが居住する南コルドファン州、青ナイル州が本プロジェクトの対象地域に加わり、技術支援計画(訓練ニーズ把握、資機材等ハード整備)に対する助言、訓練効果モニタリング等)が活動に追加された。2011年にニーズアセスメントを一部実施したが、治安の悪化に伴い、現地への渡航が不可能となった。同地域の VTC 指導員、訓練プロバイダー指導員に対しては、ハルツームで実施する指導員訓練や、第三国研修等を通じ、研修機会を提供。</p>
<p>プロジェクト終了までの中間レビュー時の提言はどのように活かされたか？</p>	<p>プロジェクトでは進捗報告書や業務計画をアラビア語に翻訳することで、C/P 間の理解を深めた。</p>	
	<p>1. C/P によるプロジェクトへの理解の確保</p> <p>2. C/P 間のコミュニケーションの向上</p> <p>3. 現地コストの適切な拠出と報告</p> <p>4. SCVTA、職員の配置と知識の移転</p> <p>5. 研修管理手法に係るガイドライン/マニュアルの開発</p> <p>長期的戦略</p> <p>6. SCVTA の VTC および訓練プロバイダー機関への支援能力の向上</p>	<p>・SCVTA の C/P のインシアティブにより、プロジェクトの定例会議(週1回)が開催されるようになった。同時に、SCVTA は事務局長が月例会議を実施しており、SCVTA の全局長、ITTS 局長、SCVTA 傘下の 5VTC の校長が参加し、情報共有を行っている。</p> <p>・2013年1-2月に3回、参加型ワークショップを実施しプロジェクトの目的、枠組み、活動成果に関して SCVTA と VTC の相互理解をはかった。</p> <p>・SCVTA による現地活動運営費の合計拠出額は 39 万 1,021 SDG (約 875 万 1,049 円) (2011年1月から2012年9月時点)にのぼる。SCVTA による拠出額は増加傾向にある。2013年9月時点で、SCVTA の事業運営費として合計 47 万 4,376 SDG (約 1,061 万 6,534 円) が MoFNE から SCVTA に拠出されており、8 月からは開発費として月額 1 万 5,000 SDG (約 33 万 5,700 円) が追加拠出されている。</p> <p>・SCVTA による予算執行状況に関する情報共有が、適宜、専門家になされておき、終了時評価調査時に SCVTA に依頼した際も、迅速に情報提供がなされた。</p> <p>・SCVTA は 85 名の職員の採用を国家雇用委員会 (National Recruitment Commission) に要請し、2013年9月中にも公募するという段階まで進んでいた。85 名の配置は以下の通り予定。(15 名の指導員を K2VTC に配置、60 名の指導員を SCVTA 傘下の 5VTC へ配置、5 名の英語教師を SCVTA 傘下の 5VTC へ各 1 名配置、5 名の数学教師を SCVTA 傘下の 5VTC へ各 1 名配置)</p> <p>・新規採用者は ITTS が実施する研修を受講後、VTC に配置され、シニアレベルの職員より技術分野の指導を受け指導員として活躍する想定。加えて企業での In-Plant Training 現場研修も予定。SCVTA はシニアレベルの指導員から若手指導員への知識の継承と技術移転の実現を目指している。</p> <p>・同時に、約 10 名の経験を積んだ 40 歳未満の指導員を VTC から SCVTA へ異動予定。職位はアシスタントマネージャーであり、カリキュラム開発、試験、技能検定、スキルマネジメント、就業支援、統計などに関する SCVTA の各部署へ配置し、シニアレベルの職員とともに業務を行うことを想定。SCVTA は更に、州立、民間 VTC を含む全 VTC への支援機能を強化する為に、General Directorate for VTCs を新たに設置すべく、MoHRDL へ申請した。この新設される部署にも経験を積んだ指導員を配置予定。</p> <p>・訓練運営管理手法に係る様々なガイドラインとマニュアルが開発された。SCVTA はこれらのガイドラインとマニュアルの活用を継続し、VTC へ配布し普及させる予定。</p> <p>・SCVTA は州立の VTC に対する支援を強化し始めている。SCVTA のオフィサーは北コルドファン州のオベイド VTC からの依頼を受け、食品加工と縫製の指導員訓練コースのカリキュラム開発のために、同センターを訪問予定。加えてカッサラ州のカッサラ VTC からの要請を受け、女性を対象とした職業訓練コースのカリキュラム開発にかかる支援を行う計画である。また、SCVTA は 5S やカイゼンのワークショップを SCVTA 傘下の 5VTC に加え、全州立 VTC を訪れて実施する計画を立案している。これは本邦研修とエジプトでの第三国研修に参加したカウンターパートの自主的な取り組みのひとつである。</p>

			<p>7. 就業支援を含む官民連携活動の促進</p> <p>8. 職業訓練サービスの財源の増加</p> <p>9. VTCの研修の質(特に研修時間)の向上</p>	<p>・本プロジェクトを通じ、K2VTCに就業支援室が設置された。SCVTAとK2VTCとともに他の4つのVTCにおいても就業支援室の設置を図るべく支援を行うビジョンがある。各VTCにおいて民間連携ネットワークを構築するための機能を強化することを目的と、企業実習および就業の機会を拡大することを計画している。</p> <p>・SCVTA事務局長はMoHRDLとの協議とおし、VTCにおける収入向上活動により得た利益を、MoFNEへ納入する制度を見直し、VTCレベルで収益を保持することで、運営費を確保していく方針を打ち出している。SCVTA傘下のVTCでも企業からの発注に対応していくための計画検討している。</p> <p>・カリキュラム開発委員会は2つの長期課程(Automotive Apprenticeship Training and General Electric Apprenticeship Training)を改訂し、訓練の質を向上させるために時間配分が見直された。Basicコースでは不要な時間割により効率性が低かったことから、分析の結果、基礎コースの研修時間は24週から16週に削減した。更にPracticalコースも見直し産業界のニーズに合致した内容が加えられた。基礎コースは2013年9月からの新学期に合わせてSCVTA傘下のVTCで導入を開始した。SCVTAは残りの15学科の長期コースカリキュラムに関しても各カリキュラム開発委員会を発足し、同様のプロセスを経て改定する予定である。</p> <p>・産業界の労働需要を満たすことができず技能労働者が質、量ともに不足している。同時に失業率は依然高く、除隊兵士、地方の若年層、IDP、女性層などの職業訓練機会、そして就業機会の拡大が求められている。この背景には、社会や労働市場ニーズをふまえた訓練を行うシステムが整備されていないことが要因とされている。本プロジェクトは社会および労働市場のニーズを踏まえたSCVTAの職業訓練統括能力の強化であり、スターダが抱えている課題とニーズに合致している。</p> <p>・職業訓練システムの現状は①旧態依然とした制度・カリキュラム、②職業訓練センター運営管理能力の不足、③職業訓練センター指導員の能力不足、④職業訓練センター施設・機材の老朽化等の問題を抱えており、産業界における労働需要や訓練ニーズに対応していない状況である。本プロジェクトSCVTAのVTC支援機能および訓練プロバイダー機能を強化することでこれらの問題に対応している。</p> <p>・本プロジェクトでは紛争の影響を受けた人々と社会的弱者を対象とした訓練プロバイダーに対するニーズ調査を踏まえて、TOTや短期モデルコースを開発している。</p> <p>・本プロジェクトで実施した企業訓練ニーズ調査の結果を踏まえ、短期モデルコースの開発を実施した。</p>
<p>妥当性</p>	<p>必要性</p> <p>スターダが抱える産業セクター整備に係る課題およびニーズとプロジェクト目標は合致していたか？</p> <p>プロジェクト目標は受益者およびステークホルダーのニーズに現在でも合致しているか？</p>	<p>プロジェクト目標とスターダ側の現在の政権の政策、産業開発政策、職業訓練関係政策との整合性はあ</p> <p>るか？</p>	<p>・スターダ政府は職業訓練を通じた産業人材育成を促進することを明確に打ち出している。</p> <p>・25カ年計画(Twenty-Five Year National Strategy)(2007-2031年)</p> <p>スターダ政府は「25カ年国家戦略(2007-2031年)」において「統一、安定、進歩的で開かれたスターダ国家の建設の継続」を国家ビジョンに掲げ、主権に関わる戦略、経済戦略、制度・コミュニティ開発戦略、社会サービス戦略の4分野の戦略を打ち出し、現金収入の向上や経済開発を促進する上で、職業訓練の必要性を強調している。</p> <p>・5カ年計画(Sudan Five Year Plan)(2012-2016年)</p> <p>「25カ年国家戦略」を踏まえ、スターダ政府は「5カ年計画(2012-2016)」においてインフラ整備、農業の近代化、生産性の向上などの継続の開発による、民間セクター主導の経済開発促進を目指している。SCVTAを管轄する人的資源開発労働省は同計画に従った、年間計画を策定し、施行している。</p> <p>・「3カ年緊急プログラム(2011-2013年)」</p> <p>南北スターダの分離による新たな経済環境などの課題に対応し、経済安定の維持と確保を図るとともに自由経済を保証することを目的とし、産業人材育成のアップローチと失業率の改善が目標の中で掲げられている。</p> <p>・職業訓練・徒弟制訓練法(Vocational Training and Apprenticeship Act)(2001年改訂)</p> <p>SCVTAは職業訓練・徒弟制訓練法令において「職業訓練は生産性の高い労働者を育成する為の手法」と謳っており、その機能は同法令において定義されている。</p> <p>・技術職業教育訓練政策(案)(Sudan TVET Policy)(2013年5月版)</p> <p>MoHRDLはTVET政策案の承認に向けて協議を進めており、同政策案の中で、労働市場に適合した技能者を育成していく上でのTVETセクターの役割が重要であるとの認識の下、職業訓練校の統括機関であるSCVTAと技術学校の統括機関であるNational Council for Technical and Technological Educationとの連携を促進する方針を掲げている。</p>	

	<p>・ 障害者政策(案)(2013年9月現在策定に向けて協議中) SCVTAは関連省庁・機関とともに(MoHRDL、社会福祉省、内務省、障害者組合)障害者政策策定に向け、障害者への職業訓練を通じた支援に係る協議を進めている。</p>	<p>・ 障害者政策(案)(2013年9月現在策定に向けて協議中) SCVTAは関連省庁・機関とともに(MoHRDL、社会福祉省、内務省、障害者組合)障害者政策策定に向け、障害者への職業訓練を通じた支援に係る協議を進めている。</p>
<p>日本の援助政策、JICA 国別事業実施計画との整合性はありますか？</p>	<p>日本の援助方針との関係性については、対スーダン国事業展開計画の「平和の定着支援」の開発課題として職業訓練分野の中長期的マスタープランに沿った職業訓練システム整備、職業訓練関係機関の計画策定、実施能力の強化を行う方針が掲げられている。本プロジェクトは「職業訓練支援プログラム」に位置付けられている。</p>	<p>・日本の援助方針との関係性については、対スーダン国事業展開計画の「平和の定着支援」の開発課題として職業訓練分野の中長期的マスタープランに沿った職業訓練システム整備、職業訓練関係機関の計画策定、実施能力の強化を行う方針が掲げられている。本プロジェクトは「職業訓練支援プログラム」に位置付けられている。</p>
<p>手段としての適切性</p>	<p>他のプロジェクトおよび他のスキーム(青年海外協力隊派遣、研修事業等)との連携は取られているか。どちらか一方の場合どのような効果が見られているか？</p>	<p>・職業訓練分野のJOCV派遣実績は述べ6名(溶接1名、自動車整備3名、電気、電子設備1名、家政1名)。2013年9月時点で本プロジェクト期間中にSCVTAおよびK2VTC派遣されたJOCVは4名。SCVTAのVTC支援機能強化との相乗効果が発現している。 ・「ダルフル及び暫定統治地域人材育成プロジェクト」、「カッサラ州基本行政サービス向上による復興支援プロジェクト」との連携により、本邦研修の実施、SCVTAを主体とした地方VTCへの支援の促進を行っている。2011年には「ダルフルおよび暫定統治3地域人材育成プロジェクト」の職業訓練/生計向上専門家とともにオベイドVTC支援を実施。SCVTAが技術的に管理する任を持つ、オベイドVTC支援を中心として職業訓練/生計向上専門家とともに指導員訓練計画や収集データ、課題の共有を行なった。 ・2012年にはカッサラVTCの指導員2名(電気、IT基礎)をK2VTCで実施されたTOTに招聘し、1名を第三国研修に招聘するなど、同案件との相乗効果を図った。</p>
	<p>SCVTA職員、K2VTC職員、VTC職員、職業訓練プログラムの規模および業務内容から、裨益対象者として選定したことは適切であったか？</p>	<p>・SCVTAはプロジェクトに必要な専門性をカバーするために適切なC/Pを配置した。 ・SCVTAはVTC支援機能の拡張を考慮し、第三国研修や本邦研修に際し、VTCからの適切な参加者を選抜した。 ・モデルコースや指導員訓練は市場調査や訓練プログラマーニーズ調査を踏まえて開発されている。また、モデルコース参加者の適正に際しても、応募条件を募集要項に定め、面接を行う等、選考プロセスにおいて徹底している。</p>
	<p>プロジェクトのSCVTAの職業訓練センター支援機能および各種職業訓練プログラマー支援機能の強化を通じた、プロジェクト目標のプログラマーは適切であったか？</p>	<p>・本プロジェクトのプログラマーは適切であった。 ・SCVTAは1970年代に開発されたカリキュラムを使用しており、本プロジェクトを通じ、SCVTAはK2VTCをモデルサイトとして他のVTCからの参加協力を得ながらパイロット活動を実施し、より産業界のニーズにマッチした短期モデルコースカリキュラム開発と実施、長期課程カリキュラムの改訂と一部導入を行っている。 ・SCVTAのC/Pに比べて、紛争の影響を受けた人々と社会的弱者を対象グループとした職業訓練を計画立案、実施した経験がなかった中で、プロジェクト活動を通じ、これらの訓練プログラマーとの関係を構築し、社会的ニーズの高い新たな対象グループへの職業訓練機会の提供を実現できるようになった。</p>
<p>日本の技術の優位性はあったか？</p>	<p>他のドナー、他の技術協力プロジェクトとの協調効果などがあるか？ある場合、どのような効果が見られているか？</p>	<p>・職業訓練フォーラムの開催を通じ、他ドナーや他の技術協力プロジェクトとの事業の情報共有がなされ、職業訓練システムの強化を実現する為の効果的なアプローチや民間連携に係る関係者間協議を行う機会がつけられた。</p>
<p>中間レビュー以降、プロジェクトを取り巻く環境(政策、経済、</p>	<p>技術面での比較優位があったか？</p>	<p>・JICAは過去にスーダン周辺諸国(ヨルダン、ウガンダ、エジプトなど)での職業訓練プロジェクトを実施した経験があることから、本プロジェクトでは支援リソースとして検討し、第三国研修として、エジプトにVTC指導員を派遣し技能研修を実施した。 2013年6月の第5回アフリカ開発会議(TICAD V)では「横浜宣言2013」、「横浜行動計画2013-2017」が採択され、向こう5年間のアフリカ開発の方向性として、「強固で持続的な経済成長」「包括的で強靱な社会開発」「平和と安定」の3本柱のもと、戦略のひとつに民間セクター主導の成長が掲げられている。産業界のニーズにマッチした人材育成への取り組みは重要なアプローチのひとつと位置付けられている。</p>

	社会(など)の変化はあったか？	スーダンの経済、産業開発、職業訓練に係る政策に大きな変化が生じたか？	MoHRDLは TVET 政策案の承認に向けて協議を進めており、同政策が施行されることで、SCVTA と National Council for Technical and Technological Education との連携が促進され、TVET システムの構築が進むことが期待される。
	スーダンの経済、産業開発、職業訓練に係る政策に大きな変化が生じたか？	スーダンの経済状況に伴う大きな変化が生じたか？	2011年7月の南スーダン独立後、スーダンは油田の75%を失ったことにより国家収入は激減し、輸出額は96億9,400万SDG(2011年)から45億4,800万SDG(2012年)まで減少した。その結果、Real GDPは2011年の2.7%から、2012年の-0.6%まで低下した。スーダン政府は緊縮財政政策を施行し、2013年の第1四半期の支出額は67億SDGに抑えられている。外貨の損失から、スーダンポンド安が進み、国内ガソリン価格および輸入品価格の上昇により、2012年のインフレ率は上昇し、36%から47%を推移している。失業率は20%と至って高い状況である。今後の南北和平プロセスの状況により、社会経済状況が大きく左右される。
	社会状況での大きな変化が生じたか？	社会状況での大きな変化が生じたか？	<ul style="list-style-type: none"> 南スーダン独立に伴い、多くの南部出身の人々が北部を離れ南スーダンに帰還した。 物価の上昇により一般市民の生活に影響が出ている。
	プロジェクト目標は達成されているか？	プロジェクト目標指標の達成状況	<ul style="list-style-type: none"> 上述の「実績の検証」とおり、プロジェクト目標指標の多くが既に達成されている。 プロジェクト目標指標のうち就業率に係る指標は、達成見込みが低いが、外部要因による影響により増減することから、この指標は参考情報とする。 上述の「実績の検証」とおり、成果指標は概ね達成されている。
	成果は達成されているか？	成果指標の達成状況	<ul style="list-style-type: none"> SCVTAの職業訓練センター支援機能(成果1)および各種職業訓練プロバイダー支援機能(成果2)を強化した事によって、その職業訓練統括能力強化というプロジェクト目標の達成に貢献しており、論理的整合性が高い。
	因果関係	社会および労働市場のニーズを踏まえたSCVTAの職業訓練統括能力が強化されたのはアウトプット達成によって引き起こされたか？	<ul style="list-style-type: none"> 各関係機関との連携を通じ、SCVTAは職業訓練分野の関係者間の情報や専門性の共有を図り、社会的弱者を対象とした訓練計画の策定や実施、民間企業のリソース支援による訓練コースなど、より質の高い訓練活動を実施が可能になった。 職業訓練フォーラムや訓練プロバイダー会議の調整を通じ、SCVTAは草の根レベルへの支援の拡大、関係組織間のコミュニケーションの活性化が実現した。
	プロジェクト目標の達成を阻害する要因はあったか？	これまでの活動の進捗および成果の達成状況からプロジェクト目標を阻害する要因があったか？あった場合のプロジェクトの対応は？	<ul style="list-style-type: none"> 2011年のMoFNEからSCVTAに対する運営予算の拠出がなかったことから、2011年に計画されていた短期モデルコースの実施が困難となり、2012年に延期された。更に、2012年の予算拠出の遅延により長期課程カリキュラム改訂作業にも影響を及ぼした。不安定な財務状況下プロジェクト活動計画の実施は阻害される結果となった。 プロジェクト開始当初、アウトプット2では「除隊兵士」を対象グループとした職業訓練プロバイダーへの支援を計画していたことから、2011年7月に除隊兵士の多くが居住している青ナイル州と南コルドフアンが対象地域として加わった。しかし、2011年後半に同地域での紛争が激化し、多くの援助機関が同地域から撤退し事業を中断することになった。本プロジェクトチームも現地に渡航して活動を遂行することが不可能となったことから、アウトプット2の活動に限り、当初の業務計画の通り実施することができなくなった。
	成果からプロジェクト目標に至るまでの外部条件は、現時点において正しいか？	SCVTAのスタッフが継続的に在籍したか？	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト期間を通じ、SCVTAのスタッフは継続的に在籍していた。 SCVTAは若手世代への技術移転を行うために85名の新規採用(SCVTA傘下5カ所のVTCへ配置)プロセスを進めている。

	JICA の他のス キームとの連 携、他援助機関 の案件との協力 によるプロジェ クト目標達成に 向けた相乗効 果はあったか？	<ul style="list-style-type: none"> ・「ダルフール及び暫定統治地域人材育成プロジェクト」 ・「カッサラ州基本行政サービス向上による復興支援プロジェクト」 ・JOCV ・研修事業 ・他機関プロジェクト等 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ダルフール及び暫定統治地域人材育成プロジェクト」、「カッサラ州基本行政サービス向上による復興支援プロジェクト」との連携により、SCVTA は各種研修の実施(第三国研修、本邦研修含む)、情報共有、州立 VTC への技術的助言を行い、SCVTA を主体とした地方 VTC への支援機能の強化が図られた。 ・職業訓練分野の JOCV 派遣実績は述べ 6 名(溶接 1 名、自動車整備 3 名、電気・電子設備 1 名、家政 1 名)。2013 年 9 月時点で本プロジェクト期間中に SCVTA および K2VTC 派遣された JOCV は 4 名。SCVTA の VTC 支援機能強化との相乗効果が発現している。 ・ SCVTA は VIS(イタリア系 NGO)からの要請で同 NGO が支援するドン・ボスコ職業訓練校(オペイド、ハルツーム)、およびオペイド VTC (コルタガ)の 51 名の指導員研修を実施した。
効果性	<p>成果は達成されたか？</p> <p>2つのアウトプットはそれぞれ達成されたか？</p> <p>日本側投入は適切だったか？</p> <p>スーダン側投入は適切だったか？</p> <p>予算規模は適切だったか？</p> <p>成果を産出するために十分な活</p>	<p>専門分野が多岐にわたるなか、3年間という比較的短いプロジェクト期間の下、設定された 2 つのアウトプットは着実に産出されている。</p> <p>日本人専門家は通時的適切な分野への派遣が実施されている。機材および現地業務費の投入、本邦研修および第三国研修(エジプト)も計画通り実施されている。</p> <p>供与機材の活用に加え、モデルサイトである K2VTC の改修工事(床かさ上げ、指導員室・工具室整備、会議室改修、女性用・障害者用トイレ設置)により、効果的な訓練・機材管理ができるようになった。</p> <p>適切であった。SCVTA はプロジェクト実施に必要な専門分野に従い、専門家とともに活動を実施すべく C/P を配置した。カリキュラム開発活動、TOT、短期モデルコースの計画および実施にモニタリングにあたっては、VTC の指導員達の活発な参加によって進められた。</p> <p>SCVTA と K2VTC に各一部屋ずつプロジェクト事務所として提供され、活用された。</p> <p>2011 年にはプロジェクト活動運営資金の予算が MoFNE より拠出されなかったことから、短期モデルコースを 2012 年に延期し実施することになった。しかし継続的な SCVTA の努力により MoHRDL および MoFNE の職業訓練の重要性の理解が深まり、2012 年末より MoFNE から SCVTA への運営資金の月額拠出率が申請額の約 80%に増加し(50%から)、SCVTA が負担すべきプロジェクトに係る現地費用も支払われるようになった。更に、2013 年は従弟訓練課程の国家試験の運営管理費として 20 万 SDG(約 447 万 6,000 円)が MoFNE より SCVTA に拠出された。拠出額が増加している一方、MoFNE からの拠出のタイミングと申請額に対する拠出率は安定性に欠ける状況である。</p> <p>他職業訓練案件での予算規模・コストと比較して、適切であると言える。</p> <p>・SCVTA は専門家の助言にもとづき、VTC 統括機能を更に強化する為に、プロジェクト活動計画には含まれていなかった、訓練生のための就業支援室を K2VTC に設置した。</p>	

			<p>以下のとおりより効率的かつ効果的なアプローチがとられた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第三国研修は他国の職業訓練事業(エジプト、ヨルダン、ウガンダ)を比較し、言語、費用、収容から効率性と有効性を判断し、エジプトで実施した。 ・モデルサイトで実施した指導員訓練、第三国研修、本邦研修へ地方のVTCからの参加したことにより、SCVTAはより効率的に地方のVTCへ訓練機会を提供できた。 ・訓練プロバイダー会議を通じ、紛争の影響を受けた人々と社会的弱者を対象とした職業訓練の課題とニーズに関し、参加者が一堂に集まり意見、情報交換ができてきた。 ・2013年に北コルドファン州の治安の悪化により、現地渡航が制限され、オベイドVTCに対する指導員訓練コースの開催支援が、一時困難となった際には、SCVTAはこれまで開発したカリキュラムや教材をパッケージ化する作業を進め、効率的な対応策をとった。 ・本プロジェクトと同時期に実施されていた「ダルフル及び暫定統治三地域人材育成プロジェクト」、「カッサラ州基本行政サービス向上による復興支援プロジェクト」の職業訓練分野における連携により、本邦研修等を実施し、SCVTA、SCVTA傘下のVTCに加え、州立VTC、ダルフルの技術学校間のコミュニケーションの活性化に繋がった。SCVTAは州政府のVTCより、訓練コースの開発(女性開発分野)に係る、技術支援の要請を受けている。 ・2012年8月よりプロジェクトは職業訓練フォーラムを継続して実施(2012年3回、2013年3回)した。同フォーラムでは職業訓練分野の事業を展開している他援助機関も招待し、関係者が職業訓練に関する課題や教訓を共有する場となった。また民間セクターとの連携による職業訓練システムの強化を図るために何が求められているか等、活発な議論が交わされた。 ・成果2に関し、SCVTAは訓練プロバイダー会議を通じ、スーダン国内のNGO、イタリヤ系NGO、民間企業との連携が促進した。SCVTAは関係者との連携により、様々なアプローチを活用した異なる社会的弱者グループに対する訓練機会の可能性を拡大した。 ・SCVTAのカウンターパートは本プロジェクトの活動への積極的な参加を通じ、「業務に対して自信が付き、やる気も高まった」と述べており、上司からも評価されている。自身のスキル向上とSCVTAの組織としての機能強化を目指したいと意気込んでいる。SCVTA職員員の行動変容はVTCレベルでも確認されており、SCVTAとVTC間のコミュニケーションが活性化されたと評価されている。 ・成果1については、2011年にMoFNEによるSCVTAへの事業運営費の拠出がなかったことから、SCVTAは短期モデルコースの活動費を捻出できなかった。また、2012年のMoFNEからの予算拠出の遅延により、長期課程カリキュラム改訂作業も影響を受けた。その後SCVTAの説明努力により2012年12月末にMoFNEからSCVTAへの事業運営費の予算が拠出されるようになった。 ・成果2については2011年7月に除隊兵士の多くが居住する南コルドファン州、青ナイル州が本プロジェクトの対象地域に加わり、技術支援計画(訓練ニーズ把握、資機材等ハード整備に対する助言、訓練効果モニタリング等)が活動に追加された。2011年にニーズアセスメントを一部実施したが、治安の悪化に伴い、現地への渡航が不可能となった。同地域のVTC指導員、訓練プロバイダー指導員に対しては、ハルツームで実施する指導員訓練や、第三国研修等を通じ、研修機会を提供している。 ・VTC、訓練プロバイダー機関、民間企業はプロジェクト活動(TOT、モデルコース、訓練プロバイダー会議、追跡調査)に加え職業訓練フォーラムの取り組みに対し大変協力的である。
<p>成果が出るまでのプロセスはどのようなものであったか？ 同じ成果を出すのに、より効率的/効果的な活動はなかったか？</p>	<p>過去の事業によって供与された施設設備の活用など。 ・「ダルフル及び暫定統治地域人材育成プロジェクト」、「カッサラ州基本行政サービス向上による復興支援プロジェクト」との連携による相乗効果 ・他ドナーとの連携による相乗効果</p>	<p>成果達成を阻害した要因はあるか。あった場合、その阻害要因に対してプロジェクトはどのような対応をしたか？</p>	<p>「実績の検証」の項で述べたとおり、上位目標指標の3つのうち2つ(指標1と指標3)は、プロジェクト期間終了から3年後にほぼ達成される見込みである。 ・指標2に関し、訓練修了生の雇用率を職業訓練システムの強化だけによって上昇させることは困難であり、上位目標の達成を表す直接的な指標とは言い難い。従って、指標2は参考情報としたい。</p>
<p>活動から成果にいたるまでの外部条件は、現時点においても正しいか？</p>	<p>上位目標は達成の見込みか？</p>	<p>ステークホルダーはプロジェクトと連携したか？</p>	<p>・本プロジェクトを通じて少なくとも890名以上の直接裨益者が輩出されるか？(指標1) ・訓練修了生の就職率が75%以上となるか？(指標2) ・訓練修了生の収入が訓練前と比較して増加するか？(指標3)</p>
<p>インパクト(予測)</p>			

	<p>上位目標を達成するための取り組みが行われているか。または取り組みを行うための計画がなされているか？</p>	<p>MoFNE は将来も SCVTA に対し K2VTC、その他 SCVTA 傘下職業訓練プログラムの活動における予算的、制度的な措置を講じる可能性はあるか？</p>	<p>・MoHRDL は地方における職業訓練整備の方針を打ち出し、民間との連携による実現を目指している。 ・上述の「実施プロセス」とおり、SCVTA は SCVTA 傘下の VTC 指導員として 85 名の新規採用を国家雇用委員会 (National Recruitment Commission) に要請し、2013 年 9 月中にも公募を予定している。</p>
<p>因果関係</p>	<p>上位目標とプロジェクト目標は乖離していないか？</p>	<p>上位目標とプロジェクト目標は乖離していないか？</p>	<p>・「社会および労働市場のニーズを踏まえた SCVTA の職業訓練統括機能が強化される」→「職業訓練システムが強化され、訓練修了生の就業機会が拡大する」という論理自体は有効であるが、SCVTA と VTC による訓練生に対する就業支援の強化が求められている。SCVTA は既に就業支援室を K2VTC に設置しており、SCVTA と K2VTC は SCVTA 傘下の他の 4 つの VTC についても、各 VTC において就業支援室を設置し、民間セクターとのネットワークを構築する機能を強化することを目指している。各 VTC の現職の In-plant training officer を活用し、就業支援の機能を図る予定である。SCVTA が就業支援サービスを強化する努力を継続し、卒業生の雇用率と収入機会の向上に資することが期待される。</p>
	<p>プロジェクト目標から上位目標に至るまでの外部条件は、現時点においても正しいか。外部条件の影響はあったか？</p>	<p>プロジェクト目標から上位目標に至るまでの外部条件は、現時点においても正しいか。外部条件の影響はあったか？</p>	<p>・南コルドファン、青ナイル州、ダルフル州の情勢不安により同地域の紛争の影響を受けた人々や社会的弱者の生活は影響を受けている。 ・スーダン政府の財政は 2011 年の南スーダン独立により石油収入が減少し、南北和平プロセスの動向も影響し経済状況は不安定である。 ・SCVTA の若手人材不足は、現在のシニアレベルの職員からの技術移転を行う上で、阻害要因となる。これに対し、SCVTA は VTC 指導員の新規採用プロセスを進め、VTC より指導員経験者を SCVTA のアシスタントマネージャーレベルへ異動し増員する計画である。</p>
<p>上位目標の達成を阻害する要因はあるか？</p>	<p>政策、制度面、予算、財政面、組織面での阻害要因があるか？</p>	<p>政策、制度面、予算、財政面、組織面での阻害要因があるか？</p>	<p>・MoFNE の現行の制度 (2008 年から) により VTC はその収入を全て MoFNE へ納めることになっており、VTC における運営維持管理費の適切な拠出が困難となっただけでなく、指導員レベルのモチベーションの低下を招いた。これに対し、2013 年に MoHRDL 大臣は VTC における収入向上活動を促進することで、VTC による職業訓練を活性化させる方針を打ち出しており、終了時評価調査団による大臣への聞き取りでも確認された。 ・SCVTA の若手人材不足は、現在のシニアレベルの職員からの技術移転を行う上で、阻害要因となる。これに対し、上述のとおり SCVTA は VTC 指導員の新規採用プロセスを進めている。</p>
<p>上位目標以外の波及効果</p>	<p>ジェンダー、人権、貧富など社会的側面への影響</p>	<p>ジェンダー、人権、貧富など社会的側面への影響</p>	<p>・社会的弱者への職業訓練機会の拡大 SCVTA は本プロジェクトを通じ、社会的弱者を対象グループとする訓練プログラムの開発し、実施した。本プロジェクトのモデルサイトの改修工事 (各学科室の設置、障害者用スロープ付きトイレ、女性トイレ、会議室) が行われ、障害者や女性にとってもアクセスしやすい訓練環境に改善された。その結果、指導員訓練や短期モデルコースを通じ、これまで職業訓練機会へのアクセスが限られていた社会的弱者が、改修された施設においてマーケットニーズに焦点を置いた訓練を受けられるようになった。 これらの訓練に参加した訓練プログラムの指導員は、新たに習得した指導方法および食品加工、縫製等のスキルを活かし、提供された教材とカリキュラムを用いて、身体障害者や貧困地域のコミュニティを対象グループとした、現金収入向上のための訓練を実施している。 ・2013 年に入り、SCVTA は様々な援助機関および企業から職業訓練の提供に係る要請を受けるようになった。SCVTA は VTC と連携し、これらの要請に積極的に対応する方針であり、SCVTA と K2VTC の職業訓練運営管理および実施に係る評判が上がったことによるプロジェクトの波及効果の現れである。</p>

	<p>技術面での変革による影響</p> <p>SCVTA 職員、K2VTC 職員、その他職業訓練プロバイダー職員以外に成果が波及する可能性があるか？波及する可能性がある場合、どの組織・団体を通じ、どのように波及することが予想されるか？</p>	<p>・モデルサイトで実施されたプロジェクト活動の効果、および本邦研修と第三国研修(エジプト)による研修効果の発現が参加者の VTC において確認された(5S、カイゼンなど)。加えて、本プロジェクトによる包括的な活動を通じ、周囲の同僚や訓練生の態度にも正のインパクトが発現していることが確認された。</p> <p>・ SCVTA および VTC 指導員は訓練実施後の訓練生追跡調査に実際に参加し、専門家の指導の下、どのように訓練生を追跡し、訓練効果を確認するか等、実用的な知識とスキルを習得した。更に、調査結果を分析し、次の訓練計画に反映させるといふ PDCA サイクルを実行した。</p> <p>・2013 年 9 月時点で、SCVTA は他機関、団体、企業から以下の要請を受けており、計画が実行に移されれば、多様な波及効果が見込まれる。</p> <p>・UNDP-DDR からの依頼では、除隊兵士に対する職業訓練の実施であり、本プロジェクトのモデルサイトのモデルサイトで実施する方向である。</p> <p>・SCVTA は UNDP よりダルフール地域の技術学校への食品加工訓練コースの依頼が入り、同分野の指導員を現地に派遣し、訓練を実施することを検討している。</p> <p>・リビア政府からの要請はリビア人訓練生の受け入れの為に訓練パッケージの提供であり、SCVTA は開発したカリキュラムパッケージ案の提出を控えていた。サウジアラビア企業からの要請内容は 100 名の技能者をスーダン国内の自動車ディーラーの工場に訓練を実施し、その後、サウジアラビアへ派遣するという内容で、計画段階である。</p> <p>・National Electricity Corporation(国営配電会社)からの要請は太陽光発電の技能者育成のために、同企業が VTC 設備の改修を支援し、30 名の VTC 修了生と 12 名の指導員の訓練を行うという内容であり、契約締結に向け準備中である。</p> <p>・High Level Academy on Aviation から航空機の組み立てと修繕のスペシャリストとして SCVTA の 50 名の訓練生を養成するという引き合いが来ている。</p>
<p>政策・制度面</p>	<p>その他のプラス、マイナスの影響</p> <p>関連規制、法制度は整備されているか？整備される予定か？</p>	<p>負のインパクトは確認されていない。</p> <p>・「妥当性」の項で述べた通り、スーダン側の複数の政策文書において職業訓練をおとした産業人材育成の重要性が強調されている。</p> <p>・SCVTA は TVET 政策の策定、および社会的弱者の社会包摂を促進する障害者政策の策定に向けた協議に参画しており、今後、これらの政策が策定され、施行されれば、社会及び労働市場のニーズを踏まえた SCVTA の職業訓練能力が強化されると見込まれる。</p> <p>・自動車科および電気科の改訂長期課程カリキュラム(応用訓練)は SCVTA により評議会会議(Council Meeting)にて承認される方向である。基礎訓練は 2013 年 9 月の新学期より SCVTA 傘下の VTC にて導入を開始した。</p>
<p>組織・財政面</p>	<p>本技プロ終了後、本技プロにより導入されたモデルコース、カリキュラム、教材を適用した、職業訓練システム整備の拡大に対する産業人材育成支援の取り組みが担保されているか？</p> <p>協力終了後も効果をあげていくための活動を実施するに足る組織能力はあるか(人材配置、意思決定プロセスなど)？</p>	<p>・「実施プロセスの検証」の項で述べたとおり、SCVTA は 85 名の指導員の採用を予定しており、更に、ハルツームだけでなく地方を拠点とした公的および民間 VTC への支援機能を強化すべく、新たな局(General Directorate for VTC)の設置申請を MoHRDL へ提出している。今後、これらのプロセスおよび計画が実現した際には、SCVTA が新たな人材と機能を有効活用することが求められる。SCVTA 組織が新局を設置の上、VTC への機能を活性化させるには、経験を積んだ職員および指導員による適切かつ継続的な技術移転が新たな人材に対し実施されることが前提条件であることから、ある程度の時間を要すると推察される。</p> <p>・SCVTA の C/P はプロジェクト活動への活発な参加と専門家による技術指導により、自信を高め、自身の業務に対するモチベーションが高まったと述べている。更なる自己スキルの向上と SCVTA の組織機能の強化への意気込みも高い。</p> <p>・現行の訓練コースおよびプロジェクトにより新たに導入された活動の運営費用を確保することは、財政面での持続性を担保する上で SCVTA が継続的に取り組まなくてはならない課題である。加えて、施設機械の維持管理に係る予算も SCVTA と VTC によって確保されることが求められている。</p> <p>・「実施プロセスの検証」の項で述べたとおり、MoFNE からの SCVTA への予算の拠出額は特に 2012 年 12 月末から増加している。従って、</p>
<p>持続性 (見込み)</p>		

			<p>SCVTAは必要な予算を計画、申請、交渉する能力を向上させたと判断できる。SCVTAはプロジェクトにより導入された活動を盛り込む形で2014年の年間計画を策定し、財務経財省へ必要予算を申請する予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SCVTAはプロジェクトにより紹介されたカリキュラム開発手法、各種ガイドライン、指導員訓練やモデルコースの指導教材を活用し、職業訓練の運営管理に係る能力を強化してきた。 ・SCVTAは追跡調査を継続する意向があり、Department of Planning & Developmentが調査の実施、分析、および他部局への結果の情報共有を図り、職業訓練マネージメントへ調査結果を反映している。 ・本プロジェクトを通じ、K2VTCの全学科にコンピュータが設置され、効率的な機材インベントリが整備され、破損した機材の破棄、修理の判断基準などが設定され、K2VTCにおける機材管理体制は確立しつつある。しかし、K2VTCにおいて確立された体制が機能し、技能訓練に必要な機材が継続使用されるには、MoFNEからの機材維持予算を確保し、またSCVTAによる自己財源の確保が前提条件である。 ・プロジェクトを通じて訓練管理手法に係る様々なマニュアルやガイドラインが開発された。SCVTAはこれらのを継続して活用する予定である。 ・「実施プロセスの検証」の項で述べたとおり、SCVTAは85名のVTC指導員の新規採用を進めると同時に、約10名の経験を積んだ40歳未満の指導員をVTCからSCVTAへ異動させる予定である。職位はアシスタントマネージャーであり、カリキュラム開発、試験、技能検定、スキルマネージメント、就業支援、統計などに関するSCVTAの各部局へ配置し、シニアレベルの職員とともに業務を行う。SCVTAは更に、州立、民間VTCを含む全VTCへの支援機能を強化する為に、General Directorate for VTCsを新たに設置すべく、MoHRDLへ申請した。この新設される部局にも経験を積んだ指導員を配置予定である。 ・SCVTAにとって社会的弱者を訓練対象とした職業訓練を計画し、運営管理するのは初めての試みであった。終了時評価調査のインタビューを通じ、多くのSCVTA職員が、一連の取り組みによって社会的弱者への職業訓練に関する知識とスキルを習得することができ、誇りに感じていると述べていた。 ・SCVTAにはUNDPを始めとする他援助機関より除隊兵士やIDPなど紛争を影響を受けた人々に対する職業訓練の要請や、障害者を対象にした職業訓練の要請が入り、VTCとともに要請に対応していることから、今後も継続的に、社会的弱者に配慮した取り組みが継続されると推察される。 ・外部条件の悪化が持続性の阻害要因として危惧される。(経済の停滞による職業訓練スレークホルダーの財政力の圧迫。紛争影響地域での情勢不安の継続。)
技術面	プロジェクトで導入した技術及びシステム(訓練システム、カリキュラム、教材など)が今後とも定着していくか？	<p>これまでプロジェクトで投入した資機材がプロジェクト終了後も適切に管理されるか？</p> <p>職業訓練システムの普及体制及び他機関、地方への知識・技術普及の現状と今後の方針は？</p>	
社会・文化・環境面		女性、貧困層、社会的弱者、環境面への配慮が今後とも持続的になされるか？	
	持続性を阻害するその他の要因はあるか		

5. 主要面談者一覧

1. スーダン側関係者

職業・徒弟訓練評議会 (Supreme Council for Vocational Training and Apprenticeship: SCVTA)

Mr. Mustafa Elradi Ahmed H.	事務局長／プロジェクトディレクター
Mr. Ismeil al-Azehari al-Shekh	技術部長
Mr. Elhadi Gamer Elshafie	計画開発部長
Mr. Abdelaziz alhesain Elbashir	技能検定部長
Mr. Abdelwali Mahamed Babiker	指導員・監督者研修センター所長／プロジェクトマネージャー
Mr. Neyazi Khleel Mohamed Salih	技術検定課長
Mr. Siddig Hamdan Somi	試験課長
Mr. Musa Yahaya Abdulrhaman	カリキュラム開発・技術ガイダンス課長
Ms. Amel Mohamed Eisa	開発課長代理
Ms. Zubaida Elsadig Fadul	計画課長代理
Ms. Houaida Hussein Mahmoud	情報リサーチ課長
Ms. Omima Musa Abdalla	カリキュラム開発・技術ガイダンス課長補佐
Mr. Mudathir Abbas	指導員・監督者研修センター副所長

ハルツーム 2 職業訓練センター (Khartoum 2 Vocational Training Center)

Mr. Hussein Bala Ahamed	校長
Mr. Salah Hassan Balal	校長補佐
Mr. Elteгани Ahmed Elhassan	総務課長補佐
Mr. Abubaker Ahmed Abdellateef	産業統括
Mr. Ahmed Mukhtar Al-Tahir	冷凍空調科主任
Mr. Essam Bakry	自動車電装科主任
Mr. Abdelaziz Omer Mohamed	木工科主任
Ms. Hind Isa	電子科主任
Ms. Amal Kamaldeen Ali	ガソリン自動車整備科主任
Mr. Sefeldeen Hassan Al-Tahir	電気科主任
Mr. Abdel Fatah Osman	機械加工科主任
Mr. Mohammed	仕上げ保全科副主任
Mr. Mohammed Naser Ali	製図 IT 科主任
Mr. Mohammed Mohammed Atik	ディーゼル自動車科副主任
Mr. Motasim Abdel Fatah	板金溶接科副主任
Mr. Bushra Mohamed Ahmed	ガソリン自動車整備科指導員
Mr. Nasreldeen Abdalla Ahmed Abuelhassan	機械加工科指導員
Mr. Anuwal Mohamed Ahmed	冷凍空調科指導員

フレンドシップ (オムドゥルマン) 職業訓練センター (Friendship – Omdurman VTC)

Mr. Salim Imam	校長
Mr. Matasim Hassan	校長補佐
Mr. Khaleed Mohamed Elsaid Slam	校長補佐
Mr. Kamaleldeen Abdelrahman Ali	校長補佐
Mr. Sadig Abdulhadi Yahaya	ディーゼル自動車整備科主任
Mr. Nasreldeen Bahaaldeen	電気科主任
Mr. Mubarak Abdalla Malik Elsidiry	配管衛生設備科主任
Ms. Aida Ali Abdulwahid	女性開発活動科主任
Ms. Suad Yousif Ali	電気科指導員
Ms. Hana Hassan Osman Mohamed	女性開発活動科指導員

スーダニーズ・コリア職業訓練センター (Sudanese Korea VTC)

Mr. Mohamed Abdulwaha	校長
Mr. Salaheldeen Musa Elbasheer	校長補佐
Mr. Gourashi Abdel Whab Abdalla	技能検定課長補佐
Ms. Nuha Ibrahim Ali	女性開発活動科指導員
Ms. Fryal Mohyeldin	女性開発活動科指導員

ハルツーム・ノース職業訓練センター (Khartoum North VTC)

Mr. Abdel Aziz ElSadig	校長
Mr. Ibrahim Mudawi	校長補佐
Mr. Mirgani Osman Abdalla	校長補佐
Mr. Mahgoob Modathir Frah Taha	電気科主任
Mr. Mohamed Abdalla Oner Gasim	自動車整備科主任
Mr. Gamal Abdelnasir Mohamed Yousif Ali	自動車整備科指導員
Mr. Abubakr Ismail Mursal Adam	自動車整備科指導員
Ms. Salma Abdelmajid	電気科指導員
Mr. Hamdy Abdelhammed Ahmed Abdalsalam	機械加工科指導員
Ms. Asma Gurashi Musa	電気科指導員

ハルツーム3職業訓練センター (Khartoum 3 VTC)

Mr. Eltayib Mohamed	校長
Ms. Safia Abdo Mabzoub Elbur	校長補佐
Mr. Gusmalla Abdulhadi Mansoor	電気科主任
Mr. Kamal Mohamed Ebrahim Elnatig	機械加工科指導員

人的資源開発・労働省 (Ministry of Human Resources Development and Labor)

Ms. Ishraga Sayed Mahmoud	大臣
---------------------------	----

財務・国家経済省 (Ministry of Finance & National Economy)

Mr. Ahmed Elsharif Mohamed	政策・計画・戦略局貧困対策部長
----------------------------	-----------------

スーダン全国身体障害者組合 (Sudanese National Union for Physical Disabled)

Mr. ElKhwael Ibrahim	全国組合長
Ms. Khalid Edriss	ハルツーム州組合長
Mr. Abdalla Hassan Alawad	ハルツーム州支部超
Ms. Elham Ibrahim Ali	障害者女性組合 (TOT 参加者)
Mr. Abdo Mustafa Abdo	障害者スポーツ連合長
Ms. Amira Kara Abdel Alhalem	メディア・外国機関渉外

スーダン全国女性組合 (Sudanese Women General Union)

Ms. Aisha Alnoor Alhassan	訓練事務局書記官
Ms. Wadad Mohamed Khai	訓練事務局書記官
Ms. Ebthal Aleash Mustafa	農業エンジニア (TOT 参加者)
Ms. Asia Maccari Ahmed	情報、リサーチ、統計部
Ms. Nuha Elnager	訓練事務局書記官
Ms. Nuha Abbas	訓練事務局

アル・ラジャアセンター (Al Rajaa Center for Education)

Ms. Egbal Mohmed Abass	Family & Child's Association 代表
Ms. Gamar Eisa Ada	事務長
Ms. Ahlam Bashir Crbara	プログラム担当

Ms. Afaf Yashin	指導員
Ms. Hind Hoash	指導員
Ms. Naglaa Abdrilahman	指導員
Ms. Suaad Algaghr Ahmed	指導員

オムドゥルマン市女性組合 (Omdurman Women's Union)

Ms. Eiman	組合長
Ms. Afaf	指導員 (TOT 参加者)
Ms. Gamaria	指導員 (TOT 参加者)

SAYGA 製粉会社 (SAYGA, DAL Group)

Mr. Khalid Adam	研修事業部
Ms. Susan	顧客サービス
Ms. Samah Elsadig	研修マネージャー

コンピュータ・アカデミー (Computer Academy)

Mr. Urabi	コンピュータ指導員
-----------	-----------

2. 国際機関関係者

Volontariato Internazionale Per Lo Sviluppo (VIS)

Ms. Carlotta Nanni	スーダン事務所長
--------------------	----------

国際労働機関スーダン事務所 (International Labour Organization: ILO)

Ms. Suzan Elsadig Abdelslam	プログラムオフィサー
-----------------------------	------------

国際連合工業開発機関スーダン事務所 (United Nations Industrial Development Organization: UNIDO)

Mr. Khaled El Mekwad	スーダン事務所代表
Ms. Aaza Badri	プログラムオフィサー

国際連合開発計画 (United Nations Development Programme: UNDP)

Mr. Tomokazu Serizawa	危機予防・復興部コミュニティ安全・武器規制コーディネーター
-----------------------	-------------------------------

トルコ国際協力調整庁 (Turkish Cooperation and Coordination Agency: TIKA)

Mr. Yahya Acu	コーディネーター
---------------	----------

3. 日本側関係者

在スーダン日本大使館

堀江 良一	駐スーダン日本国特命全権大使
反町 将之	書記官

「北部スーダン職業訓練強化プロジェクト」専門家チーム

内海 幸雄	業務主任/訓練センター運営管理
露木 雅美	副業務主任/能力開発計画
柿栖 昇	訓練計画 2/カリキュラム開発
倉田 聡子	社会的弱者支援
宮森 和彦	技術指導/機材計画 I
坂本 実玲	業務調整/機材計画 II/研修管理
佐藤 和歌子	研修管理

JICA スーダン事務所

森 裕之	所長
今井 史夫	次長
加藤 久絵	企画調査員
岡田 一葉	インターン
Mr. Ibrahim	職業訓練分野インハウスコンサルタント

4. 質問票／電話インタビュー調査のみ**カッサラ州立カッサラ職業訓練センター (Kassala VTC, Kassala State)**

Mr. Hassan Makki	校長
------------------	----

北コルドファン州立オベイド職業訓練センター (El Obeid VTC, North Kordofan State)

Mr. Salah Omer Adam Ismail	校長
Mr. Yasin Mohamed Tahir Mohyeldeen	校長補佐
Mr. Adam Essa Ali Adam Elsafi	プログラムアシスタントディレクター
Mr. Abbas Magoob Koko Ali	自動車整備科主任

紅海州立ポートスーダン・テクニカルカレッジ (Port Sudan Technical College, Red Sea State)

Mr. Mubarak Alhag Abedalmuti Alhag	校長
------------------------------------	----

ゲジラ州立メダニ・テクニカルカレッジ (Medani Technical College – VTC, Gezira State)

Mr. Kamal Guma Bashir Elshaikh	校長
--------------------------------	----

南コルドファン州立カドグリ職業訓練センター (Kadogli VTC, South Kordofan State)

Mr. Musa Hassan Musa Kafi	電気科指導員
---------------------------	--------

在スーダン韓国大使館 (Embassy of the Republic of Korea to Sudan)

Mr. Kyoo Ho Lee	参事官
-----------------	-----

